

三菱電機空調冷熱総合管理システム [業務用]

形名

AE-200J

AE-50J

EW-50J

取扱説明書

統合管理ブラウザ操作編

もくじ	ページ
1章 概要	4
2章 管理者編	30
3章 テナント管理者編	145
4章 一般ユーザ編	201
5章 トラブルシューティング	235

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取扱説明書」は大切に保管してください。
- 添付別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」は大切に保管してください。
- お客様ご自身では据付けないでください。(安全や機能の確保ができません。)
- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

もくじ

	ページ		ページ
1 章 概要	4	2 章 管理者編	30
1. ご使用の前に	4	1. ホーム画面	30
1-1. はじめに	4	2. 使用方法	34
1-2. 本書の表記について	4	2-1. 監視／操作	34
1-3. おもな特長	5	2-1-1. 画面の遷移	34
1-4. 動作環境	8	2-1-2. アイコンの表示	35
2. 環境設定	11	2-1-3. 運転状態の監視	38
2-1. ライセンス	11	2-1-4. 操作対象の選択	45
2-2. システム設定	12	2-1-5. 詳細設定	50
2-3. ネットワーク設定	15	2-1-6. フィルターサイン積算時間 リセット	59
2-4. 監視パソコンの設定	18	2-1-7. 停止制御	60
3. 統合管理ブラウザへのログイン	23	2-2. エネルギー管理	62
3-1. PC・タブレットからログインする	23	2-2-1. エネルギー利用状況	62
3-2. スマートフォンからログインする	26	2-2-2. ランキング	76
4. 名称表示について	28	2-2-3. 目標値の確認	81
		2-2-4. ピークカット制御状況	83
		2-3. スケジュール設定	85
		2-3-1. スケジュール機能の設定例	85
		2-3-2. スケジュールによる起動方法 について	88
		2-3-3. 週間スケジュール設定	90
		2-3-4. 年間スケジュール設定	94
		2-3-5. 当日スケジュール設定	96
		2-3-6. スケジュール設定内容を 流用・コピーする	98
		2-4. お知らせ	100
		2-4-1. 異常発生中ユニット	100
		2-4-2. ユニット異常履歴	101
		2-4-3. 通信異常履歴	102
		2-4-4. フィルターサイン	103
		2-5. 設定	104
		2-5-1. 画面表示設定	105
		2-5-2. ユーザー管理	109
		2-5-3. 初期設定	113
		2-5-4. 機能設定	115
		2-5-5. 換気設定	115
		2-6. メンテナンス	115
		2-6-1. 異常メールの送信履歴	116
		2-6-2. 各種状態のモニタ	117
		2-6-3. 緊急停止解除	118
		2-6-4. 冷媒量点検サポート	119
		2-6-5. CSV出力	123
		2-6-6. 設定データバックアップ／ 設定データ読み込み	142
		2-6-7. AIスマート起動 学習リセット	144

	ページ
3章 テナント管理者編	145
1. 使用方法	148
1-1. 監視／操作	148
1-1-1. 画面の遷移	148
1-1-2. アイコンの表示	149
1-1-3. 運転状態の監視	151
1-1-4. 操作対象の選択	154
1-1-5. 詳細設定	158
1-1-6. 停止制御	167
1-2. エネルギー管理	168
1-2-1. エネルギー利用状況	169
1-2-2. ランキング	179
1-2-3. 目標値の確認	184
1-3. スケジュール設定	186
1-3-1. スケジュール機能の設定例	186
1-3-2. スケジュールによる起動方法 について	189
1-3-3. 週間スケジュール設定	191
1-3-4. 年間スケジュール設定	195
1-3-5. 当日スケジュール設定	198
1-3-6. スケジュール設定内容を 流用・コピーする	199
4章 一般ユーザ編	201
1. 使用方法 (PC・タブレット端末)	204
1-1. 監視／操作	204
1-1-1. 画面の遷移	204
1-1-2. アイコンの表示	204
1-1-3. 運転状態の監視	207
1-1-4. 操作対象の選択	209
1-1-5. 詳細設定	213
1-1-6. 停止制御	220
2. 使用方法 (スマートフォン)	222
2-1. 運転状態のモニタ	222
2-1-1. 全グループの運転状態の確認	222
2-1-2. アイコンの表示	223
2-1-3. 運転モード	223
2-1-4. 情報表示	224
2-2. 操作	225
2-2-1. 機器の操作を行う	225
2-2-2. 全グループ一括操作	233
2-2-3. 停止制御	234

	ページ
5章 トラブルシューティング	235
1. HTTPS (SSL) 接続する	238
1-1. Windows PC を使う場合	238
1-2. iOS 端末 (Safari) を使う場合	242
1-3. Android 端末 (Chrome) を使う場合	247
2. レイアウトが崩れる	249
2-1. Windows PC (Chrome) の場合	249
2-2. iOS 端末 (Safari) を使う場合	250
2-3. Android 端末 (Chrome) を使う場合	251
3. ログイン画面が開かない	252
3-1. ログイン先の AE-200J/EW-50J の IP アドレスの確認	252
3-2. ソフトウェアバージョン不一致	253
3-3. 統合管理設定していない	253
4. 監視・操作可能な空調機が 表示されない	254
4-1. 通信異常が発生している	254
4-2. 統合管理設定が 正しく設定されていない	255
5. タブレット端末で画面が切れる	256
添付・追加機能について	258

1. ご使用の前に

1-1. はじめに

本書では、AE-200J/AE-50J/EW-50Jに接続された空調機ユニットを統合管理ブラウザから状態監視／操作する手順について説明します。初期設定や機能設定については、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

お知らせ

- 統合管理ブラウザでは低温機器／除湿機の状態監視／操作はできません。
- 空冷ヒートポンプチャラー、業務用ヒートポンプ給湯機の状態監視／操作は、別冊の取扱説明書（空冷ヒートポンプチャラーDT-R 機能編、業務用ヒートポンプ給湯機編）を参照してください。

1-2. 本書の表記について

- 本書では、「外気処理ユニット (LGH-N**RDF*)」は「加熱加湿付ロスナイ」と呼びます。
- 本書で使用している画面イメージは、Windows10、Google Chrome、画面解像度 1600 × 1200 のディスプレイで表示されるものです。
- 本書に記載している表示／操作項目について、接続されている空調機種によっては表示されない／操作できない場合があります。

1-3. おもな特長

統合管理ブラウザのおもな特長は次のとおりです。

<監視・操作機能>

統合管理ブラウザを使用することで、40台の集中コントローラ AE-200J/AE-50J/EW-50J に接続された空調機を最大2000台まで監視・操作することができます。AE-200Jの液晶画面では最大200台の空調機を監視・操作を行うことができますが、統合管理ブラウザを使用することで全ての集中コントローラに接続された空調機を統合管理することができます。

また、フロアレイアウトの設定を行うことにより、空調機をレイアウト図上の任意の場所に表示させることで視認性を向上し、管理上の手間を大幅に減少させることができます。また、直感的な操作が可能です。

お知らせ

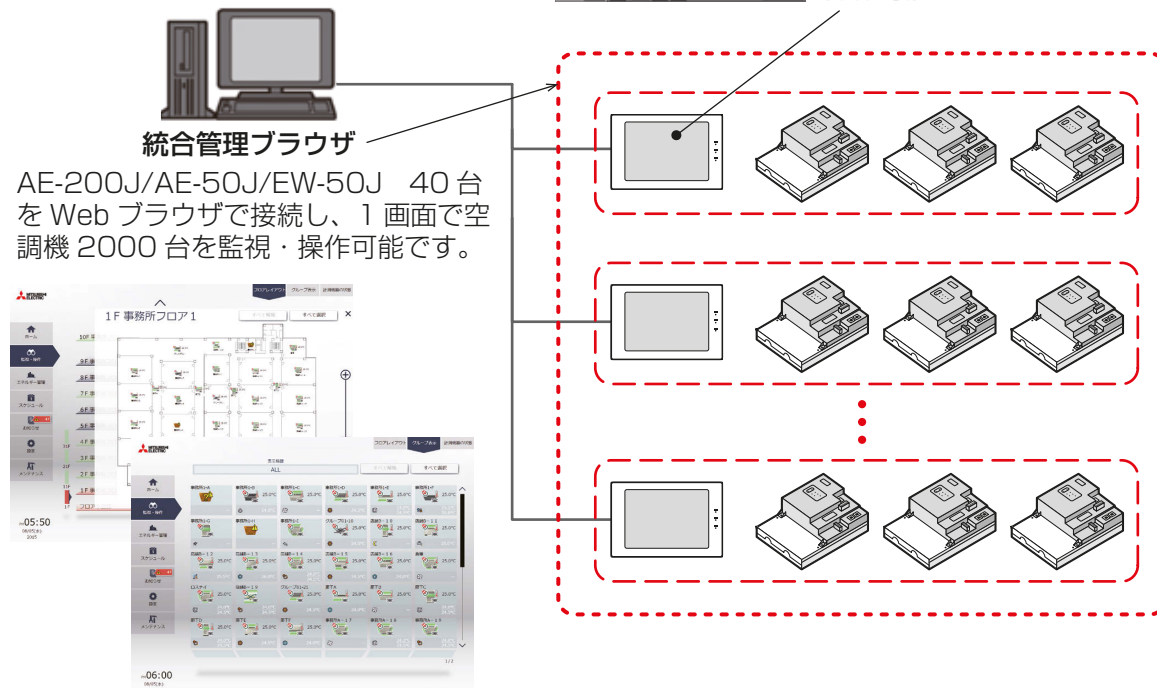
- ・2系統以上のAE-200Jを統合管理ブラウザで管理したい場合は、“統合管理WEBライセンス”が必要です。
- ・ライセンス登録はAE-200J/AE-50J/EW-50Jそれぞれに必要です。
- ・バージョンは全て同じにする必要があります。

統合管理ブラウザの管理範囲
AE-200J 液晶画面の管理範囲



AE-200J 液晶画面

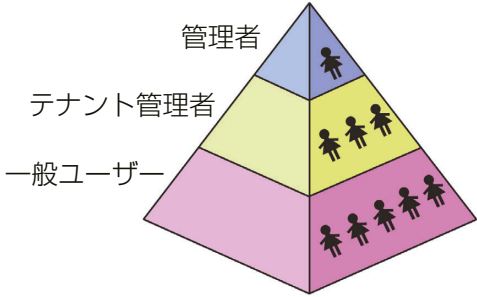
AE-200J に AE-50J/EW-50J を最大4台接続して AE-200J の液晶画面で空調機200台を監視・操作可能です。



<多数の監視／操作端末>

集中コントローラと無線LANルータを接続すれば、タブレット端末、スマートフォンを使って空調機器の監視／操作することができます。

一般ユーザーはPC、タブレット端末に加えてスマートフォンも使用することができます。



ユーザー	PC	タブレット	スマートフォン
管理者	レ	レ	ー
テナント管理者	レ	レ	ー
一般ユーザー	レ	レ	レ

お知らせ

- ・タブレット端末を使用する場合、横画面でご使用ください。
横・縦を切り替えた場合、レイアウトが崩れることがあります。
レイアウトが崩れた場合、再読み込みを行ってください。

<ユーザー管理>

全ての空調機を管理することのできる管理者に加えて、特定の空調機を管理するテナント管理者、監視・操作のみ行うことができる一般ユーザーを設定することができます。ユーザーごとに利用可能な機能が異なりますので、ご要望に合わせたユーザー管理を行うことができます。

お知らせ

- ・統合管理ブラウザを同時に接続可能なユーザー数は50ユーザーです。50人が統合管理ブラウザを使用している間は、51人目は接続することができません。
- ・ユーザーによる利用可能な機能一覧
ログインするユーザーにより、利用可能な機能が異なります。

ユーザー	設定可能なユーザー数
管理者	1
テナント管理者	200
一般ユーザー	2000

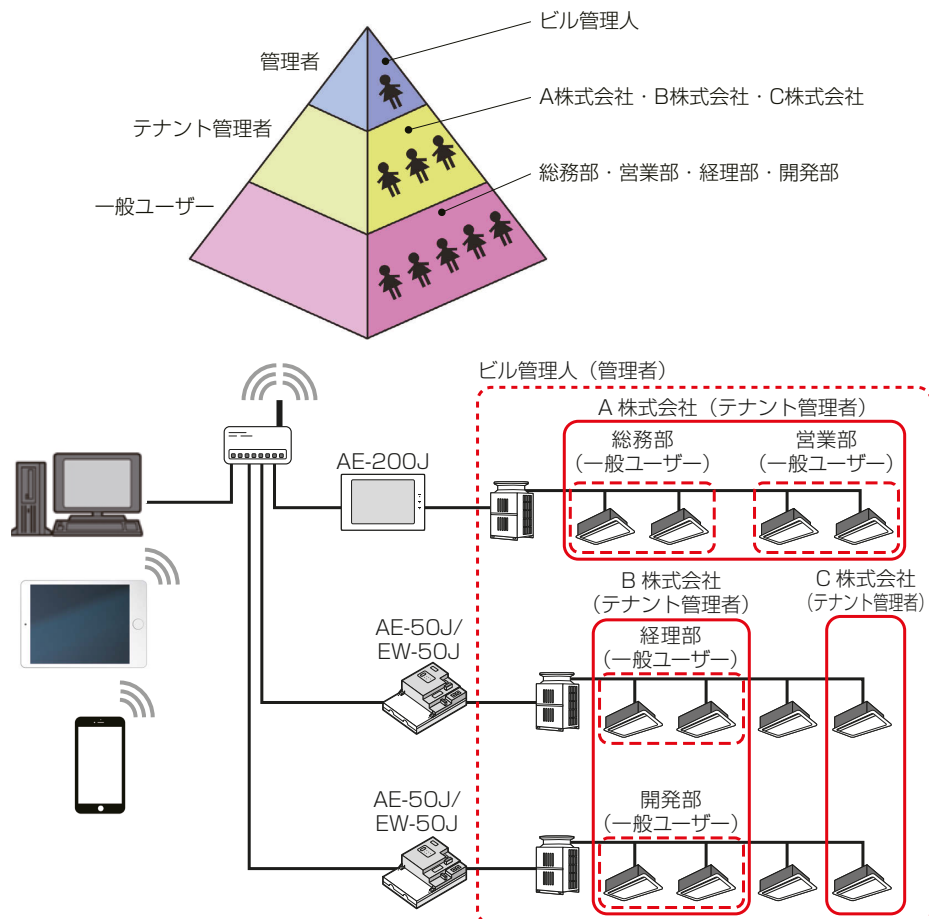
機能		ユーザーごとの利用可能な機能		
		管理者	テナント管理者	一般ユーザー
ホーム	フロアごとの運転状態表示／電力使用量／お知らせの表示	レ	ー	ー
監視・操作	フロアレイアウト表示	レ	ー	ー
	グループ一覧表示	レ	レ	レ
	計測機器の状態	レ	ー	ー
	詳細操作	レ	レ	レ
エネルギー管理	エネルギー利用状況	レ	レ	ー
	ランキング	レ	レ	ー
	目標値の確認	レ	レ	ー
	ピークカット制御状況	レ	ー	ー
スケジュール	スケジュール設定	レ	レ	ー
	週間スケジュール期間設定	レ	ー	ー
お知らせ	異常発生中ユニットの表示	レ	ー	ー
	ユニット異常履歴／通信異常履歴の表示	レ	ー	ー
	フィルターサイン表示	レ	ー	ー

ユーザーごとの利用可能な機能		レ：利用可能な機能		
機能		管理者	テナント 管理者	ユーザ ー一般
設定	画面表示設定	レ	—	—
	ユーザー管理	レ	—	—
	現在時刻の設定	レ	—	—
	ライセンス登録	レ	—	—
	メール設定	レ	—	—
	ピークカット設定	レ	—	—
	ET制御	レ	—	—
	アドバンストパワーセーブ設定	レ	—	—
	サーモOFF時送風設定	レ	—	—
	室外機スケジュール	レ	—	—
	設定温度範囲制限	レ	—	—
	ナイトモードスケジュール	レ	—	—
	外気温連動制御設定	レ	—	—
	セットバック制御設定	レ	—	—
	24時間換気	レ	—	—
	ナイトページ	レ	—	—
メンテナンス	異常メール送信履歴	レ	—	—
	室内機フリー接点のモニタ	レ	—	—
	緊急停止解除	レ	—	—
	冷媒量点検サポート	レ	—	—
	CSV出力	レ	—	—
	ユーティリティ	レ	—	—
	AIスマート起動 学習リセット	レ	—	—

※1 グレー背景の項目については、「取扱説明書 初期設定編」を参照ください。

・ユーザー設定例

下図のようにユーザーごとに管理する空調機グループを設定することができます。



<エネルギー管理機能>

空調機の電力使用量や運転時間、外気温度などエネルギー管理に関する状況をグラフに表示することができます。「現状の運用状態把握」、「省エネ効果の確認」をすることで、省エネ対策の検討、確認を行うことができます。また、消費電力が異常に大きいなど、「空調機の状態把握」をすることで、メンテナンス性を向上することができます。



<スケジュール設定機能>

空調機の運転／停止などの時間を設定してスケジュール運転することができます。曜日ごとに設定する週間スケジュール、祝日など特別な日に設定する年間スケジュールが設定可能です。また、当日のみスケジュール内容を変更することができます。



1-4. 動作環境

本統合管理ブラウザの動作確認をしたPC、タブレット端末、およびスマートフォンの対応OS、ブラウザ、機種を下記に示します。OS、ブラウザは最新バージョンのご利用を推奨します。

2022年2月時点

項目		要件
PC	CPU	1GHz以上 (推奨2GHz以上)
	メモリ	2GB以上
	画面解像度	1024×768以上 (推奨サイズ 1920×1080)

2022年2月時点

項目		要件
PC	OS・Java®実行環境	Microsoft® Windows® 11(64bit)※1 Microsoft® Windows® 10(64bit)※1 Microsoft® Windows® 8.1(64bit)※1 MacOS® Mojave 10.14(CSVダウンロードツールのみ動作保証外です。) ※ Java®実行環境(Oracle®社製 JavaまたはAdoptium Temurin11)が必要になります。 Oracle®社製 Java® SE 8 Java8(https://www.java.com/download/)および Adoptium Temurin11 (https://adoptium.net/?variant=openjdk11&jvmVariant=hotspot)で動作確認しています。 ※ Oracle®社製Javaのバージョンは、コントロールパネル内の“Java”にて確認できます。 ※ Adoptium Temurin11のバージョンは、コントロールパネル内のプログラムと機能にて確認できます。
	動作環境	Windows® 8.1、Windows® 10、Windows® 11の最低動作環境を満たしていること。
	ブラウザ※2	・ Microsoft® Edge® 96 ・ Google Chrome™ 96 ・ Safari® 15
	Microsoft® Excel®	Microsoft® Excel® 2013(32bit)/2016(32bit)/2019(32bit)
	内蔵LANポートまたはLANカード	100BASE-TX以上
	ポインティングデバイス	マウスなど
	USB	1ポート以上

	ブラウザ	機種
スマートフォン	Safari® 15	・ iPhone 13 Pro(iOS15) ・ iPhoneSE(iOS15)
	Google Chrome™ Ver.96	・ Pixel 6(Android12) ・ GalaxySC-04J(Android8.0)
タブレット	Safari® 15	・ iPad Air2(iOS15)

上記以外のブラウザの場合、アプリケーションが正常に動作しない場合がございます。予めご了承ください。

※1 Proで動作確認しております。

※2 Microsoft Internet Explorer 11は2022年6月にMicrosoft社のサポートが終了となります。そのため、他のブラウザをご使用ください。

お知らせ

- ・ 統合管理ブラウザを常時起動させてお使いになる場合、PCにUPS(無停電電源装置)を設置してください。
- ・ Google、Google Chrome、Android、Pixelは、Google LLCの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Apple、Mac OS、Safari、iPad、iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- ・ iOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・ Windows、Internet Explorer、Edgeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- ・ Internet Explorerの正式名称は、Microsoft Internet Explorer Internet browserです。
- ・ Microsoft Office Excelは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

1. ご使用の前に

- Galaxy は、Samsung Electronics CO.,Ltd. の商標または登録商標です。

文中の社名、商品名などは各社の商標または登録商標である場合があります。

2. 環境設定

本統合管理ブラウザは複数台の集中コントローラを接続して、空調機グループの運転監視／操作を行うことができます。この章では、統合管理ブラウザで空調機を状態監視／操作するための設定について説明します。

2-1. ライセンス

本統合管理ブラウザは統合管理する対象範囲に応じてライセンスが必要となります。

2系統以上の集中コントローラを統合管理ブラウザで管理したい場合は、「統合管理 WEB ライセンス」が必要となります。

ライセンス	管理対象範囲	最大空調機管理台数
未登録	1 系統	200 台 ※1
登録	2 系統以上	2000 台

※1 EW-50J を単体使用の場合は 50 台となります。

お知らせ

- ・ライセンス登録することにより、最大 40 台の集中コントローラを管理することができます。
- ・1 系統とは AE-200J 1 台と拡張コントローラ最大 4 台で構成された括りのことで、1 系統に空調機グループを 200 台接続することができます。EW-50J を単体で使用する場合は、EW-50J 1 台で 1 系統カウントします。
- ・ライセンス未登録時、EW-50J 単体使用の場合は空調機管理台数は 50 台となります。

ライセンス登録

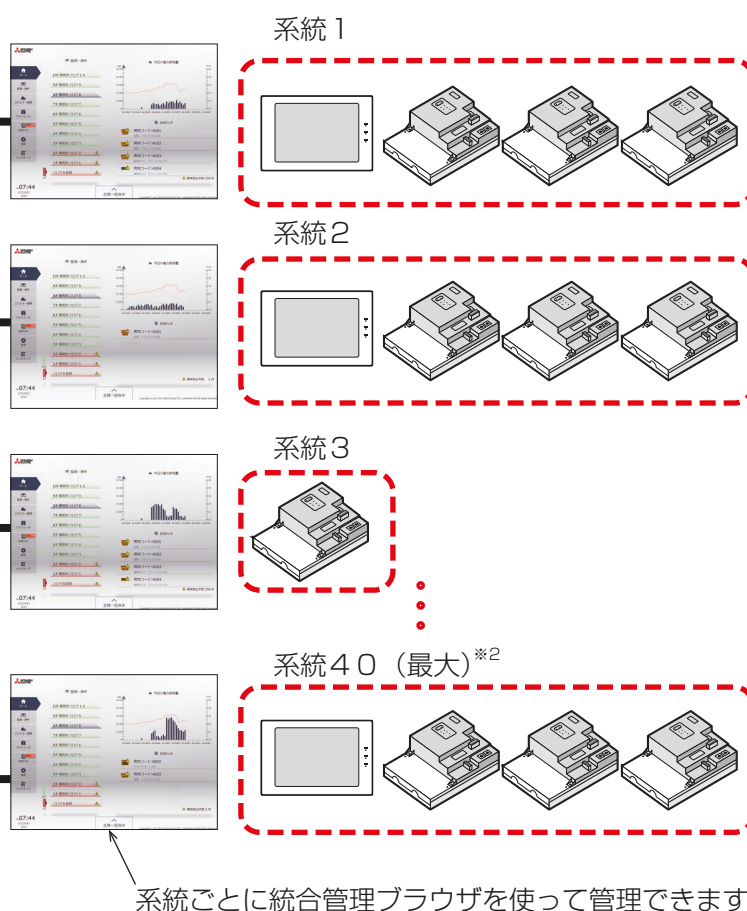
2 系統以上の集中コントローラを統合管理することができます。



全ての AE-200J/AE-50J/EW-50J に接続された空調機を統合管理ブラウザ上で管理できます。

ライセンス未登録

1 系統ごとに統合管理ブラウザを使用することができます。



系統ごとに統合管理ブラウザを使って管理できます。

※2 すべての EW-50J を使用した場合

2-2. システム設定

統合管理ブラウザを使用するためには、初期設定ツールを使った設定が必要です。
詳細は「取扱説明書 初期設定編」を参照ください。

お願い

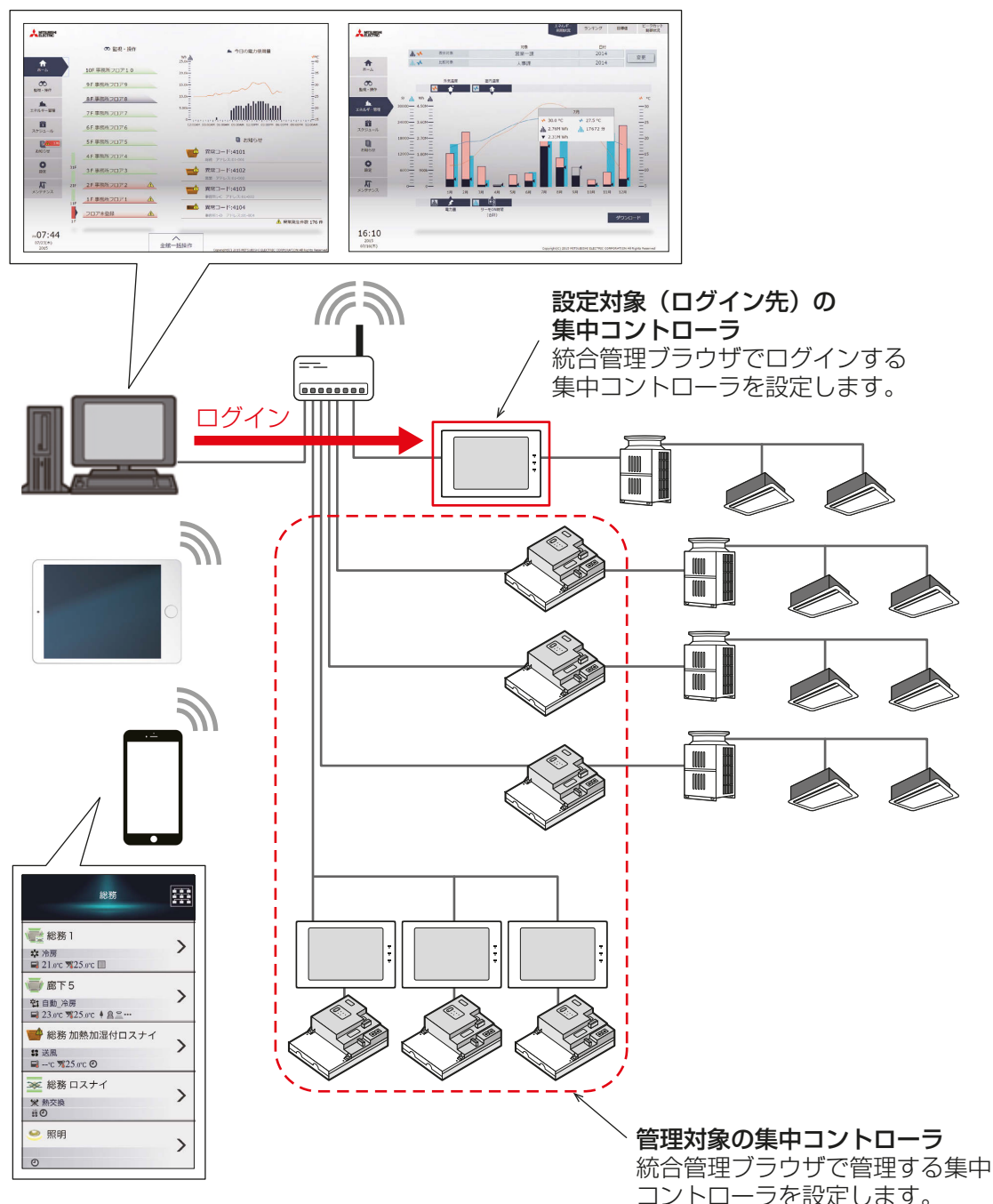
- 初期設定ツールをご使用する際には、「取扱説明書 初期設定編」に記載の手順通りに行ってください。
- 初期設定ツールを使用しなかった場合、ログイン先集中コントローラが管理する空調機グループのみ監視・操作可能です。

[1] 統合管理ブラウザで管理する集中コントローラの設定

初期設定ツールを使って、統合管理ブラウザで管理する集中コントローラの設定を行います。

手順

1. 初期設定ツールの「基本設定」－「接続構成設定」で統合管理ブラウザで管理する各集中コントローラのIPアドレスを指定する。
2. 「フロア設定」－「統合管理Web用フロア階層設定」で設定対象（統合管理ブラウザのログイン先）の集中コントローラと管理対象の集中コントローラを設定する。



お知らせ

- 既設LANにAE-200J/AE-50J/EW-50Jを接続する場合は、システム管理者に相談し、IPアドレスを決定してください。
- AE-200J/AE-50J/EW-50J専用LANを使用する場合は、AE-200J本体または、EW-50J（単体使用時）に"192.168.1.1"～"192.168.1.40"のIPアドレス、拡張コントローラのAE-50J/EW-50J本体に"192.168.1.211"～"192.168.1.249"のIPアドレスを割り当ててを推奨します。

[2] フロア設定

初期設定ツールを使って、統合管理ブラウザのフロア設定を行います。
設定された内容で統合管理ブラウザ上に表示されます。

設定イメージ1



手順1

統合管理Web用フロア階層設定で
フロア名称と階数を設定します。

設定イメージ2



手順2

統合管理Web用フロアレイアウト設定でフロアのレイアウト図とアイコンの位置を設定します。

手順

1. 初期設定ツールの「フロア設定」－「統合管理Web用フロア階層設定」で統合管理ブラウザのホーム画面に表示される、フロア名称や階数構成を設定する。
2. 「フロア設定」－「統合管理Web用フロアレイアウト設定」で統合管理フロアレイアウト図、アイコンの位置を設定する。

2-3. ネットワーク設定

[1] PCのIPアドレス設定

本統合管理ブラウザが複数台の集中コントローラに接続できるように、パソコンのIPアドレスを設定します。パソコンのIPアドレスは、集中コントローラ AE-200J/AE-50J/EW-50J のIPアドレスと同一系統のネットワークアドレスを設定します。

手順

1. 下記のようにコントロールパネルを開く。

Windows 8.1 の場合

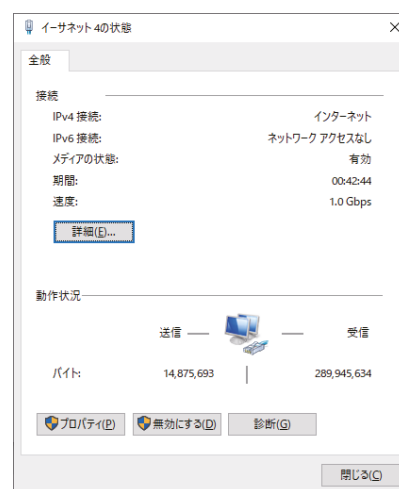
スタート画面→[デスクトップ]→[マイコンピュータ]→[コントロールパネルを開く]

Windows 10、11 の場合

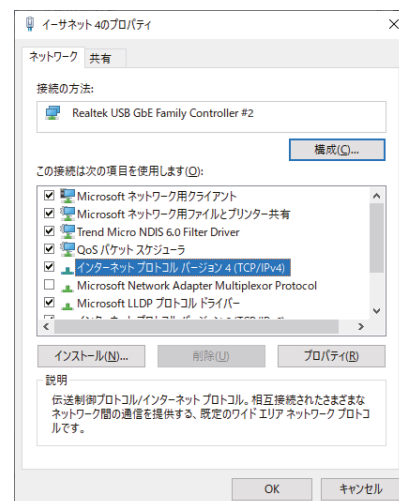
検索ボックスで「コントロール パネル」を検索

2. [ネットワークと共有センター]－[アダプターの設定の変更] をクリックする。

イーサネットの状態画面で、[プロパティ] をクリックする。



3. [インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)] をクリックして選択し、[プロパティ] をクリックする。

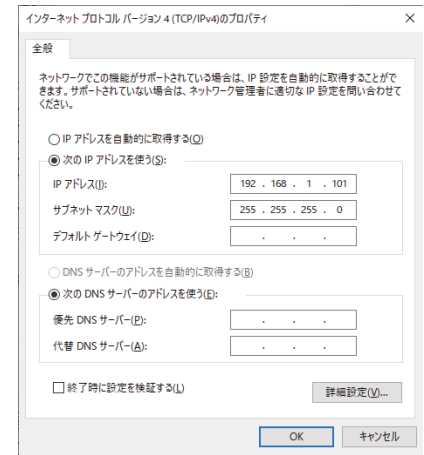


4. インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ画面で、**[次のIPアドレスを使う]**のラジオボタンをチェックし、「IP アドレス」にパソコンのIP アドレス（例えば、「192.168.1.101」）を入力する。
「サブネットマスク」欄には「255.255.255.0」（特に指定のない場合）を入力する。
「デフォルトゲートウェイ」欄には、必要に応じてゲートウェイアドレスを入力する。

お願い

- 設定するIP、サブネットマスク、およびゲートウェイアドレスは、システム管理者に確認してください。
- 変更前のIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイは、変更する前に控えてください。

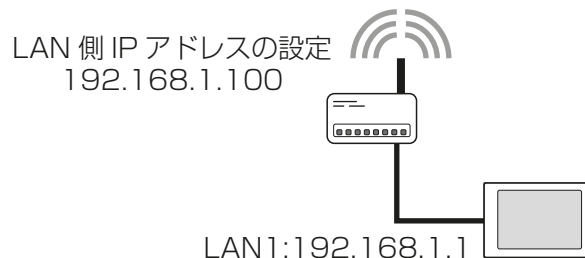
5. **[OK]** または **[閉じる]** をクリックして、すべての画面を閉じてネットワークの設定を完了する。



[2] 無線LANルータの設定

タブレット端末を接続する場合、無線LANルータの設定が必要です。
無線LANルータのLAN側のIPアドレスを、集中コントローラAE-200J/AE-50J/EW-50JのIPアドレスと同一系統のネットワークアドレスに設定します。

例)



お願い

- 無線LANルータのIPアドレス設定方法については、お使いの無線LANルータの取扱説明書を参照してください。

[3] タブレット端末・スマートフォンのIPアドレス設定

本統合管理ブラウザをタブレット端末・スマートフォンで使用する場合、タブレット端末・スマートフォンのIPアドレスを設定する必要があります。

ここではiPadを例に説明します。

手順

1. ホーム画面上の「設定」アイコンを選択する。
2. 「設定」画面で、メニューの「Wi-Fi」を選択し、Wi-Fiの設定を「ON」にする。
3. 「ネットワークを選択...」の一覧内から、接続する無線LANルータの[SSID]を選択し、接続する。
4. 「静的」タブを開いて、タブレット端末のIPアドレス設定を行う。

お願い

- ・ 設定するIPアドレス、サブネットマスク、およびDNSは、システム管理者にご相談ください。
- ・ タブレット端末、スマートフォンのIPアドレスは、集中コントローラのIPアドレスと重複しないように設定してください。
- ・ タブレット端末、スマートフォンのIPアドレスは、静的IPアドレスを設定することを推奨します。

お知らせ

- ・ タブレット端末、スマートフォンを統合管理ブラウザ用の無線LANルータに接続した場合は、外部インターネットに接続することができなくなります。



2-4. 監視パソコンの設定

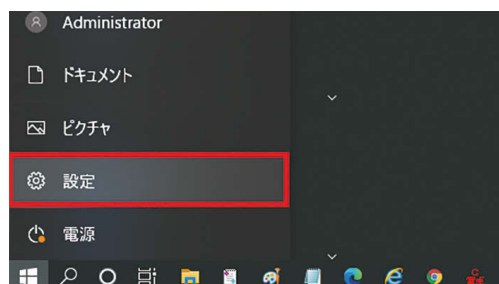
[1] スリープ無効設定

統合管理ブラウザをお使いのパソコンがスリープに入ると監視・操作が出来なくなるため、パソコンがスリープに入らないよう設定を行います。

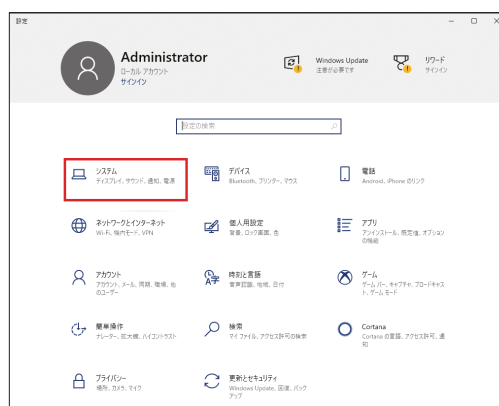
ノートパソコンなどは、必ずAC電源に接続した状態でご使用ください。

手順

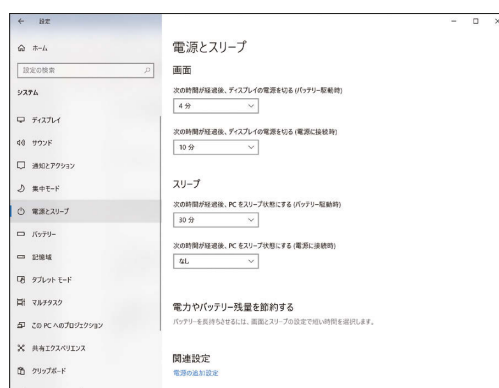
1. スタートメニューから「設定」をクリックし、「設定」画面を開きます。



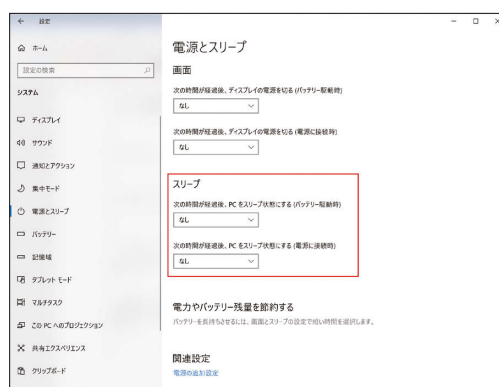
2. 「システム」をクリックします。



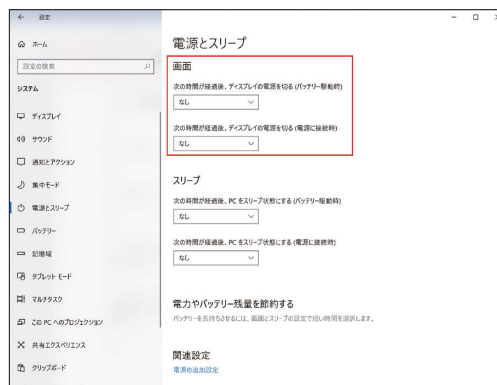
3. 「電源とスリープ」をクリックします。
(Windows 11 の場合は「電源 & バッテリー」)



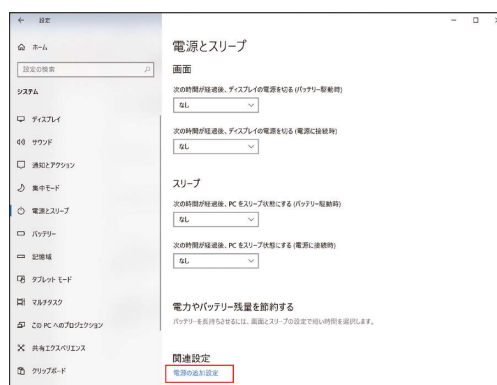
4. 「スリープ」の「次の時間が経過後、PC をスリープ状態にする」にて「なし」を選択します。
(Windows 11 の場合は「画面とスリープ」)



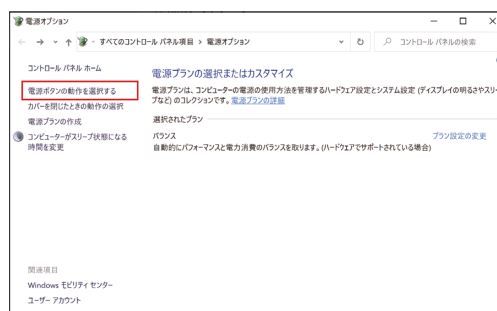
5. 「画面」の「次の時間が経過後、ディスプレイの電源を切る」にて「なし」を選択します。
(Windows 11 の場合は「画面とスリープ」)



6. 「電源の追加設定」をクリックし「電源オプション」画面を開きます。
(Windows 11 の場合は、検索ボックスで「コントロールパネル」と検索し、コントロールパネルにある「電源オプション」をクリック。)



7. 「電源ボタンの動作を選択する」をクリックし「システム設定」画面を開きます。



8. 「電源とスリープボタンおよびカバーの設定」にて、全ての設定で「何もしない」を選択し、「変更の保存」をクリックします。



9. 「電源オプション」画面を閉じます。

10. 「設定」画面を閉じます。

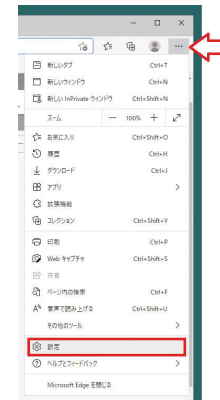
[2] Microsoft Edge スリープタブ無効設定

Microsoft Edgeではバージョン88からスリープタブという機能が追加されました。スリープタブとは複数のタブを開いた状態で、一定時間使っていないタブをスリープさせてメモリ節約を行う機能です。タブがスリープに入ると統合管理ブラウザでの監視・操作が出来なくなります。Microsoft Edgeをご使用の場合は、スリープタブ機能を無効に設定します。

ノートパソコンなどは、必ずAC電源に接続した状態でご使用ください。

手順

1. Microsoft Edge 画面の右上にある「⋮」をクリックし、リストから「設定」をクリックし、「設定」画面を開きます。



2. 「システム」をクリックします。



3. 「パフォーマンスの最適化」にある「スリープタブでリソースを保存する」でスイッチをクリックしオフ（白）にします。



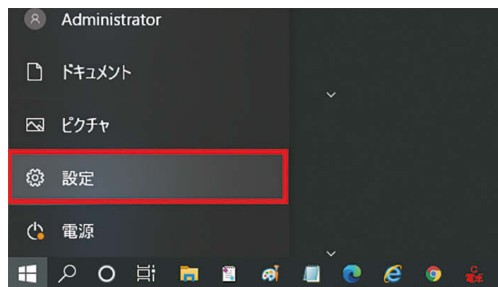
4. 「設定」画面を閉じます。

[3] スクリーンセーバー無効設定

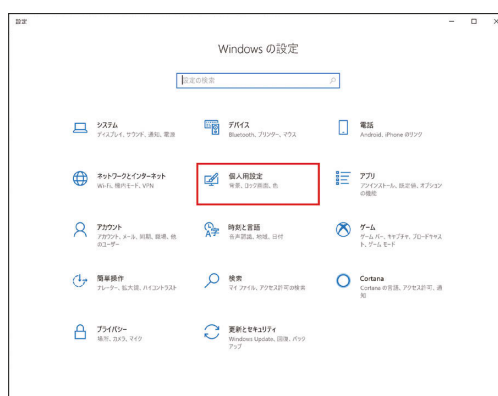
統合管理ブラウザをお使いのパソコンでスクリーンセーバーが表示されると監視・操作が出来なくなるため、パソコンがスクリーンセーバーに入らないよう設定を行います。

手順

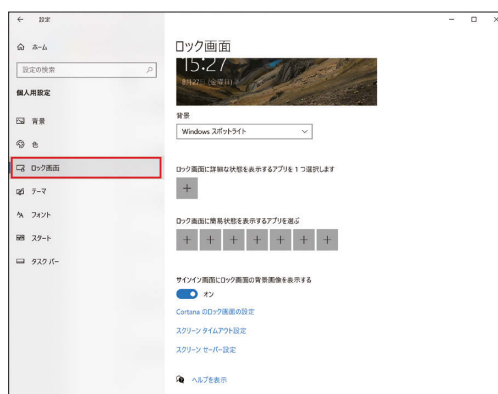
1. スタートメニューから「設定」をクリックし、「設定」画面を開きます。



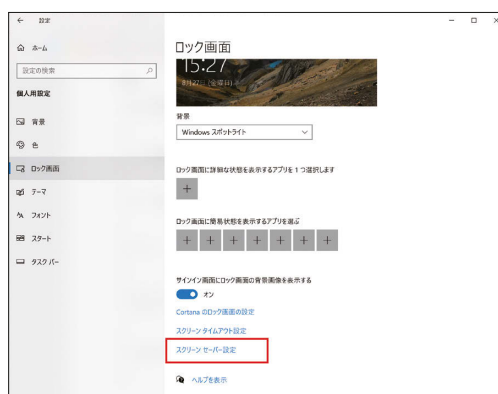
2. 「個人用設定」をクリックします。



3. 「ロック画面」をクリックします。



4. 「スクリーンセーバー設定」をクリックします。



5. 「スクリーンセーバー」で「(なし)」を選択し「OK」をクリックします。



6. 「設定」画面を閉じます。

[4] (推奨) 監視パソコンの定期的な再起動

- 統合管理ブラウザを常時起動させてお使いになる場合、ブラウザを定期的に再起動してお使いください。
(目安：一週間)
- 統合管理ブラウザを安定してお使い頂くため、1 か月に 1 回程度、監視パソコンを再起動頂くことを推奨します。

3. 統合管理ブラウザへのログイン

3-1. PC・タブレットからログインする

手順

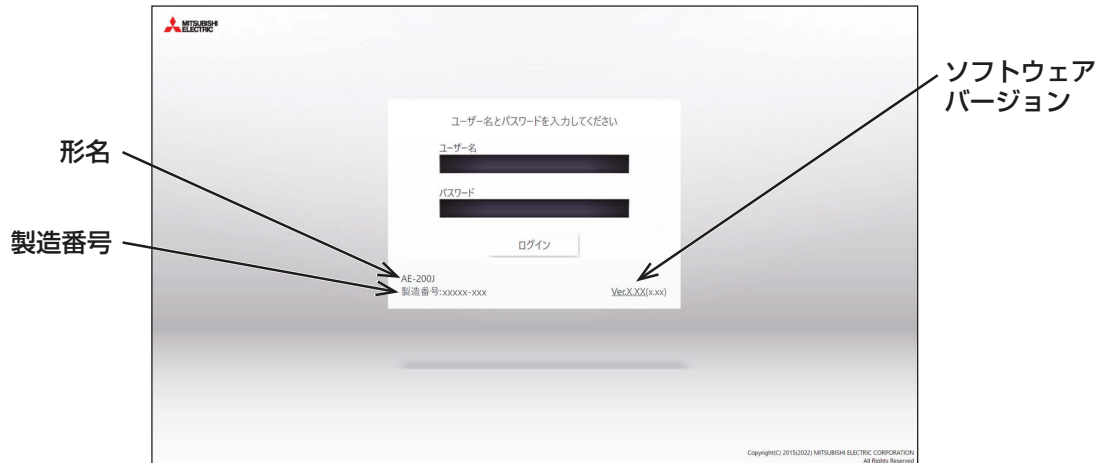
1. Web ブラウザのアドレス欄に以下の Web ページアドレス

[http://\(ログイン先のAE-200J/EW-50JのIPアドレス\)/control/index.html](http://(ログイン先のAE-200J/EW-50JのIPアドレス)/control/index.html)

を入力する。

ログイン画面が表示されます。

Ver.7.98 から、ログイン先の AE-200J/EW-50J の形名と製造番号、ソフトウェアバージョン情報が表示されます。



お知らせ

- ログイン先の集中コントローラ AE-200J/EW-50J の IP アドレスが "192.168.1.1" の場合、Web ページアドレスは "http://192.168.1.1/control/index.html" となります。
- ログイン先の集中コントローラの設定は初期設定ツールを使用してください。
- Web ページは、パソコンの OS と同じ言語で表示されます。
以下のように Web ページアドレスを入力して他の言語でも表示できます。

中国語	http://(AE-200J/EW-50JのIPアドレス)/control/index.html?zh
英語	http://(AE-200J/EW-50JのIPアドレス)/control/index.html?en
フランス語	http://(AE-200J/EW-50JのIPアドレス)/control/index.html?fr
ドイツ語	http://(AE-200J/EW-50JのIPアドレス)/control/index.html?de
イタリア語	http://(AE-200J/EW-50JのIPアドレス)/control/index.html?it
日本語	http://(AE-200J/EW-50JのIPアドレス)/control/index.html?ja
ポルトガル語	http://(AE-200J/EW-50JのIPアドレス)/control/index.html?pt
ロシア語	http://(AE-200J/EW-50JのIPアドレス)/control/index.html?ru
スペイン語	http://(AE-200J/EW-50JのIPアドレス)/control/index.html?es
トルコ語	http://(AE-200J/EW-50JのIPアドレス)/control/index.html?tr

- Web ページアドレスをお気に入り追加すれば、今後容易にアクセスできます。
- タブレット端末を使用して統合管理ブラウザを使用する場合、お使いの端末によっては操作画面の下部が切れて表示されることがあります。
その場合、ホーム画面にショートカットを追加して、ショートカットから起動するようにしてください。
ホーム画面への追加方法は、「5 章 5. タブレット端末で画面が切れる」を参照してください。
- お使いの PC のディスプレイによっては、操作画面の下部が切れて表示されることがあります。その場合、ブラウザを全画面表示に切り替えてお使いください。

2. ログイン画面でユーザー名とパスワードを入力し、**[ログイン]**をクリックする。

運転状態の監視画面が表示されます。下表に、ユーザーごとの工場出荷時ユーザー名、工場出荷時パスワード、および使用できる機能を示します。

ユーザー	端末	工場出荷時 ユーザー名	工場出荷 時パス ワード	使用できる機能	
管理者	<ul style="list-style-type: none"> PC タブレット 	administrator	admin	ホーム	<ul style="list-style-type: none"> 全フロア簡易表示 電力使用量表示 異常状態表示
				監視・操作	<ul style="list-style-type: none"> フロアレイアウト表示、グループ表示上での運転状態の監視／操作 計測機器の状態
				エネルギー管理	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー利用状況 ランキング 目標値の確認 ピークカット制御状況
				スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 当日スケジュール変更 週間スケジュール設定 1～5 年間スケジュール設定 週間スケジュール期間設定
				お知らせ	<ul style="list-style-type: none"> 異常発生中ユニットの表示 ユニット異常履歴 通信異常の表示 フィルターサイン表示
				設定	<ul style="list-style-type: none"> 画面表示設定 ユーザー管理 現在時刻の設定 ライセンス登録 メール設定 ピークカット設定 ET 制御 アドバンストパワーセーブ設定 サーモ OFF 時送風設定 室外機スケジュール 設定温度範囲制限 ナイトモードスケジュール 外気温連動制御設定 セットバック制御設定 24 時間換気 ナイトページ
				メンテナンス	<ul style="list-style-type: none"> 異常メール送信履歴 室内機フリー接点のモニタ 緊急停止解除 冷媒量点検サポート CSV 出力 (PC のみ) ユーティリティ AI スマート起動 学習リセット

ユーザー	端末	工場出荷時 ユーザー名	工場出荷 時パス ワード	使用できる機能	
テナント 管理者	・ PC ・ タブレット	—	—	監視・操作	・ グループ表示上での運転状態の 監視／操作
				エネルギー 管理	・ エネルギー利用状況 ・ ランキング ・ 目標値の確認
				スケジュー ル	・ 当日スケジュール変更 ・ 週間スケジュール設定 1～5 ・ 年間スケジュール設定
一般 ユーザー	・ PC ・ タブレット ・ スマート フォン	—	—	監視・操作	・ 運転状態の監視／操作

お知らせ

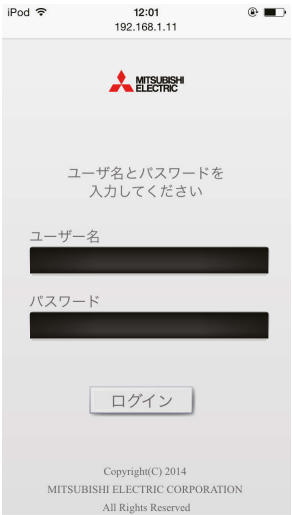
- ・ テナント管理者、一般ユーザーは工場出荷時、登録されていません。テナント管理者は最大200名、一般ユーザーは最大2000名登録できます。管理者ユーザーでログインして、ユーザー管理機能を使用することで、各ユーザーごとに監視／操作可能な空調機グループを設定することができます。詳細は、「2章 2-5-2. ユーザー管理」を参照してください。
- ・ 管理者以外のユーザーが設定を変更できないように、工場出荷時のユーザー名とパスワードを変更することを推奨します。ユーザー名とパスワードの変更方法については、「2章 2-5-2. ユーザー管理」を参照してください。変更したユーザー名とパスワードは忘れないようにしてください。もし忘れた場合は販売店にご連絡ください。

3-2. スマートフォンからログインする

スマートフォンの画面は縦向きでお使いください。

手順

1. Web ブラウザのアドレス欄に以下の Web ページアドレス
http://(ログイン先の AE-200J/EW-50J の IP アドレス)/mobile/index.html
を入力する。
ログイン画面が表示されます。



お知らせ

- ・ 一般ユーザーのみ利用可能です。
- ・ ログイン先の集中コントローラ AE-200J/EW-50J の IP アドレスが "192.168.1.1" の場合、Web ページアドレスは "http://192.168.1.1/mobile/index.html" となります。
- ・ ログイン先の集中コントローラの設定は初期設定ツールを使用してください。
- ・ Web ページは、スマートフォンの OS と同じ言語で表示されます。
以下のように Web ページアドレスを入力して他の言語でも表示できます。

中国語	http:// (AE-200J/EW-50J の IP アドレス) /mobile/index.html?zh
英語	http:// (AE-200J/EW-50J の IP アドレス) /mobile/index.html?en
フランス語	http:// (AE-200J/EW-50J の IP アドレス) /mobile/index.html?fr
ドイツ語	http:// (AE-200J/EW-50J の IP アドレス) /mobile/index.html?de
イタリア語	http:// (AE-200J/EW-50J の IP アドレス) /mobile/index.html?it
日本語	http:// (AE-200J/EW-50J の IP アドレス) /mobile/index.html?ja
ポルトガル語	http:// (AE-200J/EW-50J の IP アドレス) /mobile/index.html?pt
ロシア語	http:// (AE-200J/EW-50J の IP アドレス) /mobile/index.html?ru
スペイン語	http:// (AE-200J/EW-50J の IP アドレス) /mobile/index.html?es
トルコ語	http:// (AE-200J/EW-50J の IP アドレス) /mobile/index.html?tr

- ・ Web ページアドレスをお気に入りに追加すれば、今後容易にアクセスできます。

2. ログイン画面でユーザー名とパスワードを入力し、**[ログイン]** をクリックする。
運転状態の監視画面が表示されます。下表に、一般ユーザーで使用できる機能を示します。
工場出荷時のユーザー名とパスワードは未登録ですので、「3-1. PC・タブレットからログインする」に記載の管理者でログインしてユーザー登録する必要があります。
ユーザー管理機能で各ユーザーごとに監視／操作可能な空調機グループを設定することができます。
詳細は「2 章 2-5-2. ユーザー管理」を参照してください。

ユーザー	端末	工場出荷時 ユーザー名	工場出荷時 パスワード	使用できる機能	
一般ユーザー	・ スマートフォン	－	－	監視・操作	・ 運転状態の監視／操作

お知らせ

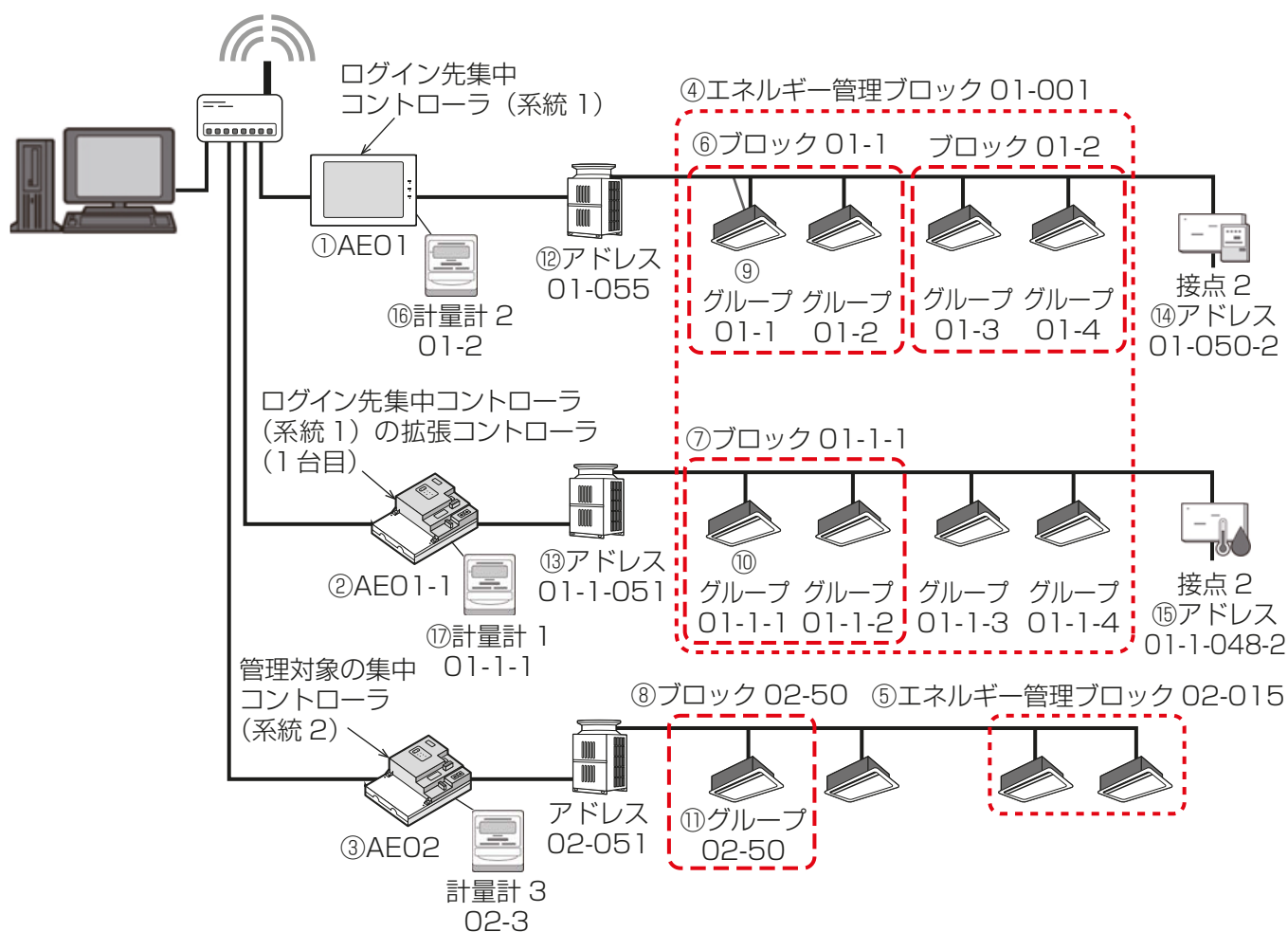
- PC／タブレット用の、一般ユーザーのユーザー名とパスワードと同一になります。

4. 名称表示について

本統合管理ブラウザ上では、空調機器を名称表示することができます。名称設定していない場合、以下の規則に則って名称表示されます。

お知らせ

- ・グループ、ブロック、エネルギー管理ブロックの名称設定の方法については、「取扱説明書 初期設定編」を参照ください。
- ・集中コントローラ/拡張コントローラの番号体系は、「取扱説明書 初期設定編」の「初期設定ツール基本設定-接続構成設定」で設定登録した番号となります。
- ・EW-50Jも統合管理ブラウザ上の表示はAE**となります。



名称設定していない場合の統合管理ブラウザ上の名称表示

対象	No	説明	名称
集中コントローラ	①	ログイン先集中コントローラ(系統1)	AE01 (AE 番号)
	②	ログイン先集中コントローラ(系統1)の拡張コントローラ(1 台目)	AE01-1 (AE 番号)
	③	管理対象の集中コントローラ(系統2)	AE02 (AE 番号)
エネルギー管理ブロック	④	ログイン先集中コントローラ(系統1)のエネルギー管理ブロック(ブロックNo.1)	エネルギー管理ブロック01-001
	⑤	管理対象の集中コントローラ(系統2)のエネルギー管理ブロック(ブロックNo.15)	エネルギー管理ブロック02-015
ブロック	⑥	ログイン先集中コントローラ(系統1)のブロック(ブロックNo.1)	ブロック01-1
	⑦	ログイン先集中コントローラ(系統1)の拡張コントローラ(1 台目)のブロック(ブロックNo.1)	ブロック01-1-1
	⑧	管理対象の集中コントローラ(系統2)のブロック	ブロック02-50
グループ	⑨	ログイン先集中コントローラ(系統1)のグループ(グループNo.1)	グループ01-1
	⑩	ログイン先集中コントローラ(系統1)の拡張コントローラ(1 台目)のグループ(グループNo.1)	グループ01-1-1
	⑪	管理対象の集中コントローラ(系統2)のグループ(グループNo.50)	グループ02-50
アドレス	⑫	ログイン先集中コントローラ(系統1)のアドレス(アドレス55)	アドレス01-055
	⑬	ログイン先集中コントローラ(系統1)の拡張コントローラ(1 台目)のアドレス(アドレスNo.51)	アドレス01-1-051
	⑭	ログイン先集中コントローラ(系統1)のアドレス(アドレスNo.50)の接点番号(接点No.2)	アドレス01-050-2
	⑮	ログイン先集中コントローラ(系統1)の拡張コントローラ(1 台目)のアドレス(アドレスNo.48)の接点番号(接点No.2)	アドレス01-1-048-2
計量計(計量用パルス入力)	⑯	ログイン先集中コントローラ(系統1)の計量用パルス入力の接点番号(接点No.2)	計量計01-2
	⑰	ログイン先集中コントローラ(系統1)の拡張コントローラ(1 台目)の計量用パルス入力の接点番号(接点No.1)	計量計01-1-1

1. ホーム画面

管理者権限でログインした場合、統合管理ブラウザの全ての機能が利用可能です。

管理者でログインするとホーム画面が表示されます。ここから空調機グループの監視／操作、各種機能の使用を始めることができます。ただし、初期表示画面をホーム以外に設定している場合は、設定された画面を表示します。設定方法は、「2章 2-5-1. 画面表示設定」を参照してください。

ログインURL：http://[ログイン先のAE-200J/EW-50JのIPアドレス]/control/index.html





お知らせ




- ・ PC、タブレット端末を使って統合管理ブラウザへログインする方法については、「1章 3. 統合管理ブラウザへのログイン」を参照してください。
- ・ ログイン処理は1分ほど時間を要する場合があります。また、ページ切替えに3秒ほど時間を要することがあります。

お使いの通信環境、端末性能、管理対象の空調機グループの台数によってはさらに時間を要する場合があります。



[1] メニュー

	ホーム	ホーム画面を表示します。
	監視・操作	空調機グループの運転状態の監視・操作画面を表示します。
	エネルギー管理	空調機グループのエネルギー利用状況を確認することができます。
	スケジュール	空調機グループのスケジュール運転を設定することができます。

 お知らせ	お知らせ	システム内に発生している異常状態を確認することができます。 ボタン上に異常の発生数を表示します。
 設定	設定	画面の表示やユーザ管理などの各種設定を行うことができます。
 メンテナンス	メンテナンス	空調機グループのメンテナンス情報を確認設定することができます。

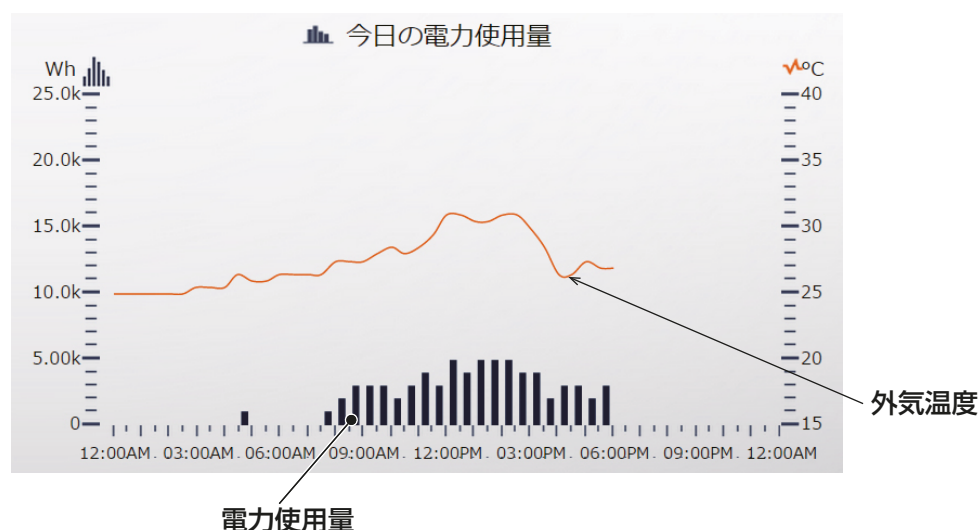
[2] 監視・操作

システム内の空調機グループの運転状態を簡易表示します。
フロアごとの運転／停止／異常発生状態を迅速に把握することができます。



[3] 今日の電力使用量

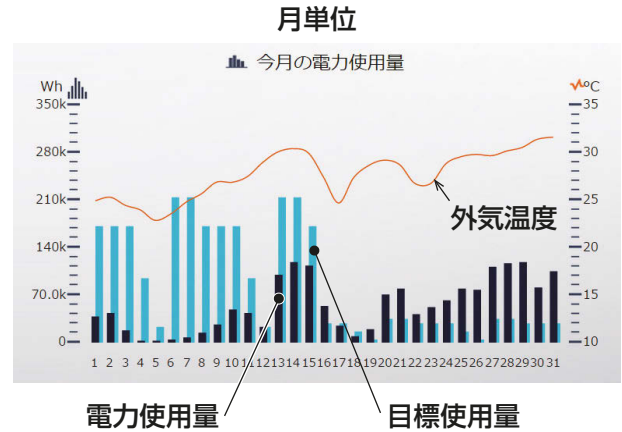
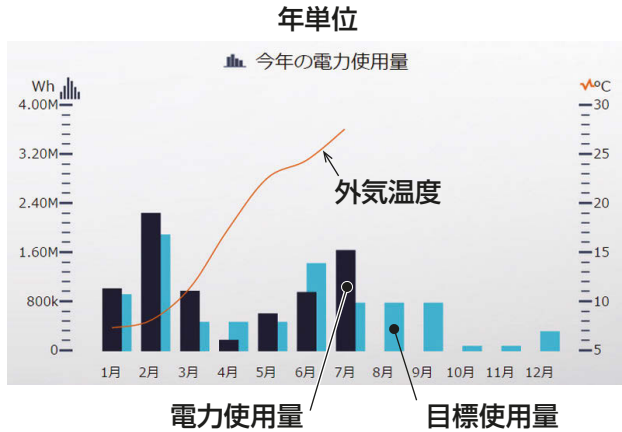
システム内の全ての空調機グループの電力使用量と外気温度を表示します。
クリックすると「エネルギー管理機能のエネルギー利用状況」へ画面が遷移します。



お知らせ

- 外気温度はログイン先集中コントローラのエネルギー管理設定で「外気温計測ユニット」が設定されている場合のみ表示されます。設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- ホーム画面に表示する電力使用量は、「年単位」、「月単位」、「日単位」から選択することができます。設定方法は、「2-5-1. 画面表示設定」を参照してください。工場出荷時は「日単位」となります。

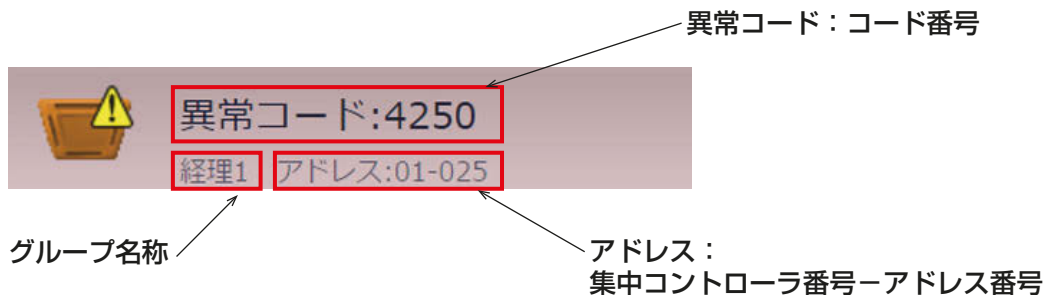
- 目標電力量は、目標電力量が設定されている場合に「年単位」と「月単位」にのみ表示されます。



[4] お知らせ

統合管理ブラウザが管理するシステム内のユニット、集中コントローラの異常状態を表示します。クリックすると「お知らせ機能の異常発生中ユニット」へ画面が遷移します。

	集中コントローラ通信異常 AE01-2 2F	
	異常コード:4163 総務1 アドレス:01-012	
	異常コード:4250 経理1 アドレス:01-025	
	異常コード:4350 経理2 アドレス:01-029	



[5] 全館一括操作

統合管理ブラウザで管理する全ての空調機グループ全てを一括操作することができます。

[6] 現在日時刻

統合管理ブラウザを使用している PC の時刻を表示します。

お知らせ

- スケジュールの実行時刻や異常などの各種履歴の日時は、集中コントローラが持つ時刻で実行または、表示されます。
- スケジュールの設定、エネルギー管理の日付選択・表示は PC の日時を使用して設定、表示されます。
- 統合管理ブラウザの時刻と管理対象の集中コントローラの時刻を一致させて、統合管理ブラウザをご使用ください。一致させる方法については、「2章 2-5-3 [1] 現在時刻の設定」を参照してください。

[7] 異常発生時通知

統合管理ブラウザが管理する、システム内のユニット、コントローラの通信異常発生時に、ブザーとポップアップ表示を行い、異常が発生したことを通知することができます。

お知らせ

- ・お使いのPC、タブレットのスピーカーの設定がミュートのときはブザー音は鳴りません。
- ・お使いのPC、タブレットがスリープ状態のときはブザー音は鳴りません。
- ・工場出荷時は無効設定となります、お使いの場合は**【設定】**メニューの**【画面表示設定】**をクリックし、異常発生時通知機能を「有効」に切替えてください。
- ・管理者ユーザでログインした場合のみ、使用可能です。

「無効」設定








「有効」設定



異常発生時通知ポップアップ

手順

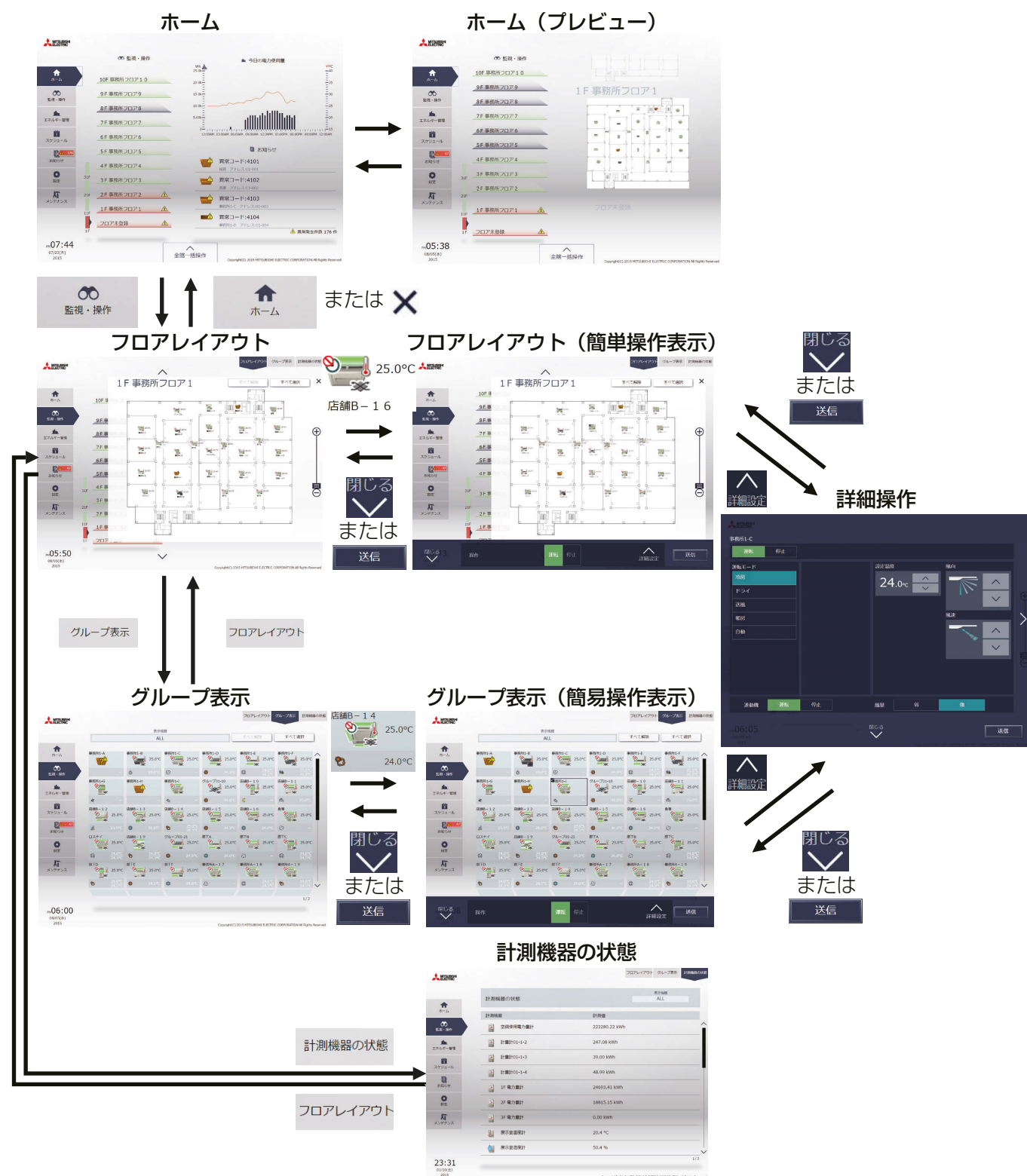
1. 異常を通知するポップアップ表示の [] をクリックする。
ポップアップ表示が [] となり、ブザー音が停止します。
2. **【確認】** をクリックする。
【お知らせ】 メニューの**【異常発生中ユニット】**画面が開きます。
発生している異常の詳細を確認することができます。
3. **【閉じる】** をクリックする。
ポップアップ表示 [  ] が消えます。

2. 使用方法

この章では、AE-200J/AE-50J/EW-50Jに接続された、空調機、ロスナイ、加熱加湿付ロスナイ、汎用機器の運転状態を監視・操作する方法と、計測データ、異常発生中ユニット、フィルターサイン発生中のユニットを確認する方法を説明します。

2-1. 監視／操作

2-1-1. 画面の遷移









2-1-2. アイコンの表示

グループの運転状態がアイコンとして表示されます。アイコンをクリックし、**[詳細設定]** をクリックすると、操作画面を表示します。

[1] 空調機グループ

運転中	停止中	異常発生中	フィルターサイン発生中 ※1、※12	連動ロスナイ運転中 ※2
				
連動ロスナイ停止中 ※3	スケジュールあり	スケジュール無効	省エネ制御中 ※4、※10	ナイトセットバック運転中 ※8
				
機種不明 ※9	在室中／不在時 ※5、※6、※12	明るい／暗い ※7、※8、※12	室温表示 ※11、※12	設定温度表示 ※11、※12
	 (青色) (灰色)	 (黄色) (灰色)	 25.0℃ (赤色)	 25.0℃
停止制御中 ※13	AI スマート起動中 ※14			
				

- ※1 「フィルターサイン発生中」アイコンは初期設定で**[表示]**、**[非表示]** から選択することができます。
- ※2 ロスナイが Mr. スリムと連動設定されている場合、ロスナイが単体で運転している場合でも、「連動ロスナイ運転中」アイコンが表示されます。
- ※3 ロスナイが複数のグループの室内ユニットに連動設定されている場合、「連動ロスナイ停止中」アイコンが表示されていても、ロスナイが運転している場合があります。
- ※4 「省エネ制御中」アイコンは、グループまたはグループに接続されている室外ユニットが省エネ制御中の場合に表示されます。
- ※5 「在室中／不在時」アイコンは、グループのリモコンに人感センサが搭載されている (ME リモコン PAR-F30ME) 場合のみ表示されます。初期設定で  (青色)、 (灰色)、または  (青色 / 灰色) が選択されている場合のみ表示されます。
- ※6 「在室中／不在時」アイコンは、「連動ロスナイ運転中」アイコンおよび「連動ロスナイ停止中」アイコンに優先して表示されます。
- ※7 「明るい／暗い」アイコンは、グループのリモコンに照度センサが搭載されている (ME リモコン PAR-F30ME) 場合のみ表示されます。初期設定で  (黄色)、 (灰色)、または  (黄色 / 灰色) が選択されている場合のみ表示されます。
- ※8 「ナイトセットバック運転中」アイコンは、「明るい／暗い」アイコンに優先して表示されます。
- ※9 AE-200J/AE-50J/EW-50J の立ち上げ後、機器が認識できない場合、このアイコンが表示され続けますので、空調機の接続とグループ設定を確認してください。
- ※10 「省エネ制御中」アイコンは、「室温の表示」アイコンよりも優先して表示されます。
- ※11 初期設定で **[室内温度常時表示]**、**[室内温度運転中表示]**、**[設定温度表示]**、**[室内温度常時表示・設定温度表示]**、**[室内温度運転中表示・設定温度表示]**、または **[表示しない]** から選択することができます。
[室内温度常時表示・設定温度表示]、**[室内温度運転中表示・設定温度表示]** はフロアレイアウト画面のみ有効

2. 使用方法

となります。設定ごとの表示内容については「2-1-3. 運転状態の監視 [2] フロアレイアウト表示」を参照してください。

※12 初期設定は、初期設定ツール、液晶画面で行います。設定方法は、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

※13 外部接点、ビル管理システム (BACnet®) からの緊急停止信号受信、省エネ制御/ピークカット制御機能にて設定された制御方法：停止、制御時間：30分のピークカット制御が行われている場合に表示されます。

※14 「AI スマート起動中」アイコンは、指定時刻の90分前から指定時刻までの間に表示されます。

なお、指定時刻に室内温度が設定温度に到達していない場合は、指定時刻以降もアイコンが表示されます。

お知らせ

- アイコンは、4方向タイプのほかに、2方向や天吊りタイプなどが選択できます。アイコンの選択は、初期設定のグループ設定画面で行ってください。

[2] ロスナイグループ

運転中	停止中	異常発生中	フィルターサイン発生中 ※1、※7	スケジュールあり ※4
スケジュール無効 ※4	省エネ制御中 ※2、※3	24時間換気中 ※3、※5	ナイトパーシ運転中 ※4、※5	停止制御中 ※8

[3] 加熱加湿付ロスナイグループ

運転中	停止中	異常発生中	フィルターサイン発生中 ※1、※7	スケジュールあり ※3
スケジュール無効 ※4	省エネ制御中 ※2、※3	24時間換気中 ※3、※5	ナイトパーシ運転中 ※4、※5	室温表示 ※7、※9
設定温度表示 ※7、※9	停止制御中 ※8			

[4] 汎用機器グループ

運転中	停止中	異常発生中	スケジュールあり ※6、※7	スケジュール無効

- ※1 「フィルターサイン発生中」アイコンは初期設定で**【表示】**、**【非表示】**から選択することができます。
- ※2 「省エネ制御中」アイコンは、ロスナイ/加熱加湿付ロスナイグループまたはグループに接続されている室外ユニットが省エネ制御中の場合に表示されます。
- ※3 「省エネ制御中」アイコンは「24時間換気中」アイコンよりも優先して表示されます。
- ※4 ナイトパージ運転中にスケジュール設定ありが表示される場合は、表示の優先度は高い方から、「ナイトパージ運転中」→「スケジュールあり」となります。スケジュール無効が表示される場合も、表示の優先度は高い方から、「ナイトパージ運転中」→「スケジュール無効」となります。
- ※5 ナイトパージ運転中は、「24時間換気中」アイコンは表示されません。
- ※6 操作禁止に設定されている（初期設定のグループ設定画面で、「操作設定」が**【操作禁止】**に設定されている）汎用インターフェースにスケジュールが設定されている場合、「スケジュールあり」アイコンは表示されますが、スケジュール設定による運転は実行されません。
- ※7 初期設定は、初期設定ツール、液晶画面、初期設定Webブラウザの基本設定で行います。
設定方法は、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- ※8 外部接点、ビル管理システム（BACnet®）からの緊急停止信号受信、省エネ制御/ピークカット制御機能にて設定された制御方法：停止、制御時間：30分のピークカット制御が行われている場合に表示されます。
- ※9 初期設定で**【室内温度常時表示】**、**【室内温度運転中表示】**、**【設定温度表示】**、**【室内温度常時表示・設定温度表示】**、**【室内温度運転中表示・設定温度表示】**、または**【表示しない】**から選択することができます。
【室内温度常時表示・設定温度表示】、**【室内温度運転中表示・設定温度表示】**はフロアレイアウト画面のみ有効となります。設定ごとの表示内容については「2-1-3. 運転状態の監視 [2] フロアレイアウト表示」を参照してください。

お知らせ

- ・アイコンは、初期設定のグループ設定により変更することができます。
設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

2-1-3. 運転状態の監視

ここでは、機器の運転状態を監視する方法について説明します。

[1] ホーム画面

ホーム画面では、フロアごとのユニットの運転状態や使用電力量の状況、発生中異常状態を表示します。「フロア表示領域」にマウスカーソルを重ねると、フロアレイアウトのプレビュー画面が表示され、ユニットの運転状態を確認することができます。「表示フロア切替領域」をクリックすると、「フロア表示領域」に表示するフロアを10フロア単位で切替えることができます。

フロア表示領域
空調機の運転状態を10フロア分表示します。

**異常発生中
ユニットの台数**

表示フロア切替領域
フロア表示領域に表示するフロアを切替えます。

使用電力量
全体の使用電力量と外気温度を表示します。クリックするとエネルギー管理画面が表示されます。

お知らせ
発生中異常を表示します。クリックするとお知らせ画面が表示されます。

異常発生通知
異常が発生した場合に表示されます。

全館一括操作
全ての空調機グループを一括で操作します。

プレビュー表示領域
フロアレイアウトと空調機の運転状態のプレビューを表示します。

マウスカーソル

フロア未登録
クリックするとフロアに登録されていない空調機グループを一覧表示します。

今年度の電力使用量

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
電力使用量 (kWh)	~1000	~1500	~2500	~1000	~1000	~1000	~1000	~1000	~1000	~1000	~1000	~1000
外気温度 (℃)	~10	~15	~20	~25	~30	~35	~30	~25	~20	~15	~10	~5

お知らせ




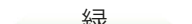



項目	内容
集中コントローラ通信異常	AED1-2 2F
異常コード:4163	経理1 アドレス:01-012
異常コード:4250	経理1 アドレス:01-025
異常コード:4350	経理2 アドレス:01-029

異常発生件数 176 件

PM 07:44
07/23(木)
2015

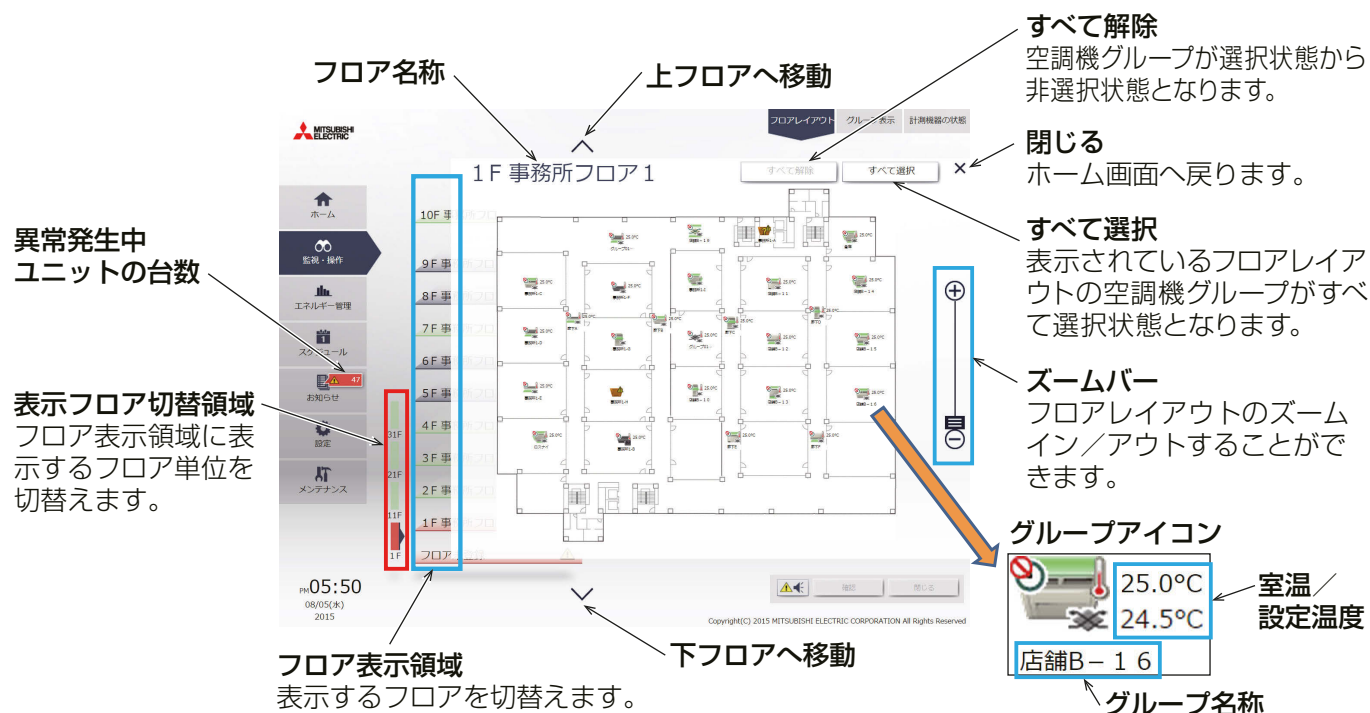
全館一括操作

Copyright(C) 2015 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION All Rights Reserved

項目	内容
表示フロア切替領域	<p>フロア表示領域に表示するフロアを 10 フロア単位で切替えます。 フロアに登録されている空調機の状態を簡易表示します。</p> <p> (緑色)：フロアに 1 台以上の運転状態の空調機が存在  (灰色)：フロアの空調機が全て停止中  (赤色)：フロアに 1 台以上の異常発生中の空調機が存在</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 表示フロアを切替えるボタンは初期設定ツールのフロア設定にて設定された内容により表示される数が異なります。
フロア表示領域	<p>空調機の運転状態を 10 フロア分表示します。 フロアに登録されている空調機の状態を簡易表示します。</p> <p> 緑：フロアに 1 台以上の運転状態の空調機が存在  灰：フロアの空調機が全て停止中  赤 ：フロアに 1 台以上の異常発生中の空調機が存在</p>
使用電力量	<p>空調システム全体の使用電力量を表示します。 表示は、年単位、月単位、日単位が設定できます。</p>
異常発生通知	<p>異常が発生した場合に表示され、警告音が鳴動します。 確認をクリックすると、異常発生中ユニット画面が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 【設定】－【画面表示設定】の「異常発生時の警告」を「有効」にすることで利用できます。
お知らせ	<p>空調システム全体の異常発生中のユニットを表示します。</p>
プレビュー表示領域	<p>フロア表示領域をマウスオーバーするとフロアレイアウト表示のプレビューが表示されます。</p>

[2] フロアレイアウト表示

メニューの[監視・操作]－[フロアレイアウト]をクリック、または、[フロア表示領域]をクリックすると、ユニットの運転状態をフロアレイアウトで表示します。フロアレイアウトを表示した状態で、[フロア表示領域]や[表示フロアの切替領域]をクリックすることで表示するフロアレイアウトを変更することができます。



お知らせ

- グループアイコンの室温と設定温度表示は、設定により表示内容を変更することができます。室温表示／設定温度表示の切替えは初期設定により行います。設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- [室内温度常時表示]、[室内温度運転中表示] の場合

	25.0°C	室内温度
--	--------	------
- [設定温度表示] の場合

	25.0°C	設定温度
--	--------	------
- [室内温度常時表示・設定温度表示]、
[室内温度運転中表示・設定温度表示] の場合

	25.0°C	室内温度
	24.5°C	設定温度
- ホーム画面で[フロア表示領域]をクリックすると、メニューは[監視・操作]に切り替わり、クリックしたフロアのフロアレイアウトが表示されます。
- フロアレイアウトが登録されていない場合はフロアレイアウトは表示されません。すべての空調機グループがフロア未登録に表示されます。
- グループ名称は10文字程度表示できます。文字の種類により表示可能な文字数が異なります。名称設定は初期設定により行います。設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

[3] グループ表示

メニューの[監視・操作]－[グループ表示]をクリックすると、空調機の運転状態が一覧画面で表示されます。

表示機器
グループ表示する空調機を絞り込むことができます。

異常発生中ユニットの台数

すべて選択
表示されている空調機グループがすべて選択状態となります。

すべて解除
空調機グループが選択状態から非選択状態となります。

グループアイコン

店舗B-14
室温 25.0°C
設定温度 24.0°C

運転モード

「運転モード」には現在運転中のモードが表示されます。

- 空調機グループの場合

冷房	ドライ	送風	暖房	自動	自動 (冷房)	自動 (暖房)

- ロスナイグループの場合

普通換気	熱交換換気	自動換気

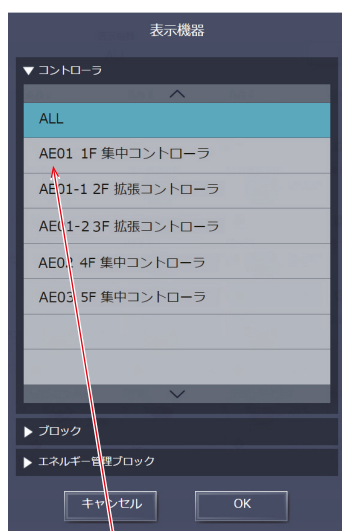
- 加熱加湿付ロスナイグループの場合

冷房	ドライ	送風	暖房	自動	自動 (冷房)	自動 (暖房)

お知らせ

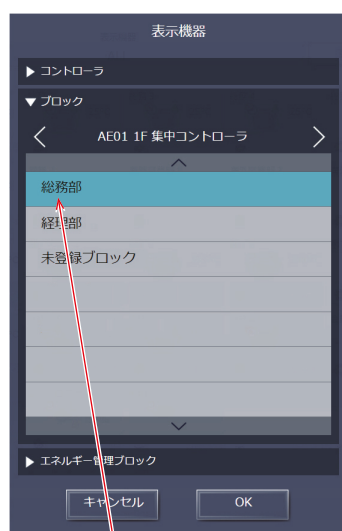
- 【表示機器】にて、グループ表示する空調機グループを「集中コントローラ単位」、「ブロック単位」、「エネルギー管理ブロック単位」で絞り込むことができます。
- 集中コントローラの名称設定、ブロックとエネルギー管理ブロックの設定、名称設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- グループ名称は10文字程度表示できます。
文字の種類により表示可能な文字数が異なります。
名称設定は初期設定により行います。設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

集中コントローラ単位選択画面



集中コントローラ名

ブロック単位選択画面



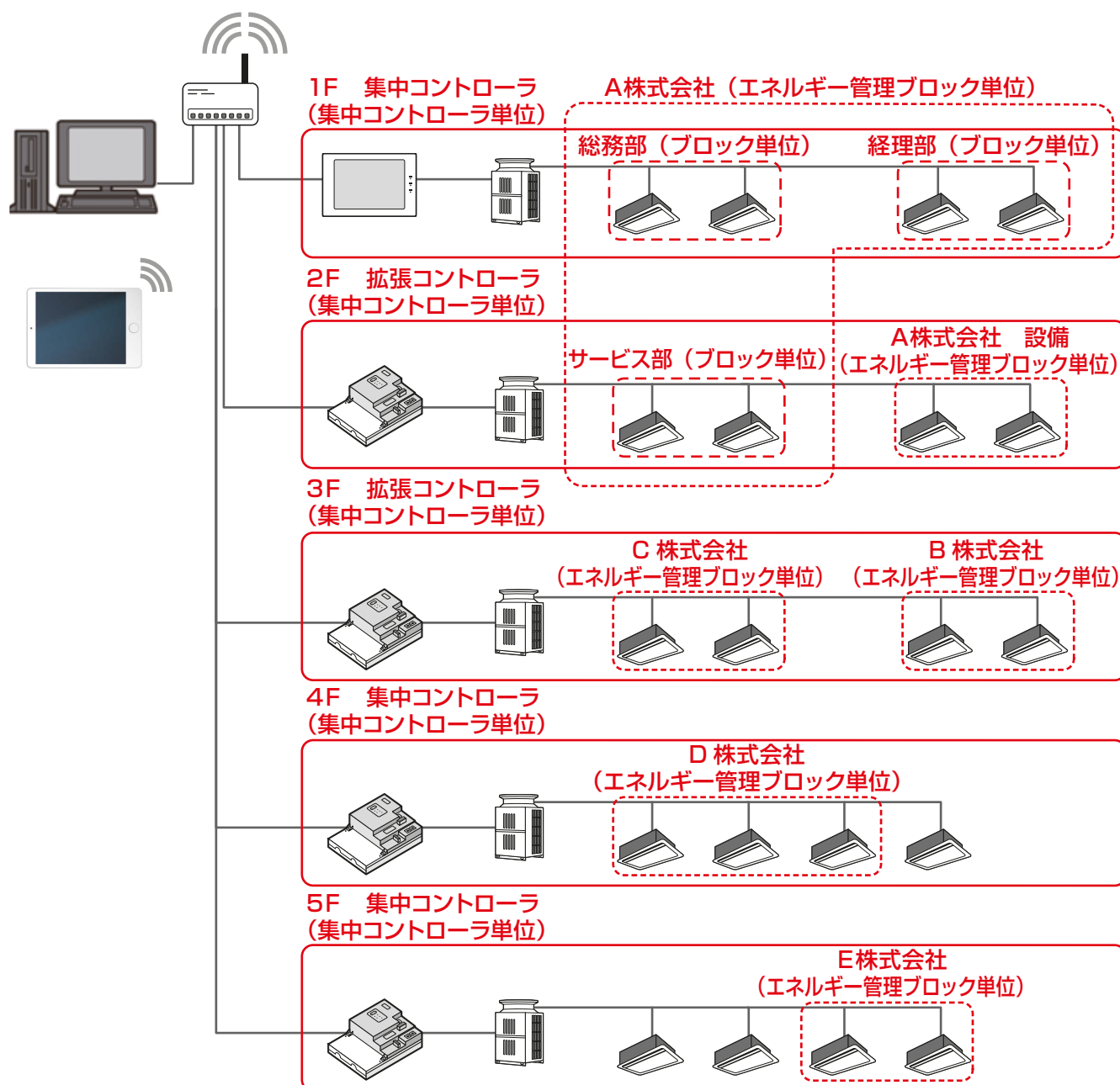
ブロック名

エネルギー管理ブロック単位選択画面



エネルギー管理ブロック名

※ [表示機器] による絞り込み表示範囲例



[4] 計測機器の状態

ここでは温度センサー、湿度センサー、および計量計による計測データを確認する方法について説明します。
[監視・操作]メニューの**[計測機器の状態]**をクリックして計測機器の状態のモニタ画面を開きます。

お知らせ




- 温度と湿度の計測には環境計測コントローラ (PAC-YG63MC(1)) および市販の温湿度センサーが必要です。
- 電力・水・熱・ガスの消費量を計測するには、計量用計測コントローラ (PAC-YG60MC(1)) および市販のパルス出力式計量計が必要です。
- AE-200J/AE-50J/EW-50J 本体に直接計量用パルスを入力する場合は、計量用計測コントローラ (PAC-YG60MC(1)) は必要ありません。

The screenshot shows the '計測機器の状態' (Measurement Device Status) screen. The table lists the following data:

計測機器	計測値
空調使用電力計	222280.22 kWh
計量計01-1-2	247.08 kWh
計量計01-1-3	39.00 kWh
計量計01-1-4	48.99 kWh
1F 電力計	24693.41 kWh
2F 電力計	18815.15 kWh
3F 電力計	0.00 kWh
展示室温度計	20.4 °C
展示室湿度計	50.4 %

Annotations in the image:

- 計測アイコン**: Points to the measurement icon in the left sidebar.
- 計測機器名称**: Points to the device names in the table.
- 表示機器**: Points to the '表示機器' (Display Device) dropdown menu, with a note: '表示する計測機器を集中コントローラ単位で絞り込むことができます。' (You can narrow down the measurement devices to be displayed by unit of concentrator).
- 計測値**: Points to the measurement values in the table.

項目	内容																
表示機器	表示する計測機器を集中コントローラ単位で絞り込むことができます。																
計測値	現在の計測値が表示されます。																
	<div><div>お知らせ</div><div>・ 各計測計が以下のアイコンで表示されます。計測値が、初期設定の計測設定画面で設定された上限警報値または下限警報値を超えている場合は、アイコンが橙色で表示されます。設定方法は、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。</div></div>																
	<table><tr><td></td><td>正常時</td><td>上下限警報値発生中</td><td>通信異常発生中/ センサ異常 (橙色)</td></tr><tr><td>温度センサー</td><td></td><td></td><td> ※1</td></tr><tr><td>湿度センサー</td><td></td><td></td><td> ※1</td></tr><tr><td>計量計</td><td></td><td></td><td> ※2</td></tr></table>		正常時	上下限警報値発生中	通信異常発生中/ センサ異常 (橙色)	温度センサー			 ※1	湿度センサー			 ※1	計量計			 ※2
		正常時	上下限警報値発生中	通信異常発生中/ センサ異常 (橙色)													
	温度センサー			 ※1													
湿度センサー			 ※1														
計量計			 ※2														
※1 通信異常やセンサー異常が発生した場合、温度センサーまたは湿度センサーの計測値は「--」と表示されます。																	
※2 通信異常が発生した場合、計量計の計測値は、異常検出直前の値が表示されます。																	

2-1-4. 操作対象の選択

フロアレイアウトまたは、グループ表示画面で、対象のグループアイコンを選択し（複数選択可）、操作対象を選択します。

[1] グループアイコンの選択

(1) 特定の空調機グループを選択する

手順

1. [フロアレイアウト] または [グループ表示] で操作したいグループのアイコンを選択する（複数グループ選択可）。

選択されたグループアイコンにはチェックマークと紺色枠が表示されます。選択を解除するには再度アイコンをクリックしてください。

全グループの選択を解除するには [すべて解除] またはタスクバーの [閉じる] をクリックしてください。



(2) 選択しているフロアの全ての空調機グループを選択する

手順

1. [フロアレイアウト] 表示の [表示フロア切替領域] と [フロア表示領域] の順に、操作したいフロアを選択し、[フロアレイアウト] 画面上で、[すべて選択] をクリックする。

選択されたフロアのグループアイコンにはチェックマークと紺色枠が表示されます。全グループの選択を解除するには [すべて解除] またはタスクバーの [閉じる] をクリックしてください。



(3) 全ての空調機グループを選択する

手順

1. [グループ表示]で、[すべて選択]をクリックする。
全てのグループアイコンにチェックマークと紺色枠が表示されます。全グループの選択を解除するには[すべて解除]またはタスクバーの[閉じる]をクリックしてください。



(4) 特定の集中コントローラ単位でグループを選択する

手順

1. [グループ表示]で、[表示機器]をクリックし、[集中コントローラ選択画面]で表示したい集中コントローラを選択する。
選択した集中コントローラが管理する空調機グループが表示されます。
2. [グループ表示 (集中コントローラ単位)]で[すべて選択]をクリックする。
全てのアイコンにチェックマークと紺色枠が表示されます。全グループの選択を解除するには[すべて解除]または[閉じる]をクリックしてください。



(5) ブロック単位で空調機グループを選択する

手順

1. [グループ表示]で、[表示機器]をクリックし、[ブロック選択画面]で表示したいブロックを選択する。
選択したブロックに属する空調機グループが表示されます。
2. [グループ表示(ブロック単位)]で[すべて選択]をクリックする。
全てのグループアイコンにチェックマークと紺色枠が表示されます。全グループの選択を解除するには[すべて解除]または[閉じる]をクリックしてください。



(6) エネルギー管理ブロック単位で空調機グループを選択する

手順

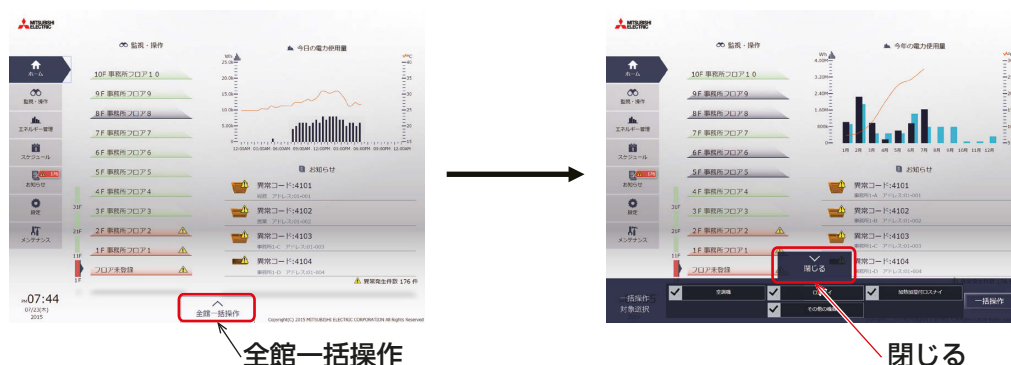
1. [グループ表示]で、[表示機器]をクリックし、[エネルギー管理ブロック選択画面]で表示したいエネルギー管理ブロックを選択する。
選択したエネルギー管理ブロックに属する空調機グループが表示されます。
2. [グループ表示(エネルギー管理ブロック単位)]で[すべて選択]をクリックする。
全てのグループアイコンにチェックマークと紺色枠が表示されます。全グループの選択を解除するには[すべて解除]または[閉じる]をクリックしてください。



(7) 全館一括で空調機グループを選択する

手順

1. ホーム画面で[全館一括操作]をクリックする。
選択を解除してホーム画面に戻る場合は、[閉じる]をクリックしてください。



[2] グループ別の操作設定

(1) 選択したグループアイコンがすべて同じ機種の場合

操作対象のグループ選択後、タスクバーの[詳細設定]をクリックすると、その機種の詳細設定画面が表示されます。詳細設定については関連ページを参照してください。「2-1-5. 詳細設定」参照



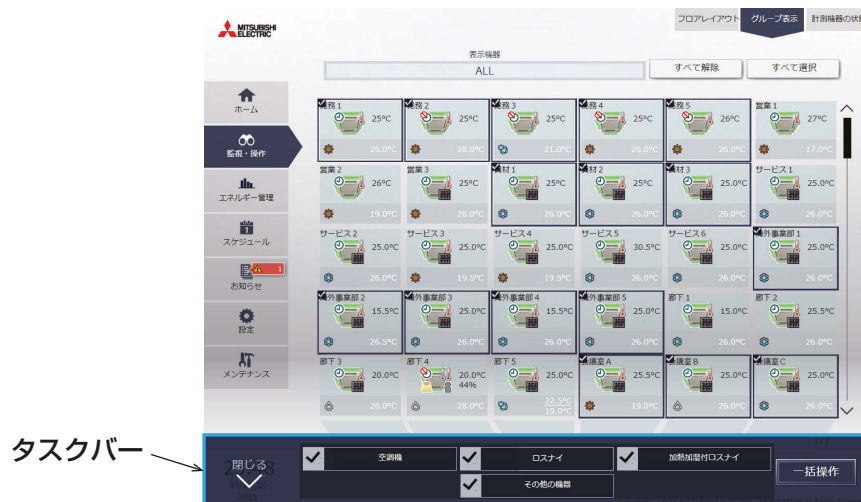
お知らせ

- ・ 選択された空調機グループに対して、タスクバー上で[運転][停止]を行うことができます。

(2) 選択したグループアイコンに複数の機種が含まれる場合

操作対象のグループを選択すると、操作機種を選択するタスクバーが表示されます。

操作したい機種を選択し、**[一括操作]**をクリックすると、詳細設定画面が表示されます。詳細設定については関連ページを参照してください。「2-1-5. 詳細設定」参照



お知らせ

- 複数の機種を選択した場合、操作できる項目は**[運転／停止]**とスケジュール**[有効／無効]**に限られます。
- その他の機器は汎用機器グループです。

2-1-5. 詳細設定

フロアレイアウトまたはグループ表示画面で、対象のグループアイコンを選択し、タスクバーの【詳細設定】をクリックすると、そのグループの操作設定画面が表示され、現在の運転状態が確認できます。操作したい設定を変更し、【送信】をクリックして変更内容を反映します。設定を変更せずに前の画面に戻る場合は、【閉じる】をクリックします。

お知らせ

- 表示は画面を開いたときのもので、表示中に運転状態に変化があったとしても更新されません。

[1] 空調機グループの場合

グループ名
グループ名を表示します。

運転／停止
運転／停止を切替えます。

運転モード
運転モードを設定します。

連動機
連動機運転／停止
ロスナイなどの連動機の運転／停止を切替えます。

設定温度
設定温度を変更します。

風向
風向を設定します。

スケジュール
有効／無効

リモコン操作禁止
リモコンの操作禁止項目を設定します。

送信
操作内容を決めます。送信ボタンをクリックしないと操作は反映されません。

風速
風速を設定します。

フィルターサインリセット
フィルターサインをリセットします。


閉じる
操作内容をキャンセルして操作画面を閉じます。



連動機風量
連動機の風量を設定します。

送信
操作内容を決めます。送信ボタンをクリックしないと操作は反映されません。

閉じる
操作内容をキャンセルして操作画面を閉じます。

項目	操作方法	内容
運転／停止	運転／停止を選択します。	【運転】または【停止】をクリックして、ユニットの運転／停止を切替えます。
運転モード	運転モードを選択します。	設定したい運転モードをクリックします。 【冷房】【ドライ】【送風】【暖房】【自動】 お知らせ • 冷暖切替え機種で、冷房と暖房が混在した場合、後でモードを変更したグループはモード変更されません。この場合、選択中の運転モードが点滅表示します。

項目	操作方法	内容												
設定温度	<div><div>↑</div><div>↓</div></div> で温度を設定します。	上ボタンを押すと、温度が上昇し、下ボタンを押すと下降します。機種機能による制限や設定温度範囲制限機能などの設定値により温度設定範囲が制限される場合があります。 <table><tr><th>機種</th><th>冷房・ドライ</th><th>暖房</th><th>自動</th></tr><tr><td>通常機種</td><td>19～30℃</td><td>17～28℃</td><td>19～28℃</td></tr><tr><td>中温機種 (Mr.スリム)</td><td>10～30℃</td><td>10～28℃</td><td>10～28℃</td></tr></table>	機種	冷房・ドライ	暖房	自動	通常機種	19～30℃	17～28℃	19～28℃	中温機種 (Mr.スリム)	10～30℃	10～28℃	10～28℃
		機種	冷房・ドライ	暖房	自動									
通常機種	19～30℃	17～28℃	19～28℃											
中温機種 (Mr.スリム)	10～30℃	10～28℃	10～28℃											
		<div><div>お知らせ</div><div><ul style="list-style-type: none">同一の室内ユニットに対して、複数の操作機(システムコントローラ、リモコン)から運転モードの変更と設定温度の変更を行った場合、設定可能範囲外の表示となることがあります。機種により0.5℃単位または1℃単位で設定できます。室内ユニットがデュアルオートモードに対応している場合は、自動モード設定時には2種類の設定温度(冷房と暖房)を設定することができます。操作グループにデュアルモード対応ユニットと非対応ユニットが混在している場合、設定温度は非対応ユニットのものが適用され、自動モード時に2種類の設定温度を設定できません。</div></div>												
風向	<div><div>↓</div><div>↑</div></div> で風向を設定します。	<div><div></div></div>												
風速	<div><div>↓</div><div>↑</div></div> で風速を設定します。	<div><div></div></div>												
連動機の運転／停止	連動機の運転／停止を選択します。	<div><div>[運転] または [停止] をクリックして、連動口スナイの運転／停止を切替えます。</div></div>												
連動機の風量	連動機の風量を設定します。	<div><div>[弱] または [強] をクリックして、連動口スナイの風量を切替えます。</div></div>												
スケジュール有効／無効	スケジュール有効／無効を選択します。	<div><div>[有効] または [無効] をクリックして、スケジュールの有効・無効を切替えます。</div><div><div>お知らせ</div><div><ul style="list-style-type: none">[無効] とした場合、スケジュールが設定されていても動作しません。手元リモコンで設定されているスケジュールは動作します。</div></div></div>												
フィルターサインリセット	フィルターサインリセットが選択された状態で[送信] をクリックします。	<div><div>フィルターサイン清掃時期のお知らせ表示 、お知らせを表示するための運転積算時間をリセットします。</div><div>リセットする場合は  のようにチェックマークを表示させてください。</div><div><div>お知らせ</div><div><ul style="list-style-type: none">フィルター清掃後に行ってください。フィルターサインをリセットしても、手元リモコンのフィルターサインが消えるまで最大1時間かかります。フィルターサイン積算時間リセットについては、「2-1-6. フィルターサイン積算時間リセット」を参照してください。</div></div></div>												

項目	操作方法	内容
リモコン 操作禁止 設定	リモコン操作 禁止設定を切 替えます。	<p>操作許可と操作禁止を切替えます。 設定項目は、運転／停止、運転モード、設定温度、フィルターサインリセット、風向、風速、タイマの7項目です。</p> <p>：操作許可 ：操作禁止</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 操作禁止に設定した項目は手元リモコンと一般ユーザで統合管理ブラウザにログインしたときの操作が禁止されます。 タイマを禁止にすると手元リモコンで設定したスケジュールが動作しなくなります。
送信	【送信】 を クリックし、設 定を反映させ ます。	【送信】 をクリックすると、設定内容を確認し、フロアレイアウトまたはグループ表示画面に戻ります。
閉じる	【閉じる】 を クリックし、 画面を閉じま す。	設定した内容が確定されずに、フロアレイアウトまたはグループ表示画面に戻ります。

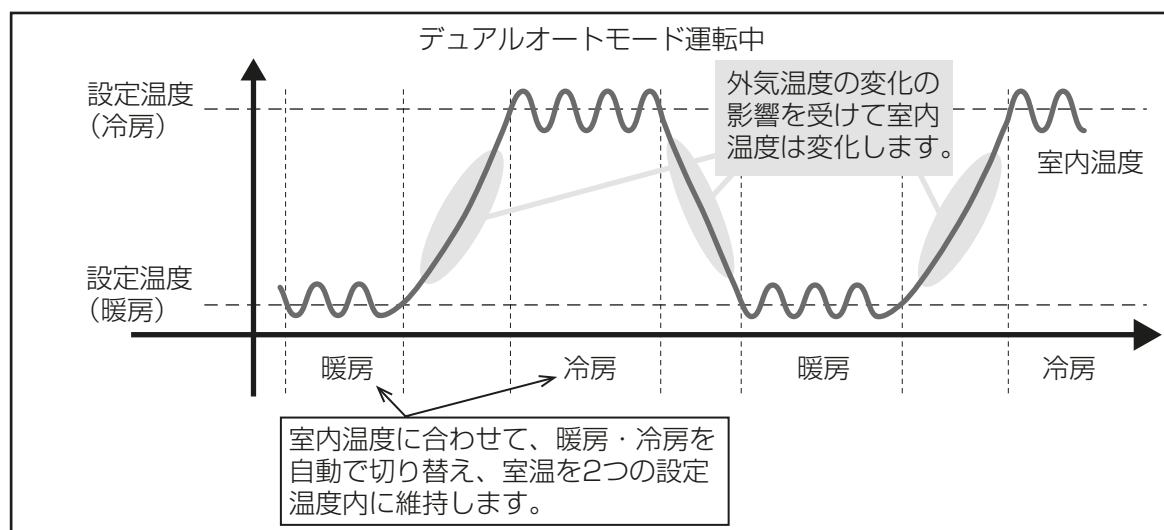
※ **【送信】**をクリックした後、連動機の運転状態の表示は、画面にすぐに反映されません。

※ 連動機が停止表示の場合でもロスナイが複数の室内ユニットに連動設定されている場合は、ロスナイは他の室内ユニットに連動して動作している場合があります。

お知らせ

デュアルオートモード対応の室内ユニットでは、冷房・暖房の2つの設定温度が設定でき、運転中は室内温度により室内ユニットが自動的に冷房と暖房を切り替え、2つの設定温度内に室内温度を維持します。

下図はデュアルオートモードで動作中のユニットの動作パターンを示します。

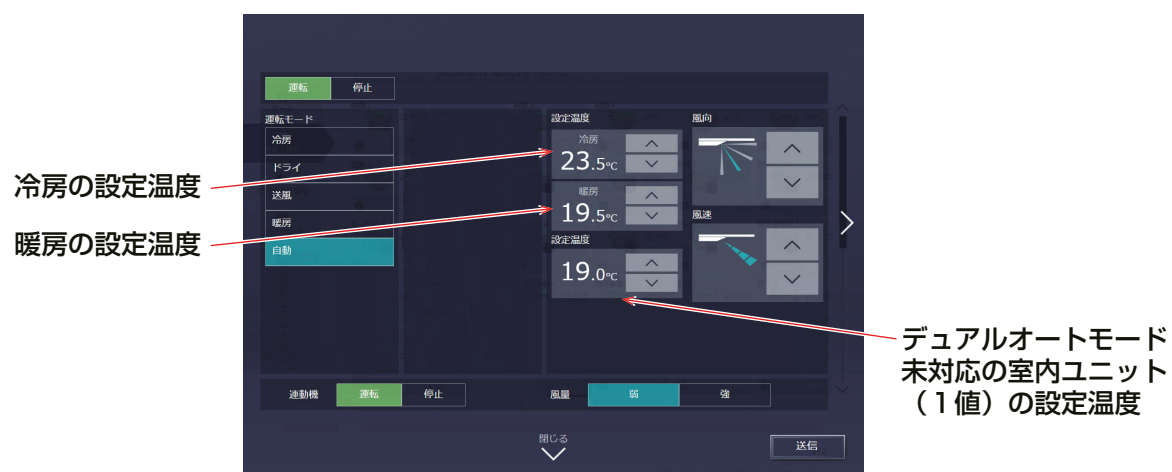


選択した空調機グループの室内ユニットが、デュアルオートモードに対応している場合、冷房と暖房の両方の温度設定ができます。

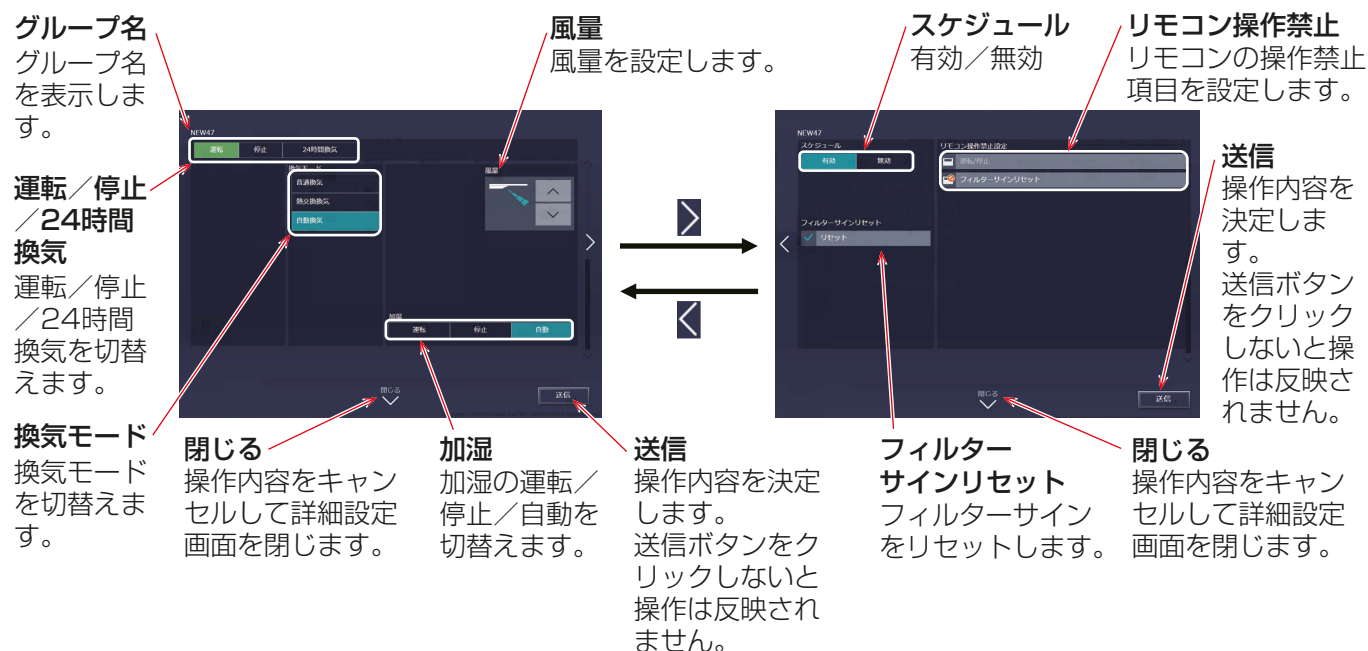
(1) デュアルオートモード対応の室内ユニットのみのグループの場合









(2) デュアルオートモード対応のグループと未対応のグループを、混在して選択した場合



[2] ロスナイグループの場合



項目	操作方法	内容
運転／停止／24時間換気	運転／停止／24時間換気を選択します。	<p>[運転][停止] または [24時間換気] をクリックして、ユニットの運転／停止／24時間換気を切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 24時間換気設定が有効の場合のみ、[24時間換気] が表示されます。 24時間換気設定が有効中に、停止操作する場合や、ナイトパーズ運転中に運転／停止／24時間換気操作する場合は、現状の設定や動作を切替えることになるため、確認のためのメッセージが表示されます。 ナイトパーズ運転中、停止操作した場合、翌日までナイトパーズ運転を行いません。
換気モード	換気モードを選択します。	<p>[普通換気]、[熱交換換気]、[自動換気] をクリックして、換気モードを切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ナイトパーズ運転中・24時間換気中、または24時間換気を選択している場合は、換気モードは表示されません。
風量	 で風量を設定します。	 <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 24時間換気を選択した場合、表示されません。 ナイトパーズ運転中、風量を変更できます。「自動」は表示されません。
加湿	運転／停止／自動を選択します。	<p>[運転]、[停止]、[自動] をクリックして、加湿機能の運転状態を切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ナイトパーズ運転中・24時間換気中、または24時間換気を選択している場合は表示されません。

項目	操作方法	内容
スケジュール有効／無効	スケジュール有効／無効を選択します。	<p>[有効] または [無効] をクリックして、スケジュールの有効・無効を切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [無効] とした場合、スケジュールが設定されていても動作しません。
フィルターサインリセット	フィルターサインリセットが選択された状態で [送信] をクリックします。	<p>フィルターサイン清掃時期のお知らせ表示 [], お知らせを表示するための運転積算時間をリセットします。</p> <p>リセットする場合は [] のようにチェックマークを表示させてください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フィルター清掃後に行ってください。 ・ フィルターサインをリセットしても、手元リモコンのフィルターサインが消えるまで最大1時間かかります。 ・ フィルターサイン積算時間リセットについては、「2-1-6. フィルターサイン積算時間リセット」を参照してください。
リモコン操作禁止設定	リモコン操作禁止設定を切替えます。	<p>操作許可と操作禁止を切替えます。</p> <p>設定項目は、運転／停止、フィルターサインリセットの2項目です。</p> <p> : 操作許可  : 操作禁止</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 操作禁止に設定した項目は手元リモコンと一般ユーザで統合管理ブラウザにログインしたときに操作が禁止されます。
送信	[送信] をクリックし、設定を反映させます。	[送信] をクリックすると、フロアレイアウトまたはグループ表示画面に戻ります。
閉じる	[閉じる] をクリックし画面を閉じます。	設定した内容が確定されずに、フロアレイアウトまたはグループ表示画面に戻ります。

[3] 加熱加湿付ロスナイグループの場合

グループ名
グループ名を
表示します。

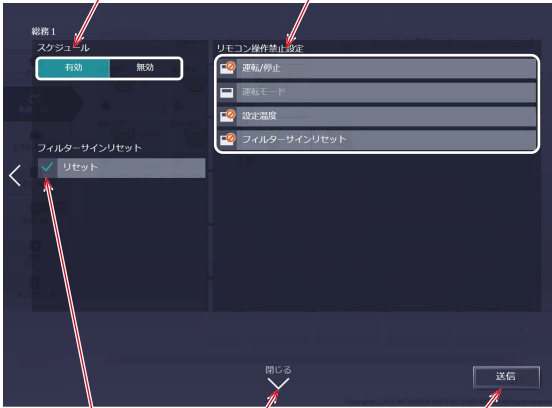
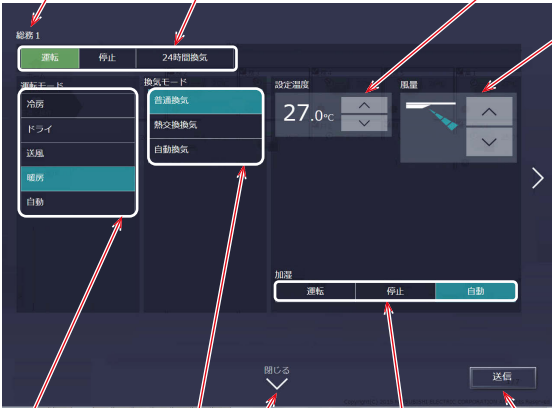
運転／停止／24時間換気
運転／停止／24時間換気を
切替えます。

設定温度
設定温度を
変更します。

風向
風向を設定
します。

スケジュール
有効／無効

リモコン操作禁止
リモコンの操作禁止
項目を設定します。



運転モード
運転モードを
設定します。

換気モード
換気モードを
設定します。

閉じる
操作内容を
キャンセル
して詳細設
定画面を閉
じます。

加湿
加湿の運転
／停止／自
動を切替え
ます。



送信
操作内容を決定
します。送信ボタンをク
リックしないと
操作は反映され
ません。

フィルター
サインリセ
ット
フィルター
サインをリ
セットしま
す。

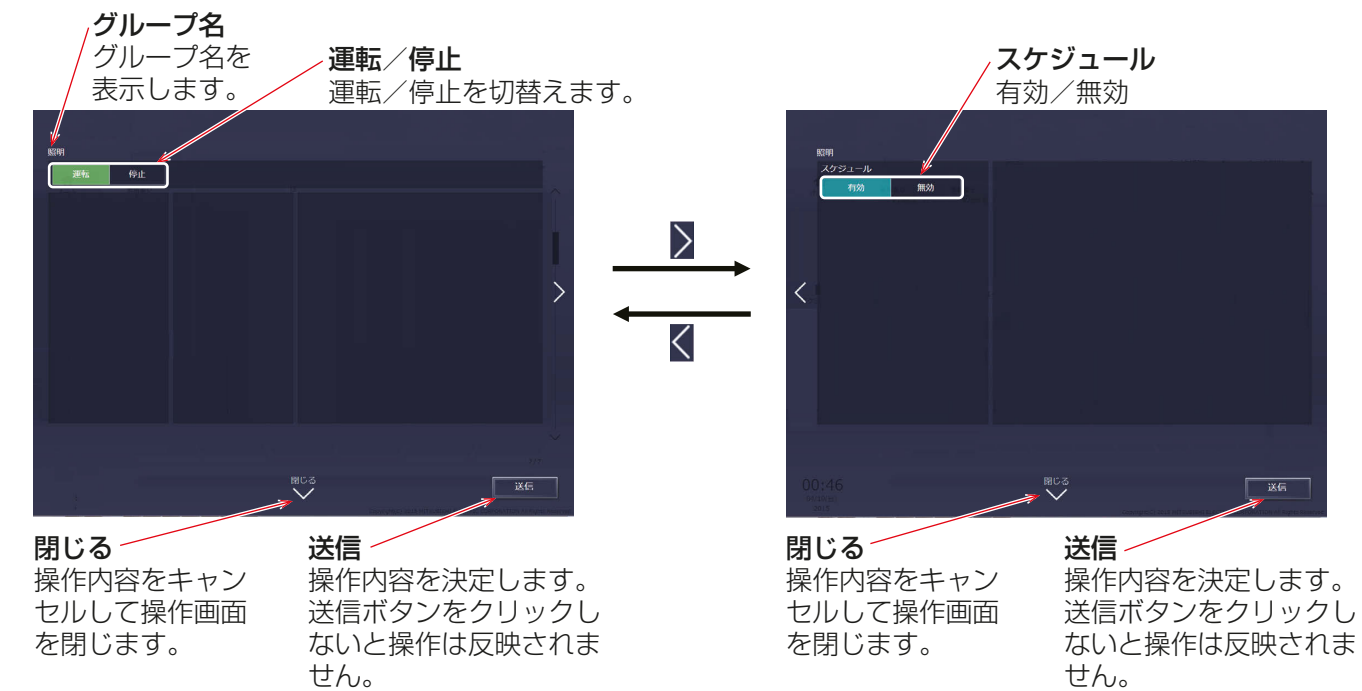
閉じる
操作内容を
キャンセル
して詳細設
定画面を閉
じます。

送信
操作内容を決定
します。送信ボタンをク
リックしないと
操作は反映され
ません。

項目	操作方法	内容								
運 転 / 停 止 ／ 24 時 間 換 気	運転／停止を選択します。	<p>[運転][停止] または [24 時間換気] をクリックして、ユニットの運転／停止／24 時間換気を切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">・ 24 時間換気設定が有効の場合のみ、[24 時間換気] が表示されます。・ 24 時間換気設定が有効中に、停止操作する場合や、ナイトパージ運転中に運転／停止／24 時間換気操作する場合は、現状の設定や動作を切替えることになるため、確認のためのメッセージが表示されます。・ ナイトパージ運転中、停止操作した場合、翌日までナイトパージ運転を行いません。								
運転モード	運転モードを選択します。	設定したい運転モードをクリックします。 [冷房][ドライ][送風][暖房][自動]								
換気モード	換気モードを選択します。	<p>[普通換気]、[熱交換換気]、[自動換気] をクリックして、換気モードを切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">・ ナイトパージ運転中・24 時間換気中、または 24 時間換気を選択している場合は表示されません。								
設定温度	<div><div><div>▲</div><div>▼</div></div><div>で温度を設定します。</div></div>	<p>上ボタンを押すと、温度が上昇し、下ボタンを押すと下降します。温度の設定可能範囲は、モード、機種によって異なります。</p> <table><tr><td>機種</td><td>冷房・ドライ</td><td>暖房</td><td>自動</td></tr><tr><td>通常機種</td><td>19～30℃</td><td>17～28℃</td><td>19～28℃</td></tr></table>	機種	冷房・ドライ	暖房	自動	通常機種	19～30℃	17～28℃	19～28℃
機種	冷房・ドライ	暖房	自動							
通常機種	19～30℃	17～28℃	19～28℃							


項目	操作方法	内容
風量	 で風量を設定します。	 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・24時間換気を選択した場合は、表示されません。 ・ナイトパージ運転中、風量を変更できます。「自動」は表示されません。
加湿	運転／停止／自動を選択します。	[運転] 、 [停止] 、 [自動] をクリックして、加湿機能の状態を切替えます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・ナイトパージ運転中・24時間換気を選択した場合は表示されません。
スケジュール有効／無効	スケジュール有効／無効を選択します。	[有効] または [無効] をクリックして、スケジュールの有効・無効を切替えます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・[無効] とした場合、スケジュールが設定されていても動作しません。
フィルターサインリセット	フィルターサインリセットが選択された状態で [送信] をクリックします。	フィルターサイン清掃時期のお知らせ表示  、お知らせを表示するための運転積算時間をリセットします。 リセットする場合は  のようにチェックマークを表示させてください。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・フィルター清掃後に行ってください。 ・フィルターサインをリセットしても、手元リモコンのフィルターサインが消えるまで最大1時間かかります。 ・フィルターサイン積算時間リセットについては、「2-1-6. フィルターサイン積算時間リセット」を参照してください。
リモコン操作禁止設定	リモコン操作禁止設定を切替えます。	操作許可と操作禁止を切替えます。 設定項目は、運転／停止、運転モード、設定温度、フィルターサインリセットの4項目です。  : 操作許可  : 操作禁止 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・操作禁止に設定した項目は手元リモコンと一般ユーザで統合管理ブラウザにログインしたときに操作が禁止されます。
送信	[送信] をクリックし、設定を反映させます。	[送信] をクリックすると、設定を確定し、フロアレイアウトまたはグループ表示画面に戻ります。
閉じる	[閉じる] をクリックし、画面を閉じます。	設定した内容が確定されずに、フロアレイアウトまたはグループ表示画面に戻ります。

[4] 汎用機器グループの場合



項目	操作方法	内容
運転／停止	運転／停止を選択します。	[運転] または [停止] をクリックして、ユニットの運転／停止を切替えます。
スケジュール有効／無効	スケジュール有効／無効を選択します。	[有効] または [無効] をクリックして、スケジュールの有効・無効を切替えます。 お知らせ ・ [無効] とした場合、スケジュールが設定されていても動作しません。
送信	[送信] をクリックし、設定を反映させます。	[送信] をクリックすると、設定を確定し、フロアレイアウトまたはグループ表示画面に戻ります。
閉じる	[閉じる] をクリックし画面を閉じます。	設定した内容が確定されずに、フロアレイアウトまたはグループ表示画面に戻ります。

お知らせ

- 初期設定のグループ設定画面で「操作設定」が **[操作禁止]** に設定されている汎用機器は操作できません。
[操作禁止] に設定されている場合、「」が表示されます。
設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

2-1-6. フィルターサイン積算時間リセット

空調機のフィルター清掃を行った場合に、フィルターサイン積算時間をリセットします。

お知らせ

- ・ 管理者権限でログインした場合のみ、使用可能です。
- ・ フィルターサインが発生していない空調機グループに対しても、フィルターサイン積算時間をリセットすることができます。
- ・ **[お知らせ]**メニューの**[フィルターサイン]**をクリックして、フィルターサインが発生している空調機グループを一覧表示し、リセットを行うこともできます。「2-4-4. フィルターサイン」を参照してください。

手順

1. **[フロアレイアウト]**または**[グループ表示]**でフィルターサインの積算時間をリセットするグループのアイコンを選択する（複数グループ選択可）。
空調機グループを選択します。

お知らせ

- ・ フロア単位でフィルター清掃を行った場合、フロアレイアウト画面にて**[すべて選択]**をクリックし、フロアのグループを全選択状態にしてフィルター時間をリセットしてください。



詳細設定



詳細設定

2. **[詳細設定]**をクリックする。
選択されたグループの操作設定画面を開きます。
3. フィルターサインリセットの項目にチェックマークを表示させ、**[送信]**をクリックする。
フィルターサイン積算時間をリセットします。

操作設定画面

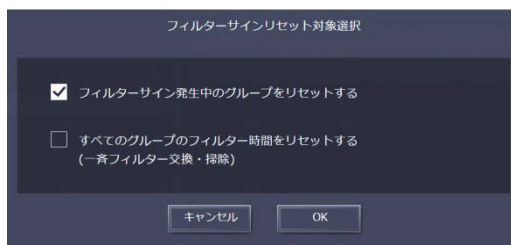


フィルターサインリセット

送信

お知らせ

- ・ フィルターサインが発生しているグループにはフィルターサインリセットをします。
- ・ フィルターサイン未発生グループにはフィルターサイン積算時間をリセットします。
- ・ フィルターサイン発生グループと未発生グループが混在している場合は、フィルターサイン発生中の空調機グループをリセットするか、選択されたすべてのフィルター積算時間をリセットするか選択するダイアログが表示されます。

**2-1-7. 停止制御**

外部接点、ビル管理システム (BACnet®) による緊急停止信号を受信した場合や、省エネ制御 / ピークカット制御機能にて設定された制御方法：停止、制御時間：30 分のピークカット制御が行われている場合に、アイコンと文字表示で制御状態を表示します。

停止制御が行われている間は解除されるまで運転状態は「停止」となり、「運転」に切替えることができません。

お知らせ

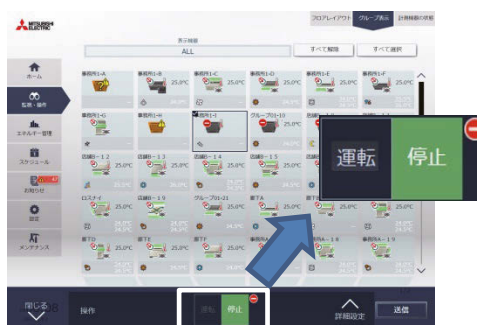
- ・ 外部接点入力による緊急停止については、取扱説明書 据付工事説明書を参照してください。
- ・ BACnet® からの緊急停止については、取扱説明書 BACnet® 機能編を参照してください。
- ・ 省エネ・ピークカット機能については、取扱説明書 初期設定編を参照してください。
- ・ 汎用機器 (PAC-YG66DC (1)) に接続されている機器は停止制御の対象外です。

[1] フロアレイアウト・グループ表示画面


空調機グループが緊急停止、省エネ / ピークカット制御中停止の場合、アイコンがとなり、空調機グループが停止状態となります。

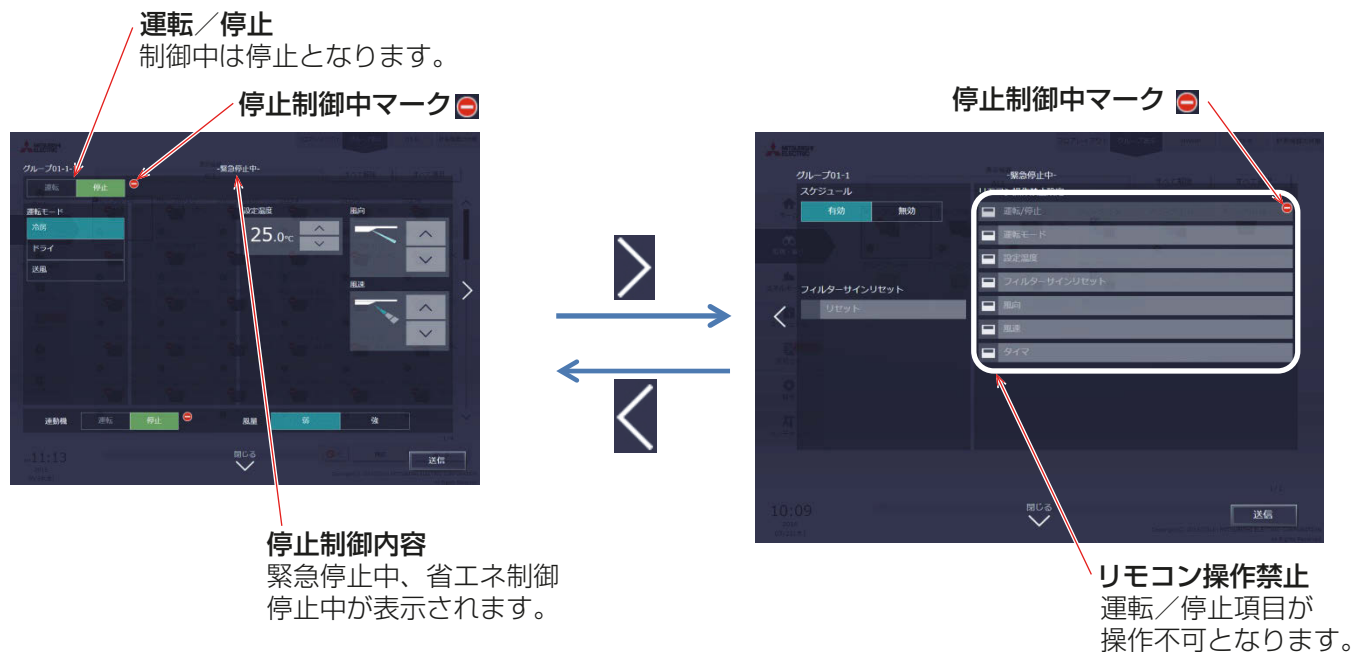
**[2] タスクバー上の簡易操作**




停止制御中の空調機グループを選択した場合、タスクバー上の簡易操作は「停止」状態となります。「運転」状態へ切替えることはできません。



[3] 詳細操作画面

空調機グループが緊急停止、省エネ/ピークカット制御中停止の場合、運転状態が停止となり、[]が表示され[**運転/停止**]、運転/停止項目のリモコン操作禁止設定が操作不可となります。また、停止制御内容が上部に表示されます。



項目	内容
運転/停止	停止制御中は[停止]から切替えることができません。
停止制御中マーク	停止制御中マーク  は、停止制御中の場合に表示されます。 外部接点、ビル管理システム (BACnet®) からの緊急停止信号による停止制御中は -緊急停止中- が表示されます。 省エネ/ピークカット制御の場合は -省エネ制御停止中- が表示されます。
リモコン操作禁止設定	停止制御中はリモコン操作禁止設定の「運転/停止」項目が設定不可となります。  運転/停止 

2-2. エネルギー管理

空調機の電力使用量や運転時間、外気温度などエネルギー管理に関する情報をグラフに表示することができます。また、電力使用量の目標値を確認することができます。

お知らせ

- エネルギー利用状況やランキングはCSV形式で出力することができます。
- CSVへの出力はPCでのみ可能です。タブレット端末（Android、iOS 端末）ではダウンロードボタンが表示されず、出力できません。
- CSV出力されるファイル名やファイル内の日付形式、区切り文字、温度の単位（摂氏・華氏）は初期設定で設定された形式で出力されます。設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- 電力量のグラフを表示するには事前に「エネルギー管理設定」と「計測設定」が必要です。設定方法は、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

2-2-1. エネルギー利用状況

エネルギー利用状況画面では、電力使用量や運転時間、外気温度など、エネルギー管理に関する状況がグラフに表示されます。対象のユニットに対し、日付指定でユニットアドレス、グループ、ブロック、エネルギー管理ブロックごとのデータを表示し、エネルギーの利用状況を詳細に確認することができます。

また、他のユニットのエネルギー利用状況を併せて表示し、比較することができます。

時間ごと、日ごと、月ごとのエネルギー利用状況をグラフで表示し、省エネ状況が見える化します。

[エネルギー管理] メニューの **[エネルギー利用状況]** をクリックしてエネルギー利用状況画面を表示します。

手順

1. [変更]をクリックして表示項目の設定を行う。

表示対象
グラフ表示する対象を表示します(表示)。

比較対象
グラフ表示する対象を表示します(比較)。

グラフ領域
表示対象と比較対象のグラフを表示します。

変更
変更ボタンをクリックしてグラフ表示する表示対象と比較対象を変更します。

折れ線グラフ表示項目
グラフ表示する折れ線グラフの種類を選択します。

詳細表示
グラフ上にマウスオーバーしたときに棒グラフと折れ線グラフの値が表示されます。

棒グラフ表示項目
グラフ表示する棒グラフの種類を選択します。

ダウンロード
グラフ領域に表示されたデータをダウンロードします。(タブレットは表示されません)

表示対象
表示対象の空調機を選択します。

表示対象日付
表示日付を選択します。

棒グラフ表示項目
表示する棒グラフの種類を選択します。

比較対象
比較対象の空調機を選択します。

表示対象と同じ
チェックすると、表示対象で選択した日付が比較対象に設定されます。

比較対象日付
表示日付を選択します。

表示単位
表示単位を選択します。

折れ線グラフ表示項目
表示する折れ線グラフの種類を選択します。




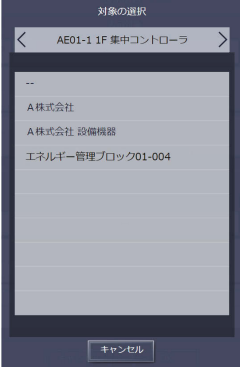
表示単位
表示単位を選択します。




折れ線グラフ表示項目
表示する折れ線グラフの種類を選択します。

棒グラフ表示項目
表示する棒グラフの種類を選択します。




























キャンセル
選択した項目を破棄してグラフ表示画面に戻ります。

OK
表示対象と比較対象で選択した項目を確定し、グラフ表示画面に戻ります。

項目	内容										
表示単位	グラフを表示する対象の単位を[ブロック]、[グループ]、[アドレス]、[エネルギー管理ブロック]から選択します。										
表示対象	<p>グラフを表示する対象の集中コントローラを選択し、ブロック名称、グループ名称、アドレス番号、またはエネルギー管理ブロック名称を選択します。</p> <p>ブロック単位</p> <p>集中コントローラ選択</p> <p>表示対象選択</p>  <p>グループ単位</p>  <p>アドレス単位</p>  <p>エネルギー管理ブロック単位</p>  <p>[集中コントローラ選択]で選択された集中コントローラが管理する空調機器の名称が[表示単位]に応じて表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">名称が登録されていない場合の表示は[表示単位]により異なります。 <table><tr><th>表示単位</th><th>名称表示</th></tr><tr><td>ブロック</td><td>“ブロック”+AE 番号 ※¹ + ブロック番号</td></tr><tr><td>グループ</td><td>“グループ”+AE 番号 ※¹ + グループ番号</td></tr><tr><td>アドレス ※²</td><td><ul style="list-style-type: none">計量用パルス入力の場合 “計量計”+AE 番号 ※¹計量用パルス入力以外の場合 “アドレス”+AE 番号 ※¹ + アドレス番号</td></tr><tr><td>エネルギー管理ブロック</td><td>“エネルギー管理ブロック”+AE 番号 ※¹ + エネルギー管理ブロック番号</td></tr></table> <p>※¹ AE 番号については、「1 章 4. 名称表示について」を参照してください。</p> <p>※² アドレス単位では、名称を登録する機能はありません。</p> <ul style="list-style-type: none">汎用インターフェース (PAC-YG66DC(1)) は表示されません。	表示単位	名称表示	ブロック	“ブロック”+AE 番号 ※ ¹ + ブロック番号	グループ	“グループ”+AE 番号 ※ ¹ + グループ番号	アドレス ※ ²	<ul style="list-style-type: none">計量用パルス入力の場合 “計量計”+AE 番号 ※¹計量用パルス入力以外の場合 “アドレス”+AE 番号 ※¹ + アドレス番号	エネルギー管理ブロック	“エネルギー管理ブロック”+AE 番号 ※ ¹ + エネルギー管理ブロック番号
表示単位	名称表示										
ブロック	“ブロック”+AE 番号 ※ ¹ + ブロック番号										
グループ	“グループ”+AE 番号 ※ ¹ + グループ番号										
アドレス ※ ²	<ul style="list-style-type: none">計量用パルス入力の場合 “計量計”+AE 番号 ※¹計量用パルス入力以外の場合 “アドレス”+AE 番号 ※¹ + アドレス番号										
エネルギー管理ブロック	“エネルギー管理ブロック”+AE 番号 ※ ¹ + エネルギー管理ブロック番号										

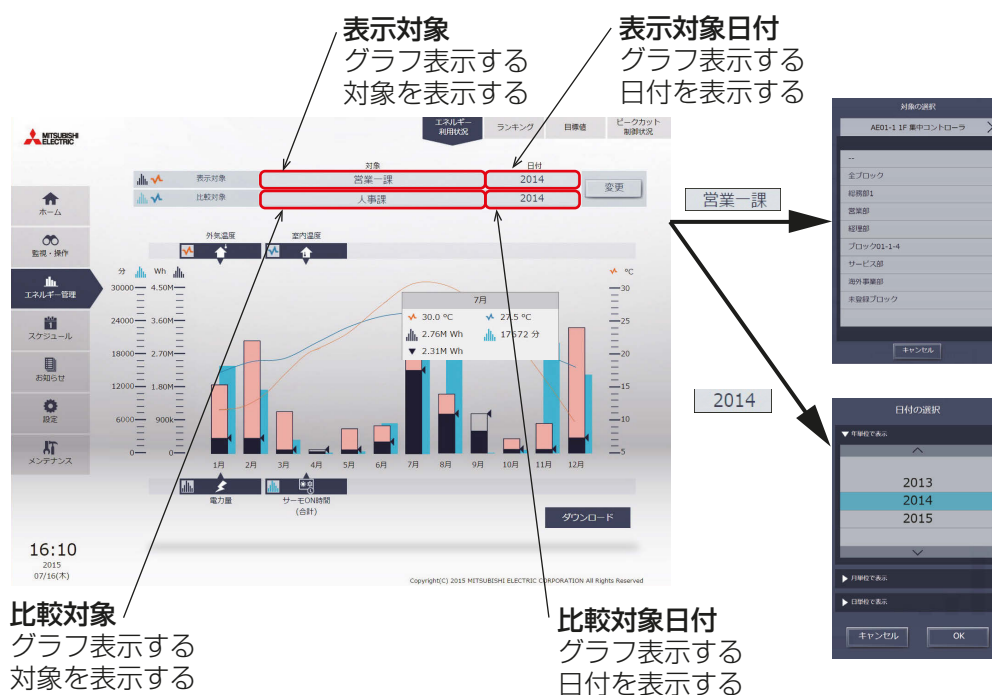
項目	内容								
表示対象日付	<p>[日付]をクリックすると、グラフを表示するデータの日付を[日]、[月]または[年]単位で指定します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>年単位</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>月単位</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>日単位</p>  </div> </div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> エネルギー利用状況データ保存期間は以下となります。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>表示期間</th><th>データ保存期間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年</td><td>当年を含む過去3年分</td></tr> <tr> <td>月</td><td>当月を含む過去25ヶ月分</td></tr> <tr> <td>日</td><td>当月を含む過去25ヶ月分</td></tr> </tbody> </table>	表示期間	データ保存期間	年	当年を含む過去3年分	月	当月を含む過去25ヶ月分	日	当月を含む過去25ヶ月分
表示期間	データ保存期間								
年	当年を含む過去3年分								
月	当月を含む過去25ヶ月分								
日	当月を含む過去25ヶ月分								
比較対象	比較する対象のブロック名称、グループ名称、アドレス名称、またはエネルギー管理ブロック名称を選択します。(画面は表示対象と同じです。)								
比較対象日付	グラフを表示するデータの日付を指定します。(画面は表示対象と同じです。)								

項目	内容																												
棒グラフ 表示項目	<p>棒グラフに表示する項目を選択します。</p> <p>表示単位は、アドレス、グループ、ブロック、エネルギー管理ブロックの4種類から選択します。</p> <p>表示単位により、グラフ表示ができない項目があります。表示単位を選択すると、表示不可の項目の選択ボタンは画面に表示されなくなります。</p> <p>それぞれの表示単位でグラフ表示が可能な項目は以下のとおりです。</p> <div><div></div><div>棒グラフの表示項目</div></div> <p>■室内ユニット</p> <table><tr><th>表示単位</th><th colspan="4">表示項目</th></tr><tr><td>アドレス</td><td rowspan="4">※1※2<div>電力量</div></td><td>※3※4<div>FAN運転時間</div></td><td>※3<div>サーモON時間 (合計)</div></td><td>※3<div>サーモON時間 (冷房)</div></td><td>※3<div>サーモON時間 (暖房)</div></td></tr><tr><td>グループ</td></tr><tr><td>ブロック</td></tr><tr><td>エネルギー管理ブロック</td></tr></table> <p>■室外ユニット</p> <table><tr><th>表示単位</th><th>表示項目</th></tr><tr><td>アドレス</td><td>※5※6<div>電力量</div></td></tr></table> <p>■計量用計測コントローラ※7／計量用パルス入力※8</p> <table><tr><th>表示単位</th><th colspan="4">表示項目</th></tr><tr><td>アドレス</td><td>空調使用電力量計</td><td>01-1 電力量2</td><td>01-1 水量3</td><td>01-1 熱量4</td></tr></table> <p>※1 室内ユニットの消費電力量 (kWh) が「室内ユニットの按分モード」に基づき按分され、グラフに表示されます。「室内ユニットの按分モード」設定の詳細は、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。</p> <p>※2 室内ユニットを全く運転していないのに、消費電力量 (kWh) がわずかにグラフ表示されることがありますが、これは待機電力分が按分されているためです。</p> <p>※3 選択した項目における室内ユニットの累積運転時間 (分) がグラフに表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none">・「FAN 運転時間」は、室内ユニットが ON になっている時間の累積値です。・「サーモ ON 時間 (合計／冷房／暖房)」は、室内ユニットに冷媒が流れている時間の累積値です。(冷房：冷房モード選択時、暖房：暖房モード選択時、合計：どちらかのモード選択時) <p>※4 ロスナイで、表示単位がグループ、アドレスの場合は、「FAN 運転時間」のみ表示されます。</p> <p>※5 形名の末尾が G5 以降の室外ユニットまたは H2 以降のシティ (ズバ暖) マルチ S 接続時に選択できます。</p> <p>※6 室外ユニットの「電力量」は、室外ユニットで演算する目安の値となります。このため、課金設定やエネルギー管理設定に基づき按分された電力量と一致しない可能性があります。</p> <p>※7 計量用計測コントローラに接続された計量計の名称の表示項目ボタンが表示されます。名称は、計測設定画面で設定された名称です。名称が登録されていない場合は、計量計の単位が kWh のときは「電力量 1」～「電力量 4」、を、m³ のときは「水量 1」～「水量 4」を、MJ のときは「熱量 1」～「熱量 4」を表示します。計量計の単位が無し「-」の場合は表示されません。名称の登録方法は、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。</p> <p>※8 計量用パルス入力の場合、AE-200J/AE-50J/EW-50J の CN7 に接続された計量計の名称の表示項目ボタンが表示されます。</p>	表示単位	表示項目				アドレス	※1※2 <div>電力量</div>	※3※4 <div>FAN運転時間</div>	※3 <div>サーモON時間 (合計)</div>	※3 <div>サーモON時間 (冷房)</div>	※3 <div>サーモON時間 (暖房)</div>	グループ	ブロック	エネルギー管理ブロック	表示単位	表示項目	アドレス	※5※6 <div>電力量</div>	表示単位	表示項目				アドレス	空調使用電力量計	01-1 電力量2	01-1 水量3	01-1 熱量4
	表示単位	表示項目																											
	アドレス	※1※2 <div>電力量</div>	※3※4 <div>FAN運転時間</div>	※3 <div>サーモON時間 (合計)</div>	※3 <div>サーモON時間 (冷房)</div>	※3 <div>サーモON時間 (暖房)</div>																							
	グループ																												
	ブロック																												
	エネルギー管理ブロック																												
	表示単位	表示項目																											
	アドレス	※5※6 <div>電力量</div>																											
	表示単位	表示項目																											
	アドレス	空調使用電力量計	01-1 電力量2	01-1 水量3	01-1 熱量4																								

項目	内容																											
	<p>折れ線グラフに表示する項目を選択します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">棒グラフに表示する項目も同時に選択できます。 <p> 折れ線グラフの表示項目</p> <p>■室内ユニット</p> <table><tr><th>表示単位</th><th colspan="3">表示項目</th></tr><tr><td>アドレス</td><td rowspan="4">※1※2※3 </td><td>※1 </td><td>※1 </td></tr><tr><td>グループ</td><td>※1 </td><td></td></tr><tr><td>ブロック</td><td></td><td></td></tr><tr><td>エネルギー管理 ブロック</td><td></td><td></td></tr></table> <p>■室外ユニット</p> <table><tr><th>表示単位</th><th>表示項目</th></tr><tr><td>アドレス</td><td>※1※2※3 </td></tr></table> <p>■環境用計測コントローラ※4</p> <table><tr><th>表示単位</th><th colspan="2">表示項目</th></tr><tr><td>アドレス</td><td>※1※2※3 </td><td> </td></tr></table> <p>折れ線グラフ表示項目</p> <p>※1 日付が【日】設定の場合は、毎時00分と30分の温度数値が表示されます。 【月】設定の場合は、日ごとの平均温度数値が表示されます。 【年】設定の場合は、月ごとの平均温度数値が表示されます。</p> <p>※2 「外気温度」は、ログイン先集中コントローラのエネルギー管理設定で外気温計測ユニットの設定がされている場合のみ表示されます。 設定方法は、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。</p> <p>※3 「外気温度」は、外気温計測ユニットに設定したユニットで計測された値となります。</p> <p>※4 環境用計測コントローラ (PAC-YG63MC(1)) に接続されたセンサの名称の表示項目ボタンが表示されます。 名称は初期設定で登録することができます。登録方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">環境用計測コントローラ (PAC-YG63MC(1)) の温度、湿度のグラフを表示したとき、グラフの表示期間内で、初期設定にて設定した上限値、または下限値を超えた場合は、グラフの上限値以上、または下限値以下の背景全体が赤色で表示されます。上下限值以内に温度、湿度が戻った場合でも赤色表示のままとなります。 上限値、下限値の設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。 <p> 上限値の閾値を超えた場合（赤表示）  下限値の閾値を超えた場合（赤表示）</p>	表示単位	表示項目			アドレス	※1※2※3 	※1 	※1 	グループ	※1 		ブロック			エネルギー管理 ブロック			表示単位	表示項目	アドレス	※1※2※3 	表示単位	表示項目		アドレス	※1※2※3 	 
表示単位	表示項目																											
アドレス	※1※2※3 	※1 	※1 																									
グループ		※1 																										
ブロック																												
エネルギー管理 ブロック																												
表示単位	表示項目																											
アドレス	※1※2※3 																											
表示単位	表示項目																											
アドレス	※1※2※3 	 																										

お知らせ

- グラフ表示する対象や日付を素早く切替えてエネルギー利用状況を確認することができます。



(1) グラフ表示する対象を切替えたい場合

【表示対象】または【比較対象】をクリックして対象の選択画面を表示して、グラフ表示する対象を切替えます。

切替え前の表示単位と異なる【表示対象】や【比較対象】に切替えることはできません。

(2) 日付を切替えたい場合

【表示対象日付】または【比較対象日付】をクリックして日付の選択画面を表示して、グラフ表示する日付を切替えます。【表示対象日付】と【比較対象日付】の単位は同じ単位となります。

2. [OK] をクリックする。

前の画面に戻り、グラフ領域に表示対象のデータと比較対象のデータが、棒グラフおよび折れ線グラフで表示されます。

項目	内容					
グラフ領域	■棒グラフ／折れ線グラフ					
	グラフ種別	表示対象	比較対象	目標値※1	省エネ効果 (表示対象) ※2 ※3 ※4	省エネ効果 (比較対象) ※2 ※3 ※4
	棒グラフ	(青色)	(水色)		(緑色)	(黄色)
	折れ線 グラフ	(オレンジ色)	(青色)			
	※1 目標値を設定し、表示単位にブロックまたはエネルギー管理ブロックを選択し、棒グラフ表示に電力量を選択している場合のみ表示されます。					
	※2 形名の末尾がG5以降の室外ユニットまたはH2以降のシティ(ズバ暖)マルチS接続時に、省エネ制御を実施した場合の室外ユニットの電力量の削減効果(省エネ効果)を表示することができます。					
	※3 室外ユニットのアドレスを選択し、棒グラフ表示に電力量を選択している場合のみ表示されます。					
	※4 室外ユニットの省エネ効果は、室外ユニットで演算する目安の値となります。					
	お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在時刻の設定変更によりデータが存在しない時間帯がある場合は、その時間のデータは表示されません。 ・ また現在時刻の設定変更により、時刻の重複が発生した場合は、新しい方のデータがその重複期間のデータとしてグラフに表示されます。 ・ 「日単位で表示」の場合、30分単位でグラフが表示されます。 ・ 目標値を設定している場合、目標超過分は薄桃色で表示されます。 					
	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;"> 目標値超過のとき </div> <div style="text-align: center;"> 目標値内のとき </div> </div>					
	■詳細表示 グラフ領域をマウスオーバーすると、マウスオーバーした日付の棒グラフ、線グラフの値がグラフ領域上に表示されます。					
	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;"> 表示対象の 折れ線グラフ数値 (オレンジ色) 表示対象の 棒グラフ数値 (青色) 目標値 </div> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;"> 比較対象の 折れ線グラフ数値 (青色) 比較対象の 棒グラフ数値 (水色) </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> 表示対象の 省エネ効果 (緑色) </div> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;"> 比較対象の 省エネ効果 (黄色) </div> </div>					

3. [ダウンロード]をクリックする。

画面に表示されているグラフの計測データをCSV形式で出力します。

選択された日付範囲により、以下に示すファイル名と形式で出力されます。

お知らせ

- 本機能はタブレット端末では使用できません。

項目	内容		
ファイル名	【「比較対象」で比較対象を選択した場合】 日付範囲：年 EM_AnnualTrend_(yyyy)_(表示対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類)_(YYYY)_(比較対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類).csv 日付範囲：月 EM_MonthlyTrend_(yyyy)-(mm)_(表示対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類)_(YYYY)-(MM)_(比較対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類).csv 日付範囲：日 EM_DailyTrend_(yyyy)-(mm)-(dd)_(表示対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類)_(YYYY)-(MM)-(DD)_(比較対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類).csv 【「比較対象」で比較対象を選択しない場合】 日付範囲：年 EM_AnnualTrend_(yyyy)_(表示対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類).csv 日付範囲：月 EM_MonthlyTrend_(yyyy)-(mm)_(表示対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類).csv 日付範囲：日 EM_DailyTrend_(yyyy)-(mm)-(dd)_(表示対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類).csv		
	ファイル名の内容	形式	
	(yyyy)	「表示対象日付」で指定した年	
	(mm)	「表示対象日付」で指定した月	
	(dd)	「表示対象日付」で指定した日	
	(表示対象)*2	アドレス	<ul style="list-style-type: none"> 室内ユニットの場合 AE 番号*2 + "_" + "A" + M-NET アドレス (001 ~ 050) + "_" + "00" 室外ユニットの場合 AE 番号*2 + "_" + "A" + M-NET アドレス (051 ~ 100) + "_" + "00" 計量用計測コントローラの場合 AE 番号*2 + "_" + "A" + M-NET アドレス (001 ~ 050) + "_" + 計量計番号 (01 ~ 04) 計量用パルス入力の場合 AE 番号*2 + "_" + "A" + 計量計番号 (01 ~ 04) 環境用計測コントローラの場合 AE 番号*2 + "_" + "A" + M-NET アドレス (001 ~ 050) + "_" + センサー番号 (01 ~ 02)
		グループ	AE 番号*2 + "_" + "G" + グループ番号 (001 ~ 050) + "_" + "00"
		ブロック	AE 番号*2 + "_" + "B" + ブロック番号 (001 ~ 050、999*) + "_" + "00"
		エネルギー管理ブロック	AE-200 番号*2 + "_" + "E" + エネルギー管理ブロック番号 (001 ~ 200) + "_" + "00"

項目	内容	
ファイル名	ファイル名の内容	形式
	(棒グラフ種類)	B01：室内機電力量
		B02：FAN 運転時間
		B03：サーモ ON 時間 (合計)
		B04：サーモ ON 時間 (冷房)
		B05：サーモ ON 時間 (暖房)
		B06：計量用計測コントローラ／計量用パルス入力電力量
		B07：室外機電力量 (省エネ効果含む)
		B08：計量用計測コントローラ／計量用パルス入力水量
		B09：計量用計測コントローラ／計量用パルス入力熱量
		B00：選択なし
		B000：未登録ブロック
	(折れ線グラフ種類)	L01：設定温度 (冷房)
		L02：設定温度 (暖房)
		L03：室内温度
		L04：環境用計測コントローラ温度
		L06：外気温度
		L08：環境用計測コントローラ湿度
		L00：選択なし
	(YYYY)	「比較対象日付」で指定した年
	(MM)	「比較対象日付」で指定した月
	(DD)	「比較対象日付」で指定した日
	(比較対象)	アドレス
		グループ
		ブロック
		エネルギー管理ブロック
	表示対象と同じ	
	(棒グラフ種類)	比較対象の棒グラフ表示項目で選択した種類
	(折れ線グラフ種類)	比較対象の折れ線グラフ表示項目で選択した種類
	※1 "B999" = 全ブロックの合計	
	※2 AE 番号については「1 章 4. 名称表示について」を参照してください。	

項目	内容			
ファイル形式	行	項目	日付範囲	形式
	1行目	ファイル 区分	年	413
			月	412
			日	411
	2行目	日付	年	yyyy:YYYY
			月	yyyy/mm:YYYY/MM
			日	yyyy/mm/dd:YYYY/MM/DD
	3行目	表示対象/ 比較対象※5	アドレス	機種により形式が異なります。 <ul style="list-style-type: none"> 室内ユニットの場合 "アドレス" + AE番号※3 + "-" + M-NETアドレス (001～050) 室外ユニットの場合 "アドレス" + AE番号※3 + "-" + M-NETアドレス (051～100) 計量用計測コントローラの場合 "アドレス" + AE番号※3 + "-" + M-NETアドレス (001～050) + "-" + 計量計番号 (1～4) 計量用パルス入力の場合 "パルス入力" + AE番号※3 + "-" + 計量計番号 (1～4) 環境用計測コントローラの場合 "アドレス" + AE番号※3 + "-" + M-NETアドレス (001～050) + "-" + センサー番号 (1～2)
			グループ	グループ名称※2
			ブロック	ブロック名称※2
			全ブロック	全ブロック
			エネルギー管理 ブロック	エネルギー管理ブロック名称※2

項目	内容																																					
ファイル形式	行	項目	日付範囲	形式																																		
	4 行目	計測項目		■日付範囲：年 “月”，表示対象（棒グラフ），比較対象（棒グラフ），表示対象の室外機省エネ効果（棒グラフ）※ ¹ ，比較対象の室外機省エネ効果（棒グラフ）※ ¹ ，“目標電力量 [kWh]”※ ¹ ，表示対象（折れ線グラフ），比較対象（折れ線グラフ） ■日付範囲：月 “日”，表示対象（棒グラフ），比較対象（棒グラフ），表示対象の室外機省エネ効果（棒グラフ）※ ¹ ，比較対象の室外機省エネ効果（棒グラフ）※ ¹ ，“目標電力量 [kWh]”※ ¹ ，表示対象（折れ線グラフ），比較対象（折れ線グラフ） ■日付範囲：日 “時刻”，表示対象（棒グラフ），比較対象（棒グラフ），表示対象の室外機省エネ効果（棒グラフ）※ ¹ ，比較対象の室外機省エネ効果（棒グラフ）※ ¹ ，表示対象（折れ線グラフ），比較対象（折れ線グラフ） 棒グラフと折れ線グラフは表示対象／比較対象によって出力可能な項目が異なります。 ○：出力される ×：出力されない																																		
			<table><tr><th colspan="2">表示対象／比較対象</th><th>棒グラフ</th><th>折れ線グラフ</th></tr><tr><td rowspan="5">アドレス</td><td>室内ユニット</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>室外ユニット</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>環境計測コントローラ</td><td>×</td><td>○</td></tr><tr><td>計量用パルス入力</td><td>○</td><td>×</td></tr><tr><td>計量用計測コントローラ</td><td>○</td><td>×</td></tr><tr><td colspan="2">グループ</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="2">ブロック</td><td>個別ブロック</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>全ブロック</td><td>○</td><td>×</td></tr><tr><td colspan="2">エネルギー管理ブロック</td><td>○</td><td>○</td></tr></table>	表示対象／比較対象		棒グラフ	折れ線グラフ	アドレス	室内ユニット	○	○	室外ユニット	○	○	環境計測コントローラ	×	○	計量用パルス入力	○	×	計量用計測コントローラ	○	×	グループ		○	○	ブロック	個別ブロック	○	○	全ブロック	○	×	エネルギー管理ブロック		○	○
			表示対象／比較対象		棒グラフ	折れ線グラフ																																
			アドレス	室内ユニット	○	○																																
				室外ユニット	○	○																																
				環境計測コントローラ	×	○																																
				計量用パルス入力	○	×																																
				計量用計測コントローラ	○	×																																
			グループ		○	○																																
ブロック	個別ブロック	○	○																																			
	全ブロック	○	×																																			
エネルギー管理ブロック		○	○																																			
	出力される表示対象と比較対象の形式を以下に示します。 ■アドレス ・ 室内ユニット “アドレス” + “-” + “+AE 番号※ ³ +” - “+アドレス番号 +” - “+表示項目（棒グラフ／折れ線グラフ）” ・ 室外ユニット “アドレス” + “-” + “+AE 番号※ ³ +” - “+アドレス番号 +” - “+表示項目（棒グラフ／折れ線グラフ）” ・ 環境計測コントローラ “アドレス” + “-” + “+AE 番号※ ³ +” - “+アドレス番号 +” - “+センサー番号 +” - “+ 表示項目（折れ線グラフ）” ・ 計量用パルス入力 “パルス入力” + “-” + “+AE 番号※ ³ +” - “+計量計番号 +” - “+表示項目（棒グラフ）” ・ 計量用計測コントローラ “アドレス” + “-” + “+AE 番号※ ³ +” - “+アドレス番号 +” - “+計量計番号 +” - “+表示項目（棒グラフ）” ■グループ グループ名称※ ² +“-”+ 表示項目（棒グラフ／折れ線グラフ） ■個別ブロック ブロック名称※ ² +“-”+ 表示項目（棒グラフ／折れ線グラフ） ■全ブロック " 全ブロック "+“-”+ 表示項目（棒グラフ） ■エネルギー管理ブロック エネルギー管理ブロック名称※ ² + “-” + 表示項目（棒グラフ／折れ線グラフ）																																					

項目	内容				
ファイル形式	行	項目	日付範囲	形式	
	5 行目 ～※ 4	データ	年	mm,	データ数値（棒），比較データ数値（棒），室外機省エネ効果（棒）※1, 比較室外機省エネ効果（棒）※1, 目標電力量※1, データ数値（線），比較データ数値（線）
			月	d,	
			日	hh:mm,	
	※1 “室外機省エネ効果 [kWh]”、“目標電力量 [kWh]”、室外機省エネ効果の値および目標電力量の値は、データがグラフに表示されている場合のみ表示されます。				
※2 グループ名称がない場合は、“グループ”+AE 番号+“-”+グループ番号、ブロック名称がない場合は、“ブロック”+AE 番号+“-”+ブロック番号、エネルギー管理ブロック名称のない場合は、“エネルギー管理ブロック”+AE 番号+“-”+エネルギー管理ブロック番号となります。					
※3 AE 番号については「1 章 4. 名称表示について」を参照してください。					
※4 行数は選択された日付範囲によって異なります。（日：5～52 行目、月：5～35 行目、年：5～16 行目）					
※5 表示対象 / 比較対象が未選択の場合、「対象なし」と表示されます。					
ファイル例 （対象がブロックの場合）	日付範囲：年				
	413 2015:2014 総務部 / ブロック 02-1-3 月，総務部 - 室内機電力量 [kWh]，ブロック 02-1-3 - 室内機電力量 [kWh]， 目標電力量 [kWh]，総務部 - 外気温度 [℃]，ブロック 02-1-3 - 外気温度 [℃] 01,675.17,661.93,600,0.4,0.5 02,697.38,683.71,700,0.3,3.2 03,528.63,518.26,400,4.5,3.8 ．．．				
	日付範囲：月				
ファイル例 （対象がブロックの場合）	412 2015/08:2014/06 総務部 / ブロック 02-1-3 日，総務部 - 室内機電力量 [kWh]，ブロック 02-1-3 - 室内機電力量 [kWh]， 目標電力量 [kWh]，総務部 - 外気温度 [℃]，ブロック 02-1-3 - 外気温度 [℃] 1,24.69,8.74,22,26.2,17.9 2,25.31,8.22,22,27,17.4 3,12.36,22.33,10,25.2,16.6 ．．．				
	日付範囲：日				
	411 2015/08/19:2014/06/01 総務部 / ブロック 02-1-3 時刻，総務部 - 室内機電力量 [kWh]，ブロック 02-1-3 - 室内機電力量 [kWh]， 総務部 - 外気温度 [℃]，ブロック 02-1-3 - 外気温度 [℃] 00:00,0.61,0.25,23.2,17.8 00:30,0.65,0.51,23.1,17.6 01:00,0.66,0.48,22.1,18.1 ．．．				

項目	内容
ファイル例 (対象が室外ユニットの場合)	<p>日付範囲：年</p> <p>413 2017:2016 アドレス01-1-051/アドレス01-1-52 月,アドレス01-1-051 - 室外機電力量 [kWh],アドレス01-1-52 - 室外機電力量 [kWh],アドレス01-1-051 - 室外機省エネ効果 [kWh],アドレス01-1-52 - 室外機省エネ効果 [kWh],アドレス01-1-051 - 外気温度 [°C],アドレス01-1-52 - 外気温度 [°C] 01,870.17,900.12,90.35,95.85,17.7,22.5 02,870.17,900.12,90.35,95.85,17.3,21.7 03,870.17,900.12,90.35,95.85,16.8,22.4 ．．．</p>
	<p>日付範囲：月</p> <p>412 2017/05:2017/03 アドレス01-1-051/アドレス01-1-52 日,アドレス01-1-051 - 室外機電力量 [kWh],アドレス01-1-52 - 室外機電力量 [kWh],アドレス01-1-051 - 室外機省エネ効果 [kWh],アドレス01-1-52 - 室外機省エネ効果 [kWh],アドレス01-1-051 - 外気温度 [°C],アドレス01-1-52 - 外気温度 [°C] 1,50.29,55.38,5.35,7.45,17.7,22.5 2,50.29,55.38,5.35,7.45,17.3,21.7 3,50.29,55.38,5.35,7.45,16.8,22.4 ．．．</p>
	<p>日付範囲：日</p> <p>411 2017/05/10:2017/03/10 アドレス01-1-051/アドレス01-1-52 時刻,アドレス01-1-051 - 室外機電力量 [kWh],アドレス01-1-52 - 室外機電力量 [kWh],アドレス01-1-051 - 室外機省エネ効果 [kWh],アドレス01-1-52 - 室外機省エネ効果 [kWh],アドレス01-1-051 - 外気温度 [°C],アドレス01-1-52 - 外気温度 [°C] 00:00,5.34,6.20,0.65,0.73,17.7,22.5 00:30,5.34,6.20,0.65,0.73,17.3,21.7 01:00,5.34,6.20,0.65,0.73,16.8,22.4 ．．．</p>

2-2-2. ランキング

ランキング画面では、統合管理ブラウザで管理している全ての集中コントローラを対象として、室内ユニットの電力使用量とFAN運転時間、サーモON時間（合計、冷房、暖房）を、ブロック、グループ、ユニットアドレスまたはエネルギー管理ブロックごとに電力使用量、FAN運転時間、サーモON時間の多い順に棒グラフで表示します。

[エネルギー管理]メニューの[ランキング]をクリックして、ランキングの画面を表示します。

手順

1. [表示対象]領域をクリックして表示項目の設定を行う。

表示対象
ランキング表示する対象を表示する。

グラフ領域
ランキングを表示する。

表示項目
グラフ表示する種類を選択する。

単位・目盛
単位と目盛りが表示されます。

詳細表示
グラフ上にマウスオーバーしたときにグラフの値が表示されます。

ダウンロード
グラフ領域に表示されたデータをダウンロードする。
















表示単位
表示単位を選択する。

日付
表示日付を選択する。

キャンセル
選択した項目を破棄してグラフ表示画面に戻る。

OK
表示単位と日付で確定し、グラフ表示画面に戻る。

順位	対象	電力使用量 (kWh)	割合 (%)
1	営業部	22970.25	137%
2	経理部	32006.02	72%
3	総務部		54%
4	ブロック02-4		27%

項目	内容														
表示対象	ランキング表示している「表示単位」と「日付」を表示します。														
表示単位	グラフを表示する対象の単位を[ブロック]、[グループ]、[アドレス]または[エネルギー管理ブロック]から選択します。														
日付	<p>グラフを表示するデータの日付を指定します。 クリックすると「年」、「月」または「日」を選択する画面が表示されます。</p> <div>お願い</div> <ul style="list-style-type: none">「年」の場合、当年を含む過去5年までの間で年「yyyy」を指定します。「月」の場合、当月を含む過去25ヶ月までの間で年月「yyyy/mm」を指定します。「日」の場合、当月を含む過去25ヶ月までの間で年月日「yyyy/mm/dd」を指定します。 <div>お知らせ</div> <ul style="list-style-type: none">グラフに表示されるのは、AE-200J/AE-50J/EW-50Jの電源が入っていた間のデータのみです。 AE-200J/AE-50J/EW-50Jの電源が切れていた間のデータは表示されません。														
表示項目	<p>ランキンググラフに表示する項目を指定します。</p> <div>お知らせ</div> <ul style="list-style-type: none">「表示単位」で選択した項目により、選択可能な表示項目が変わります。 <table><tr><th>表示単位</th><th colspan="4">表示項目</th></tr><tr><td>アドレス</td><td rowspan="4"> 電力量</td><td> FAN運転時間</td><td> サーモON時間 (合計)</td><td> サーモON時間 (冷房)</td><td> サーモON時間 (暖房)</td></tr><tr><td>グループ</td></tr><tr><td>ブロック</td></tr><tr><td>エネルギー管理ブロック</td></tr></table>	表示単位	表示項目				アドレス	 電力量	 FAN運転時間	 サーモON時間 (合計)	 サーモON時間 (冷房)	 サーモON時間 (暖房)	グループ	ブロック	エネルギー管理ブロック
表示単位	表示項目														
アドレス	 電力量	 FAN運転時間	 サーモON時間 (合計)	 サーモON時間 (冷房)	 サーモON時間 (暖房)										
グループ															
ブロック															
エネルギー管理ブロック															
単位・目盛	<p>ランキンググラフの単位と目盛が表示されます。</p> <div>お知らせ</div> <ul style="list-style-type: none">「表示項目」にあわせた単位が表示されます。目盛はデータの最大値に合わせて自動的に調整されます。														

2. [OK] をクリックする。
前の画面に戻り、グラフ領域にランキンググラフが表示されます。

項目	内容
グラフ領域	<div><div>■ランキンググラフ</div><div></div><div><div>お知らせ</div><div><ul style="list-style-type: none">目標値は「表示単位」で[エネルギー管理ブロック]または[ブロック]を選択した場合のみ表示されます。目標値が設定されていない場合、および0のときは目標値は表示されません。</div></div><div><div>■詳細表示</div><div>グラフ領域をマウスオーバーすると、マウスオーバーした箇所のグラフの値がグラフ領域上に表示されます。</div><div><div><div>営業部</div><div><div></div><div>5870.25 kWh</div></div><div><div></div><div>4296.00 kWh</div></div></div><div><div>グラフ数値</div><div>目標値</div></div></div></div></div>

3. [ダウンロード]をクリックする。

画面に表示されているグラフのランキングデータをCSV形式で出力します。

選択された日付範囲により、以下に示すファイル名と形式で出力されます。

項目	内容			
ファイル名	日付範囲：年 EM_AnnualRanking_(yyyy)_(表示単位)_(ランキンググラフの種類).csv			
	日付範囲：月 EM_MonthlyRanking_(yyyy)-(mm)_(表示単位)_(ランキンググラフの種類).csv			
	日付範囲：日 EM_DailyRanking_(yyyy)-(mm)-(dd)_(表示単位)_(ランキンググラフの種類).csv			
	ファイル名の内容		形式	
	(yyyy)		「日付」で指定した年	
	(mm)		「日付」で指定した月	
	(dd)		「日付」で指定した日	
	(表示単位)		アドレス	"A999"
			グループ	"G999"
			ブロック	"B999"
			エネルギー管理ブロック	"E999"
	(ランキンググラフの種類)		B01：室内機電力量	
			B02：FAN 運転時間	
B03：サーモ ON 時間 (合計)				
B04：サーモ ON 時間 (冷房)				
B05：サーモ ON 時間 (暖房)				
ファイル形式	■ファイル形式			
	行	項目	日付範囲	形式
	1 行目	ファイル区分	年	416
			月	415
			日	414
	2 行目	日付	年	yyyy
			月	yyyy/mm
			日	yyyy/mm/dd
	3 行目	表示単位	アドレス	"全アドレス"
			グループ	"全グループ"
			ブロック	"全ブロック"
			エネルギー管理ブロック	"全EMブロック"
	4 行目	計測項目	アドレス	"アドレス番号", 表示項目
			グループ	"グループ名称※1", 表示項目
			ブロック	"ブロック名称※1", 表示項目, "目標電力量 [kWh]" ※2
			エネルギー管理ブロック	"エネルギー管理ブロック名称※1", 表示項目, "目標電力量 [kWh]" ※2

項目	内容				
ファイル形式	行	項目	日付範囲	形式	
	5～28 行目	データ		アドレス	アドレス番号, データ値
				グループ	グループ名称※ ¹ , データ値
				ブロック	ブロック名称※ ¹ , データ値, 目標電力量値※ ²
				エネルギー 管理ブロック	エネルギー管理ブロック名称※ ¹ , データ値, 目標電力量値※ ²
	※1 グループ名称のない場合は、"グループ" + グループ番号となります。ブロック名称のない場合は、"ブロック" + ブロック番号となります。エネルギー管理ブロック名称がない場合は、"エネルギー管理ブロック" + エネルギー管理ブロック番号となります。 ※2 "目標電力量[kWh]" および目標電力量値は、データがグラフに表示されている場合のみ表示されます。				
ファイル例 (表示単位：ブロックの場合)	日付範囲：年				
	<div>416 2015 全ブロック ブロック名称, 室内機電力量 [kWh], 目標電力量 [kWh] 総務部,9370.68,7886.4 経理部,7283.76,6744.36 未登録ブロック,4166.4,6286.8 Block01-01,2302.68,1949.28 Block03-01-10,2224.56,4077.12:</div>				
	日付範囲：月				
	<div>415 2015/06 全ブロック ブロック名称, 室内機電力量 [kWh], 目標電力量 [kWh] 総務部,780.89,657.2 経理部,606.98,562.03 未登録ブロック,347.2,523.9 Block01-01,191.89,162.44 Block03-01-10,185.38,339.76</div>				
	日付範囲：日				
	<div>414 2015/06/01 全ブロック ブロック名称, 室内機電力量 [kWh], 目標電力量 [kWh] 総務部,25.19,21.2 経理部,19.58,18.13 未登録ブロック,11.2,16.9 Block01-01,6.19,5.24 Block03-01-10,5.98,10.96</div>				

2-2-3. 目標値の確認

目標値画面では、エネルギー利用状況画面、ランキング画面で表示される目標値を確認します。
目標値は、集中コントローラごとに設定されており、統合管理ブラウザは管理対象の全ての集中コントローラの目標値を統合して表示することができます。

[エネルギー管理]メニューの[目標値]をクリックして目標値画面を表示します。

お知らせ

- 目標値の設定はAE-200J/AE-50J/EW-50Jの液晶画面から行います。

全体の目標値



月間目標



各ブロックの目標値

手順

- 全体の目標値（年間目標値）を確認する。



項目	内容
年間目標値	年間の目標電力量を表示します。
昨年実績値	前年の電力消費量の実績値を表示します。
昨年比	前年の電力消費量に対する今年の年間目標電力量の割合を表示します。
お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 昨年の実績がある場合は、年替り時に昨年の年間目標電力量と昨年の実績との比率を自動的に表示します。 昨年比を100%としたときは、年間目標電力量は昨年の実績の電力量となります。 	

2. 月間目標を確認する。

月間目標	
1月	653 kWh
2月	653 kWh
3月	163 kWh
4月	163 kWh
5月	163 kWh
6月	490 kWh
7月	1632 kWh
8月	1632 kWh
9月	1632 kWh
10月	163 kWh
11月	163 kWh
12月	653 kWh

月間目標電力量

項目	内容
月間目標電力量	管理者が管理する空調機の月間目標電力量が表示されます。

3. ブロック別目標を確認する。

ブロック名称	各ブロックの目標値	年間目標
	新年度 年度 ブロック02-4 年度前	14363kWh 4914kWh 7181kWh 11339kWh

ブロック別年間目標電力量

項目	内容
ブロック名称	登録されている全ブロックの名称が表示されます。 お知らせ ・ ブロック名称が未登録の場合は、[AE番号+`ブロック`+ブロック番号]が表示されます。名称表示については「1章 4. 名称表示について」を参照してください。
ブロック別年間目標電力量	管理者が管理する空調機ブロックごとに年間目標電力量が表示されます。

2-2-4. ピークカット制御状況

ピークカット制御状況画面では、集中コントローラごとに平均電力（30 分間（デマンド値））のグラフおよび、ピークカット制御レベル（0～4）のグラフを表示します。

デマンド値の推移状況、最大値および、ピークカット制御レベル推移により日常の省エネ状況を確認することができます。また、ピークカット制御状況を見て、各ピークカット制御レベルの設定値（電力値）の調整が行えます。

[エネルギー管理]メニューの[ピークカット制御状況]をクリックしてピークカット制御状況画面を表示します。

お知らせ

- ・ピークカット制御を行うには、別途、省エネピークカット制御ライセンスが必要です。
- ・ピークカット制御の設定は、初期設定にて行います。設定方法は、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- ・平均電力の表示は、過去の実績が表示されます。平均電力は 1 時間の前半 30 分間と後半 30 分間の値です。



手順

1. 「表示機器」にて、省エネピークカット制御状況のグラフを表示する集中コントローラを選択する。計測日に表示されている日付の計測データのグラフが表示されます。

項目	内容
表示機器	集中コントローラを選択します。
計測日	<p>計測日を選択します。クリックすると日付選択ダイアログが表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データは当日を含む過去 25 ヶ月分表示可能です。



項目	内容
平均電力	<p>平均電力 (kW) が、30 分単位で棒グラフ表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎時 0 分を経過した時点で、前の 30 分～59 分までの 30 分間の平均電力が、毎時 30 分を経過した時点で、前の 00 分から 29 分までの 30 分間の平均電力が表示されます。 平均消費電力のデータは、毎時 00 分と 30 分に保存されます。したがって停電が発生した場合は、最大 30 分間のデータが失われます。 平均消費電力のグラフは初期設定でピークカット方式が「電力量カウント PLC」または「計量用計測コントローラ」に設定されている場合に表示されます。 設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
制御レベル	ピークカット制御レベルが折れ線グラフで表示されます。

2. [ダウンロード] をクリックする。

画面に表示されたグラフの計測データを CSV 形式で出力します。

お知らせ

- 本機能はタブレット端末では使用できません。

項目	内容		
ファイル名	Peakcut_(yyyy)-(mm)-(dd)_(AE 番号).csv		
	ファイル名の内容	入力データ	
	(yyyy)	「計測日」で指定した年	
	(mm)	「計測日」で指定した月	
	(dd)	「計測日」で指定した日	
	(AE 番号)	集中コントローラの番号 ※1	
※1 集中コントローラ番号については「1 章 4. 名称表示について」を参照してください。			
ファイル形式	行	項目	形式
	1 行目	ファイル区分	123
	2 行目	日付	yyyy/mm/dd
	3 行目	対象	"ピークカット電力"
	4 行目	計測項目	"時刻, 電力値 (kW), 制御レベル"
	5 行目 ～	データ	hh:mm (1 分間隔), 平均電力値, 制御レベル <div>お知らせ</div> <ul style="list-style-type: none">平均電力値 (kW) は 30 分間の平均電力が 30 分間隔で出力されます。
ファイル例	123 2015/06/01 ピークカット電力 時刻, 電力値 (kW), 制御レベル 00:00, 12.73, 1 00:01, 12.73, 2 00:02, 12.73, 1 ⋮ ⋮ 23:58, 11.89, 3 23:59, 11.89, 2		

2-3. スケジュール設定

空調機の運転状態を任意の時間に変更するスケジュール機能が利用可能です。スケジュールには、[週間スケジュール設定 1～5]、[年間スケジュールパターン設定 1～5]、および[当日スケジュール設定]があります。また、1日に24回の運転スケジュールを設定できます。

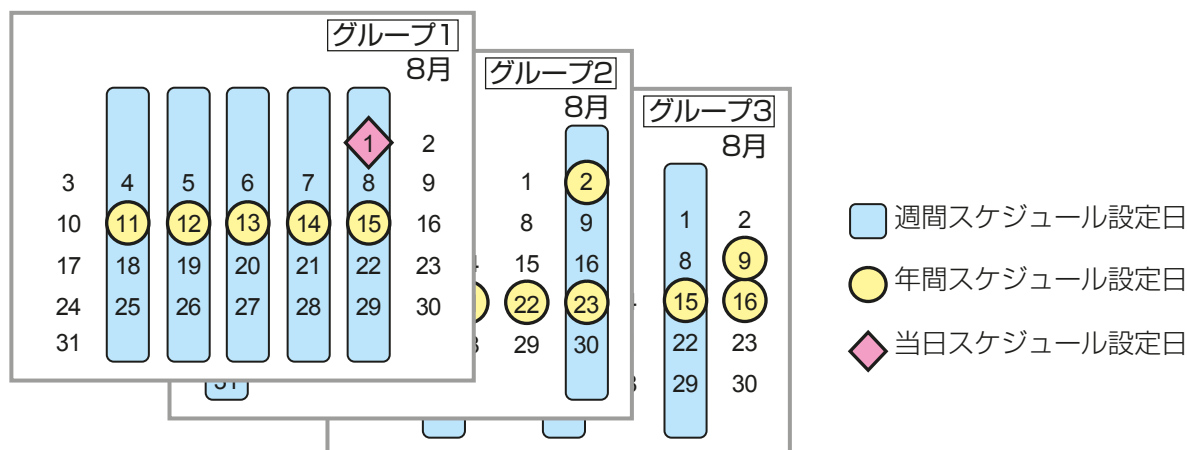
お知らせ

- スケジュールの期間が重なる場合、優先順位は、当日、年間、週間 1～5 の順番で優先度の高いスケジュールが実行されます。
- スケジュールは空調機グループごとに設定可能です。
- 各空調機グループの詳細設定画面のスケジュールを[有効]にしておかないと設定されたスケジュールが実行されません。
- スケジュール設定はPCの日時を基準に設定しますが、スケジュールの実行は集中コントローラが持つ時刻で実行されます。

PCと集中コントローラの時刻は一致させてから設定を行ってください。

一致させる方法は、「2章 2-5-3 [1] 現在時刻の設定」を参照してください。

2-3-1. スケジュール機能の設定例

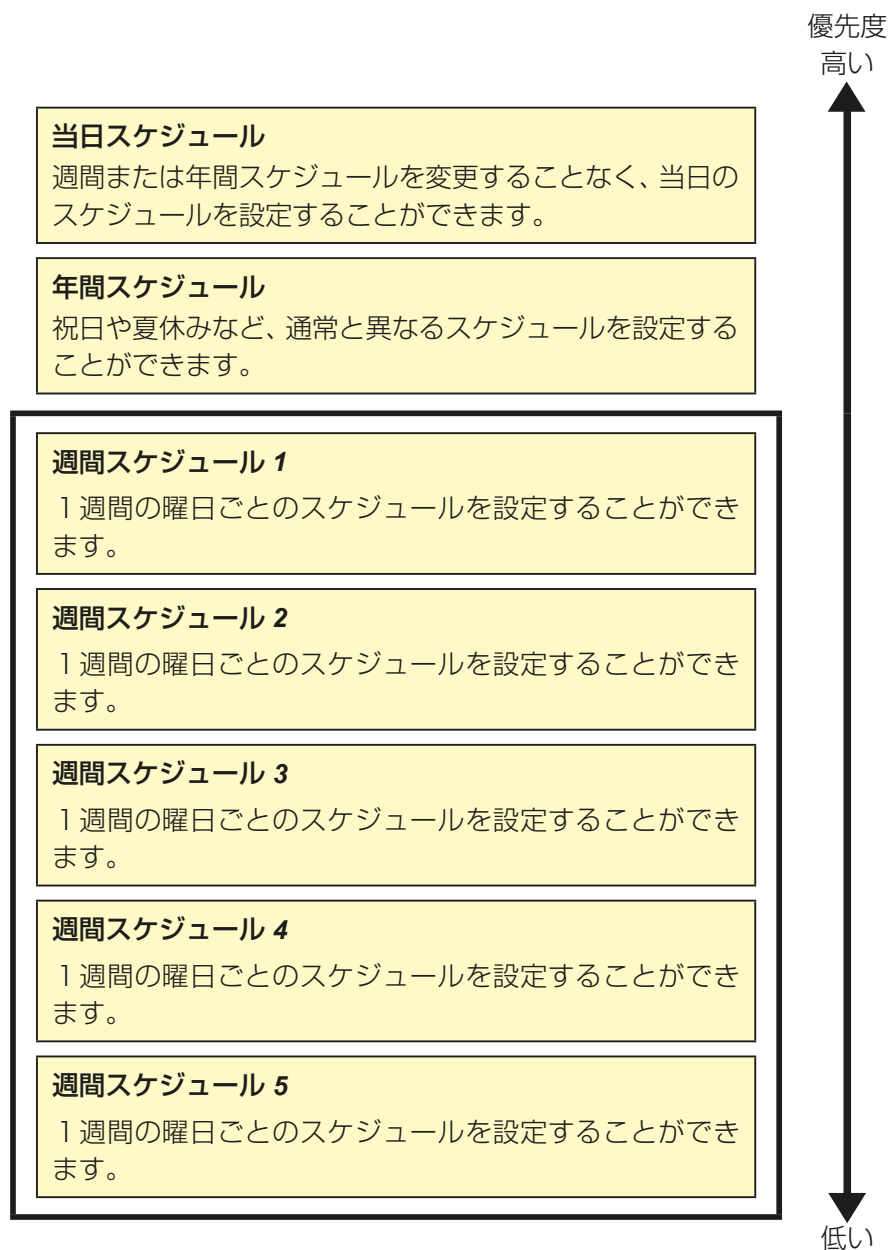


2. 使用方法

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
							週間 スケ ジュー ル1 (特別)				
週間スケジュール4 (冬期)						週間スケジュール2 (夏期)					
		週間スケジュール5 (春期)									
								週間スケジュール3 (秋期)			週間スケ ジュール4 (冬期)

お知らせ

- 上記の図は、各週間スケジュール設定の期間が以下の日付に設定されている場合の例を示したものです。
週間スケジュール 1 : 8月1日～8月20日
週間スケジュール 2 : 6月16日～9月15日
週間スケジュール 3 : 9月16日～11月15日
週間スケジュール 4 : 11月16日～3月15日
週間スケジュール 5 : 3月16日～6月15日
- 週間スケジュール 1～5のいずれかの期間が異なる場合は、番号の小さいスケジュールが優先されます。たとえば、週間スケジュール 1 と週間スケジュール 2 が異なる場合は、スケジュール 1 が優先されます。
- 週間スケジュール 1～5の期間の設定は室外ユニットのスケジュール（「2-5-4. 機能設定」を参照）の週間スケジュール 1～5の期間と共通です。



2-3-2. スケジュールによる起動方法について

[1] AIスマート起動スケジュール

指定された時刻に指定された設定温度となるように、AIが学習した過去の運転データ（外気温・室温・設定温度）を使用し、日毎の温度変化に対しても設定温度到達に要する時間を算出し、消費電力を抑えた予冷／予熱運転を行います。

お知らせ

- AIスマート起動スケジュールは、**空調機グループ**に対してのみ選択可能です。
- AIスマート起動スケジュールの機能を発揮するためには、本制御を繰り返し使用し、動作環境を学習させる必要があります。
- AI学習は冷房モード、暖房モードそれぞれで必要です。そのため、1年目の季節の変わり目で運転モードを変更した場合は、指定された時刻に設定温度に到達しない場合があります。
- AIスマート起動スケジュールは、設定時刻の最大90分前から予冷／予熱運転を開始します。（初回は90分前に予冷／予熱運転を開始します）
- 予冷／予熱運転は、設定時刻の90分前に停止している空調グループとなります。（90分前に空調グループが運転している場合は、予冷／予熱運転を開始しません）
- 予冷／予熱運転中は、室内機は最大風速設定で運転します。
- 予冷／予熱運転中に以下の操作をした場合は、AIスマート起動による予冷／予熱運転を終了します。
 - 運転・停止の変更
 - 運転モードの変更
 - 設定温度の変更
 - 風速の変更
- 設定時刻には、スケジュール設定された「設定温度」「運転モード」「風向」「風速」で運転します。「風速」が設定されていない場合は最大風速を継続します。
- AIスマート起動スケジュールと同時に「リモコン操作禁止」を設定した場合は、その設定が適用されるのは設定時刻以降となります。

[2] 最適起動スケジュール

指定された時刻に指定された設定温度となるように、過去の運転データ（室温・設定温度）から、設定温度到達に要する時間を算出し、予冷／予熱運転を行います。

お知らせ

- 最適起動スケジュールは、**空調機グループ**と**加熱加湿付ロスナイグループ**に対してのみ選択可能です。
- 最適起動スケジュールは、設定時刻の最大60分前に予冷／予熱運転を開始します（初回は30分前に運転を開始します）。
- 最適起動スケジュールと同時にリモコン操作禁止設定した場合は、その設定が適用されるのは設定時刻以降となります。

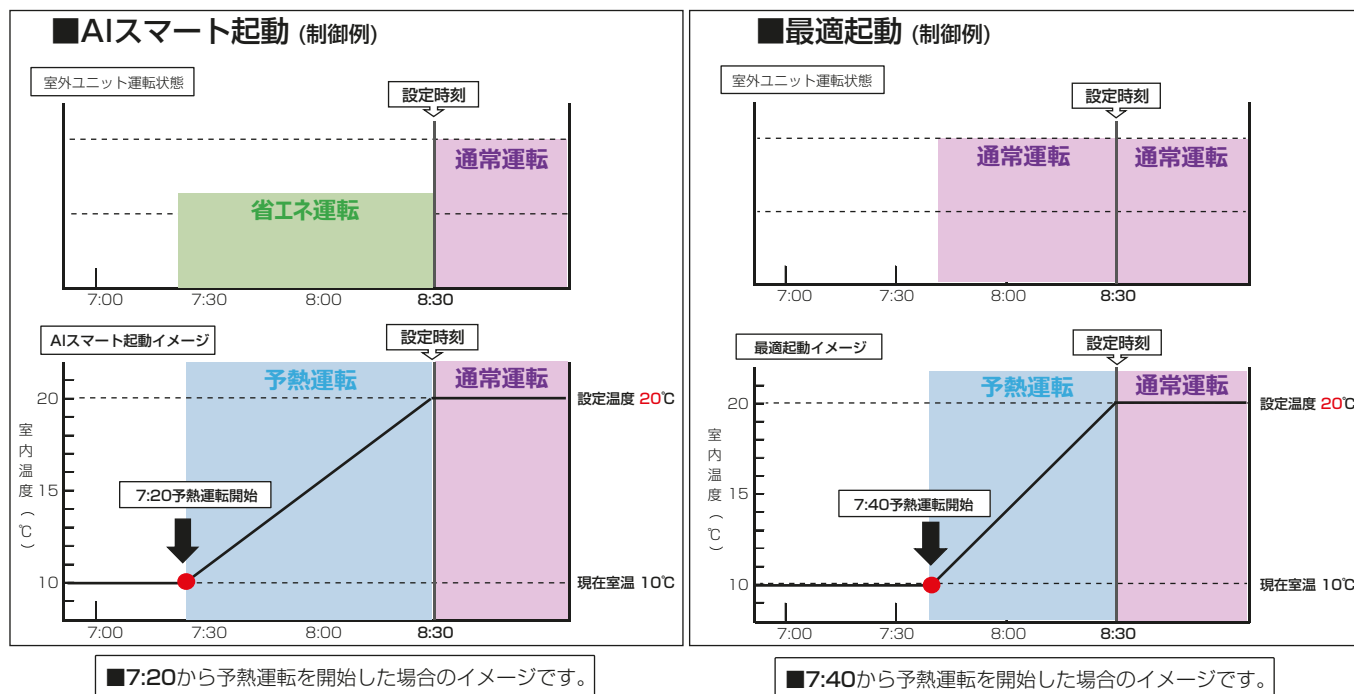
[3] 通常スケジュール

指定された時刻にスケジュール設定で、運転を行います。

お知らせ

- 次に示す図は、AIスマート起動スケジュールおよび最適起動スケジュールの制御イメージ例です。

設定時刻: 8時30分に運転モード: **暖房** 設定温度: **20℃** と設定した場合



2-3-3. 週間スケジュール設定

週間スケジュール設定では、5種類の週間スケジュールに対して、曜日ごとにスケジュールを設定できます。

[1] スケジュール設定対象の選択

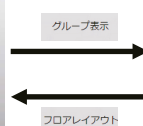
スケジュール画面で、対象のグループアイコンを選択し（複数選択可）、[スケジュール設定]をクリックすると、そのグループのスケジュール設定画面が表示されます。

グループアイコンの選択方法については、「2-1-4. 操作対象の選択」を参照ください。

スケジュール画面(フロアレイアウト)



スケジュール画面 (グループ表示)

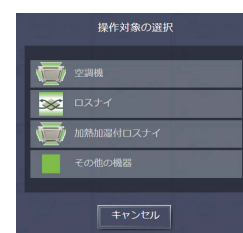


手順

1. スケジュールを設定したい空調機グループのアイコンを選択し、タスクバーの[スケジュール設定]をクリックする。
設定対象が選択されます。



2. 選択したグループ内に空調機グループとロスナイグループ、加熱加湿付ロスナイグループ、その他の機器が混在している場合、機種選択画面が表示されるので、設定する機種を1つ選択する。



3. 設定方法選択画面が表示されるので、下記(1)または(2)を操作する。

(1) スケジュールを新規作成または編集する場合

[スケジュール内容編集]を選択し、[OK]をクリックする。

(2) 別のグループの設定を流用する場合

[グループの設定内容を流用]を選択し、流用元のグループを選択して[OK]をクリックする。

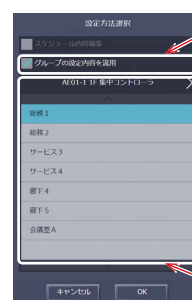
選択したグループに設定されているスケジュールの内容が設定対象グループのスケジュール設定画面に反映されます。

(1) スケジュールを新規作成または編集する場合

スケジュール内容編集



(2) 別のグループの設定を流用する場合



グループの設定内容を流用

流用元を選択

お知らせ

- ・ 流元元にスケジュール設定がされていないときは、スケジュール内容は未設定の状態でスケジュール設定画面が表示されます。

[2] スケジュールの対象期間を設定する (週間スケジュール期間設定)

1 年を最大 5 つの期間に分け、5 種類の週間スケジュールを設定することができます。

お知らせ

- ・ スケジュールの対象期間は、集中コントローラごと (AE-200J/AE-50J/EW-50J) に設定されます。統合管理ブラウザでスケジュールの対象期間を設定した場合、管理対象の集中コントローラすべてに同一の設定内容が送信されます。

手順

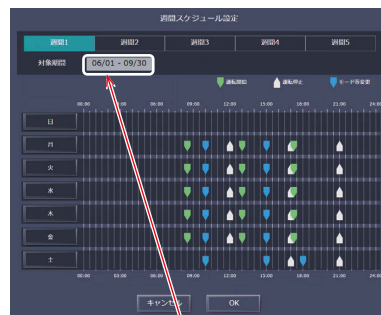
1. スケジュール設定画面 (月または週表示) で、**[週間スケジュール設定]** をクリックする。
2. 週間スケジュール設定画面で、対象の**[期間]** をクリックする。
3. 週間スケジュール期間設定画面で、各週間スケジュールを有効とする期間を入力する。

スケジュール設定画面 (月表示)



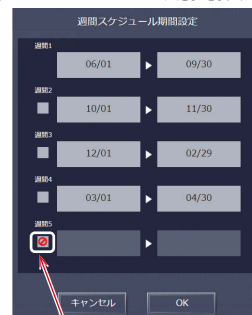
週間スケジュール設定

週間スケジュール設定画面



対象の期間

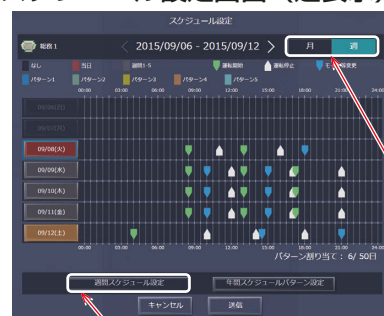
週間スケジュール期間設定画面



期間設定無効状態

表示切替
月表示と週表示を
切替えます。

スケジュール設定画面 (週表示)



週間スケジュール設定

表示切替
月表示と週表示を
切替えます。

お知らせ

- ・ 週間スケジュール期間設定画面でチェックボックスにチェック ☒ を入れると、チェックされた週間スケジュールの期間設定は無効となります。
- ・ 初期設定にて、「スケジュール 季節設定」が **[無効]** に設定されている場合は、週間スケジュール期間設定は使用できません。初期設定については「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- ・ 接続されている全ての集中コントローラの「スケジュール 季節設定」は **[有効]** または **[無効]** で設定を統一してください。

[3] 曜日を選択する

設定した週間スケジュール期間（週間 1～5）に対して、曜日ごとにスケジュールを設定します。

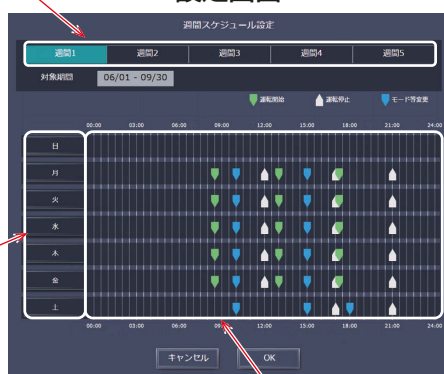
手順

1. 週間スケジュール設定画面で、設定する週間スケジュール期間設定（週間 1～5）を選択する。
2. スケジュールを設定する曜日をクリックする。
選択された週間スケジュールと曜日のスケジュール編集画面が表示されます。

週間スケジュール期間
週間スケジュールを設定する週間スケジュール期間を選択します。

曜日選択
スケジュール設定する曜日を選択します。

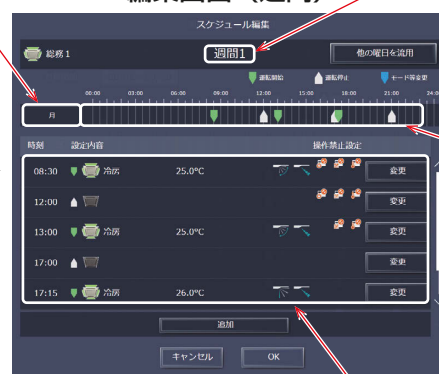
週間スケジュール
設定画面



スケジュール簡易表示

曜日ごとのスケジュール内容が簡易表示されます。

スケジュール
編集画面（週間）



スケジュール内容

週間スケジュール期間
設定対象の週間スケジュール期間

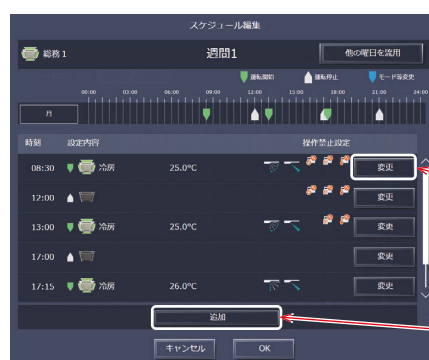
スケジュール簡易表示
スケジュール内容が簡易表示されます。

[4] スケジュール内容を設定・変更する

手順

1. スケジュールを新規に設定する場合は **[追加]** をクリック、設定されているスケジュールを変更する場合は、**[変更]** をクリックする。
スケジュール運転設定画面を表示します。

スケジュール編集画面（週間）



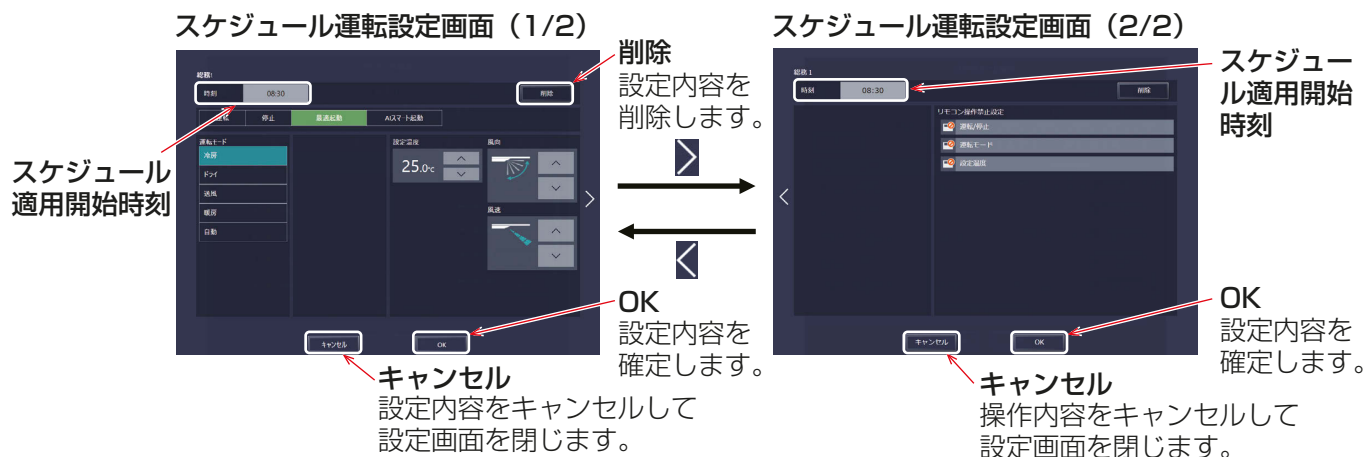
変更

設定されているスケジュール内容を変更します。

追加

スケジュールを新規に追加します。

2. スケジュール適用開始時刻、およびスケジュール運転内容を設定し、[OK] をクリックする。
 [最適起動][AIスマート起動] を選択した場合は、運転モード、設定温度をあわせて設定してください。



3. スケジュール設定を全て完了したら、スケジュール編集画面で [OK] をクリックする。



お知らせ

- 複数の空調機グループを一括選択してスケジュール設定する場合は、運転モードが全て設定できるようになりますが、設定した空調機にその機能が無い場合には指定されたモードでは動作しません。設定の際は空調機の機能を考慮のうえ、スケジュール設定を行ってください。
- 必要な運転内容だけでもスケジュール設定することができます。すべての運転内容を設定する必要はありません。
- 画面上に表示される運転内容は、グループの機器の種類によって異なります。
- 個々の運転内容の設定については、「2-1-5. 詳細設定」参照してください。
- [最適起動] [AIスマート起動] については、「2-3-2. スケジュールによる起動方法について」を参照してください。

[5] スケジュール設定内容を保存する

手順

1. スケジュール内容を設定した後、スケジュール設定画面で**[送信]**をクリックする。
スケジュール設定を集中コントローラに送信・保存します。
前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、**[キャンセル]**をクリックすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。

スケジュール設定画面



キャンセル

設定内容をキャンセルして
スケジュール設定画面を閉じます。

送信

設定内容を保存します。

お知らせ

- ・ **[送信]** をクリックするとスケジュール設定が集中コントローラ (AE-200J/AE-50J/EW-50J) に送信されます。スケジュールの設定数により、送信が完了するまで、数分間時間がかかることがあります。

2-3-4. 年間スケジュール設定

年間スケジュールでは祝日や夏期休暇など週間スケジュールに当てはまらない日のスケジュールを空調機グループごとに、5パターンの年間スケジュールパターンを設定し、24ヶ月先までの範囲で50日分設定することができます。

[1] 設定対象を選択する

手順

1. フロアレイアウト画面またはグループ表示画面でスケジュールを設定する対象を選択する。
「2-3-3. 週間スケジュール設定 [1] スケジュール設定対象の選択」参照

[2] 年間スケジュールパターンを設定する

年間スケジュールパターンを5パターン設定します。

手順

1. スケジュール設定画面（月または週表示）で、[年間スケジュールパターン設定]をクリックする。
2. パターン設定画面で、スケジュールパターン設定を行うパターンを選択する。
スケジュール編集画面が表示されます。

スケジュール設定画面（月表示）



年間スケジュール
パターン設定

表示単位
月表示または週表示を切替えます。

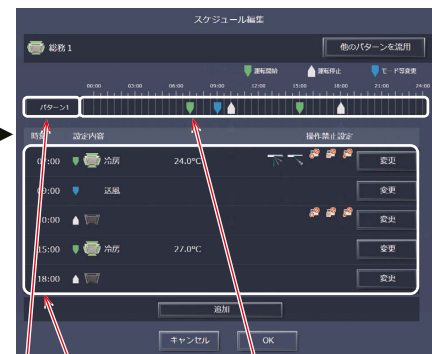
パターン設定画面



パターン選択
スケジュール設定するパターンを選択します。

スケジュール簡易表示
パターンごとのスケジュール内容が簡易表示されます。

スケジュール編集画面（パターン）



スケジュール内容
パターン設定対象のパターン

スケジュール簡易表示
スケジュール内容が簡易表示されます。

[3] スケジュール内容を設定・変更する

スケジュール編集画面で、スケジュール適用時刻、およびスケジュール運転内容を設定し、[OK]をクリックします。

「2-3-3. 週間スケジュール設定 [4] スケジュール内容を設定・変更する」参照

[4] パターン割り当て日を設定する

設定したスケジュールパターンを、祝日や夏期休暇など、週間スケジュールに当てはまらない日に割り当てます。

手順

1. スケジュール設定画面（月または週表示）で、年間スケジュールパターンを設定する日付をクリックする。
2. 設定する年間スケジュールパターンを選択する。

スケジュール設定画面(月表示)



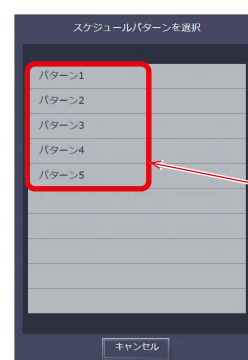
日付
パターンを設定したい日付をクリック

表示単位
月表示と週表示を切替えます。

28
週間4

パターン割り当て数
パターンを割り当てた数が表示されます。

パターン選択画面



パターン
割り当てるパターンを選択する。

[5] スケジュール設定内容を保存する

手順

1. スケジュール内容を全て設定した後、スケジュール設定画面で**[送信]**をクリックする。
スケジュール設定を集中コントローラに送信・保存します。
前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、**[キャンセル]**をクリックすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。

スケジュール設定画面



キャンセル

設定内容をキャンセルして
スケジュール設定画面を閉じます。

送信

設定内容を保存します。

お知らせ

- ・ **[送信]**をクリックするとスケジュール設定が集中コントローラ (AE-200J/AE-50J/EW-50J) に送信されます。スケジュールの設定数により、送信が完了するまで、数分間時間がかかることがあります。

2-3-5. 当日スケジュール設定

当日スケジュールでは、週間スケジュールや年間スケジュールを変更せずに、当日のみ有効なスケジュールを設定することができます。

お知らせ

- ・ 当日スケジュール設定を行うと、当日スケジュールを削除して週間スケジュール、年間スケジュールに変更することができません。

[1] 設定対象を選択する

手順


1. フロアレイアウト画面またはグループ表示画面でスケジュールを設定する対象を選択する。
「2-3-3. 週間スケジュール設定 [1] スケジュール設定対象の選択」参照

[2] スケジュール内容を設定・変更する

手順

1. スケジュール設定画面（月または週表示）で、本日の日付を選択する。
本日の日付は青色で囲われて表示されます。
2. 「当日スケジュール設定」を選択する。
3. スケジュール編集画面でスケジュール内容を設定する。
「2-3-3. 週間スケジュール設定 [4] スケジュール内容を設定・変更する」参照

お知らせ

- ・当日スケジュールが設定されるとスケジュール設定画面の本日の日付に「 当日」と表示されます。

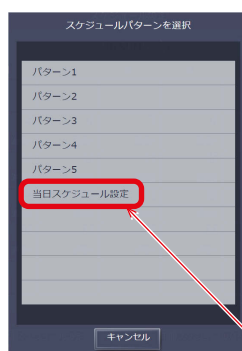
スケジュール設定画面（月表示）



当日

当日の日付をクリックします。

パターン選択画面



表示切替

月表示と週表示を切替えます。

スケジュール編集画面（当日）



当日スケジュール設定

[3] スケジュール設定内容を保存する

手順

1. スケジュール内容を全て設定した後、スケジュール設定画面で【送信】をクリックする。
スケジュール設定を集中コントローラに送信・保存します。
前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、【キャンセル】をクリックすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。

スケジュール設定画面



キャンセル

設定内容をキャンセルして
スケジュール設定画面を閉じます。

送信

設定内容を保存します。

お知らせ

- ・【送信】をクリックするとスケジュール設定が集中コントローラ（AE-200J/AE-50J/EW-50J）に送信されます。スケジュールの設定数により、送信が完了するまで、数分間時間がかかることがあります。

2-3-6. スケジュール設定内容を流用・コピーする

[1] 他のグループの設定状態をコピーする

空調機グループ間でスケジュール設定内容をコピーすることができます。

手順

1. フロアレイアウト画面またはグループ表示画面で、コピー元となる空調機グループを選択し、タスクバーの[設定内容コピー]をクリックする。
選択した空調機グループのスケジュール設定がコピーされ、アイコンが橙色の枠で囲まれます。
2. コピー先となる空調機グループを選択し、[コピー内容反映]をクリックする。
反映される内容は、[設定内容コピー]下部に表示される空調機グループに設定されているスケジュール内容となります。

・フロアレイアウト画面の場合

手順1



設定内容コピー
選択した空調機
アイコンのスケ
ジュール内容が
コピーされる。

コピー元
スケジュール内容
をコピーする空調
機グループを選択
する。



コピー状態
アイコンが
橙色の枠で
囲まれる。



手順2



コピーされ
ている空調
機グループ
名

コピー先
コピー先の
空調機アイ
コンをクリ
ックする。

コピー内容
反映
コピーされ
たスケジ
ュール内容が
反映される。

・グループ表示画面の場合

手順1



設定内容コピー
選択した空調機
アイコンのスケ
ジュール内容が
コピーされる。

コピー元
スケジュール内容
をコピーする空調
機グループを選択
する。



コピー状態
アイコンが
橙色の枠で
囲まれる。



手順2



コピーされ
ている空調
機グループ
名

コピー先
コピー先の
空調機アイ
コンをクリ
ックする。

コピー内容
反映
コピーされ
たスケジ
ュール内容が
反映される。

お知らせ

- ・コピーした内容をコピー元とは異なる機種に反映することはできません。

[2] 他のパターン・曜日を流用して設定する

年間スケジュールのパターン設定や、週間スケジュールの曜日ごとのスケジュール設定をする際に他のパターンや曜日を流用して設定することができます。

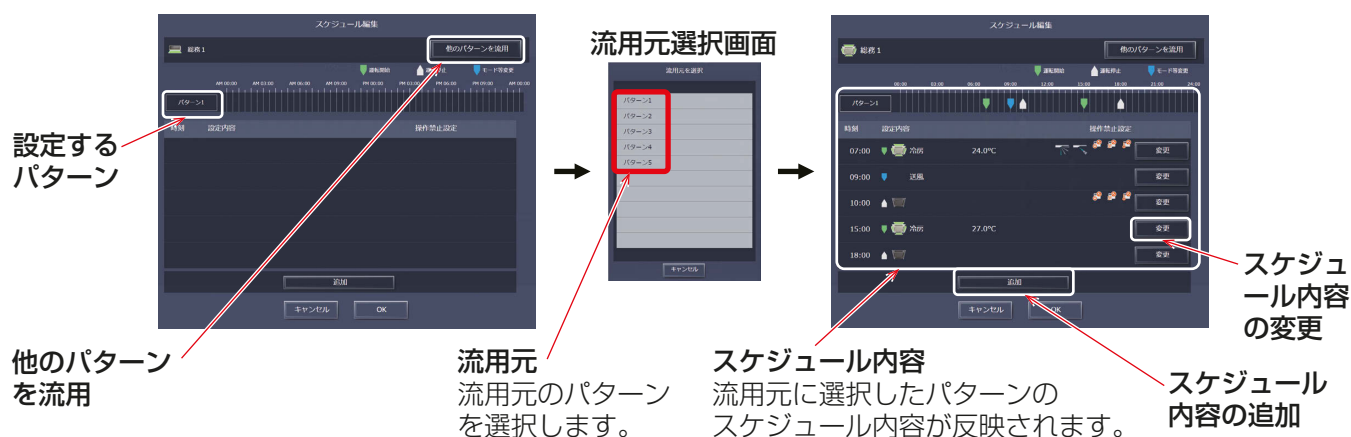
手順

1. スケジュール編集画面で、年間スケジュールの場合は[他のパターンを流用]、週間スケジュールの場合は[他の曜日を流用]をクリックする。
2. 流用元選択画面にて、流用元のパターン、曜日を選択する。
スケジュール編集画面に流用元のスケジュール内容が反映されます。
3. 必要に応じてスケジュール内容の追加、変更を行う。

・年間スケジュールの場合

スケジュール編集（パターン設定）

スケジュール編集（パターン設定）



・週間スケジュールの場合

スケジュール編集（週間スケジュール設定）

スケジュール編集（週間スケジュール設定）



2-4. お知らせ

2-4-1. 異常発生中ユニット

メニューの[お知らせ]－[異常発生中ユニット]をクリックして異常発生中ユニット画面を開きます。
現在、異常が発生しているユニット、集中コントローラの一覧が表示されます。

お知らせ

- 異常発生時の警告設定が「有効」時には、背景が赤くなり、警告音アイコンが表示されます。

グループ名称

ユニットアドレス

一括リセット
表示機器で表示している集中コントローラで発生している異常をリセットします。

表示機器
画面に表示する異常が発生しているユニットを集中コントローラ単位で絞り込みます。

警告音アイコン

異常コード

項目	内容
表示機器	表示する対象を集中コントローラ単位で絞り込むことができます。
一括リセット	クリックすると、ユニットの異常がリセットされます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none">リセットされたユニットは停止します。【表示機器】で表示されている集中コントローラに対してリセットを行います。
グループ名称	異常が発生しているユニットのグループ名称が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none">異常発生ユニットが、室外ユニットやシステムコントローラなどグループに登録されていない機器である場合、グループ名称は表示されません。
ユニットアドレス	異常が発生しているユニットの集中コントローラ番号とアドレスが表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none">アドレス表示については、「1 章 概要 4. 名称表示について」を参照してください。
警告音アイコン	警告音の対象となる異常コードに表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none">「2-5-1. 画面表示設定」で異常発生時の警告が「有効」の場合のみ表示されます。発生しているすべての異常に表示されます。
異常コード	発生している異常の異常コードが表示されます。 異常コードをクリックすると、異常コードの内容が表示されます。 <div></div>

2-4-2. ユニット異常履歴

メニューの【お知らせ】－【ユニット異常履歴】をクリックしてユニット異常履歴画面を開きます。
ユニットの異常履歴が表示されます。

お知らせ

- AE-200J/AE-50J/EW-50J 1 台あたり、ユニット異常は最新の64 件表示されます。
- 管理対象のAE-200J/AE-50J/EW-50J 台数分のユニット異常が一覧表示されます。

履歴クリア
表示機器で表示している集中コントローラで発生している履歴をクリアします。

表示機器
表示するユニット異常履歴を集中コントローラ単位で絞り込みます。

異常復旧日時


異常発生日時

異常発生ユニットアドレス

異常検出元のユニットアドレス

異常コード

グループ名称

項目	内容
表示機器	表示する対象を集中コントローラ単位で絞り込むことができます。
履歴クリア	クリックすると、【表示機器】で表示されている集中コントローラのユニット異常履歴がクリアされます。
異常コード	発生している異常の異常コードが表示されます。 異常コードをクリックすると、異常コードの内容が表示されます。 
異常発生ユニットアドレス	異常が発生しているユニットの集中コントローラ番号とアドレスが表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> • アドレス表示については、「1 章 概要 4. 名称表示について」を参照してください。
異常検出ユニットアドレス	異常を検出したユニットのアドレスが表示されます。
異常発生日時	異常が発生した日時を表示します。
異常復旧日時	異常が復旧した日時を表示します。

2-4-3. 通信異常履歴

メニューの【お知らせ】－【通信異常履歴】をクリックして通信異常画面を開きます。
通常異常履歴が表示されます。


お知らせ

- AE-200J/AE-50J/EW-50J 1 台あたり、通信異常は最新 64 件表示されます。
- 管理対象の AE-200J/AE-50J/EW-50J 台数分の通信異常が一覧表示されます。
- 集中コントローラと PC での通信異常履歴については表示されません。

The screenshot shows the '通信異常履歴' (Communication Abnormality History) screen. The left sidebar contains navigation icons for Home, Monitoring/Operation, Energy Management, Scheduling, Notice (selected), Settings, and Maintenance. The main area displays a table of abnormalities. Annotations point to various elements:

- 異常コード** (Abnormality Code): Points to the '異常コード:6607' in the first column of the table.
- 異常発生ユニットアドレス** (Abnormality Occurrence Unit Address): Points to the address '会議室 B アドレス:40-1-049(40-1-211)' in the second column.
- 異常検出元ユニットアドレス** (Abnormality Detection Source Unit Address): Points to the address '照明 アドレス:40-1-049(40-1-211)' in the third column.
- 履歴クリア** (Clear History): Points to the '履歴クリア' button in the top right of the table area.
- 表示機器** (Display Device): Points to the '表示機器' dropdown menu, which is currently set to 'ALL'.
- 異常復旧日時** (Abnormality Restoration Date/Time): Points to the '異常復旧日時' column header.
- 異常発生日時** (Abnormality Occurrence Date/Time): Points to the '異常発生日時' column header.

The table contains 8 rows of data, all with '異常コード:6607'. The first row shows an occurrence time of 2015/09/26 09:50AM and a restoration time of 2015/09/26 09:50AM. The last row shows an occurrence time of 2015/09/16 10:12AM and a restoration time of 2015/09/16 01:02PM.

項目	内容
表示機器	表示する対象を集中コントローラ単位で絞り込むことができます。
履歴クリア	クリックすると、【表示機器】で表示されている集中コントローラの通信異常履歴がクリアされます。
異常コード	<p>発生している異常の異常コードが表示されます。 異常コードをクリックすると、異常コードの内容が表示されます。</p> 
異常発生ユニットアドレス	<p>異常が発生しているユニットの集中コントローラ番号とアドレスが表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> • アドレス表示については、「1 章 概要 4. 名称表示について」を参照してください。
異常検出ユニットアドレス	異常を検出したユニットのアドレスが表示されます。
異常発生日時	異常が発生した日時を表示します。
異常復旧日時	異常が復旧した日時を表示します。

2-4-4. フィルターサイン

フィルターサインが発生しているユニットを一覧で表示することができます。
メニューの[お知らせ]－[フィルターサイン]をクリックしてフィルターサイン画面を開きます。

一括リセット
表示機器で表示している集中コントローラで発生しているフィルターサインをリセットします。

リセット
個々のフィルターサインをリセットします。

表示機器
フィルターサインが発生しているユニットを集中コントローラ単位で絞り込みます。

グループ名称

ユニットアドレス

項目	内容
表示機器	表示する対象を集中コントローラ単位で絞り込むことができます。
グループ名称	フィルターサインが発生しているユニットのグループ名称が表示されます。
ユニットアドレス	<p>フィルターサインが発生しているユニットの集中コントローラ番号とアドレスが表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> アドレス表示については、「1 章 概要 4. 名称表示について」を参照してください。
リセット	<p>クリックすると、フィルターサインが発生しているユニットが属しているグループのフィルターサインがリセットされます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> フィルター清掃後にリセットしてください。 フィルターサインが発生していないユニットに対してフィルターサイン積算時間をリセットしたい場合は、詳細操作画面より行ってください。(2-1-6. フィルターサイン積算時間リセット参照)
一括リセット	<p>クリックすると、[表示機器]で表示されている集中コントローラのフィルターサインがリセットされます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> フィルター清掃後にリセットしてください。 フィルターサインをリセットしても、手元リモコンのフィルターサインが消えるまでに最大 1 時間かかります。また、手元リモコンでフィルターサインをリセットしても、AE-200J/AE-50J/EW-50Jのフィルターサインが消えるまでに最大 1 時間かかります。

2-5. 設定

メニューの【設定】をクリックすると、画面の表示、ユーザ管理、初期設定に関わる設定を行うことができます。

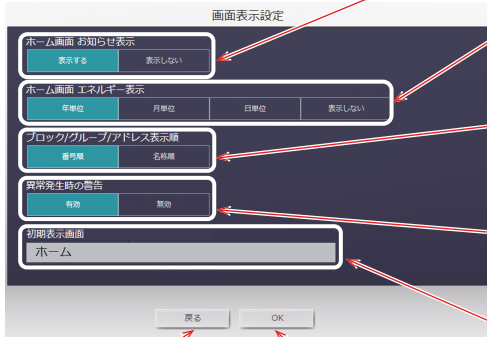


設定項目		説明
画面表示 設定	ホーム画面 お知らせ表示	ホーム画面に「お知らせ」を表示するか、しないかを設定します。
	ホーム画面エネルギー表示	ホーム画面に「エネルギー利用状況」を表示するか、しないかを設定 します。
	ブロック／グループ／アド レス表示順	空調機グループの並び順を設定します。 アドレス順または名称順から選択できます。
	異常発生時の警告	異常発生時の通知機能の有効／無効を切り替えることができます。
	初期設定画面	ログイン時に最初に表示する画面をホーム画面、監視・操作の中のい ずれかの画面の中から設定します。
ユーザー 管理	管理者	管理者のログインIDとパスワードを設定します。
	テナント管理者	テナント管理者の登録を行います。 ログインIDとパスワード、管理対象の空調機グループを登録します。
	一般ユーザー	一般ユーザーの登録を行います。 ログインIDとパスワード、管理対象の空調機グループを登録します。
初期設定	現在時刻の設定	統合管理ブラウザが管理する集中コントローラの時刻設定を行いま す。
	ライセンス登録	各種機能を使うためのライセンス登録を行います。

設定項目	説明
機能設定	メール設定
	ピークカット設定
	ET 制御
	アドバンストパワーセーブ設定
	サーモ OFF 時送風設定
	室外機スケジュール
	設定温度範囲制限
	ナイトモードスケジュール
	外気温連動制御設定
	セットバック制御設定
換気設定	24 時間換気
	ナイトパージ

2-5-1. 画面表示設定

[画面表示設定] で、表示関連の設定を行います。



ホーム画面 お知らせ表示
ホーム画面にお知らせ表示をするかしないかを設定します。

ホーム画面 エネルギー表示
ホーム画面にエネルギー使用量を表示するかしないかを設定します。

ブロック／グループ／アドレス表示順
各画面に表示される空調機の状態をアドレス順にするか名称順にするか設定します。

異常発生時の警告
異常発生時の通知機能の有効・無効を切替えることができます。

初期表示画面
ログイン時に最初に表示する画面をホーム画面、監視・操作の中のいずれかの画面の中から設定します。

戻る
設定内容をキャンセルして画面表示設定を閉じます。

OK
設定内容を確定します。

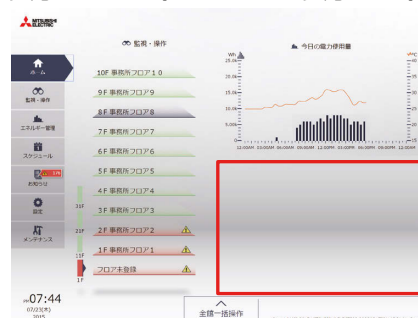
[1] ホーム画面 お知らせ表示

ホーム画面にお知らせを「表示する」か「表示しない」を設定します。工場出荷時の設定は「表示する」となります。

表示する



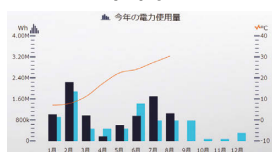
表示しない（エネルギー表示のみ）



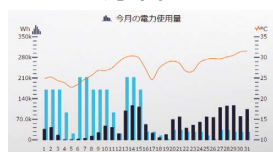
[2] ホーム画面 エネルギー表示

ホーム画面に表示するエネルギー表示について、「年単位」、「月単位」、「日単位」、「表示しない」から選択することができます。工場出荷時の設定は「日単位」となります。

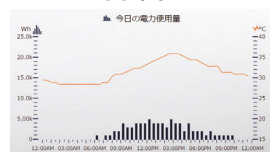
年単位



月単位



日単位



表示しない（お知らせのみ）



お知らせ

- 「お知らせ表示」と「エネルギー表示」の表示/非表示時設定により、ホーム画面の表示が変化します。

No.	お知らせ表示設定	エネルギー表示設定
(1)	表示する	表示する（年単位/月単位/日単位）
(2)	表示する	表示しない
(3)	表示しない	表示する（年単位/月単位/日単位）
(4)	表示しない	表示しない

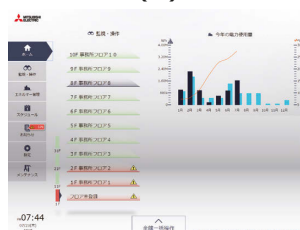
(1)



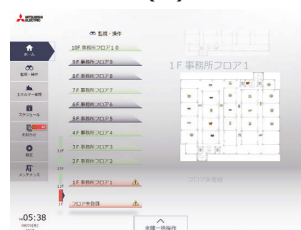
(2)



(3)



(4)



[3] ブロック／グループ／アドレス表示順

各画面で表示される順番を「番号順（アドレス）」か「名称順」かを設定します。工場出荷時の設定は「番号順」となります。



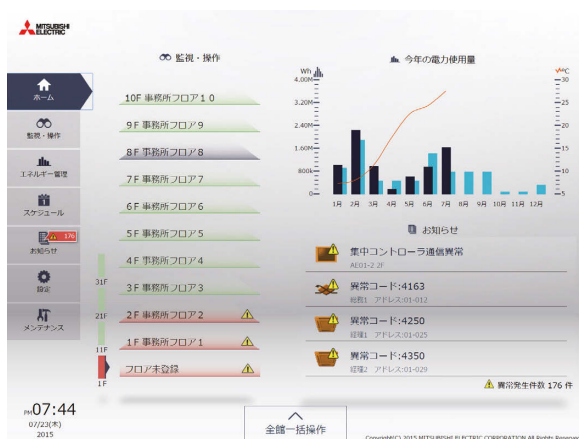
[4] 異常発生時の警告

異常発生時の通知機能の有効・無効を切替えることができます。工場出荷時の設定は「無効」となります。

お知らせ

- 有効とした場合、通信異常、すべてのユニットの異常に対して警告音が鳴動します。

「無効」設定
ホーム画面



「有効」設定
ホーム画面



異常発生中ユニット画面



異常発生中ユニット画面



[5] 初期表示画面

ログイン時に最初に表示する画面をホーム画面、監視・操作の中のいずれかの画面の中から設定します。

お知らせ

- ホーム画面以外の場合は、お知らせ表示 / エネルギー表示されません。

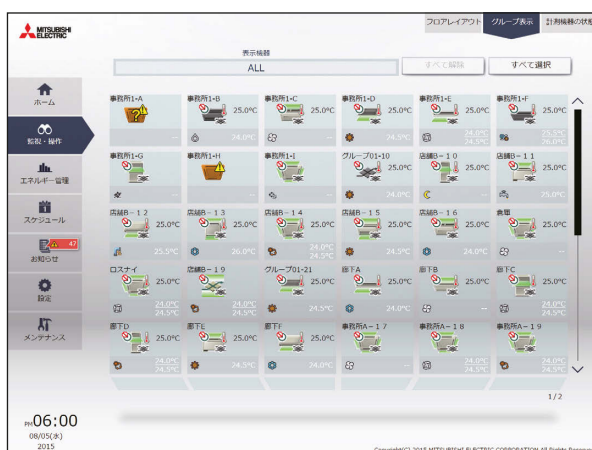
「ホーム」を選択した場合



「フロアレイアウト」を選択した場合



「グループ表示」を選択した場合



「給湯器」を選択した場合



「DT-R」を選択した場合



「計測機器の状態」を選択した場合



2-5-2. ユーザー管理

管理者／メンテナンスユーザーのユーザーIDとパスワードの設定変更を行うことができます。
また、テナント管理者と一般ユーザーのユーザーIDとパスワード、管理対象機器の設定を行うことができます。




お知らせ

- ユーザーごとに利用可能な機能が異なります。

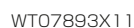
ユーザーごとの利用可能な機能

レ:利用可能な機能

機能		管理者	テナント 管理者	一般 ユーザー
 ホーム	フロアレイアウト表示	レ	—	—
 監視・操作	グループ一覧表示	レ	レ	レ
	計測機器の状態	レ	—	—
	詳細操作	レ	レ	レ
 エネルギー管理	エネルギー利用状況	レ	レ	—
	ランキング	レ	レ	—
	目標値の確認	レ	レ	—
	ピークカット制御状況	レ	—	—
 スケジュール	スケジュール設定	レ	レ	—
	週間スケジュール期間設定	レ	—	—
 お知らせ	異常発生中ユニットの表示	レ	—	—
	ユニット異常履歴／通信異常履歴の表示	レ	—	—
	フィルターサイン表示	レ	—	—

※1 グレー背景の項目については、「取扱説明書 初期設定編」を参照ください。

メンテンスユーザー登録画面では、メンテナンスユーザーID、パスワードを設定することができます。



手順

1. 対象の選択で変更する集中コントローラをクリックする。
2. **[設定変更]**をクリックする。
メンテナンスユーザー登録画面を表示します。
3. メンテナンスユーザーID、パスワードを入力し、**[OK]**をクリックする。

お知らせ

- ・メンテナンスユーザーは初期設定ツールやCSVダウンロードツールなどで使用するユーザー（工場出荷時設定メンテナンスユーザーID：initial、パスワード：init）です。
- ・メンテナンスユーザー名とパスワードは、大文字と小文字を区別します。パスワードは19文字以内の英数字で設定します。

[2] 管理者

管理者登録画面では、管理者ID、管理者名、パスワードを設定することができます。

管理者リスト

設定変更
設定内容を変更する。

管理者登録

管理者ID
管理者のIDを入力します。

管理者名
管理者名を入力します。

パスワード
パスワードを入力します。

管理台数
操作対象の台数を機種ごとに表示します。

対象機器
表示する空調機グループを集中コントローラ単位で絞り込みます。

操作対象
対象機器で表示されている集中コントローラに接続されている空調機グループが表示されます。

キャンセル
設定内容をキャンセルして管理者リスト画面を閉じます。

OK
設定内容を保存します。

キャンセル
設定内容をキャンセルして管理者登録画面を閉じます。

OK
設定内容を確定します。

手順

1. **[設定変更]**をクリックする。
管理者登録画面を表示します。
2. 管理者ID、管理者名、パスワードを入力し、**[OK]**をクリックする。

お知らせ

- ・管理者は統合管理ブラウザが管理する空調システムにつき、1名のみ登録できます。
- ・管理者は常に全グループが操作可能であるため、操作対象を選択することができません。
- ・管理者名とパスワードは、大文字と小文字を区別します。パスワードは3～10文字の英数字で設定します。
- ・ログインするために管理者IDとパスワードが必要となります。

[3] テナント管理者・一般ユーザー

テナント管理者登録画面では、最大200ユーザのテナント管理者を登録することができます。一般ユーザー登録画面では、最大2000名の一般ユーザーを登録できます。各ユーザーで監視・操作可能なグループを設定することができます。

お知らせ

- テナント管理者、一般ユーザを作成した後、使用するユーザに対してユーザIDとパスワード、ログイン先URLを連絡してください。

テナント管理者登録リスト

テナントID
テナントIDを入力します。

テナント管理者登録

テナント管理者名
テナント管理者名を入力します。

削除
表示されているテナント管理者を削除します。

パスワード
パスワードを入力します。

管理台数
操作対象の台数を機種ごとに表示します。

対象機器
表示する空調機グループを集中コントローラ単位で絞り込みます。

追加
または
設定変更
設定内容を変更します。

OK
設定内容を保存します。

キャンセル
設定内容をキャンセルしてテナント管理者登録リスト画面を閉じます。

操作対象
テナント管理者の操作対象を選択します。

キャンセル
設定内容をキャンセルしてテナント管理者登録画面を閉じます。

OK
設定内容を確認します。

テナント管理者登録済のテナント管理者を表示します。

手順

- 新規でテナント管理者/一般ユーザーを登録する場合は[追加]を、登録済みのテナント管理者/一般ユーザーの設定を変更する場合は、[設定変更]をクリックする。
ユーザー登録画面を表示させます。
- ユーザーID、ユーザー名、パスワードを入力し、操作対象空調機グループを選択して、[OK]をクリックする。

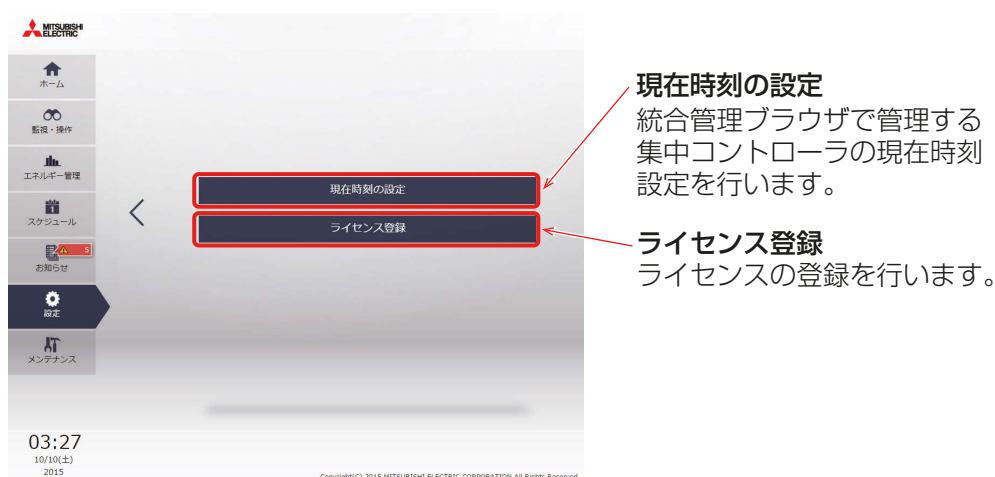
お知らせ

- テナント管理者/一般ユーザーがログインしたとき、ここで指定したグループのみ操作可能となります。
- テナントID/ユーザーIDとパスワードは、大文字と小文字を区別します。パスワードは3～10文字の英数字で設定します。
- テナントID/ユーザーIDとパスワードがログインするために必要となります。
- 一般ユーザーのユーザー名はスマートフォンを使用した場合に表示されます。

一般ユーザーのユーザー名

2-5-3. 初期設定

【初期設定】では現在時刻の設定とライセンス登録を行うことができます。



【1】現在時刻の設定

【現在時刻の設定】では、ログイン先の集中コントローラが保持する現在日時の取得と、全集中コントローラの日時設定ができます。日付設定、時刻設定を入力後、【OK】をクリックして、設定を集中コントローラに保存します。

集中コントローラの日時
ログイン先集中コントローラの日時を表示します。

日付設定
現在の日付を入力します。

時刻設定
現在の時刻を入力します。



更新
ログイン先集中コントローラの日時を取得します。

キャンセル
設定内容をキャンセルして現在時刻の設定画面を閉じます。

OK
設定内容を保存します。

お知らせ

- 集中コントローラの日時に表示される日時は、ログイン先集中コントローラの日時が表示されます。
- この画面で設定された日付設定と時刻設定は、統合管理ブラウザで管理する全 AE-200J/AE-50J/EW-50J に送信され、それぞれが管理する全空調機に反映されます。

[2] ライセンス登録

[ライセンス登録]では、オプション機能のライセンスを登録します。

オプション機能のライセンスの購入方法については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

お知らせ

- ・ライセンスは接続されているすべての集中コントローラ (AE-200J/AE-50J/EW-50J) に登録する必要があります。「対象機器」で集中コントローラを切替えてライセンスを個別に登録してください。

The screenshot shows the 'オプション機能のライセンス登録' (Option Function License Registration) window. It contains the following elements and annotations:

- 対象機器** (Target Device): A dropdown menu showing 'AE40 1st Floor Centralized Controller'. An annotation points to it with the text: '対象機器 ライセンス登録する集中コントローラを選択します。' (Target Device: Select the centralized controller for license registration).
- オプション機能** (Option Function): A dropdown menu showing '(3)省エネ制御(ピークカット)' (Peak Cutting). An annotation points to it with the text: 'オプション機能の選択 登録するオプション機能を選択します。' (Option Function Selection: Select the option function to register).
- 現在の利用状況** (Current Usage Status): A label showing '利用可能' (Available). An annotation points to it with the text: '現在の利用状態 オプション機能の利用状態が表示されます。' (Current Usage Status: The usage status of the option function is displayed).
- ライセンス番号の登録** (License Number Registration): A field with five input boxes. An annotation points to it with the text: 'ライセンス番号の登録' (License Number Registration).
- ソフトウェアバージョン** (Software Version): A label showing 'AE-200J 7.30(1.05)'. An annotation points to it with the text: 'ソフトウェアバージョン モデル名とソフトウェアバージョンが表示されます。' (Software Version: The model name and software version are displayed).
- ライセンス登録** (License Registration): A button at the bottom. An annotation points to it with the text: 'ライセンス登録 ライセンスを登録します。' (License Registration: Register the license).
- 閉じる** (Close): A button at the bottom right.

手順

1. [オプション機能]で、登録するオプション機能を選択する。
現在の利用可否が「現在の利用状況」に表示されます。
2. [ライセンス番号の登録]で、ライセンス番号を入力し、[ライセンス登録]をクリックする。
「現在の利用状況」に「利用可能」と表示されます。
登録が失敗した場合は、オプション機能とライセンス番号が正しいか確認してください。

お知らせ

- ・アルファベットの「O」と「I」は、ライセンス番号に使用されません。

2-5-4. 機能設定

機能設定については、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

2-5-5. 換気設定

換気設定については、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

2-6. メンテナンス

メニューの[メンテナンス]をクリックすると、メンテナンスに関わる内容を確認することができます。



機能		内容
異常メール送信履歴		初期設定で設定される異常メール通報機能の送信履歴を確認できます。
低温異常メール送信履歴		取扱説明書 低温 MELTOUCH 編参照
低温定期メール送信履歴		取扱説明書 低温 MELTOUCH 編参照
各種状態のモニタリング	室内機フリー接点	室内機フリー接点の入力状態と出力状態を確認できます。
緊急停止解除		外部入力を使った緊急停止中の集中コントローラに対して、緊急停止解除を行うことができます。
冷媒量点検サポート		室外機の冷媒量の検査を行うことができます。
CSV出力		集中コントローラごとに空調機の運用データをCSV形式で出力することができます。 お知らせ ・タブレット端末ではこのボタンが表示されません。
ユーティリティ		設定データのバックアップと読み込みができます。
AIスマート起動学習リセット		過去のデータから作成した学習データを削除することができます。

2-6-1. 異常メールの送信履歴

[異常メール送信履歴]では、送信済みの異常メール通報の一覧を確認することができます。

異常メール通報機能は、異常発生時に指定のメールアドレスに異常情報を送信する機能です。この機能を利用するには、初期設定を行う必要があります。設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。



項目	内容
表示機器	表示する対象を集中コントローラ単位で絞り込むことができます。
履歴クリア	<p>クリックすると、異常メールの送信履歴が消去されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 表示機器で選択されている集中コントローラの履歴が消去されます。全ての履歴を消去する場合は「ALL」を選択してください。
メール送信日時	メールの送信日時が表示されます。
異常発生元のユニットアドレス	<p>異常発生元のユニットの集中コントローラ番号とアドレスが表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> アドレスの表示については、「1 章 概要 4. 名称表示について」を参照してください。 PLC に接続された汎用機器の異常が発生した場合は、汎用制御 PLC の番号 (初期設定 Web で PLC の異常メールを設定した時の行番号 1 ～ 20) と汎用機器番号 (汎用制御 PLC が管理している最大 32 台までの汎用機器の番号) が表示されます。(例: PLC1-32) 汎用インターフェース (PAC-YG66DC(1)) に接続された汎用機器の異常が発生した場合は、汎用インターフェースのアドレスが表示されます。
異常コード	発生した異常に対応異常コードが表示されます。
異常状態	<p>異常発生: 異常が発生した際にメールが送信されました。</p> <p>異常復旧: 異常が解決した際にメールが送信されました。</p>
メール送信結果	<p>OK: メールが正常に送信されました。</p> <p>NG: メールの送信に失敗しました。</p>

2-6-2. 各種状態のモニタ

「各種状態のモニタ」では「室内機フリー接点」を確認することができます。

[1] 室内機フリー接点

室内機のフリー接点の入出力状態を確認することができます。
「各種状態のモニタ」－「室内機フリー接点」をクリックします。

お知らせ

- 室内機のフリー接点の設定は、室内機側ディップスイッチで行います。



表示機器
表示する室内機フリー接点の状態を集中コントローラ単位で絞り込むことができます。

出力状態

入力状態

室内機のアイコン

室内機のアドレス

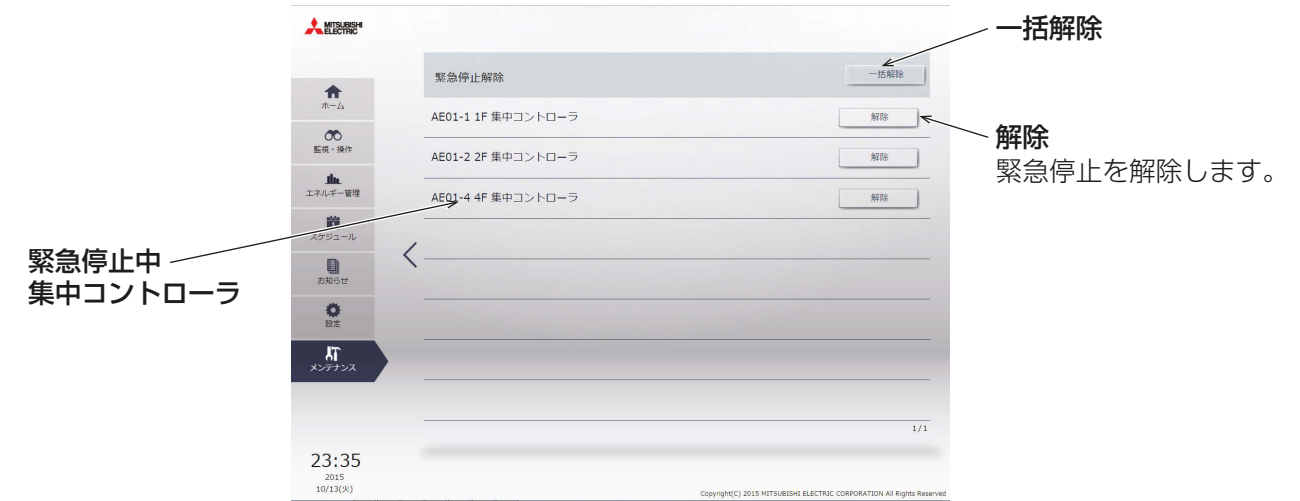
項目	内容
表示機器	表示する対象を集中コントローラ単位で絞り込むことができます。
入力状態	室内機のフリー接点 CN32-2、CN32-3、CN51-2、および CN52-5 の入力状態 (ON/OFF) が表示されます。
出力状態	室内機のフリー接点 CN52-2、CN52-3、および CN52-4 の出力状態 (ON/OFF) が表示されます。
室内機のアイコン	 : 正常  : 通信異常またはユニット異常
室内機のアドレス	室内機の集中コントローラ番号とアドレスが表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> アドレスの表示については、「1 章 概要 4. 名称表示について」を参照してください。

2-6-3. 緊急停止解除

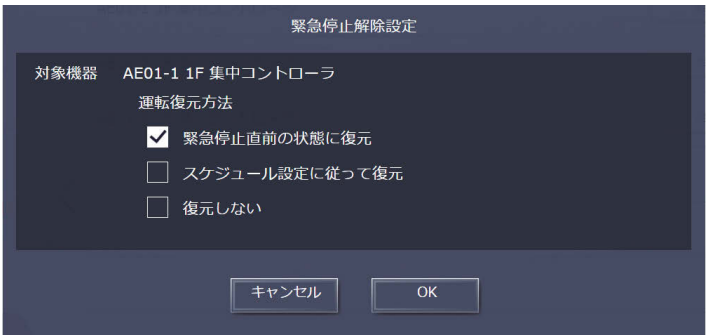
[緊急停止解除]では、緊急停止中の集中コントローラを確認、緊急停止を解除することができます。

緊急停止解除画面は、AE-200J/AE-50J/EW-50Jの外部入力の設定を「緊急停止 復元モード(レベル入力)」で使用する場合に上位機器 (Facima BA System※) から緊急停止解除ができない状態のときに、管理者が緊急停止を解除するための画面です。

※ Facima BA Systemについては三菱電機ビルソリューションズ株式会社にお問合せください。



項目	内容
緊急停止中 集中コントローラ	緊急停止中の集中コントローラの名称を表示します。
緊急停止解除	<p>[解除]をクリックすると、運転復元方法の選択画面が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">・ [解除]は外部入力を「緊急停止 復元モード(レベル入力)」に設定し、かつ解除待ちの状態の時のみ表示されます。
一括解除	緊急停止中の全集中コントローラに対して、一括で緊急停止解除を行います。



項目	内容
復元方法選択ボタン	<p>復元方法を選択して [OK] をクリックすると、緊急停止が解除されます。</p> <p>[緊急停止直前の状態に復元] 運転／停止（／24時間換気）を緊急停止直前の状態に復元します。</p> <p>[スケジュール設定に従って復元] 緊急停止中に実行されたスケジュールによる運転／停止（／24時間換気）に従い復元します。 （緊急停止中にスケジュール実行がなかった場合は緊急停止直前の状態に復元します。）</p> <p>[復元しない] 運転／停止（／24時間換気）の復元を行いません。</p>

2-6-4. 冷媒量点検サポート

冷媒量の検査画面では、室外ユニットに適切な量の冷媒ガスが充てんされているか確認することができます。メニューの[メンテナンス]－[冷媒量点検サポート]をクリックして冷媒量の検査画面を開きます。

お知らせ

- ・ 室外ユニットの据付直後やメンテナンス時の点検方法、確認事項については、室外ユニットの据付工事説明書を参照してください。
- ・ 冷媒量の検査機能に対応した室外ユニットのみ表示されます。
- ・ 冷媒量の検査実行中は、室外ユニットは冷房モードで運転します。検査は30分から1時間かかります。
- ・ 室外ユニットの動作については、室外ユニットの取扱説明書を参照してください。

表示機器
表示する室外ユニットを集中コントロール単位で絞り込むことができます。

一括検査
表示されている室外ユニットに対して冷媒量の検査を一括で開始します。

検査スケジュール
設定している検査スケジュールが表示されます。

検査開始
特定の室外ユニットに対して冷媒量の検査を開始します。

スケジュール設定
クリックするとスケジュール設定画面を表示します。

ダウンロード
表示されている冷媒量の点検履歴をダウンロードします。
(タブレットは表示されません)

履歴
直近10個までの検査履歴が表示されます。各検査の終了日時と結果が表示されます。

検査結果
正常、冷媒減少、測定不能が表示されます。

室外ユニットのM-NETアドレス

[1] 手動点検

手動操作で冷媒量点検を開始する手順を説明します。

手順

1. すべての室外ユニットに対して検査を実行する場合は、[一括検査]をクリックする。特定の室外ユニットに対して検査を実行する場合は、その室外ユニットの行に表示されている[検査開始]をクリックする。
[検査開始]ボタンが[検査中止]ボタンに変わり、検査が開始されます。
検査は30分から1時間かかります。検査を中止する場合は、[検査中止]をクリックしてください。
検査が完了すると、結果が表示されます。
正常： 冷媒ガスの充てん量が適切
冷媒減少： 冷媒ガスの充てん量が不足しています。
測定不能： 冷媒ガスの充てん量が測定できませんでした。

お知らせ

- ・ 冷媒量の検査画面は、検査が完了する前に閉じても検査が継続されます。検査の結果は、次回画面が開かれたときに表示されます。
- ・ 検査結果に「冷媒減少」が表示された場合は、お買い上げの販売店、またはメーカー指定のサービス会社に連絡してください。

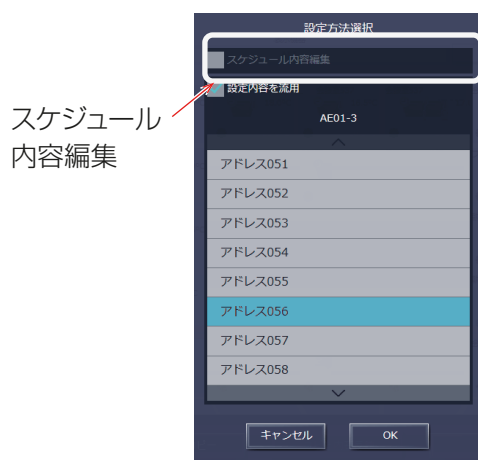
[2] スケジュール設定

スケジュールによって冷媒量点検を実施する手順を説明します。

手順

1. 設定したいアドレスの **[スケジュール設定]** をクリックする。
2. 設定方法選択画面が表示されるので、(1)または(2)を操作する。
 - (1) スケジュールを新規作成または編集する場合
[スケジュール内容編集] を選択し、**[OK]** をクリックする。
 - (2) 別のアドレスの設定を流用する場合
[設定内容を流用] を選択し、流用元のアドレスを選択して **[OK]** をクリックする。
 選択したアドレスに設定されているスケジュールの内容が設定対象アドレスの冷媒量点検スケジュール編集画面に反映されます。

(1) スケジュールを新規作成または編集する場合



(2) 別のアドレスの設定を流用する場合



お知らせ

- ・ 流用元にスケジュール設定がされていないときは、スケジュール内容は未設定の状態でスケジュール設定画面が表示されます。

3. 冷媒量点検スケジュール編集画面で、スケジュールを新規に設定する場合は、**[追加]** をクリックする。設定されているスケジュールを変更する場合は、**[変更]** をクリックする。
 スケジュール内容設定画面が表示されます。

お知らせ

- ・ スケジュールは最大16件設定可能です。

冷媒量点検スケジュール編集画面



4. スケジュール内容設定画面でスケジュール実行日時を設定し、[OK] をクリックする。

お知らせ

- ・ 室外機の運転中は、冷媒量点検が動作しません。停止している時間帯に設定してください。



5. スケジュール設定を全て完了したら、冷媒量点検スケジュール編集画面で [OK] をクリックする。

**お知らせ**

- ・ スケジュールで実行する場合、同時刻に実行すると契約電力を超過する可能性があるため、アドレス間でスケジュール実行時刻をずらして設定することを推奨します。

[3] 冷媒量の検査履歴をダウンロードする。

[ダウンロード] をクリックすると、表示されている機器の冷媒量の検査履歴を CSV 形式で出力します。CSV ファイルは、選択している表示機器単位で出力されます。

お知らせ

- ・ 本機能はタブレット端末では使用できません。

項目	内容																
CSV 出力	<p>■ファイル名</p> <p>AE-200 の場合： OC_RefrigerantCharge_ [YYYY] - [MM] - [DD] _AE [AE-200 番号] .csv</p> <p>AE-50 の場合： OC_RefrigerantCharge_ [YYYY] - [MM] - [DD] _AE [AE-200(親) 番号] - [AE-50 番号] .csv</p> <p>※ [YYYY] [MM] [DD] の表示順は、初期設定の日付形式によって変わります。 ファイル名例：OC_RefrigerantCharge_2017_03_10_AE01-2.csv</p> <p>■ファイル形式</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>フォーマット</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 行目</td><td>タイトル " 冷媒量点検サポート機能 検査結果履歴 "....." 報告書年月日 "</td></tr> <tr> <td>2 行目</td><td>....." 印刷出力日 "</td></tr> <tr> <td>3 行目</td><td>タイトル " 施設名称 "," 機器メーカー "</td></tr> <tr> <td>4 行目</td><td>タイトル " 集中コントローラ IP アドレス "</td></tr> <tr> <td>5、6 行目</td><td>空行</td></tr> <tr> <td>7 行目</td><td>項目名 アドレス, 系統名, フロンの種類, 設置場所, 設置年月日, 点検日時 1, 点検結果 1, 点検日時 2, 点検結果 2, 点検日時 3, 点検結果 3, 点検日時 4, 点検結果 4, 点検日時 5, 点検結果 5, 点検日時 6, 点検結果 6, 点検日時 7, 点検結果 7, 点検日時 8, 点検結果 8, 点検日時 9, 点検結果 9, 点検日時 10, 点検結果 10</td></tr> <tr> <td>8～57 行目 (最大)</td><td>データ 室外機アドレス, 系統名, フロンの種類, 設置場所, 設置年月日, 年月日 1, 点検結果 1, 年月日 2, 点検結果 2, 年月日 3, 点検結果 3, 年月日 4, 点検結果 4, 年月日 5, 点検結果 5, 年月日 6, 点検結果 6, 年月日 7, 点検結果 7, 年月日 8, 点検結果 8, 年月日 9, 点検結果 9, 年月日 10, 点検結果 10 ※ 系統名, フロンの種類, 設置場所, 設置年月日は空白を出力する。</td></tr> </tbody> </table> <p>■サンプル</p> <p>冷媒量点検サポート機能 検査結果履歴 報告書年月日 印刷出力日 施設名称 ,, 機器メーカー 集中コントローラ IP アドレス</p> <p>アドレス, 系統名, フロンの種類, 設置場所, 設置年月日, 点検日時 1, 点検結果 1, 点検日時 2, 点検結果 2, 点検日時 3, 点検結果 3, 点検日時 4, 点検結果 4, 点検日時 5, 点検結果 5, 点検日時 6, 点検結果 6, 点検日時 7, 点検結果 7, 点検日時 8, 点検結果 8, 点検日時 9, 点検結果 9, 点検日時 10, 点検結果 10 51.....,2015/11/29 21:45, 正常,2015/8/25 23:01, 正常,2015/5/30 22:15, 正 常,2015/2/27 21:05, 正常,2015/2/26 22:04, 正常,2014/11/25 21:20, 正 常,2014/8/27 22:36, 正常,2014/5/26 22:11, 正常,2014/2/19 21:05, 正 常,2014/1/1 21:05, 正常 . . 65.....,2015/11/29 21:45, 正常,2015/8/25 23:01, 正常,2015/5/30 22:15, 正 常,2015/2/27 21:05, 正常,2015/2/26 22:04, 正常,2014/11/25 21:20, 正 常,2014/8/27 22:36, 正常,2014/5/26 22:11, 正常,2014/2/19 21:05, 正 常,2014/1/1 21:05, 正常</p>	項目	フォーマット	1 行目	タイトル " 冷媒量点検サポート機能 検査結果履歴 "....." 報告書年月日 "	2 行目" 印刷出力日 "	3 行目	タイトル " 施設名称 "," 機器メーカー "	4 行目	タイトル " 集中コントローラ IP アドレス "	5、6 行目	空行	7 行目	項目名 アドレス, 系統名, フロンの種類, 設置場所, 設置年月日, 点検日時 1, 点検結果 1, 点検日時 2, 点検結果 2, 点検日時 3, 点検結果 3, 点検日時 4, 点検結果 4, 点検日時 5, 点検結果 5, 点検日時 6, 点検結果 6, 点検日時 7, 点検結果 7, 点検日時 8, 点検結果 8, 点検日時 9, 点検結果 9, 点検日時 10, 点検結果 10	8～57 行目 (最大)	データ 室外機アドレス, 系統名, フロンの種類, 設置場所, 設置年月日, 年月日 1, 点検結果 1, 年月日 2, 点検結果 2, 年月日 3, 点検結果 3, 年月日 4, 点検結果 4, 年月日 5, 点検結果 5, 年月日 6, 点検結果 6, 年月日 7, 点検結果 7, 年月日 8, 点検結果 8, 年月日 9, 点検結果 9, 年月日 10, 点検結果 10 ※ 系統名, フロンの種類, 設置場所, 設置年月日は空白を出力する。
項目	フォーマット																
1 行目	タイトル " 冷媒量点検サポート機能 検査結果履歴 "....." 報告書年月日 "																
2 行目" 印刷出力日 "																
3 行目	タイトル " 施設名称 "," 機器メーカー "																
4 行目	タイトル " 集中コントローラ IP アドレス "																
5、6 行目	空行																
7 行目	項目名 アドレス, 系統名, フロンの種類, 設置場所, 設置年月日, 点検日時 1, 点検結果 1, 点検日時 2, 点検結果 2, 点検日時 3, 点検結果 3, 点検日時 4, 点検結果 4, 点検日時 5, 点検結果 5, 点検日時 6, 点検結果 6, 点検日時 7, 点検結果 7, 点検日時 8, 点検結果 8, 点検日時 9, 点検結果 9, 点検日時 10, 点検結果 10																
8～57 行目 (最大)	データ 室外機アドレス, 系統名, フロンの種類, 設置場所, 設置年月日, 年月日 1, 点検結果 1, 年月日 2, 点検結果 2, 年月日 3, 点検結果 3, 年月日 4, 点検結果 4, 年月日 5, 点検結果 5, 年月日 6, 点検結果 6, 年月日 7, 点検結果 7, 年月日 8, 点検結果 8, 年月日 9, 点検結果 9, 年月日 10, 点検結果 10 ※ 系統名, フロンの種類, 設置場所, 設置年月日は空白を出力する。																

2-6-5. CSV出力

CSV出力画面では、課金パラメータや消費電力、エネルギー管理データなどの運用データを集中コントローラ単位でCSV形式でダウンロードすることができます。

お知らせ

- CSV出力されるファイル名やファイル内の日付データ、ファイル内のデータの区切り文字と小数点の区切り文字、温度の単位（摂氏・華氏）、MCP（計量用計測コントローラ）の計測単位、MCT（環境用計測コントローラ）の計測単位（温度・湿度）は初期設定で設定された形式で表示されます。
設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照ください。
- 運用データは集中コントローラ単位で出力することができます。
管理対象の集中コントローラ全ての運用データを一度に出力することはできません。
- タブレット端末は本機能に対応していません。

お願い

- CSVファイルは、Microsoft® Excel® 2010以降で読込んでください。

手順

1. [CSV出力]をクリックする。

AE-200J/AE-50J/EW-50JからCSV出力を行うためのツール「CSV ファイルダウンロードツール」をダウンロードします。

お知らせ

- お使いのブラウザで初めてツールをダウンロードするときにブラウザによっては警告メッセージが表示される場合があります。Google Chromeを使用した場合のダウンロード方法について説明します。

手順

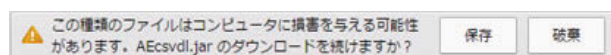
1. [CSV出力]をクリックする。

以下のような画面が表示される場合、詳細設定をクリックし、詳細設定を展開します。

2. 「集中コントローラのIPアドレス」にアクセスする（安全ではありません）」をクリックする。



3. ブラウザのタスクバーに警告メッセージが表示されますが、「保存」をクリックしてツールをダウンロードする。



- 保存された「AEcsvdl.jar」を実行する。
CSV ファイルダウンロードツールが起動します。

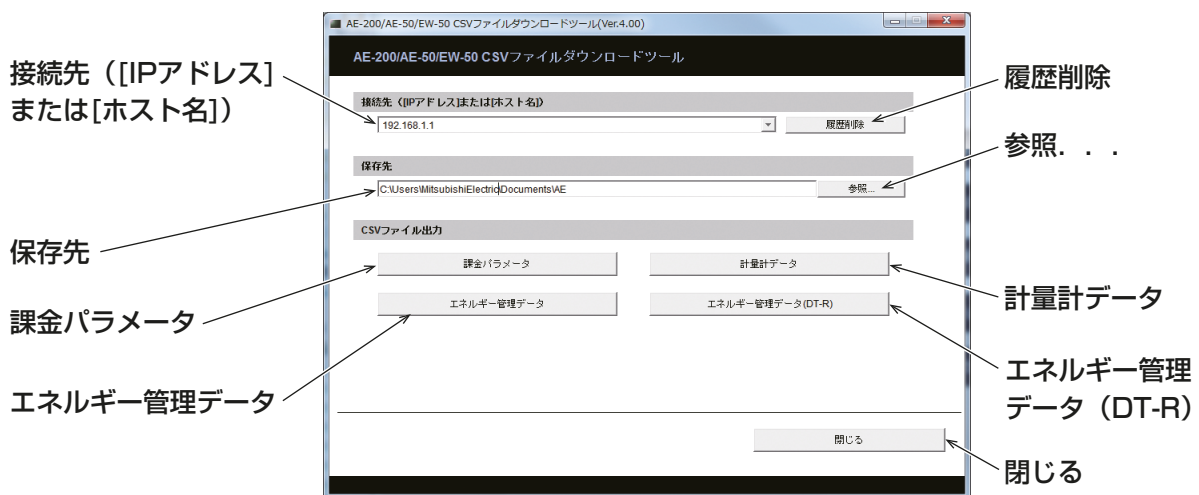
お知らせ

- 「AEcsvdl.jar」ファイルが他のアプリケーションに関連付けられていると、CSV ファイルダウンロードツールが起動しません。関連付けを解除してください。
- 「保存」をクリックすると、「AEcsvdl.jar」ファイルは指定のフォルダに保存されます。この場合、ファイルをダブルクリックすると、同様に CSV ファイルダウンロードツールが起動します。
- 電力按分課金支援ライセンスが登録されていない場合、課金パラメータと計量計データは出力できません。

お願い

- CSV ダウンロードツールを起動するためにはお使いの PC に Java がインストールされている必要があります。

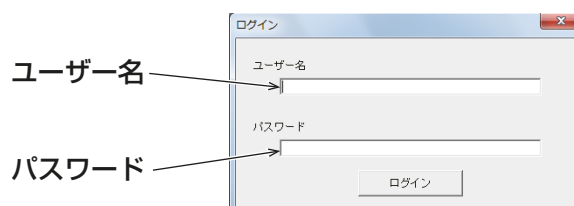
CSV ファイルダウンロードツール



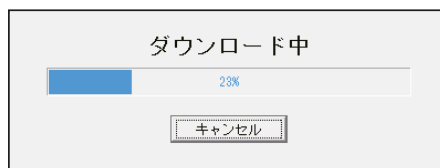
- 接続先および保存先を指定し、「課金パラメータ」、「計量計データ」、「エネルギー管理データ」、または「エネルギー管理データ (DT-R)」をクリックする。
ログイン画面が表示されます。
- ユーザー名とパスワードを入力し、「ログイン」をクリックする。
選択したデータが指定した保存先に CSV 形式で出力されます。ダウンロードの進捗状況をパーセントで表示します。

お知らせ

- AE-200J/AE-50J/EW-50J 本体で設定するメンテナンスユーザーがログインできます。
メンテナンスユーザーについては「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- 工場出荷時はユーザー名「initial」、パスワード「init」となります。



- 一度ログインすると、CSV ファイルダウンロードツールを閉じないかぎり、ダウンロードのたびにログインし直す必要はありません。
- データの容量によっては、ダウンロード完了に数分かかる場合があります。



項目	内容
接続先	<p>接続先のAE-200J/AE-50J/EW-50JのIPアドレスを入力します。CSV ファイルダウンロードツール起動時には、前回入力した値が表示されます。プルダウンメニューには、直近 20 回の入力値が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 履歴がない場合は "192.168.1.1" が表示されます。
履歴削除	プルダウンメニューに表示される履歴をすべて削除します。
保存先	<p>CSV ファイルの保存先を指定します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷時の保存先は、ログインユーザーフォルダ内の「マイドキュメント」フォルダです。
参照	クリックすると、CSV ファイルの保存先フォルダを選択するダイアログが表示されます。

項目	内容																		
課金パラメータ	クリックして課金パラメータのCSV ファイルをダウンロードします。																		
	■ファイル名 "ChargeParameter"_(yyyy)-(mm)-(dd)"A"(室内ユニットアドレス)-(時間帯(1-5)).csv																		
	<div>お知らせ</div> <div>・ 時間帯 1 ～ 5 は、初期設定ツールまたは TG-2000 でのみ設定可能です。工場出荷時は、時間帯 1 のみです。</div>																		
	■ファイル出力先 (保存先)¥(シリアル番号)¥"OperationalData"¥"ChargeParameters"¥(日付)																		
	■ファイル形式																		
	<table><tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr><tr><td>1 行目</td><td>ファイル区分</td><td>201</td></tr><tr><td>2 行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日 + "-" + 終了日</td></tr><tr><td>3 行目</td><td>室内ユニットのアドレス</td><td>"Address" + M-NET アドレス</td></tr><tr><td>4 行目</td><td>項目</td><td>"Date,SaveValue, ThermoTime, FanTime, SubHeaterTime"</td></tr><tr><td>5 ～ 66 行目</td><td>データ ※1, ※2, ※3</td><td>日付, 能力セーブ量, サーモ ON 時間 (分), FAN 運転時間 (分), サブヒータ ON 時間 (分) ※4</td></tr></table>	行	項目	形式	1 行目	ファイル区分	201	2 行目	データ範囲	開始日 + "-" + 終了日	3 行目	室内ユニットのアドレス	"Address" + M-NET アドレス	4 行目	項目	"Date,SaveValue, ThermoTime, FanTime, SubHeaterTime"	5 ～ 66 行目	データ ※1, ※2, ※3	日付, 能力セーブ量, サーモ ON 時間 (分), FAN 運転時間 (分), サブヒータ ON 時間 (分) ※4
	行	項目	形式																
	1 行目	ファイル区分	201																
	2 行目	データ範囲	開始日 + "-" + 終了日																
	3 行目	室内ユニットのアドレス	"Address" + M-NET アドレス																
4 行目	項目	"Date,SaveValue, ThermoTime, FanTime, SubHeaterTime"																	
5 ～ 66 行目	データ ※1, ※2, ※3	日付, 能力セーブ量, サーモ ON 時間 (分), FAN 運転時間 (分), サブヒータ ON 時間 (分) ※4																	
※1 各数値は、開始日と終了日の間の累積値です。																			
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。																			
※3 各ファイルには、最大 62 日分のデータが含まれます。																			
※4 サブヒータ ON 時間は室内機補助ヒータが ON になる条件になったときにカウントされます。 (実際に補助ヒータが ON になった時間ではありません。) 補助ヒータが装着されていない室内ユニットでもカウントされます。																			
■ファイル例																			
<div>201 2014/12/19-2015/1/10 Address 31 Date,SaveValue,ThermoTime,FanTime,SubHeaterTime 2014/12/19,1258,0,465,0 2014/12/20,1260,0,468,0 2014/12/21,1262,0,472,0 2014/12/22,1264,0,477,0 2014/12/23,1266,0,490,0 : 2015/01/10,2058,0,1013,0</div>																			

項目

内容

計量計データ

クリックして計量計データのCSV ファイルをダウンロードします。

■ファイル名

・ 計量用計測コントローラを接続している場合

"ChargeParameter"_(yyyy)-(mm)-(dd)"MCPA"(計量用計測コントローラのアドレス)-(時間帯(1～5)).csv

・ 計量用パルス入力を使用している場合

"ChargeParameter"_(yyyy)-(mm)-(dd)"MCP"-(時間帯(1～5)).csv

お知らせ

・ 時間帯 1～5 は、初期設定ツールまたは TG-2000 でのみ設定可能です。

工場出荷時は、時間帯 1 のみです。

■ファイル出力先

(保存先)¥(シリアル番号)¥"OperationalData"¥"ChargeParameters"¥(日付)

■ファイル形式

行	項目	形式
1 行目	ファイル区分	202
2 行目	データ範囲	開始日 + "-" + 終了日
3 行目	MCP	<div><div>・ 計量用計測コントローラの場合</div><div>"MCP" + M-NETアドレス + "-" + 時間帯(1-5)</div><div>・ 計量用パルス入力の場合</div><div>"MCP" + "-" + 時間帯(1-5)</div></div>
4 行目	項目	"No.,Date, Count value(Ch1), Count value(Ch2), Count value(Ch3), Count value(Ch4)"
5～66 行目	データ ※1,※2,※3,※4	<div><div>・ 計量用計測コントローラの場合</div><div>MCPアドレス + 時間帯,日付, MCP 1, MCP 2, MCP 3, MCP 4</div><div>・ 計量用パルス入力の場合</div><div>時間帯,日付,MCP 1,MCP 2,MCP 3, MCP 4</div></div>

※1 各数値は、運用開始以降の累積値です。

※2 各数値は 0.00～999999.99 の範囲となります。最大値を超えた場合は、ゼロからの積算に戻ります。

※3 該当するデータが存在しない場合は数値が表示されません。

※4 各ファイルには、最大 62 日分のデータが含まれます。

■ファイル例

202

2015/9/1-2015/11/1

MCP 1

No.,Date,Count value(Ch1),Count value(Ch2),Count value(Ch3),Count value(Ch4)

1,2015/9/1,190887.43,872411.43,227424.88,55515.50

1,2015/9/2,190899.16,872420.12,227428.63,55526.70

1,2015/9/3,190905.22,872442.23,227435.74,55537.90

1,2015/9/4,190910.38,878449.77,227448.19,55549.84

.

1,2015/11/1,200014.38,87950.36,227925.19,60111.63

項目	内容						
エネルギー管理 データ	<p>クリックしてエネルギー管理データのCSV ファイルをダウンロードします。「エネルギー管理データ取得対象選択」画面が表示されます。データ種別を選択し、対象期間を指定してデータを取得します。</p> <p>CSV形式で出力可能なデータについては、「2-6-5. CSV出力[1] エネルギー管理データ一覧」参照</p>						
	<div><div><div>エネルギー管理データ取得対象選択</div><div><div>データ種別</div><div>5分単位データ</div></div><div><div>対象期間</div><div>年 月 日 ~ 年 月 日</div><div>2015 / 8 / 5 ~ 2015 / 9 / 5</div></div><div>取得開始</div></div><div>データ種別 →</div><div>対象期間 →</div><div>取得開始 →</div></div>						
	<table><tr><td>データ種別</td><td>[5分単位データ]、[30分単位データ]、[1日単位データ]、[1ヶ月単位データ]、[1年単位データ]から選択します。</td></tr><tr><td>対象期間</td><td>データを取得する期間を指定します。<div><div>お知らせ</div><div><ul style="list-style-type: none">指定可能な日付範囲は、「データ種別」で選択したデータ種別によって異なります。「データ種別」で[1ヶ月単位データ]または[1年単位データ]が選択されている場合は、対象期間の指定はできません。出力されるのは、AE-200J/AE-50J/EW-50Jの電源が入っていた間のデータのみです。 AE-200J/AE-50J/EW-50Jの電源が切れていた間のデータは出力されません。</div></div></td></tr><tr><td>取得開始</td><td>選択した条件に基づいたCSV ファイルを出力します。</td></tr></table>	データ種別	[5分単位データ]、[30分単位データ]、[1日単位データ]、[1ヶ月単位データ]、[1年単位データ]から選択します。	対象期間	データを取得する期間を指定します。 <div><div>お知らせ</div><div><ul style="list-style-type: none">指定可能な日付範囲は、「データ種別」で選択したデータ種別によって異なります。「データ種別」で[1ヶ月単位データ]または[1年単位データ]が選択されている場合は、対象期間の指定はできません。出力されるのは、AE-200J/AE-50J/EW-50Jの電源が入っていた間のデータのみです。 AE-200J/AE-50J/EW-50Jの電源が切れていた間のデータは出力されません。</div></div>	取得開始	選択した条件に基づいたCSV ファイルを出力します。
	データ種別	[5分単位データ]、[30分単位データ]、[1日単位データ]、[1ヶ月単位データ]、[1年単位データ]から選択します。					
対象期間	データを取得する期間を指定します。 <div><div>お知らせ</div><div><ul style="list-style-type: none">指定可能な日付範囲は、「データ種別」で選択したデータ種別によって異なります。「データ種別」で[1ヶ月単位データ]または[1年単位データ]が選択されている場合は、対象期間の指定はできません。出力されるのは、AE-200J/AE-50J/EW-50Jの電源が入っていた間のデータのみです。 AE-200J/AE-50J/EW-50Jの電源が切れていた間のデータは出力されません。</div></div>						
取得開始	選択した条件に基づいたCSV ファイルを出力します。						
	<div><div>■ファイル名</div><div>データ種別：5分単位データ</div><div>“EnergyManagement_5MIN_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd).csv” 例：EnergyManagement_5MIN_2017-06-10_2017-06-30.csv</div><div>【室外ユニット】</div><div>“OC_EnergyManagement_5MIN_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd)_A(アドレス番号).csv” 例：OC_EnergyManagement_5MIN_2017-06-10_2017-06-30_A051.csv</div><div>データ種別：30分単位データ</div><div>“EnergyManagement_30MIN_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd).csv” 例：EnergyManagement_30MIN_2017-06-10_2017-06-30.csv</div><div>【室外ユニット】</div><div>“OC_EnergyManagement_30MIN_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd)_A(アドレス番号).csv” 例：OC_EnergyManagement_30MIN_2017-06-10_2017-06-30_A051.csv</div></div>						

項目	内容														
エネルギー管理 データ	データ種別：1日単位データ “EnergyManagement_1DAY_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd).csv” 例：EnergyManagement_1DAY_2017-06-10_2017-06-30.csv 【室外ユニット】 “OC_EnergyManagement_1DAY_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd)_A(アドレス番号).csv” 例：OC_EnergyManagement_1DAY_2017-06-10_2017-06-30_A051.csv														
	データ種別：1ヶ月単位データ “EnergyManagement_1MONTH_(YYYY)-(MM)_(yyyy)-(mm).csv” 例：EnergyManagement_1MONTH_2017-01_2017-06.csv 【室外ユニット】 “OC_EnergyManagement_1MONTH_(YYYY)-(MM)_(yyyy)-(mm)_A(アドレス番号).csv” 例：OC_EnergyManagement_1MONTH_2017-01_2017-06_A051.csv														
	データ種別：1年単位データ “EnergyManagement_1YEAR_(YYYY)-(yyyy).csv” 例：EnergyManagement_1YEAR_2014_2017.csv 【室外ユニット】 “OC_EnergyManagement_1YEAR_(YYYY)_(yyyy)_A(アドレス番号).csv” 例：OC_EnergyManagement_1YEAR_2014_2017_A051.csv														
	<table><tr><th>ファイル名の内容</th><th>形式</th></tr><tr><td>(YYYY)</td><td>開始年</td></tr><tr><td>(MM)</td><td>開始月</td></tr><tr><td>(DD)</td><td>開始日</td></tr><tr><td>(yyyy)</td><td>終了年</td></tr><tr><td>(mm)</td><td>終了月</td></tr><tr><td>(dd)</td><td>終了日</td></tr></table>	ファイル名の内容	形式	(YYYY)	開始年	(MM)	開始月	(DD)	開始日	(yyyy)	終了年	(mm)	終了月	(dd)	終了日
	ファイル名の内容	形式													
(YYYY)	開始年														
(MM)	開始月														
(DD)	開始日														
(yyyy)	終了年														
(mm)	終了月														
(dd)	終了日														
<div>お知らせ</div> <div><div>・ 日付は、初期設定で設定された形式で表示されます。設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照ください。</div><div>■ファイル出力先 (保存先)¥(シリアル番号)¥"OperationalData"¥"EnergyManagement2"¥(日付)</div></div>															

項目	内容														
エネルギー管理 データ	■ファイル形式 データ種別：5分単位データ														
	行	項目	形式												
	1行目	ファイル区分	501												
	2行目	データ範囲	開始日 + "-" + 終了日												
	3行目	項目※1, ※2	"DateTime, Data1(51), ...Data1(100), Data2(51), ...Data2(100), Data3(51), ...Data3(100), OutdoorTemp(51), ...OutdoorTemp(100), CoolSetTemp(1), ...CoolSetTemp(50), HeatSetTemp(1), ...HeatSetTemp(50), RoomTemp(1), ...RoomTemp(50), MCP1(1), ...MCP1(50), MCP2(1), ...MCP2(50), MCP3(1), ...MCP3(50), MCP4(1), ...MCP4(50), MCT1(1), ...MCT1(50), MCT2(1), ...MCT2(50), MCP1, MCP2, MCP3, MCP4※5"												
	4行目	計測単位 ※6	<table><tr><th>項目</th><th>単位</th></tr><tr><td>Data1, Data2, Data3</td><td>-</td></tr><tr><td>OutdoorTemp, CoolSetTemp, HeatSetTemp, RoomTemp</td><td>℃, °F</td></tr><tr><td>MCP (計量用計測コントローラ)</td><td>kWh, m³, MJ, " "</td></tr><tr><td>MCT (環境用計測コントローラ)</td><td>℃, °F, %</td></tr><tr><td>MCP (計量用パルス入力)</td><td>kWh, m³, MJ, " "</td></tr></table>	項目	単位	Data1, Data2, Data3	-	OutdoorTemp, CoolSetTemp, HeatSetTemp, RoomTemp	℃, °F	MCP (計量用計測コントローラ)	kWh, m³, MJ, " "	MCT (環境用計測コントローラ)	℃, °F, %	MCP (計量用パルス入力)	kWh, m³, MJ, " "
			項目	単位											
			Data1, Data2, Data3	-											
			OutdoorTemp, CoolSetTemp, HeatSetTemp, RoomTemp	℃, °F											
			MCP (計量用計測コントローラ)	kWh, m³, MJ, " "											
MCT (環境用計測コントローラ)	℃, °F, %														
MCP (計量用パルス入力)	kWh, m³, MJ, " "														
5～ 17860 行目	データ ※1, ※2, ※4, ※5	日付と時刻, データ 1 (51), ... (100), データ 2 (51), ... (100), データ 3 (51), ... (100), 外気温度 (51), ... (100), 冷房設定温度 (1), ... (50), 暖房設定温度 (1), ... (50), 室内温度 (1), ... (50), MCP 1 (1), ... (50), MCP 2 (1), ... (50), MCP 3 (1), ... (50), MCP 4 (1), ... (50), MCT 1 (1), ... (50), MCT 2 (1), ... (50), MCP1, MCP2, MCP3, MCP4													
※1 MCP・MCTの後ろの数字はCh番号を表します。															
※2 ()内の数字はM-NETアドレスを表します。															
※3 AE-200J/AE-50J/EW-50Jへの計量用パルス入力の計測値はMCP1～4のみで(アドレス)は表示されません。															
※4 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。															
※5 データは、当日を含む過去62日分が最大で出力されます。															
※6 空調機器、計測機器が接続されていない場合、単位は表示されません。															

項目	内容										
エネルギー管理 データ	【室外ユニット】										
	行	項目	形式								
	1行目	ファイル区分	506								
	2行目	データ範囲	開始日 + "-" + 終了日								
	3行目	アドレス番号	"Address" + アドレス番号								
	4行目	項目	"DateTime,ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control),OutdoorTemp"								
	5行目	計量単位	<table><tr><td>項目</td><td>単位</td></tr><tr><td>DateTime</td><td>-</td></tr><tr><td>ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)</td><td>kWh</td></tr><tr><td>OutdoorTemp</td><td>° C, ° F</td></tr></table>	項目	単位	DateTime	-	ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)	kWh	OutdoorTemp	° C, ° F
	項目	単位									
	DateTime	-									
	ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)	kWh									
	OutdoorTemp	° C, ° F									
	6行目 ～	データ※1, ※2	日付と時刻, 電力量, 省エネ制御未実施時の電力量, 外気温度								
	※1 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。										
	※2 データは、当日を含む過去62日分が最大で出力されます。										
	データ種別：30分単位データ										
行	項目	形式									
1行目	ファイル区分	502									
2行目	データ範囲	開始日 + "-" + 終了日									
3行目	項目※1, ※2	"DateTime,Data1(51),...Data1(100),Data2(51), ...Data2(100),Data3(51),...Data3(100), OutdoorTemp(51),...OutdoorTemp(100), CoolSetTemp(1),...CoolSetTemp(50), HeatSetTemp(1),...HeatSetTemp(50), RoomTemp(1),...RoomTemp(50),FanTime(1), ...FanTime(50), CoolTime(1),...CoolTime(50), HeatTime(1),...HeatTime(50), ThermoTime(1), ...ThermoTime(50),CoolThermoTime(1), ...CoolThermoTime(50),HeatThermoTime(1), ...HeatThermoTime(50), ThermoCount(1), ...ThermoCount(50),SaveValue(1),...SaveValue(50), CoolSaveValue(1),...CoolSaveValue(50), HeatSaveValue(1),...HeatSaveValue(50), ApportionedElectricEnergy(1), ...ApportionedElectricEnergy(50), MCP1(1), ...MCP1(50),MCP2(1),...MCP2(50),MCP3(1), ...MCP3(50),MCP4(1),...MCP4(50),MCT1(1), ...MCT1(50), MCT2(1), ...MCT2(50), MCP1, MCP2, MCP3, MCP4 ※3"									

項目	内容		
エネルギー管理 データ	行	項目	形式
	4行目	計測単位 ※6	項目
			単位
			Data1, Data2, Data3, ThermoCount
			-
			OutdoorTemp, CoolSetTemp, HeatSetTemp, RoomTemp
			℃, °F
			FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue
			Minute
			ApportionedElectricEnergy
			kWh
			MCP (計量用計測コントローラ)
			kWh, m³, MJ, " "
			MCT (環境用計測コントローラ)
			℃, °F, %
			MCP (計量用パルス入力)
			kWh, m³, MJ, " "
	5～ 37204 行目	データ ※1, ※2, ※4, ※5	日付 と時刻, データ 1 (51), ... (100), データ 2 (51), ... (100), データ 3 (51), ... (100), 外気温度 (51), ... (100), 冷房設定温度 (1), ... (50), 暖房設定温度 (1), ... (50), 室内温度 (1), ... (50), FAN 運転時間 (1), ... (50), 冷房運転時間 (1) ... (50), 暖房運転時間 (1), ... (50), サーモ ON 時間 (1), ... (50), 冷房サーモ ON 時間 (1), ... (50), 暖房サーモ ON 時間 (1), ... (50), サーモ ON / OFF 回数 (1), ... (50), 能力セーブ量 (1), ... (50), 冷房能力セーブ量 (1), ... (50), 暖房能力セーブ量 (1), ... (50), 按分電力量 (1), ... (50), MCP 1 (1), ... (50), MCP 2 (1), ... (50), MCP 3 (1), ... (50), MCP 4 (1), ... (50), MCT 1 (1), ... (50), MCT 2 (1), ... (50), MCP1, MCP2, MCP3, MCP4
※1 MCP・MCTの後ろの数字はCh番号を表します。			
※2 () 内の数字はM-NETアドレスを表します。			
※3 AE-200J/AE-50J/EW-50Jへの計量用パルス入力の計測値はMCP1～4のみで(アドレス)は表示されません。			
※4 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。			
※5 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。			
※6 空調機器、計測機器が接続されていない場合、単位は表示されません。			

項目	内容											
エネルギー管理 データ	【室外ユニット】											
	行	項目	形式									
	1行目	ファイル区分	507									
	2行目	データ範囲	開始日 + "-" + 終了日									
	3行目	アドレス番号	"Address" + アドレス番号									
	4行目	項目	"DateTime,ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control),OutdoorTemp"									
	5行目	計量単位	<table><tr><th>項目</th><th>単位</th></tr><tr><td>DateTime</td><td>-</td></tr><tr><td>ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)</td><td>kWh</td></tr><tr><td>OutdoorTemp</td><td>°C, °F</td></tr></table>		項目	単位	DateTime	-	ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)	kWh	OutdoorTemp	°C, °F
	項目	単位										
	DateTime	-										
	ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)	kWh										
	OutdoorTemp	°C, °F										
	6行目 ～	データ※1, ※2	日付と時刻, 電力量, 省エネ制御未実施時の電力量, 外気温度									
	※1 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。											
	※2 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。											
	データ種別：1日単位データ											
行	項目	形式										
1行目	ファイル区分	503										
2行目	データ範囲	開始日 + "-" + 終了日										
3行目	項目※1, ※2	"Data,Data1(51),...Data1(100),Data3(51), ...Data3(100),OutdoorTemp(51), ...OutdoorTemp(100),CoolSetTemp(1), ...CoolSetTemp(50),HeatSetTemp(1), ...HeatSetTemp(50),RoomTemp(1), ...RoomTemp(50),FanTime(1),...FanTime(50), CoolTime(1),...CoolTime(50),HeatTime(1), ...HeatTime(50),ThermoTime(1),...ThermoTime(50), CoolThermoTime(1),...CoolThermoTime(50), HeatThermoTime(1),...HeatThermoTime(50), SaveValue(1),...SaveValue(50),CoolSaveValue(1), ...CoolSaveValue(50),HeatSaveValue(1), ...HeatSaveValue(50),ApporionedElectricEnergy(1), ...ApporionedElectricEnergy(50), TargetElectricEnergy(1), ...TargetElectricEnergy(50), MCP1(1), ...MCP1(50),MCP2(1),...MCP2(50),MCP3(1),...MCP3(50),MCP4(1), ...MCP4(50),MCT1(1),...MCT1(50),MCT2(1), ...MCT2(50), MCP1,MCP2,MCP3,MCP4※3"										

項目	内容		
エネルギー管理 データ	行	項目	形式
	4行目	計測単位 ※6	項目
			単位
			Data1, Data3
			OutdoorTemp, CoolSetTemp, HeatSetTemp, RoomTemp
			FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue
			ApportionedElectricEnergy, TargetElectricEnergy
			MCP (計量用計測コントローラ)
			MCT (環境用計測コントローラ)
			MCP (計量用パルス入力)
	5～ 779 行目	データ ※1, ※2, ※4, ※5	日付, データ 1 (51), ... (100), データ 3 (51), ... (100), 外気温度 (51), ... (100), 冷房設定温度 (1), ... (50), 暖房設定温度 (1), ... (50), 室内温度 (1), ... (50), FAN 運転時間 (1), ... (50), 冷房運転時間 (1), ... (50), 暖房運転時間 (1), ... (50), サーモ ON 時間 (1), ... (50), 冷房サーモ ON 時間 (1), ... (50), 暖房サーモ ON 時間 (1), ... (50), 能力セーブ量 (1), ... (50), 冷房能力セーブ量 (1), ... (50), 暖房能力セーブ量 (1), ... (50), 按分電力量 (1), ... (50), 目標電力量 (1), ... (50), MCP 1 (1), ... (50), MCP 2 (1), ... (50), MCP 3 (1), ... (50), MCP 4 (1), ... (50), MCT 1 (1), ... (50), MCT 2 (1), ... (50), MCP1, MCP2, MCP3, MCP4
※1 MCP・MCTの後ろの数字はCh番号を表します。 ※2 ()内の数字はM-NETアドレスを表します。 ※3 AE-200J/AE-50J/EW-50Jへの計量用パルス入力の計測値はMCP1～4のみで(アドレス)は表示されません。 ※4 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。 ※5 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。 ※6 空調機器、計測機器が接続されていない場合、単位は表示されません。			

項目	内容										
エネルギー管理 データ	【室外ユニット】										
	行	項目	形式								
	1 行目	ファイル区分	508								
	2 行目	データ範囲	開始日 + "-" + 終了日								
	3 行目	アドレス番号	"Address" + アドレス番号								
	4 行目	項目	"Date,ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control),OutdoorTemp"								
	5 行目	計量単位	<table><tr><th>項目</th><th>単位</th></tr><tr><td>Date</td><td>-</td></tr><tr><td>ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)</td><td>kWh</td></tr><tr><td>OutdoorTemp</td><td>°C, °F</td></tr></table>	項目	単位	Date	-	ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)	kWh	OutdoorTemp	°C, °F
	項目	単位									
	Date	-									
	ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)	kWh									
	OutdoorTemp	°C, °F									
	6 行目 ～	データ※1, ※2	日付, 電力量, 省エネ制御未実施時の電力量, 外気温度								
	※1 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。										
	※2 データは、当月を含む過去 25 ヶ月分が最大で出力されます。										
	データ種別： 1 ヶ月単位データ										
行	項目	形式									
1 行目	ファイル区分	504									
2 行目	データ範囲	開始年月 + "-" + 終了年月									
3 行目	項目※1, ※2	"Month,Data 1 (51),...Data 1 (100),Data3(51), ...Data3(100),OutdoorTemp(51), ...OutdoorTemp(100),CoolSetTemp(1), ...CoolSetTemp(50),HeatSetTemp(1), ...HeatSetTemp(50),RoomTemp(1),...RoomTemp(50), FanTime(1),...FanTime(50),CoolTime(1), ...CoolTime(50),HeatTime(1),...HeatTime(50), ThermoTime(1),...ThermoTime(50), CoolThermoTime(1),...CoolThermoTime(50), HeatThermoTime(1),...HeatThermoTime(50), SaveValue(1),...SaveValue(50),CoolSaveValue(1), ...CoolSaveValue(50),HeatSaveValue(1), ...HeatSaveValue(50),ApporionedElectricEnergy(1), ...ApporionedElectricEnergy(50), TargetElectricEnergy(1),...TargetElectricEnergy(50), MCP1(1),...MCP1(50),MCP2(1),...MCP2(50),M CP3(1), ...MCP3(50),MCP4(1),...MCP4(50),MCT1(1), ...MCT1(50),MCT2(1),...MCT2(50),MCP1,MCP2, MCP3,MCP4※3"									

項目	内容		
エネルギー管理 データ	行	項目	形式
	4 行目	計測単位 ※6	項目
			単位
			Data1, Data3
			OutdoorTemp, CoolSetTemp, HeatSetTemp, RoomTemp
			FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue
			ApportionedElectricEnergy, TargetElectricEnergy
			MCP (計量用計測コントローラ)
			MCT (環境用計測コントローラ)
			MCP (計量用パルス入力)
	5～ 29 行 目	データ ※1, ※2, ※4, ※5	年月, データ 1 (51), ... (100), データ 3 (51), ... (100), 外気温度 (51), ... (100), 冷房設定温度 (1), ... (50), 暖房設定温度 (1), ... (50), 室内温度 (1), ... (50), FAN 運転時間 (1), ... (50), 冷房運転時間 (1), ... (50), 暖房運転時間 (1), ... (50), サーモ ON 時間 (1), ... (50), 冷房サーモ ON 時間 (1), ... (50), 暖房サーモ ON 時間 (1), ... (50), 能力セーブ量 (1), ... (50), 冷房能力セーブ量 (1), ... (50), 暖房能力セーブ量 (1), ... (50), 按分電力量 (1), ... (50), 目標電力量 (1), ... (50), MCP 1 (1), ... (50), MCP 2 (1), ... (50), MCP 3 (1), ... (50), MCP 4 (1), ... (50), MCT 1 (1), ... (50), MCT 2 (1), ... (50), MCP1, MCP2, MCP3, MCP4
※1 MCP・MCTの後ろの数字はCh番号を表します。 ※2 ()内の数字はM-NETアドレスを表します。 ※3 AE-200J/AE-50J/EW-50Jへの計量用パルス入力の計測値はMCP1～4のみで(アドレス)は表示されません。 ※4 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。 ※5 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。 ※6 空調機器、計測機器が接続されていない場合、単位は表示されません。			

項目	内容													
エネルギー管理 データ	【室外ユニット】													
	行	項目	形式											
	1行目	ファイル区分	509											
	2行目	データ範囲	開始月 + "-" + 終了月											
	3行目	アドレス番号	"Address" + アドレス番号											
	4行目	項目	"Month,ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control),OutdoorTemp"											
	5行目	計量単位	<table><tr><td>項目</td><td>単位</td></tr><tr><td>Month</td><td>-</td></tr><tr><td>ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)</td><td>kWh</td></tr><tr><td>OutdoorTemp</td><td>°C, °F</td></tr></table>	項目	単位	Month	-	ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)	kWh	OutdoorTemp	°C, °F			
	項目	単位												
	Month	-												
	ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)	kWh												
	OutdoorTemp	°C, °F												
	6行目 ～	データ※1, ※2	年月, 電力量, 省エネ制御未実施時の電力量, 外気温度											
	※1 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。													
	※2 データは、当月を含む過去 25 ヶ月分が最大で出力されます。													
	データ種別：1 年単位データ													
	行	項目	形式											
	1行目	ファイル区分	505											
2行目	データ範囲	開始年 + "-" + 終了年												
3行目	項目※1, ※2	"Year,Data1(51),...Data1(100),Data3(51), ...Data3(100),FanTime(1),...FanTime(50), CoolTime(1),...CoolTime(50),HeatTime(1), ...HeatTime(50),ThermoTime(1),...ThermoTime(50), CoolThermoTime(1),...CoolThermoTime(50), HeatThermoTime(1),...HeatThermoTime(50), SaveValue(1),...SaveValue(50),CoolSaveValue(1), ...CoolSaveValue(50),HeatSaveValue(1), ...HeatSaveValue(50),ApporionedElectricEnergy(1), ...ApporionedElectricEnergy(50), TargetElectricEnergy(1), ...TargetElectricEnergy(50),MCP1(1),...MCP1(50), MCP2(1),...MCP2(50),MCP3(1),...MCP3(50), MCP4(1),...MCP4(50)", MCP1,MCP2,MCP3,MCP4※3"												
4行目	計測単位 ※6	<table><tr><td>項目</td><td>単位</td></tr><tr><td>Data1, Data3</td><td>-</td></tr><tr><td>FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue</td><td>Minute</td></tr><tr><td>ApporionedElectricEnergy, TargetElectricEnergy</td><td>kWh</td></tr><tr><td>MCP (計量用計測コントローラ)</td><td>kWh, m³, MJ, " "</td></tr><tr><td>MCP (計量用パルス入力)</td><td>kWh, m³, MJ, " "</td></tr></table>	項目	単位	Data1, Data3	-	FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue	Minute	ApporionedElectricEnergy, TargetElectricEnergy	kWh	MCP (計量用計測コントローラ)	kWh, m³, MJ, " "	MCP (計量用パルス入力)	kWh, m³, MJ, " "
項目	単位													
Data1, Data3	-													
FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue	Minute													
ApporionedElectricEnergy, TargetElectricEnergy	kWh													
MCP (計量用計測コントローラ)	kWh, m³, MJ, " "													
MCP (計量用パルス入力)	kWh, m³, MJ, " "													

項目	内容								
エネルギー管理 データ	行	項目	形式						
	5～ 9行目	データ ※1, ※2, ※4, ※5	年, データ 1 (51), ... (100), データ 3 (51), ... (100), FAN 運転時間 (1), ... (50), 冷房運転時間 (1), ... (50), 暖房運転時間 (1), ... (50), サーモ ON 時間 (1), ... (50), 冷房サーモ ON 時間 (1), ... (50), 暖房サーモ ON 時間 (1), ... (50), 能力セーブ量 (1), ... (50), 冷房能力セーブ量 (1), ... (50), 暖房能力セーブ量 (1), ... (50), 按分電力量 (1), ... (50), 目標電力量 (1), ... (50), MCP 1 (1), ... (50), MCP 2 (1), ... (50), MCP 3 (1), ... (50), MCP 4 (1), ... (50), MCP1, MCP2, MCP3, MCP4						
	※1 MCP・MCTの後ろの数字はCh番号を表します。								
	※2 () 内の数字はM-NETアドレスを表します。								
	※3 AE-200J/AE-50Jへの計量用パルス入力の計測値はMCP1～4のみで(アドレス)は表示されません。								
	※4 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。								
	※5 データは、当年を含む過去5年分が最大で出力されます。								
	※6 空調機器、計測機器が接続されていない場合、単位は表示されません。								
	【室外ユニット】 データ種別：1年単位データ								
	行	項目	形式						
1行目	ファイル区分	510							
2行目	データ範囲	開始年+ "-" + 終了年							
3行目	アドレス番号	"Address" + アドレス番号							
4行目	項目	"Year, ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control), OutdoorTemp"							
5行目	計量単位	<table><tr><th>項目</th><th>単位</th></tr><tr><td>Year</td><td>-</td></tr><tr><td>ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)</td><td>kWh</td></tr></table>		項目	単位	Year	-	ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)	kWh
項目	単位								
Year	-								
ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)	kWh								
6行目 ～	データ※1, ※2	年, 電力量, 省エネ制御未実施時の電力量							
※1 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。									
※2 データは、当年を含む過去5年分が最大で出力されます。									

項目	内容
エネルギー管理 データ	<p>■ファイル例</p> <p>データ種別：5分単位データ</p> <pre> 501 2017/03/15-2017/05/17 DateTime, Data1(51), . . . , Data1(100), Data2(51), . . . , Data2(100), Data3(51), . . . , Data3(100), OutdoorTemp(51), . . . , OutDoorTemp(100), CoolSetTemp(1), . . . , CoolSetTemp(50), HeatSetTemp(1), . . . , HeatSetTemp(50), RoomTemp(1), . . . , RoomTemp(50), MCP1(1), . . . , MCP1(50), MCP2(1), . . . , MCP2(50), MCP3(1), . . . , MCP3(50), MCP4(1), . . . , MCP4(50), MCT1(1), . . . , MCT1(50), MCT2(1), . . . , MCT2(50), MCP1, MCP2, MCP3, MCP4 ,, . . . ,,, . . . ,,, . . . ,,, ° C, . . . , ° C, ° C, . . . , ° C, ° C, . . . , ° C, ° C, . . . , ° C, kWh, . . . ,kWh, kWh, . . . ,kWh, kWh, . . . ,kWh, kWh, . . . ,kWh, ° C, . . . , ° C, ° C, . . . , ° C,kWh,kWh,kWh,kWh 2017/03/15_00:00,100.00,. . . ,80.00,20.50,. . . ,24.00,3.21,. . . ,3.54,30.0,. . . ,31.0, 25.0,. . . ,25.0,. . . ,20.0,. . . ,20.0,26.0,. . . ,27.0,100.00,. . . ,100.00,150.00,. . . , 150.00, 200.00,. . . ,200.00,250.00,. . . ,250.00,25.0,. . . ,25.0,25.0,. . . ,25.0,120.00, 170.00, 220.00,200.00 2017/03/15_00:05,120.00,. . . ,100.00,20.70,. . . ,25.00,3.23,. . . ,3.40,30.0,. . . . , 31.0,25.0,. . . ,25.0,. . . ,20.0,. . . ,20.0,26.0,. . . ,27.0,120.00,. . . ,120.00,170.00 ,. . . , 170.00, 220.00, . . . ,220.00,270.00,. . . ,270.00,25.0,. . . ,25.0,25.0,. . . , 25.0,120.00,170.00,220.00,200.00 . . . </pre> <p>【室外ユニット】</p> <pre> 506 2017/06/10-2017/06/30 Address051 DateTime,ElectricEnergy,ElectricEnergy(No Energy-Saving Control), OutdoorTemp ,kWh,kWh, ° C 2017/06/10_00:00,100.00,20.00,30.0 2017/06/10_00:05,100.00,20.00,30.0 . . . 2017/06/30_23:55,100.00,20.00,30.0 </pre>
エネルギー管理 データ (DT-R)	<p>ファイル名、ファイル出力先、ファイル形式については、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 空冷ヒートポンプチャージングDT-R機能編」を参照してください。</p>

[1] エネルギー管理データ一覧

下記の〔表. データ項目〕は、CSV形式で出力可能なエネルギー管理に関する項目、計測単位、およびデータ種別ごとのデータ範囲についてまとめたものです。

また〔表. データ期間〕は、各CSVファイルに何か月分または何年分のデータを含むことができるかについてまとめたものです。

表. データ項目

種類	項目	データ種別 (間隔)					計測単位	データ範囲※11
		5分	30分	1日 ※6	1月 ※7	1年 ※8		
メンテナンス	データ1※1							
	データ2※1							
	データ3※1							
	外気温度	○	○※2	○※3	○※4		℃ °F	-100.0～100.0 -148.0～212.0
室内ユニット	冷房設定温度	○	○※2	○※3	○※4		℃ °F	-100.0～100.0 32.0～199.0
	暖房設定温度	○	○※2	○※3	○※4		℃ °F	-100.0～100.0 32.0～199.0
	室内温度	○	○※2	○※3	○※4		℃ °F	-100.0～100.0 32.0～199.0
	FAN 運転時間		○※9	○※10	○※10	○※10	Minute	0～2147483647
	冷房運転時間		○※9	○※10	○※10	○※10	Minute	0～2147483647
	暖房運転時間		○※9	○※10	○※10	○※10	Minute	0～2147483647
	サーモ ON 時間		○※9	○※10	○※10	○※10	Minute	0～2147483647
	冷房サーモ ON 時間		○※9	○※10	○※10	○※10	Minute	0～2147483647
	暖房サーモ ON 時間		○※9	○※10	○※10	○※10	Minute	0～2147483647
	サーモ ON / OFF 回数※5		○※9				-	0～2147483647
	能力セーブ量		○※9	○※10	○※10	○※10	Minute	0～21474836.47
	冷房能力セーブ量		○※9	○※10	○※10	○※10	Minute	0～21474836.47
	暖房能力セーブ量		○※9	○※10	○※10	○※10	Minute	0～21474836.47
	按分電力量		○※9	○※10	○※10	○※10	kWh	0～999999.9999
	目標電力量			○※10	○※10	○※10	kWh	0～214748.3647
MCP (計量用計測 コントローラ) / 計量用パルス 入力	MCP 1	○※9	○※9	○※10	○※10	○※10	kWh, m ³ , MJ	0～999999.99
	MCP 2	○※9	○※9	○※10	○※10	○※10	kWh, m ³ , MJ	0～999999.99
	MCP 3	○※9	○※9	○※10	○※10	○※10	kWh, m ³ , MJ	0～999999.99
	MCP 4	○※9	○※9	○※10	○※10	○※10	kWh, m ³ , MJ	0～999999.99

種類	項目	データ種別 (間隔)					計測単位	データ範囲※11
		5分	30分	1日 ※6	1月 ※7	1年 ※8		
MCT (環境用計測 コントローラ)	MCT 1	○	○※2	○※3	○※4		℃, %	-100.0～100.0
							°F	-148.0～212.0
	MCT 2	○	○※2	○※3	○※4		℃, %	-100.0～100.0
							°F	-148.0～212.0

【室外ユニット】

種類	項目	データ種別					計測単位	データ範囲※11
		5分	30分	1日 ※6	1ヶ月 ※7	1年 ※8		
室外ユニット	電力量※12	○※9	○※9	○※10	○※10	○※10	kWh	0～999999.99
	省エネ制御 未実施時の 電力量※12	○※9	○※9	○※10	○※10	○※10	kWh	0～999999.99
	外気温度	○	○※2	○※3	○※4		℃	-100.0～100.0
							°F	-148.0～212.0

※1 この数値は工場専用データのため、使用しないでください。

※2 この数値は毎時00分と30分に計測された温度または湿度数値になります。

※3 この数値は毎時00分に計測された温度または湿度数値の一日平均値になります。

※4 この数値は一日平均値の温度または湿度数値の月間平均値になります。

※5 「サーモON／OFF回数」は、ユニットがサーモOFFからサーモONに切り替わった回数を指します。

※6 出力データが当日のデータを含む場合、CSV ファイルを出力した時点までのデータが出力されます。

※7 当月分のデータは、CSV ファイルを出力した時点までのデータを含みます。

※8 当年分のデータは、CSV ファイルを出力した時点までのデータを含みます。

※9 数値は運転開始以降の累積値になります。最大値を超えた場合は、ゼロからの積算に戻ります。

※10 各数値はそれぞれの測定期間（1日、1ヶ月、または1年）の合計値になります。

※11 小数点以下の表示桁数は、データ項目によって異なります。たとえば、データ範囲が「0～99.99」の場合は、小数点以下2桁まで表示されます。

※12 室外ユニットの電力量および省エネ制御未実施時の電力量は、室外ユニットで演算する目安の値となります。

このため、課金設定やエネルギー管理設定に基づき按分された電力量と一致しない可能性があります。

表. データ期間

データ種別 (間隔)	データ期間
5分単位	当日を含む過去62日分
30分単位	当月を含む過去25ヶ月分
1日単位	当月を含む過去25ヶ月分
1ヶ月単位	当月を含む過去25ヶ月分
1年単位	当年を含む過去5年分

2-6-6. 設定データバックアップ／設定データ読み込み

統合管理ブラウザや初期設定ツールなどで設定した設定情報とAIスマート起動で学習したデータをPCに出力してバックアップを保存することができます。また、故障交換時や設定データを過去の状態に戻したいときにそれらのデータをAE-200J/AE-50J/EW-50Jへ読み込むことができます。

画面左部にあるメニューの[メンテナンス]－[ユーティリティ]－[設定データ バックアップ/読み込み]をクリックして設定データバックアップ/読み込み画面を開きます。

お知らせ

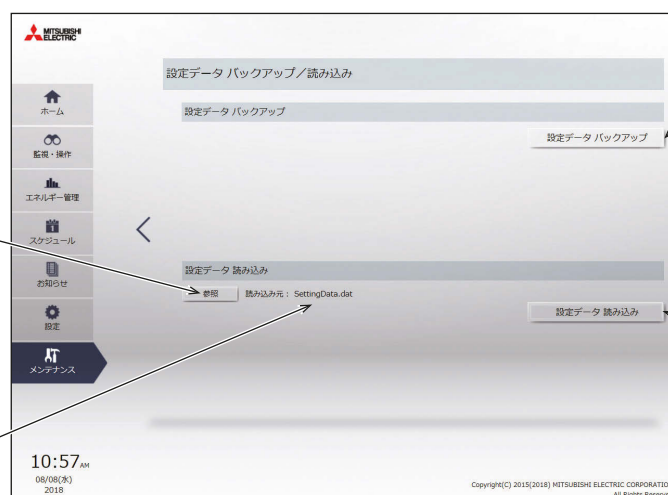
- 設定データバックアップ/読み込み機能は、管理者ユーザーのみ利用可能です。テナント管理者ユーザー、一般ユーザーは利用できません。

参照

読み込むファイルを参照します。

データ読み込み元

読み込むファイル名が表示されます。



設定データバックアップ
AE-200J、AE-50Jまたは、EW-50Jの設定データファイルをバックアップ保存します。

設定データ読み込み
「データ読み込み元」で表示されるファイルをAE-200J、AE-50Jまたは、EW-50Jに読み込みます。

[1] 設定データのバックアップ

手順

1. [設定データバックアップ]をクリックする。

設定データを作成した後、ファイルダウンロードダイアログが表示され、EW-50Jの設定データファイルをバックアップ保存することができます。

お知らせ

- 設定データの作成には、数分かかります。
- 設定データのファイル名は「SettingData.dat」です。



[2] 設定データの読み込み

手順

1. 設定データバックアップ／読み込み画面で、**[参照]** ボタンをクリックする。
2. 読み込むファイルを選択し、**[開く]** をクリックする。
3. **[設定データ読み込み]** をクリックする。

設定データを AE-200J/AE-50J/EW-50J に読み込みます。

お知らせ

- ・ 設定データの読み込みには、数分かかります。



設定データの読み込みが終了すると、AE-200J/AE-50J/EW-50J が再起動します。



2-6-7. AIスマート起動 学習リセット

AIスマート起動用学習データをリセットできます。スケジュール時間に設定温度に到達していないグループがある場合、グループの構成を変更した場合や、AE-200Jを他の物件に移設した際に使用してください。

画面左部にあるメニューの[メンテナンス]－[AIスマート起動 学習リセット]をクリックしてAIスマート起動 学習リセット画面を開きます。

お知らせ

- AIスマート起動 学習リセット機能は、管理者ユーザーのみ利用可能です。テナント管理者ユーザー、一般ユーザーは利用できません。

対象機器

グループ表示する空調機を絞り込むことができます。

グループ番号	グループ名称
<input checked="" type="checkbox"/> 01-1	執務室(北側)
<input checked="" type="checkbox"/> 01-2	EVホ-ル1(4階)
<input type="checkbox"/> 01-3	EVホ-ル1(5階)
<input type="checkbox"/> 01-4	EVホ-ル1(6階)
<input type="checkbox"/> 01-5	執務室(中央)
<input type="checkbox"/> 01-6	執務室(中央)
<input type="checkbox"/> 01-7	北側ペリメーター
<input type="checkbox"/> 01-8	南側ペリメーター

一括選択

表示されている空調機グループがすべて選択状態となります。

[1] AIスマート起動 学習データリセット

手順

- 「2-6-6[1] 設定データのバックアップ」を実施する。(推奨)
- 学習データをリセットするグループを選択し[学習リセット]をクリックする。

お知らせ

- 削除前のAIスマート起動用学習データを再度読み込ませることで学習データを復元し利用することができます。

3章 テナント管理者編

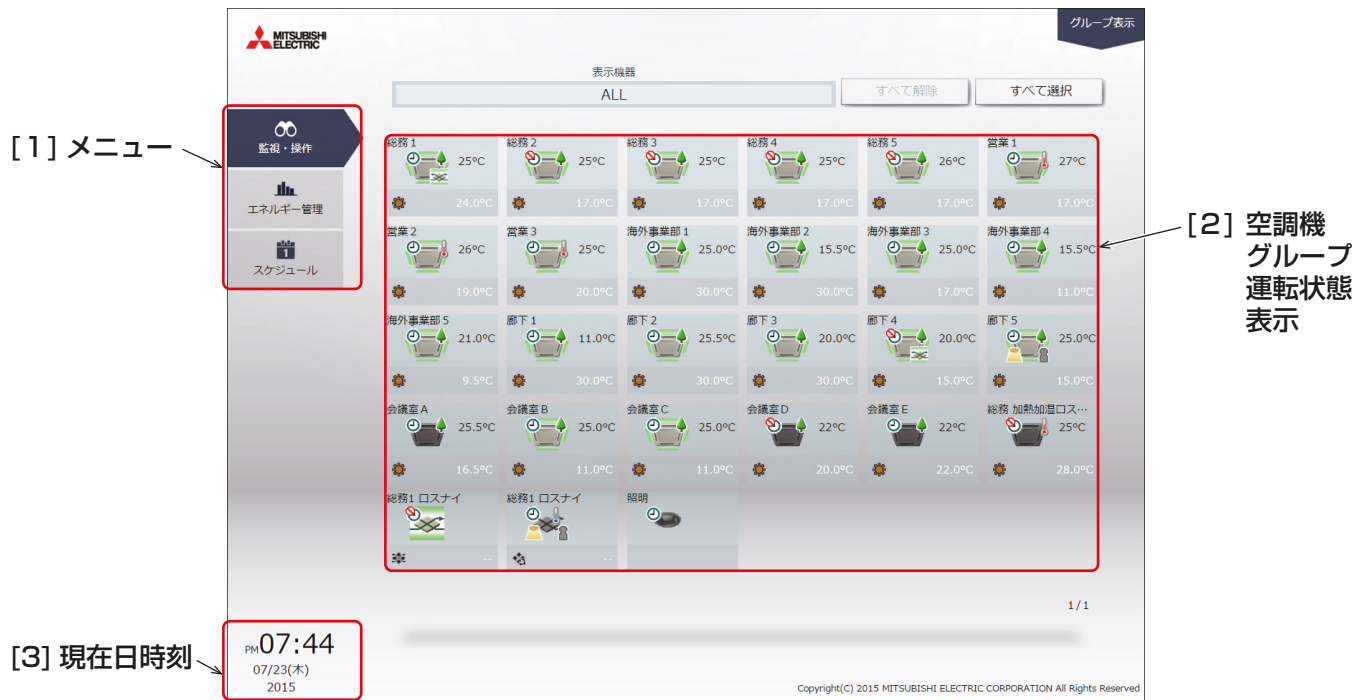
テナント管理者権限でログインした場合、統合管理ブラウザの監視・操作、エネルギー管理、スケジュール機能が利用可能です。

テナント管理者でログインすると監視・操作画面が表示されます。

ログインURL : http:// (ログイン先集中コントローラ AE-200J/EW-50J のIP アドレス) /control/index.html

お知らせ

- PC、タブレット端末を使って統合管理ブラウザへログインする方法については、「1章 3. 統合管理ブラウザへのログイン」を参照してください。
- ログイン処理は20秒ほど時間を要する場合があります。また、ページ切替えに3秒ほど時間を要する場合があります。
お使いの通信環境、端末性能、管理対象の空調機グループの台数によってはさらに時間を要する場合があります。
- ログインするためのIDとパスワードについては、管理者にお問い合わせください。



[1] メニュー

	監視・操作	空調機グループの運転状態の監視・操作画面を表示します。
	エネルギー管理	空調機グループのエネルギー利用状況を確認することができます。
	スケジュール	空調機グループのスケジュール運転を設定することができます。

[2] 空調機グループ運転状態表示

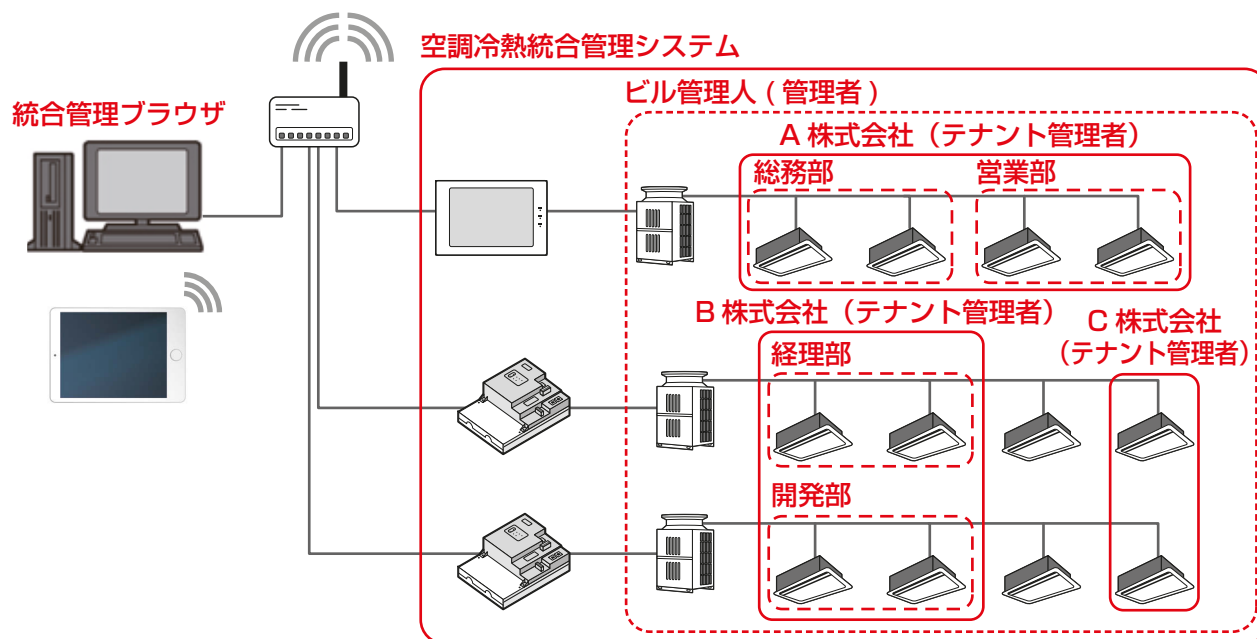
ログインするテナント管理者の管理対象に設定された空調機グループの一覧が表示されます。

総務 1 25°C 24.0°C	総務 2 25°C 17.0°C	総務 3 25°C 17.0°C	総務 4 25°C 17.0°C	総務 5 26°C 17.0°C	営業 1 27°C 17.0°C
営業 2 26°C 19.0°C	営業 3 25°C 20.0°C	海外事業部 1 25.0°C 30.0°C	海外事業部 2 15.5°C 30.0°C	海外事業部 3 25.0°C 17.0°C	海外事業部 4 15.5°C 11.0°C
海外事業部 5 21.0°C 9.5°C	廊下 1 11.0°C 30.0°C	廊下 2 25.5°C 30.0°C	廊下 3 20.0°C 30.0°C	廊下 4 20.0°C 15.0°C	廊下 5 25.0°C 15.0°C
会議室 A 25.5°C 16.5°C	会議室 B 25.0°C 11.0°C	会議室 C 25.0°C 11.0°C	会議室 D 22°C 20.0°C	会議室 E 22°C 22.0°C	総務 加熱加湿ロス… 25°C 28.0°C
総務 1 ロスナイ --	総務 3 ロスナイ --	照明 --			

お知らせ

- ・テナント管理者は統合管理ブラウザが管理する空調冷熱統合管理システム内で200 ユーザまで登録可能です。
- ・テナント管理者の管理対象空調機グループは、統合管理ブラウザ上で設定します。設定方法は、「2章 2-5-2. ユーザー管理」を参照してください。
- ・管理対象に設定されていない空調機グループは、監視・操作できません。

例) テナント管理者を、A 株式会社、B 株式会社、C 株式会社として設定した場合のそれぞれの管理対象範囲設定例



[3] 現在日時刻

統合管理ブラウザを使用しているPCの時刻を表示します。

お知らせ

- スケジュールの実行時刻は、集中コントローラが持つ時刻で実行されます。
- スケジュールの設定、エネルギー管理の日付選択・表示はPCの日時を使用して設定、表示されます。
- 統合管理ブラウザの時刻と管理対象の集中コントローラの時刻を一致させて、統合管理ブラウザをご使用ください。一致させる方法については、「2章 2-5-3 [1] 現在時刻の設定」を参照してください。

1-1. 監視／操作

1-1-1. 画面の遷移



1-1-2. アイコンの表示

グループの運転状態がアイコンとして表示されます。アイコンをクリックし、**[詳細設定]**をクリックすると、操作画面を表示します。

[1] 空調機グループ

運転中	停止中	異常発生中	フィルターサイン発生中※1、※12	連動ロスナイ運転中※2
連動ロスナイ停止中※3	スケジュールあり	スケジュール無効	省エネ制御中※4、※10	ナイトセットバック運転中※8
不明機種※9	在室中／不在時※5、※6、※12	明るい／暗い※7、※8、※12	室温の表示※11、※12	停止制御中※13
	 (青色) (灰色)	 (黄色) (灰色)	 25.0℃ (赤色)	
AIスマート起動中※14				

- ※1 「フィルターサイン発生中」アイコンは初期設定で**[表示]**、**[非表示]**から選択することができます。
- ※2 ロスナイがMr. スリムと連動設定されている場合、ロスナイが単体で運転している場合でも、「連動ロスナイ運転中」アイコンが表示されます。
- ※3 ロスナイが複数のグループの室内ユニットに連動設定されている場合、「連動ロスナイ停止中」アイコンが表示されていても、ロスナイが運転している場合があります。
- ※4 「省エネ制御中」アイコンは、グループまたはグループに接続されている室外ユニットが省エネ制御中の場合に表示されます。
- ※5 「在室中／不在時」アイコンは、グループのリモコンに人感センサが搭載されている (ME リモコン PAR-F30ME) 場合のみ表示されます。初期設定で**[人感]** (青色)、**[人感]** (灰色)、または**[人感 / 人感]** (青色 / 灰色) が選択されている場合のみ表示されます。
- ※6 「在室中／不在時」アイコンは、「連動ロスナイ運転中」アイコンおよび「連動ロスナイ停止中」アイコンに優先して表示されます。
- ※7 「明るい／暗い」アイコンは、グループのリモコンに照度センサが搭載されている (ME リモコン PAR-F30ME) 場合のみ表示されます。初期設定で**[照度]** (黄色)、**[照度]** (灰色)、または**[照度 / 照度]** (青色 / 灰色) が選択されている場合のみ表示されます。
- ※8 「ナイトセットバック運転中」アイコンは、「明るい／暗い」アイコンに優先して表示されます。
- ※9 AE-200J/AE-50J/EW-50Jの立ち上げ後、機器が認識できない場合、このアイコンが表示され続けますので、空調機の接続とグループ設定を確認してください。
- ※10 「省エネ制御中」アイコンは、「室温の表示」、「湿度の表示」アイコンよりも優先して表示されます。
- ※11 室温は、初期設定で**[常時表示]**、**[運転中表示]**、または**[表示しない]**から選択することができます。
- ※12 初期設定は、初期設定ツール、液晶画面で行います。設定方法は、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- ※13 外部接点、ビル管理システム (BACnet®) からの緊急停止信号受信、省エネ制御 / ピークカット制御機能にて設定された制御方法：停止、制御時間：30分のピークカット制御が行われている場合に表示されます。

1. 使用方法

※14「AIスマート起動中」アイコンは、指定時刻の90分前から指定時刻までの間に表示されます。

なお、指定時刻に室内温度が設定温度に到達していない場合は、指定時刻以降もアイコンが表示されます。





[2] ロスナイグループ

運転中	停止中	異常発生中	フィルターサイン発生中 ※1、※7	スケジュールあり ※4
				
スケジュール無効 ※4	省エネ制御中 ※2、※3	24時間換気中 ※3、※5	ナイトパージ運転中 ※4、※5	停止制御中 ※8
			 (青色)	

[3] 加熱加湿付ロスナイグループ

運転中	停止中	異常発生中	フィルターサイン発生中 ※1、※7	スケジュールあり ※3
				
スケジュール無効 ※4	省エネ制御中 ※2、※3	24時間換気中 ※3、※5	ナイトパージ運転中 ※4、※5	室温の表示 ※9
			 (青色)	 25.0℃ (赤色)
停止制御中 ※8				
				

[4] 汎用機器グループ

運転中	停止中	異常発生中	スケジュールあり ※6、※7	スケジュール無効
				

※1 「フィルターサイン発生中」アイコンは初期設定で【表示】、【非表示】から選択することができます。

※2 「省エネ制御中」アイコンは、ロスナイ/加熱加湿付ロスナイグループまたはグループに接続されている室外ユニットが省エネ制御中の場合に表示されます。

※3 「省エネ制御中」アイコンは「24時間換気中」アイコンよりも優先して表示されます。

※4 ナイトパージ運転中にスケジュール設定ありが表示される場合は、表示の優先度は高い方から、「ナイトパージ運転中」→「スケジュールあり」となります。スケジュール無効が表示される場合も、表示の優先度は高い方から、「ナイトパージ運転中」→「スケジュール無効」となります。

※5 ナイトパージ運転中は、「24時間換気中」アイコンは表示されません。

※6 操作禁止に設定されている（初期設定のグループ設定画面で、「操作設定」が【操作禁止】に設定されている）汎用インターフェースにスケジュールが設定されている場合、「スケジュールあり」アイコンは表示されますが、スケジュール設定による運転は実行されません。

※7 初期設定は、初期設定ツール、液晶画面、初期設定Webブラウザの基本設定で行います。
「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

※8 外部接点、ビル管理システム（BACnet®）からの緊急停止信号受信、省エネ制御/ピークカット制御機能にて設定された制御方法：停止、制御時間：30分のピークカット制御が行われている場合に表示されます。

※9 室温は、初期設定で[常時表示]、[運転中表示]、または[表示しない]から選択することができます。

お知らせ

- アイコンは、初期設定のグループ設定により、変更することができます。
設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

1-1-3. 運転状態の監視

ここでは、機器の運転状態を監視する方法について説明します。

[1] グループ表示

メニューの[監視・操作]－[グループ表示]をクリックすると、空調機の運転状態が一覧画面で表示されます。

表示機器
グループ表示する空調機を絞り込むことができます。

すべて選択
表示されている空調機グループがすべて選択状態となります。

すべて解除
空調機グループが選択状態から非選択状態となります。

グループアイコン

室温

設定温度

運転モード

「運転モード」には現在運転中のモードが表示されます。

- 空調機グループの場合

冷房	ドライ	送風	暖房	自動	自動 (冷房)	自動 (暖房)

- ロスナイグループの場合

普通換気	熱交換換気	自動換気

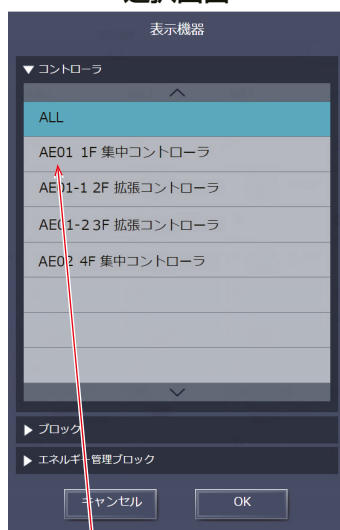
- 加熱加湿付ロスナイグループの場合

冷房	ドライ	送風	暖房	自動	自動 (冷房)	自動 (暖房)

お知らせ

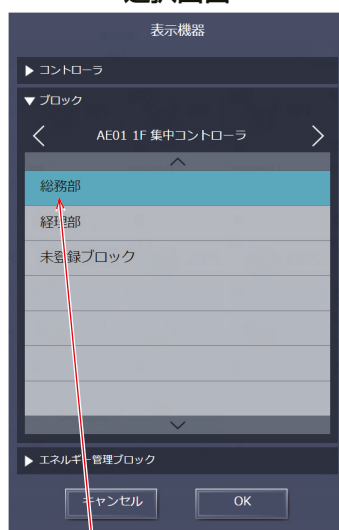
- **【表示機器】**にて、グループ表示する空調機グループを「集中コントローラ単位」、「ブロック単位」、「エネルギー管理ブロック単位」で絞り込むことができます。
- 「2章 2-5-2. ユーザー管理」にてテナント管理者の管理対象とした空調機グループが接続されている集中コントローラ、管理対象の空調機グループに設定されたブロックとエネルギー管理ブロックが表示されます。
- 集中コントローラの名称設定、ブロックとエネルギー管理ブロックの設定、名称設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- グループ名称は10文字程度表示できます。
文字の種類により表示可能な文字数が異なります。
名称設定は初期設定により行います。設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

集中コントローラ単位 選択画面



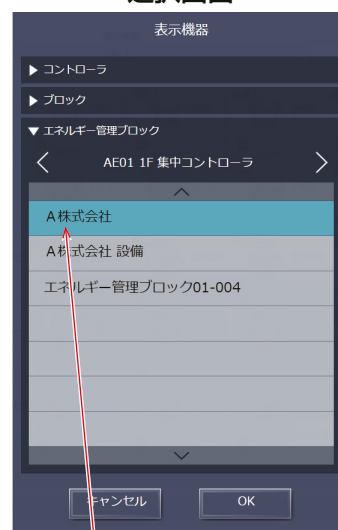
集中コントローラ名

ブロック単位 選択画面



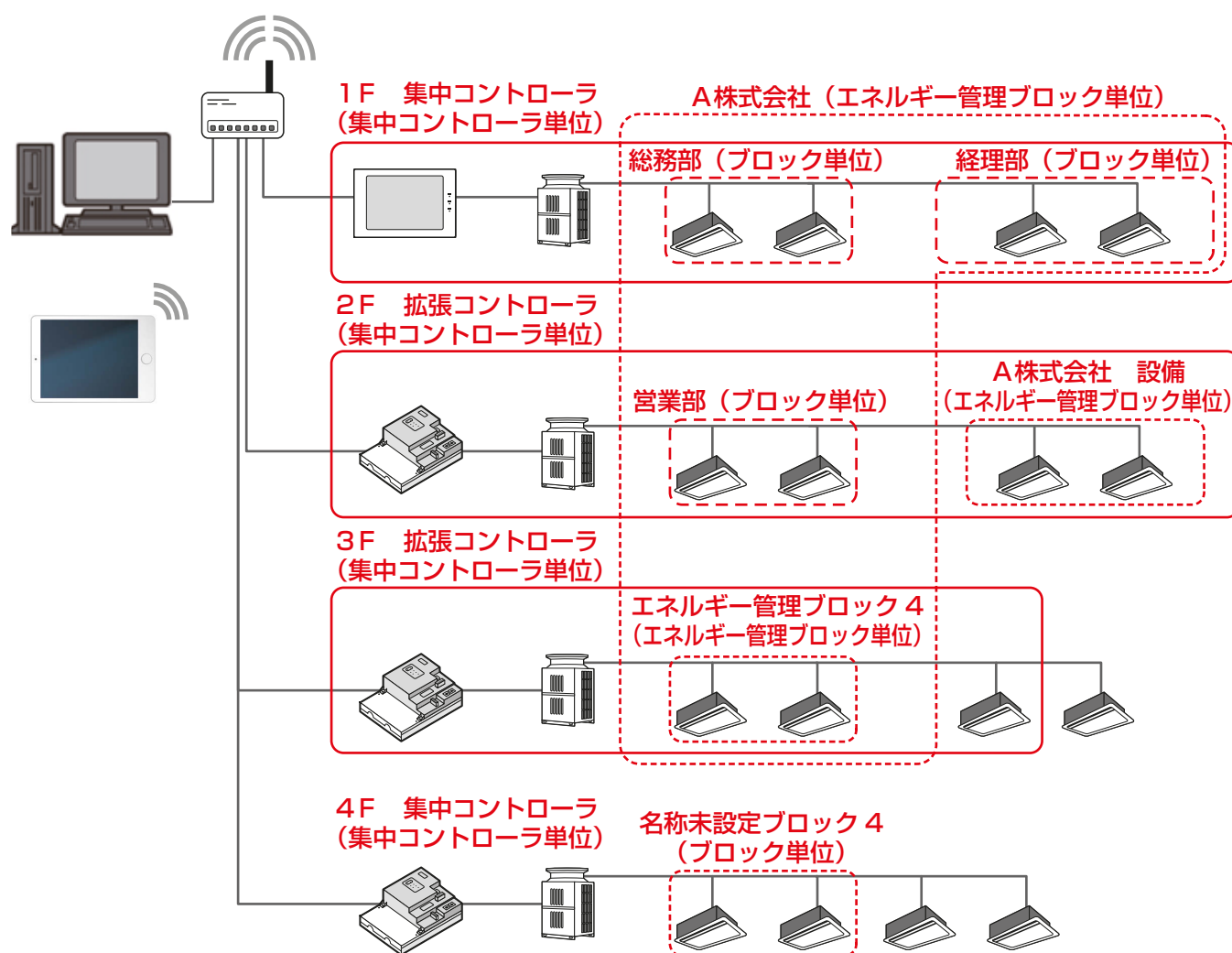
ブロック名

エネルギー管理ブロック単位 選択画面



エネルギー管理ブロック名

※ [表示機器] による絞り込み表示範囲例



1-1-4. 操作対象の選択

グループ表示画面で、対象のグループアイコンを選択し（複数選択可）、操作対象を選択します。

[1] グループアイコンの選択

(1) 特定のグループを選択する

手順

1. **[グループ表示]** で操作したいグループのアイコンを選択する（複数グループ選択可）。
 選択されたグループアイコンにはチェックマークと紺色枠が表示されます。選択を解除するには再度アイコンをクリックしてください。
 選択を解除するには **[すべて解除]** またはタスクバーの **[閉じる]** をクリックしてください。



(2) 全ての空調機グループを選択する

手順

1. **[グループ表示]** で、**[すべて選択]** をクリックする。
 全てのグループアイコンにチェックマークと紺色枠が表示されます。全グループの選択を解除するには **[すべて解除]** またはタスクバーの **[閉じる]** をクリックしてください。



(3) 特定の集中コントローラ単位で空調機グループを絞り込んで選択する

手順

1. [グループ表示]で、[表示機器]をクリックし、[集中コントローラ選択画面]で表示したい集中コントローラを選択する。
 選択した集中コントローラが管理する空調機グループが表示されます。
 [グループ表示 (集中コントローラ単位)]で[すべて選択]をクリックすると、全てのアイコンにチェックマークと紺色枠が表示されます。全グループの選択を解除するには[すべて解除]または[閉じる]をクリックしてください。



(4) ブロック単位で空調機グループを選択する

手順

1. [グループ表示]で、[表示機器]をクリックし、[ブロック選択画面]で表示したいブロックを選択する。
 選択したブロックに属する空調機グループが表示されます。
 [グループ表示 (ブロック単位)]で[すべて選択]をクリックすると、全てのグループアイコンにチェックマークと紺色枠が表示されます。全グループの選択を解除するには[すべて解除]または[閉じる]をクリックしてください。



(5) エネルギー管理ブロック単位で空調機グループを選択する

手順

1. [グループ表示]で、[表示機器]をクリックし、[エネルギー管理ブロック選択画面]で表示したいエネルギー管理ブロックを選択する。

選択したエネルギー管理ブロックに属する空調機グループが表示されます。 [グループ表示(エネルギー管理ブロック単位)]で[すべて選択]をクリックすると、全てのグループアイコンにチェックマークと紺色枠が表示されます。全グループの選択を解除するには[すべて解除]または[閉じる]をクリックしてください。



[2] グループ別の操作設定

(1) 選択したグループアイコンがすべて同じ機種の場合

操作対象のグループ選択後、タスクバーの【詳細設定】をクリックすると、その機種の詳細設定画面が表示されます。詳細設定については関連ページを参照してください。「1-1-5. 詳細設定」参照

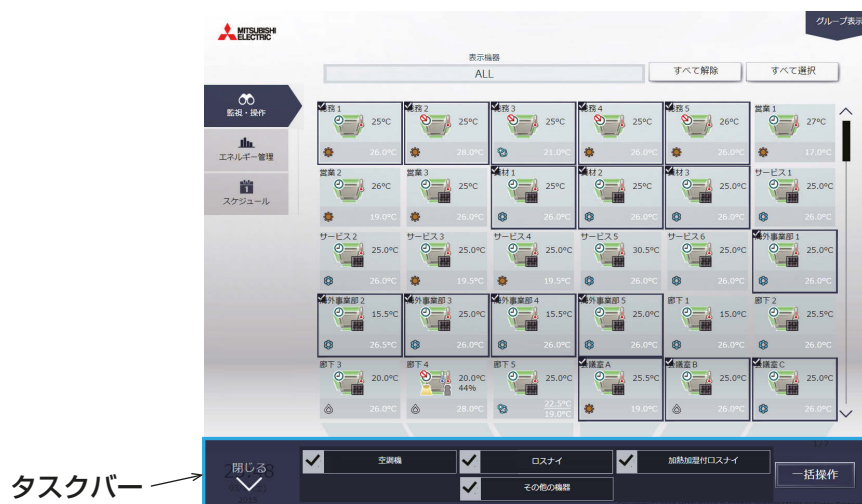


お知らせ

- ・ 選択された空調機グループに対して、タスクバー上で【運転】【停止】を行うことができます。

(2) 選択したグループアイコンに複数の機種が含まれる場合

操作対象のグループを選択すると、操作機種を選択するタスクバーが表示されます。操作したい機種を選択し、【一括操作】をクリックすると、詳細設定画面が表示されます。詳細設定については関連ページを参照してください。「1-1-5. 詳細設定」参照



お知らせ

- ・ 複数の機種を選択した場合、操作できる項目は【運転／停止】とスケジュール【有効／無効】に限られます。
- ・ その他の機器は汎用機器グループです。

1-1-5. 詳細設定

グループ表示画面で、対象のグループアイコンを選択し、タスクバーの[詳細設定]をクリックすると、そのグループの操作設定画面が表示され、現在の運転状態が確認できます。操作したい設定を変更し、[送信]をクリックして変更内容を反映します。設定を変更せずに前の画面に戻る場合は、[閉じる]をクリックします。

お知らせ

- 表示は画面を開いたときのもので、表示中に運転状態に変化があったとしても更新されません。

[1] 空調機グループの場合

グループ名
グループ名を表示します。

運転／停止
運転／停止を切替えます。

運転モード
運転モードを設定します。

連動機
連動機 運転／停止
クロスナイなどの連動機の運転／停止を切替えます。

設定温度
設定温度を変更します。

風向
風向を設定します。

風速
風速を設定します。

スケジュール
有効／無効

リモコン操作禁止
リモコンの操作禁止項目を設定します。

送信
操作内容を決定します。送信ボタンをクリックしないと操作は反映されません。

閉じる
操作内容をキャンセルして操作画面を閉じます。

連動機 風量
クロスナイなどの連動機の風量を設定します。

送信
操作内容を決定します。送信ボタンをクリックしないと操作は反映されません。



フィルターサインリセット
フィルターサインをリセットします。

閉じる
操作内容をキャンセルして操作画面を閉じます。

項目	操作方法	内容
運転／停止	運転／停止を選択します。	[運転] または [停止] をクリックして、ユニットの運転／停止を切替えます。
運転モード	運転モードを選択します。	設定したい運転モードをクリックします。 [冷房][ドライ][送風][暖房][自動] お知らせ ・ 冷暖切替え機種で、冷房と暖房が混在した場合、後でモードを変更したグループはモード変更されません。この場合、選択中の運転モードが点滅表示します。

項目	操作方法	内容												
設定温度	<div><div>▲▼</div></div> で温度を設定します。	上ボタンを押すと、温度が上昇し、下ボタンを押すと下降します。機種機能による制限や設定温度範囲制限機能などの設定値により温度設定範囲が制限される場合があります。 <table><tr><th>機種</th><th>冷房・ドライ</th><th>暖房</th><th>自動</th></tr><tr><td>通常機種</td><td>19～30℃</td><td>17～28℃</td><td>19～28℃</td></tr><tr><td>中温機種 (Mr. スリム)</td><td>10～30℃</td><td>10～28℃</td><td>10～28℃</td></tr></table>	機種	冷房・ドライ	暖房	自動	通常機種	19～30℃	17～28℃	19～28℃	中温機種 (Mr. スリム)	10～30℃	10～28℃	10～28℃
		機種	冷房・ドライ	暖房	自動									
通常機種	19～30℃	17～28℃	19～28℃											
中温機種 (Mr. スリム)	10～30℃	10～28℃	10～28℃											
		<div><div>お知らせ</div><div><ul style="list-style-type: none">・ 同一の室内ユニットに対して、複数の操作機（システムコントローラ、リモコン）から運転モードの変更と設定温度の変更を行った場合、設定可能範囲外の表示となることがあります。・ 機種により0.5℃単位または1℃単位で設定できます。・ 室内ユニットがデュアルオートモードに対応している場合は、自動モード設定時には2種類の設定温度（冷房と暖房）を設定することができます。・ 操作グループにデュアルモード対応ユニットと非対応ユニットが混在している場合、設定温度は非対応ユニットのものが適用され、自動モード時に2種類の設定温度を設定できません。</div></div>												
風向	<div><div>▲▼</div></div> で風向を設定します。	<div><div></div></div>												
風速	<div><div>▲▼</div></div> で風速を設定します。	<div><div></div></div>												
連動機の 運転／ 停止	連動機の運転／停止を選択します。	<div><div><div>【運転】または【停止】をクリックして、連動口スナイの運転／停止を切替えます。</div></div></div>												
連動機の 風量	連動機の風量を設定します。	<div><div><div>【弱】または【強】をクリックして、連動口スナイの風量を切替えます。</div></div></div>												
スケジュー ール有効 ／無効	スケジュール有効／無効を選択します。	<div><div><div>【有効】または【無効】をクリックして、スケジュールの有効・無効を切替えます。</div><div><div>お知らせ</div><div><ul style="list-style-type: none">・ 【無効】とした場合、スケジュールが設定されていても動作しません。・ 手元リモコンで設定したスケジュールは動作します。</div></div></div></div>												
フィルタ ーサイン リセット	フィルターサインリセットが選択された状態で【送信】をクリックします。	<div><div><div>フィルター清掃時期の表示をリセットします。（積算時間がリセットされます。） リセットする場合は【】のようにチェックマークを表示させてください。</div><div><div>お知らせ</div><div><ul style="list-style-type: none">・ フィルター清掃後に行ってください。・ フィルターサインをリセットしても、手元リモコンのフィルターサインが消えるまで最大1時間かかります。</div></div></div></div>												

1. 使用方法

項目	操作方法	内容
リモコン 操作禁止 設定	リモコン操作 禁止設定を切 替えます。	<p>操作許可と操作禁止を切替えます。 設定項目は、運転／停止、運転モード、設定温度、フィルターサインリセット、風向、風速、タイマの7項目です。</p> <p>：操作許可 ：操作禁止</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 操作禁止に設定した項目は手元リモコンと一般ユーザで統合管理ブラウザにログインしたときの操作が禁止されます。 ・ タイマを禁止にすると手元リモコンで設定したスケジュールが動作しなくなります。
送信	[送信] をクリックし、設定を反映させます。	[送信] をクリックすると、設定内容を確定し、グループ表示画面に戻ります。
閉じる	[閉じる] をクリックし、画面を閉じます。	設定した内容が確定されずに、グループ表示画面に戻ります。

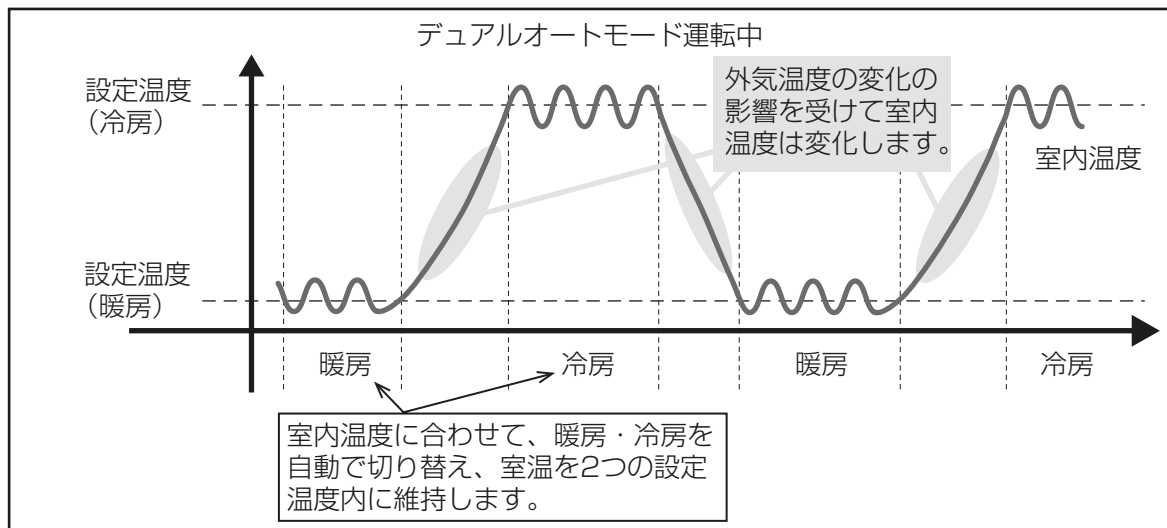
※ **[送信]** をクリックした後、連動機の運転状態の表示は、画面にすぐに反映されません。

※ 連動機が停止表示の場合でもロスナイが複数の室内ユニットに連動設定されている場合は、ロスナイは他の室内ユニットに連動して動作している場合があります。

お知らせ

デュアルオートモード対応の室内ユニットでは、冷房・暖房の2つの設定温度が設定でき、運転中は室内温度により室内ユニットが自動的に冷房と暖房を切り替え、2つの設定温度内に室内温度を維持します。

下図はデュアルオートモードで動作中のユニットの動作パターンを示します。

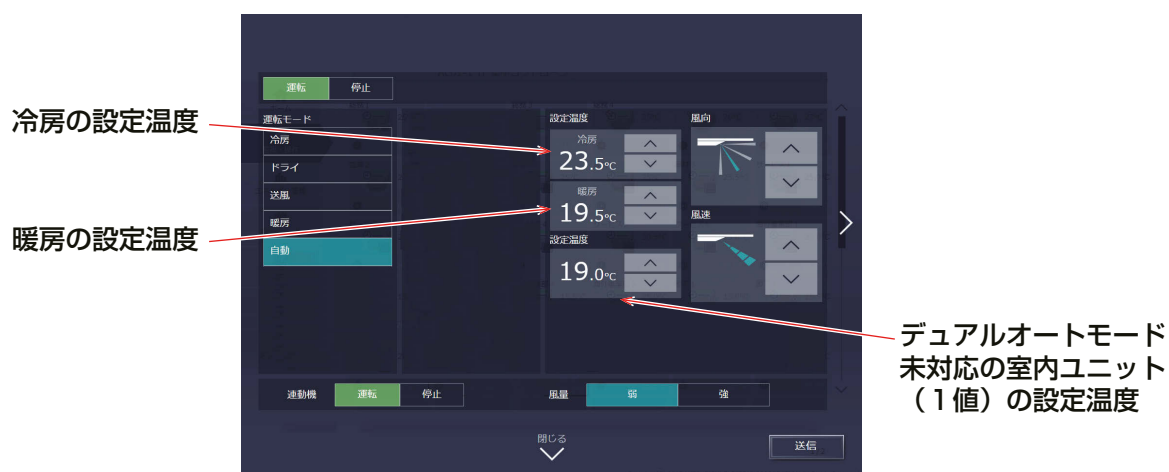


選択した空調機グループの室内ユニットが、デュアルオートモードに対応している場合、冷房と暖房の両方の温度設定ができます。

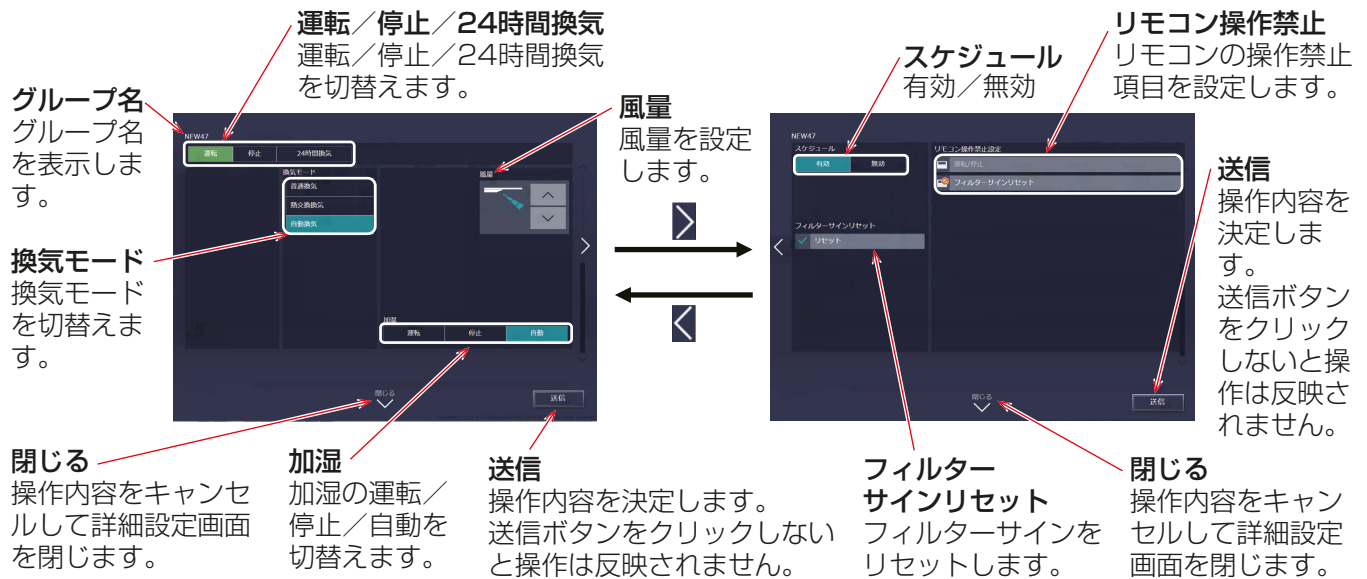
(1) デュアルオートモード対応の室内ユニットのみのグループの場合






(2) デュアルオートモード対応のグループと未対応のグループを、混在して選択した場合



[2] ロスナイグループの場合



項目	操作内容	内容
運転 / 停止 / 24 時間換気	運転 / 停止 / 24 時間換気を選択します。	<p>[運転][停止] または [24 時間換気] をクリックして、ユニットの運転 / 停止 / 24 時間換気を切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 24 時間換気設定が有効の場合のみ、[24 時間換気] が表示されます。 24 時間換気設定が有効中に、停止操作する場合や、ナイトパーズ運転中に運転 / 停止 / 24 時間換気操作する場合は、現状の設定や動作を切替えることになるため、確認のためのメッセージが表示されます。 ナイトパーズ運転中、停止操作した場合、翌日までナイトパーズ運転を行いません。
換気モード	換気モードを選択します。	<p>[普通換気]、[熱交換換気]、[自動換気] をクリックして、換気モードを切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ナイトパーズ運転中・24 時間換気中、または 24 時間換気を選択している場合は、換気モードは表示されません。
風量	 で風量を設定します。	 <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 24 時間換気を選択した場合、表示されません。 ナイトパーズ運転中、風量を変更できます。「自動」は表示されません。
加湿	運転 / 停止 / 自動を選択します。	<p>[運転]、[停止]、[自動] をクリックして、加湿機能の運転状態を切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ナイトパーズ運転中・24 時間換気を選択した場合は表示されません。
スケジュール有効 / 無効	スケジュール有効 / 無効を選択します。	<p>[有効] または [無効] をクリックして、スケジュールの有効・無効を切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> [無効] とした場合、スケジュールが設定されていても動作しません。

項目	操作内容	内容
フィルターサインリセット	フィルターサインリセットが選択された状態で[送信]をクリックします。	<p>フィルターサイン清掃時期の表示をリセットします。 (積算時間がリセットされます。)</p> <p>リセットする場合は[>]のようにチェックマークを表示させてください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> フィルター清掃後に行ってください。 フィルターサインをリセットしても、手元リモコンのフィルターサインが消えるまで最大1時間かかります。
リモコン操作禁止設定	リモコン操作禁止設定を切替えます。	<p>操作許可と操作禁止を切替えます。 設定項目は、運転／停止、フィルターサインリセットの2項目です。</p> <p> : 操作許可  : 操作禁止</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 操作禁止に設定した項目は手元リモコンと一般ユーザで統合管理ブラウザにログインしたときの操作が禁止されます。
送信	[送信]をクリックし、設定を反映させます。	[送信]をクリックすると、設定を確定し、グループ表示画面に戻ります。
閉じる	[閉じる]をクリックし画面を閉じます。	設定した内容が確定されずに、グループ表示画面に戻ります。

[3] 加熱加湿付ロスナイグループの場合

グループ名
グループ名を表示します。

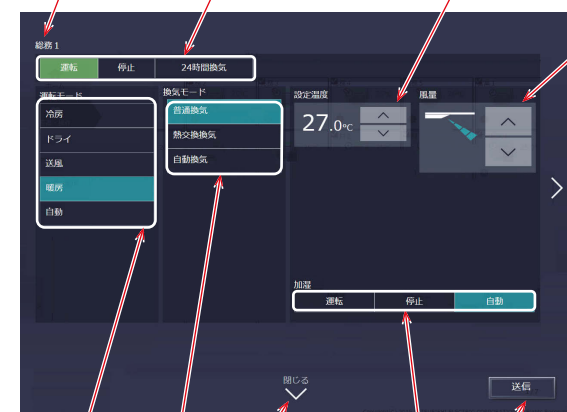
運転／停止／24時間換気
運転／停止／24時間換気を切替えます。

設定温度
設定温度を変更します。

風量
風量を設定します。

スケジュール
有効／無効

リモコン操作禁止
リモコンの操作禁止項目を設定します。



運転モード
運転モードを設定します。

換気モード
換気モードを設定します。

閉じる
操作内容をキャンセルして詳細設定画面を閉じます。

送信
操作内容を決定します。送信ボタンをクリックしないと操作は反映されません。

加湿
加湿の運転／停止／自動を切替えます。






閉じる
操作内容をキャンセルして詳細設定画面を閉じます。

フィルターサインリセット
フィルターサインをリセットします。

送信
操作内容を決定します。送信ボタンをクリックしないと操作は反映されません。

1. 使用方法

項目	操作方法	内容								
運 転／ 停 止 ／ 24 時間換 気	運転／停止を選 択します。	<p>[運転][停止]または[24時間換気]をクリックして、ユニットの運転／停止／ 24 時間換気を切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">24 時間換気設定が有効の場合のみ、[24 時間換気]が表示されます。24 時間換気設定が有効中に、停止操作する場合や、ナイトパージ運転中に運転 ／停止／24 時間換気操作する場合は、現状の設定や動作を切替えることにな るため、確認のためのメッセージが表示されます。ナイトパージ運転中、停止操作した場合、翌日までナイトパージ運転を行いま せん。								
運転モード	運転モードを選 択します。	設定したい運転モードをクリックします。 [冷房][ドライ][送風][暖房][自動]								
換気モード	換気モードを選 択します。	<p>[普通換気]、[熱交換換気]、[自動換気]をクリックして、換気モードを切替えま す。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">ナイトパージ運転中・24 時間換気中、または24 時間換気を選択している場合 は表示されません。								
設定温度	<div><div>▲</div><div>▼</div></div> で温度を設定し ます。	<p>上ボタンを押すと、温度が上昇し、下ボタンを押すと下降します。温度の設定可能 範囲は、モード、機種によって異なります。</p> <table><tr><td>機種</td><td>冷房・ドライ</td><td>暖房</td><td>自動</td></tr><tr><td>通常機種</td><td>19～30℃</td><td>17～28℃</td><td>19～28℃</td></tr></table>	機種	冷房・ドライ	暖房	自動	通常機種	19～30℃	17～28℃	19～28℃
機種	冷房・ドライ	暖房	自動							
通常機種	19～30℃	17～28℃	19～28℃							
風量	<div><div>▼</div><div>▲</div></div> で風量を設定し ます。	<div><div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div>自動</div></div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">24 時間換気を選択した場合は、表示されません。ナイトパージ運転中、風量を変更できます。「自動」は表示されません。								
加湿	運転／停止／自 動を選 択 し ま す。	<p>[運転]、[停止]、[自動]をクリックして、加湿機能の状態を切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">ナイトパージ運転中・24 時間換気を選択した場合は表示されません。								
スケジュー ル 有 効／無 効	スケジュール有 効／無効を選 択 します。	<p>[有効]または[無効]をクリックして、スケジュールの有効・無効を切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">[無効]とした場合、スケジュールが設定されていても動作しません。								
フィルターサ インリセット	フィルターサイ ンリセットが選 択された状態 で[送信]をク リックします。	<p>フィルター清掃時期の表示をリセットします。 (積算時間がリセットされます。)</p> <p>リセットする場合は[<!-- checkmark icon -->]のようにチェックマークを表示させてください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">フィルター清掃後に行ってください。フィルターサインをリセットしても、手元リモコンのフィルターサインが消え るまで最大1時間かかります。								

項目	操作方法	内容
リモコン操作 禁止設定	リモコン操作禁止設定を切替えます。	<p>操作許可と操作禁止を切替えます。 設定項目は、運転／停止、運転モード、設定温度、フィルターサインリセットの4項目です。</p> <p> : 操作許可  : 操作禁止</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 操作禁止に設定した項目は手元リモコンと一般ユーザで統合管理ブラウザにログインしたときの操作が禁止されます。
送信	[送信] をクリックし、設定を反映させます。	[送信] をクリックすると、設定を確定し、グループ表示画面に戻ります。
閉じる	[閉じる] をクリックし、画面を閉じます。	設定した内容が確定されずに、グループ表示画面に戻ります。

[4] 汎用機器グループの場合

グループ名
グループ名を表示します。

運転／停止
運転／停止を切替えます。

スケジュール
有効／無効

閉じる
操作内容をキャンセルして操作画面を閉じます。


送信
操作内容を決定します。
送信ボタンをクリックしないと操作は反映されません。

閉じる
操作内容をキャンセルして操作画面を閉じます。

送信
操作内容を決定します。
送信ボタンをクリックしないと操作は反映されません。

項目	操作内容	内容
運転／停止	運転／停止を選択します。	[運転] または [停止] をクリックして、ユニットの運転／停止を切替えます。
スケジュール 有効／無効	スケジュール有効／無効を選択します。	[有効] または [無効] をクリックして、スケジュールの有効・無効を切替えます。 お知らせ ・ [無効] とした場合、スケジュールが設定されていても動作しません。
送信	[送信] をクリックし、設定を反映させます。	[送信] をクリックすると、設定を確定し、グループ表示画面に戻ります。
閉じる	[閉じる] をクリックし、画面を閉じます。	設定した内容が確定されずに、グループ表示画面に戻ります。

お知らせ


- 初期設定のグループ設定画面で「操作設定」が **[操作禁止]** に設定されている汎用機器は操作できません。
[操作禁止] に設定されている場合、「」が表示されます。
設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

1-1-6. 停止制御

外部接点、ビル管理システム (BACnet®) による緊急停止信号を受信した場合や、省エネ制御 / ピークカット制御機能にて設定された制御方法：停止、制御時間：30 分のピークカット制御が行われている場合に、アイコンと文字表示で制御状態を表示します。

停止制御が行われている間は解除されるまで運転状態は「停止」となり、「運転」に切替えることができません。

[1] グループ表示画面


空調機グループが緊急停止、省エネ / ピークカット制御中停止の場合、アイコンがとなり、空調機グループが停止状態となります。

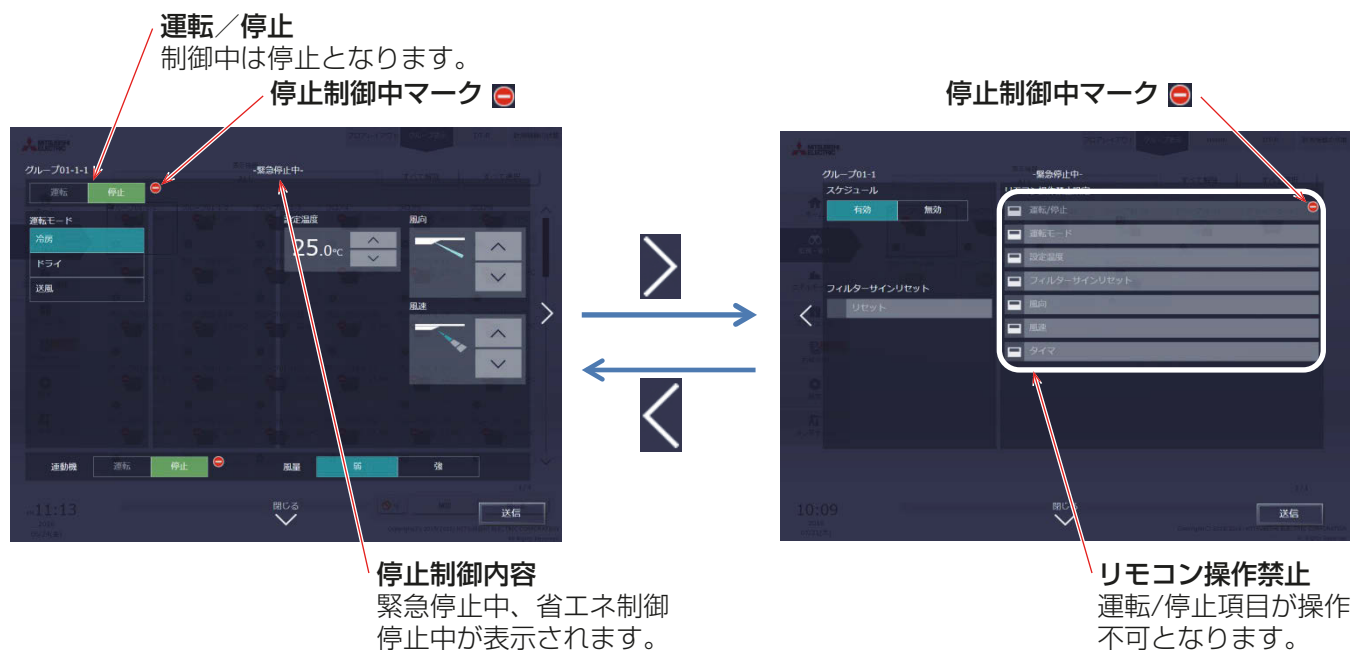
[2] タスクバー上の簡易操作




停止制御中の空調機グループを選択した場合、タスクバー上の簡易操作は「停止」状態となります。「運転」状態へ切替えることはできません。



[3] 操作画面

空調機グループが緊急停止、省エネ / ピークカット制御中停止の場合、運転状態が停止となり、が表示され [運転 / 停止]、運転 / 停止項目のリモコン操作禁止設定が操作不可となります。また、停止制御内容が上部に表示されます。



項目	内容
運転／停止	停止制御中は 【停止】 から切替えることができません。
停止制御中マーク	停止制御中マーク  は、停止制御中の場合に表示されます。 外部接点、ビル管理システム (BACnet®) からの緊急停止信号による停止制御中は -緊急停止中- が表示されます。 省エネ／ピークカット制御の場合は -省エネ制御停止中- が表示されます。
リモコン操作禁止設定	停止制御中はリモコン操作禁止設定の「運転／停止」項目が設定不可となります。  運転/停止 

1-2. エネルギー管理

空調機の電力使用量や運転時間、外気温度などエネルギー管理に関する情報をグラフに表示することができます。また、電力使用量の目標値を確認することができます。

お知らせ

- エネルギー利用状況やランキングはCSV形式で出力することができます。
- CSVへの出力はPCでのみ可能です。タブレット端末 (Android、iOS 端末) ではダウンロードボタンが表示されず出力できません。
- CSV出力されるファイル名やファイル内の日付形式、区切り文字、温度の単位 (摂氏・華氏) は初期設定で設定された形式で出力されます。設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- CSV出力されるファイル名やファイル内のAE番号については、「1章 4. 名称表示について」を参照してください。
- 電力量のグラフを表示するには事前に「エネルギー管理設定」と「計測設定」が必要です。設定方法は、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

1-2-1. エネルギー利用状況

エネルギー利用状況画面では、電力使用量や運転時間、室内温度など、エネルギー管理に関する状況がグラフに表示されます。対象のユニットに対し、日付指定でユニットアドレス、グループ、ブロック、エネルギー管理ブロックごとのデータを表示し、エネルギーの利用状況を詳細に確認することができます。

また、他のユニットのエネルギー利用状況を併せて表示し、比較することができます。

時間ごと、日ごと、月ごとのエネルギー利用状況をグラフで表示し、省エネ状況を見える化します。

[エネルギー管理]メニューの[エネルギー利用状況]をクリックしてエネルギー利用状況画面を表示します。

手順

1. [変更]をクリックして表示項目の設定を行う。

表示対象
グラフ表示する対象を表示します(表示)。

比較対象
グラフ表示する対象を表示します(比較)。

グラフ領域
表示対象と比較対象のグラフを表示します。

変更
変更ボタンをクリックしてグラフ表示する表示対象と比較対象を変更します。

折れ線グラフ表示項目
グラフ表示する折れ線グラフの種類を選択します。

詳細表示
グラフ上にマウスオーバーしたときに棒グラフと折れ線グラフの値が表示されます。

棒グラフ表示項目
グラフ表示する棒グラフの種類を選択します。

ダウンロード
グラフ領域に表示されたデータをダウンロードします。(タブレットは表示されません)

表示対象
表示対象の空調機を選択します。

日付
表示日付を選択します。

棒グラフ表示項目
表示する棒グラフの種類を選択します。

表示単位
表示単位を選択します。

折れ線グラフ表示項目
表示する折れ線グラフの種類を選択します。

表示単位
表示単位を選択します。

折れ線グラフ表示項目
表示する折れ線グラフの種類を選択します。

棒グラフ表示項目
表示する棒グラフの種類を選択します。

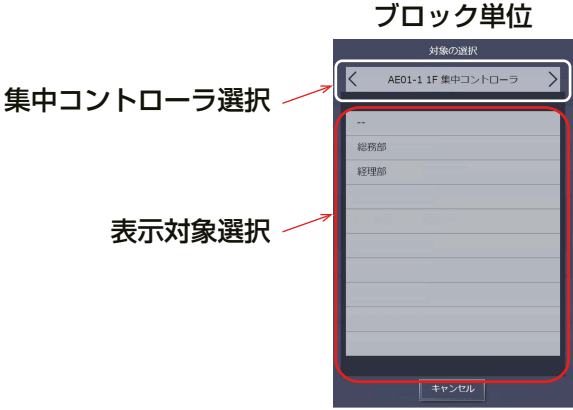

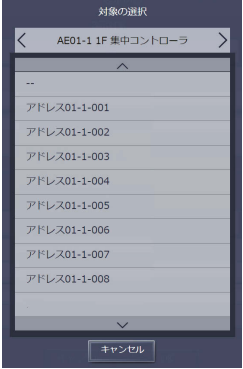
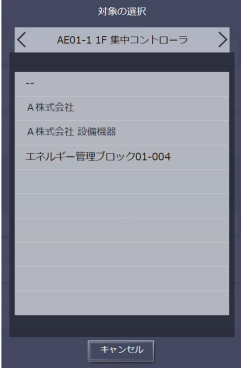
キャンセル
選択した項目を破棄してグラフ表示画面に戻ります。




OK
表示対象と比較対象で選択した項目を確定し、グラフ表示画面に戻ります。

比較対象
比較対象の空調機を選択します。

表示対象と同じ
チェックすると、表示対象で選択した日付が比較対象に設定されます。

日付
表示日付を選択します。

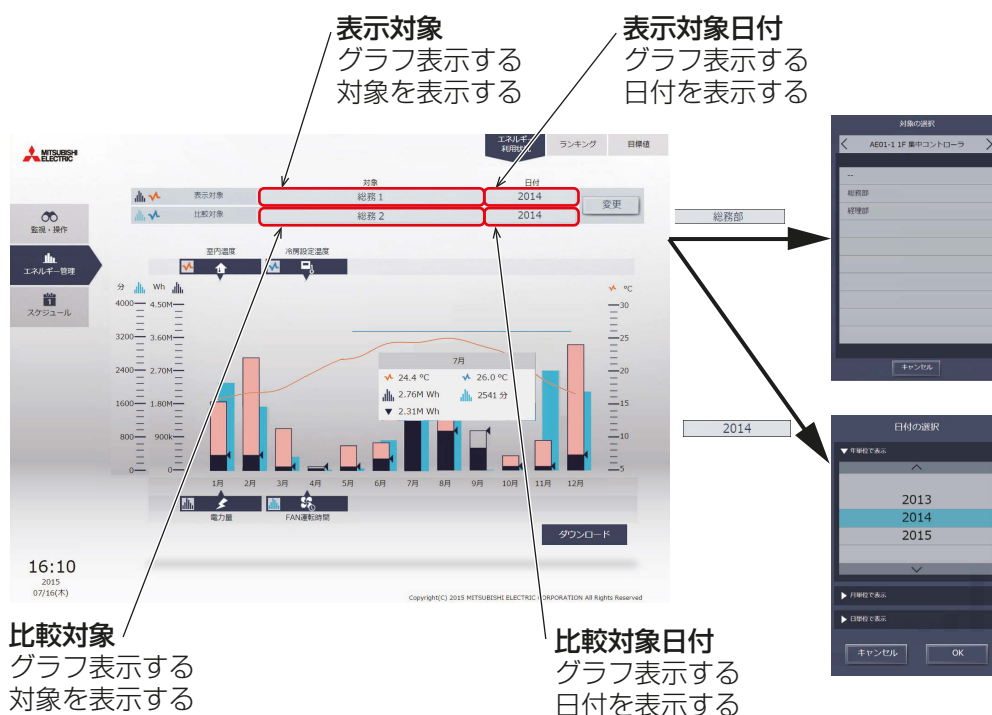
項目	内容										
表示単位	グラフを表示する対象の単位を[ブロック]、[グループ]、[アドレス]、[エネルギー管理ブロック]から選択します。										
表示対象	<p>グラフを表示する対象の集中コントローラを選択し、ブロック、グループ、アドレス、またはエネルギー管理ブロックを選択します。</p> <p>[集中コントローラ選択]で選択された集中コントローラが管理する空調機器のうち、テナント管理者の管理対象としている空調機アドレスと空調機グループ、空調機グループが属するブロックとエネルギー管理ブロックが表示されます。</p> <div><p>ブロック単位</p><p>グループ単位</p><p>アドレス単位</p><p>エネルギー管理ブロック単位</p></div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">テナント管理者はブロック単位で全ブロックを選択することができません。名称が登録されていない場合の表示は[表示単位]により異なります。 <table><tr><th>表示単位</th><th>名称表示</th></tr><tr><td>ブロック</td><td>“ブロック”+AE 番号※¹ + ブロック番号</td></tr><tr><td>グループ</td><td>“グループ”+AE 番号※¹ + グループ番号</td></tr><tr><td>アドレス※²</td><td><ul style="list-style-type: none">計量用パルス入力の場合 “計量計”+AE 番号※¹計量用パルス入力以外の場合 “アドレス”+AE 番号※¹ + アドレス番号</td></tr><tr><td>エネルギー管理ブロック</td><td>“エネルギー管理ブロック”+AE 番号※¹ + エネルギー管理ブロック番号</td></tr></table> <p>※¹ AE 番号については、「1 章 4. 名称表示について」を参照してください。</p> <p>※² アドレス単位では、名称を登録する機能はありません。</p> <ul style="list-style-type: none">汎用インターフェース (PAC-YG66DC(1)) は表示されません。	表示単位	名称表示	ブロック	“ブロック”+AE 番号※ ¹ + ブロック番号	グループ	“グループ”+AE 番号※ ¹ + グループ番号	アドレス※ ²	<ul style="list-style-type: none">計量用パルス入力の場合 “計量計”+AE 番号※¹計量用パルス入力以外の場合 “アドレス”+AE 番号※¹ + アドレス番号	エネルギー管理ブロック	“エネルギー管理ブロック”+AE 番号※ ¹ + エネルギー管理ブロック番号
表示単位	名称表示										
ブロック	“ブロック”+AE 番号※ ¹ + ブロック番号										
グループ	“グループ”+AE 番号※ ¹ + グループ番号										
アドレス※ ²	<ul style="list-style-type: none">計量用パルス入力の場合 “計量計”+AE 番号※¹計量用パルス入力以外の場合 “アドレス”+AE 番号※¹ + アドレス番号										
エネルギー管理ブロック	“エネルギー管理ブロック”+AE 番号※ ¹ + エネルギー管理ブロック番号										

項目	内容								
表示対象日付	<p>[日付]をクリックすると、グラフを表示するデータの日付を[日]、[月]または[年]単位で指定します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>年単位</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>月単位</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>日単位</p>  </div> </div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> エネルギー利用状況データ保存期間は以下となります。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>表示期間</th><th>データ保存期間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年</td><td>当年を含む過去3年分</td></tr> <tr> <td>月</td><td>当月を含む過去25ヶ月分</td></tr> <tr> <td>日</td><td>当月を含む過去25ヶ月分</td></tr> </tbody> </table>	表示期間	データ保存期間	年	当年を含む過去3年分	月	当月を含む過去25ヶ月分	日	当月を含む過去25ヶ月分
表示期間	データ保存期間								
年	当年を含む過去3年分								
月	当月を含む過去25ヶ月分								
日	当月を含む過去25ヶ月分								
比較対象	比較する対象のブロック名称、グループ名称、アドレス名称、またはエネルギー管理ブロック名称を選択します。(画面は表示対象と同じです。)								
比較対象日付	グラフを表示するデータの日付を指定します。(画面は表示対象と同じです。)								

項目	内容																										
棒グラフ表示項目	<p>棒グラフに表示する項目を選択します。</p> <p>表示単位は、アドレス、グループ、ブロック、エネルギー管理ブロックの4種類から選択します。</p> <p>表示単位により、グラフ表示ができない項目があります。表示単位を選択すると、表示不可の項目の選択ボタンは画面に表示されなくなります。</p> <p>それぞれの表示単位でグラフ表示が可能な項目は以下のとおりです。</p>																										
	<div><div></div>棒グラフの表示項目</div>																										
	<p>■室内ユニット</p> <table><tr><th>表示単位</th><th colspan="4">表示項目</th></tr><tr><td>アドレス</td><td rowspan="4"><div>※1、※2</div><div>電力量</div></td><td>※3、※4</td><td>※3</td><td>※3</td><td>※3</td></tr><tr><td>グループ</td><td><div>FAN運転時間</div></td><td><div>※4 サーモON時間 (合計)</div></td><td><div>サーモON時間 (冷房)</div></td><td><div>サーモON時間 (暖房)</div></td></tr><tr><td>ブロック</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>エネルギー管理ブロック</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	表示単位	表示項目				アドレス	<div>※1、※2</div> <div>電力量</div>	※3、※4	※3	※3	※3	グループ	<div>FAN運転時間</div>	<div>※4 サーモON時間 (合計)</div>	<div>サーモON時間 (冷房)</div>	<div>サーモON時間 (暖房)</div>	ブロック					エネルギー管理ブロック				
	表示単位	表示項目																									
アドレス	<div>※1、※2</div> <div>電力量</div>	※3、※4	※3	※3	※3																						
グループ		<div>FAN運転時間</div>	<div>※4 サーモON時間 (合計)</div>	<div>サーモON時間 (冷房)</div>	<div>サーモON時間 (暖房)</div>																						
ブロック																											
エネルギー管理ブロック																											
<p>※1 室内ユニットの消費電力量 (kWh) が「室内ユニットの按分モード」に基づき按分され、グラフに表示されます。「室内ユニットの按分モード」設定の詳細は、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。</p> <p>※2 室内ユニットを全く運転していないのに、消費電力量 (kWh) がわずかにグラフ表示されることがありますが、これは待機電力分が按分されているためです。</p> <p>※3 選択した項目における室内ユニットの累積運転時間 (分) がグラフに表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none">・「FAN運転時間」は、室内ユニットがONになっている時間の累積値です。・「サーモON時間 (合計／冷房／暖房)」は、室内ユニットに冷媒が流れている時間の累積値です。(冷房：冷房モード選択時、暖房：暖房モード選択時、合計：どちらかのモード選択時) <p>※4 ロスナイの場合は、「FAN運転時間」のみ表示されます。</p>																											
折れ線グラフ表示項目	<p>折れ線グラフに表示する項目を選択します。</p>																										
	<div><div>お知らせ</div><ul style="list-style-type: none">・表示単位が[ブロック]、[エネルギー管理ブロック]の場合、折れ線グラフの表示項目は表示されません。</div>																										
	<div><div></div>折れ線グラフの表示項目</div>																										
	<p>■室内ユニット</p> <table><tr><th>表示単位</th><th colspan="3">表示項目</th></tr><tr><td>アドレス</td><td>※1</td><td>※1、※2</td><td>※1、※2</td></tr><tr><td>グループ</td><td><div>室内温度</div><div>🏠</div></td><td><div>冷房設定温度</div><div>❄️</div></td><td><div>暖房設定温度</div><div>🔥</div></td></tr></table>	表示単位	表示項目			アドレス	※1	※1、※2	※1、※2	グループ	<div>室内温度</div> <div>🏠</div>	<div>冷房設定温度</div> <div>❄️</div>	<div>暖房設定温度</div> <div>🔥</div>														
表示単位	表示項目																										
アドレス	※1	※1、※2	※1、※2																								
グループ	<div>室内温度</div> <div>🏠</div>	<div>冷房設定温度</div> <div>❄️</div>	<div>暖房設定温度</div> <div>🔥</div>																								
<p>※1 日付が[日] 設定の場合は、毎時00分と30分の温度数値が表示されます。</p> <p>[月] 設定の場合は、日ごとの平均温度数値が表示されます。</p> <p>[年] 設定の場合は、月ごとの平均温度数値が表示されます。</p> <p>※2 デュアルオートモード対応の室内ユニットの場合、運転しているモード (冷房／暖房) の設定温度が表示されます。</p>																											

お知らせ

- グラフ表示する対象や日付を素早く切替えてエネルギー利用状況を確認することができます。



(1) グラフ表示する対象を切替えたい場合

【表示対象】または【比較対象】をクリックして対象の選択画面を表示して、グラフ表示する対象を切替えます。

切替え前の表示単位と異なる【表示対象】や【比較対象】に切替えることはできません。

(2) 日付を切替えたい場合

【表示対象日付】または【比較対象日付】をクリックして日付の選択画面を表示して、グラフ表示する日付を切替えます。

【表示対象日付】と【比較対象日付】の単位は同じ単位となります。








2. [OK] をクリックする。

前の画面に戻り、グラフ領域に表示対象のデータと比較対象のデータが、棒グラフおよび折れ線グラフで表示されます。

項目

内容

棒グラフ／折れ線グラフ

グラフ種別	表示対象	比較対象	目標値 ^{※1}
 棒グラフ	 (青色)	 (水色)	
 折れ線グラフ	 (オレンジ)	 (青色)	


※1 目標値を設定し、表示単位にブロックまたはエネルギー管理ブロックを選択し、棒グラフ表示に電力量を選択している場合のみ表示されます。

お知らせ

- ・ 現在時刻の設定変更によりデータが存在しない時間帯がある場合は、その時間のデータは表示されません。
また現在時刻の設定変更により、時刻の重複が発生した場合は、新しい方のデータがその重複期間のデータとしてグラフに表示されます。
- ・ 「日単位で表示」の場合、30分単位でグラフが表示されます。
- ・ 目標値を設定している場合、目標超過分は薄桃色で表示されます。

グラフ領域

目標値超過時

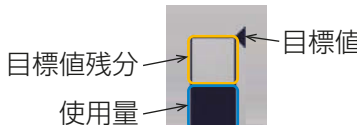


目標値超過分

使用量

目標値

目標値残時



目標値残分

使用量

目標値

詳細表示

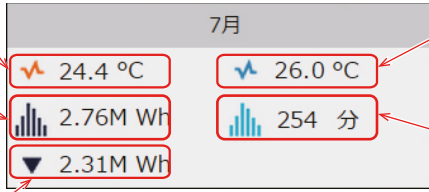
グラフ領域をマウスオーバーすると、マウスオーバーした日付の棒グラフ、線グラフの値がグラフ領域上に表示されます。

表示対象の折れ線グラフ数値 (オレンジ)

表示対象の棒グラフ数値 (青色)

目標値

7月



24.4 °C

2.76M Wh

2.31M Wh

比較対象の折れ線グラフ数値 (青色)

比較対象の棒グラフ数値 (水色)

3. [ダウンロード]をクリックする。

画面に表示されているグラフの計測データをCSV形式で出力します。

選択された日付範囲により、以下に示すファイル名と形式で出力されます。

お知らせ

- 本機能はタブレット端末では使用できません。

項目	内容																						
ファイル名	【「比較対象」で比較対象を選択した場合】																						
	日付範囲：年 EM_AnnualTrend_(yyyy)_(表示対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類)_(YYYY)_(比較対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類).csv																						
	日付範囲：月 EM_MonthlyTrend_(yyyy)-(mm)_(表示対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類)_(YYYY)-(MM)_(比較対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類).csv																						
	日付範囲：日 EM_DailyTrend_(yyyy)-(mm)-(dd)_(表示対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類)_(YYYY)-(MM)-(DD)_(比較対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類).csv																						
	【「比較対象」で比較対象を選択しない場合】																						
	日付範囲：年 EM_AnnualTrend_(yyyy)_(表示対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類).csv																						
	日付範囲：月 EM_MonthlyTrend_(yyyy)-(mm)_(表示対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類).csv																						
	日付範囲：日 EM_DailyTrend_(yyyy)-(mm)-(dd)_(表示対象)_(棒グラフ種類)_(折れ線グラフ種類).csv																						
<table><tr><th>ファイル名の内容</th><th colspan="2">形式</th></tr><tr><td>(yyyy)</td><td colspan="2">「表示対象日付」で指定した年</td></tr><tr><td>(mm)</td><td colspan="2">「表示対象日付」で指定した月</td></tr><tr><td>(dd)</td><td colspan="2">「表示対象日付」で指定した日</td></tr><tr><td rowspan="4">(表示対象)※2</td><td>アドレス</td><td>AE 番号※1 + "_" + "A" + M-NET アドレス (001 ～ 050) + "_" + "00"</td></tr><tr><td>グループ</td><td>AE 番号※1 + "_" + "G" + グループ番号 (001 ～ 050) + "_" + "00"</td></tr><tr><td>ブロック</td><td>AE 番号※1 + "_" + "B" + ブロック番号 (001 ～ 050) + "_" + "00"</td></tr><tr><td>エネルギー管理ブロック</td><td>AE-200 番号※1 + "_" + "E" + エネルギー管理ブロック番号 (001 ～ 200) + "_" + "00"</td></tr></table>			ファイル名の内容	形式		(yyyy)	「表示対象日付」で指定した年		(mm)	「表示対象日付」で指定した月		(dd)	「表示対象日付」で指定した日		(表示対象)※2	アドレス	AE 番号※1 + "_" + "A" + M-NET アドレス (001 ～ 050) + "_" + "00"	グループ	AE 番号※1 + "_" + "G" + グループ番号 (001 ～ 050) + "_" + "00"	ブロック	AE 番号※1 + "_" + "B" + ブロック番号 (001 ～ 050) + "_" + "00"	エネルギー管理ブロック	AE-200 番号※1 + "_" + "E" + エネルギー管理ブロック番号 (001 ～ 200) + "_" + "00"
ファイル名の内容	形式																						
(yyyy)	「表示対象日付」で指定した年																						
(mm)	「表示対象日付」で指定した月																						
(dd)	「表示対象日付」で指定した日																						
(表示対象)※2	アドレス	AE 番号※1 + "_" + "A" + M-NET アドレス (001 ～ 050) + "_" + "00"																					
	グループ	AE 番号※1 + "_" + "G" + グループ番号 (001 ～ 050) + "_" + "00"																					
	ブロック	AE 番号※1 + "_" + "B" + ブロック番号 (001 ～ 050) + "_" + "00"																					
	エネルギー管理ブロック	AE-200 番号※1 + "_" + "E" + エネルギー管理ブロック番号 (001 ～ 200) + "_" + "00"																					

1. 使用方法

項目	内容			
ファイル名	ファイル名の内容	形式		
	(棒グラフ種類)	B01：室内機電力量		
		B02：FAN 運転時間		
		B03：サーモ ON 時間 (合計)		
		B04：サーモ ON 時間 (冷房)		
		B05：サーモ ON 時間 (暖房)		
		B00：選択なし		
		B000：未登録ブロック		
	(折れ線グラフ種類)	L01：設定温度 (冷房)		
		L02：設定温度 (暖房)		
		L03：室内温度		
		L00：選択なし		
	(YYYY)	「比較対象日付」で指定した年		
	(MM)	「比較対象日付」で指定した月		
	(DD)	「比較対象日付」で指定した日		
(比較対象)	アドレス	表示対象と同じ		
	グループ			
	ブロック			
	エネルギー管理ブロック			
(棒グラフ種類)	比較対象の棒グラフ表示項目で選択した種類			
(折れ線グラフ種類)	比較対象の折れ線グラフ表示項目で選択した種類			
※1 AE 番号については「1 章 4. 名称表示について」を参照してください。				
ファイル形式	行	項目	日付範囲	形式
	1 行目	ファイル区分	年	413
			月	412
			日	411
	2 行目	日付	年	yyyy:YYYY
			月	yyyy/mm:YYYY/MM
			日	yyyy/mm/dd:YYYY/MM/DD
	3 行目	表示対象 / 比較対象※5	アドレス	アドレス番号 (表示対象) / アドレス番号 (比較対象) *アドレス番号: "アドレス" + AE 番号※3 + "_" + M-NET アドレス (001 ~ 050)
			グループ	グループ名称 (表示対象) / グループ名称 (比較対象) ※2
			ブロック	ブロック名称 (表示対象) / ブロック名称 (比較対象) ※2
			エネルギー管理ブロック	エネルギー管理ブロック名称 (表示対象) / エネルギー管理ブロック名称 (比較対象) ※2

項目	内容				
ファイル形式	行	項目	日付範囲	形式	
	4行目	計測項目	年	"月",	■アドレスの場合 アドレス番号(表示対象)(棒) + "-" + 表示項目(棒), アドレス番号(比較対象)(棒) + "-" + 表示項目(棒), "目標電力量 [kWh]"※1, アドレス番号(表示項目)(線) + "-" + 表示項目(線), アドレス番号(比較対象)(線) + "-" + 表示項目(線)
			月	"日",	■グループの場合 グループ名称※2(表示対象)(棒) + "-" + 表示項目(棒), グループ名称※2(比較対象)(棒) + "-" + 表示項目(棒), "目標電力量 [kWh]"※1, グループ名称※2(表示対象)(線) + "-" + 表示項目(線), グループ名称※2(比較対象)(線) + "-" + 表示項目(線)
			日	"時刻",	■ブロックの場合 ブロック名称※2(表示対象)(棒) + "-" + 表示項目(棒), ブロック名称※2(比較対象)(棒) + "-" + 表示項目(棒), "目標電力量 [kWh]"※1, ブロック名称※2(表示対象)(線) + "-" + 表示項目(線), ブロック名称※2(比較対象)(線) + "-" + 表示項目(線)
	5行目～※4	データ	年 月 日	mm, d, hh:mm,	■エネルギー管理ブロックの場合 エネルギー管理ブロック名称※2(表示対象)(棒) + "-" + 表示項目(棒), エネルギー管理ブロック名称※2(比較対象)(棒) + "-" + 表示項目(棒), "目標電力量 [kWh]"※1, エネルギー管理ブロック名称※2(表示対象)(線) + "-" + 表示項目(線), エネルギー管理ブロック名称※2(比較対象)(線) + "-" + 表示項目(線)
※1 "目標電力量 [kWh]"および目標電力量の値は、データがグラフに表示されている場合のみ表示されます。 ※2 グループ名称のない場合は、"グループ" + AE番号 + "-" + グループ番号、ブロック名称のない場合は、"ブロック" + AE番号 + "-" + ブロック番号、エネルギー管理ブロック名称のない場合は、"エネルギー管理ブロック" + AE番号 + "-" + エネルギー管理ブロック番号となります。 ※3 AE番号については「1章 4. 名称表示について」を参照してください。 ※4 行数は選択された日付範囲によって異なります。(日：5～52行目、月：5～35行目、年：5～16行目) ※5 表示対象/比較対象が未選択の場合、「対象なし」と表示されます。					

項目	内容
ファイル例 (対象がブロックの場合)	<p>日付範囲：年</p> <pre> 413 2015:2014 ブロック1/ブロック5 月, ブロック1 - 室内機電力量 [kWh], ブロック5 - 室内機電力量 [kWh], 目標電力量 [kWh], ブロック1 - 外気温度 [°C], ブロック5 - 外気温度 [°C] 01,675.17,661.93,600,0.4,0.5 02,697.38,683.71,700,0.3,3.2 03,528.63,518.26,400,4.5,3.8 . . . </pre>
	<p>日付範囲：月</p> <pre> 412 2015/08:2014/06 ブロック1/ブロック5 日, ブロック1 - 室内機電力量 [kWh], ブロック5 - 室内機電力量 [kWh], 目標電力量 [kWh], ブロック1 - 外気温度 [°C], ブロック5 - 外気温度 [°C] 1,24.69,8.74,22,26.2,17.9 2,25.31,8.22,22,27,17.4 3,12.36,22.33,10,25.2,16.6 . . . </pre>
	<p>日付範囲：日</p> <pre> 411 2015/08/19:2014/06/01 ブロック1/ブロック5 時刻, ブロック1 - 室内機電力量 [kWh], ブロック5 - 室内機電力量 [kWh], ブロック1 - 外気温度 [°C], ブロック5 - 外気温度 [°C] 00:00,0.61,0.25,23.2,17.8 00:30,0.65,0.51,23.1,17.6 01:00,0.66,0.48,22.1,18.1 . . . </pre>

1-2-2. ランキング

ランキング画面では、統合管理ブラウザにログインしたテナント管理者の管理対象である室内ユニットの電力使用量とFAN運転時間、サーモON時間（合計、冷房、暖房）を、ブロック、グループ、ユニットアドレス、またはエネルギー管理ブロックごとに電力使用量、FAN運転時間、サーモON時間の多い順に棒グラフで表示します。

[エネルギー管理]メニューの[ランキング]をクリックして、ランキングの画面を表示します。

手順

1. [表示対象]領域をクリックして表示項目の設定を行う。

表示対象
ランキング表示する対象を表示する。

グラフ領域
ランキングを表示する。

表示項目
グラフ表示する種類を選択する。

単位・目盛

詳細表示
グラフ上にマウスオーバーしたときにグラフの値が表示されます。

ダウンロード
グラフ領域に表示されたデータをダウンロードする。
(タブレットは表示されません)

表示単位
表示単位を選択する。

日付
表示日付を選択する。

キャンセル
選択した項目を破棄してグラフ表示画面に戻る。

OK
表示単位と日付で確定し、グラフ表示画面に戻る。

表示対象	表示単位	日付
1 営業部	ブロック	2015
2 経理部		
3 総務部		
4 ブロック02-4		

電力消費量 (kWh)

0 7000 14000 21000 28000 35000 42000 kWh

137% 72% 54% 27%

22970.25 kWh
32006.02 kWh

07:40 PM
2015
09/11(金)
















Copyright(C) 2015 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION All Rights Reserved

表示切替

表示単位: ブロック

日付: 2015

キャンセル OK

項目	内容																										
表示対象	ランキング表示している「表示単位」と「日付」を表示します。																										
表示単位	グラフを表示する対象の単位を[ブロック]、[グループ]、[アドレス]または[エネルギー管理ブロック]から選択します。																										
日付	<p>グラフを表示するデータの日付を指定します。 クリックすると「年」、「月」または「日」を選択するダイアログが表示されます。</p> <p>お願い</p> <ul style="list-style-type: none">「年」の場合、当年を含む過去5年までの間で年「yyyy」を指定します。「月」の場合、当月を含む過去25ヶ月までの間で年月「yyyy/mm」を指定します。「日」の場合、当月を含む過去25ヶ月までの間で年月日「yyyy/mm/dd」を指定します。 <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">グラフに表示されるのは、AE-200J/AE-50J/EW-50Jの電源が入っていた間のデータのみです。 AE-200J/AE-50J/EW-50Jの電源が切れていた間のデータは表示されません。																										
表示項目	<p>ランキンググラフに表示する項目を指定します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">「表示単位」で選択した項目により、選択可能な表示項目が変わります。 <table><tr><th>表示単位</th><th colspan="4">表示項目</th></tr><tr><td>アドレス</td><td rowspan="4"> 電力量</td><td> FAN運転時間</td><td> サーモON時間 (合計)</td><td> サーモON時間 (冷房)</td><td> サーモON時間 (暖房)</td></tr><tr><td>グループ</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>ブロック</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>エネルギー管理ブロック</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	表示単位	表示項目				アドレス	 電力量	 FAN運転時間	 サーモON時間 (合計)	 サーモON時間 (冷房)	 サーモON時間 (暖房)	グループ					ブロック					エネルギー管理ブロック				
表示単位	表示項目																										
アドレス	 電力量	 FAN運転時間	 サーモON時間 (合計)	 サーモON時間 (冷房)	 サーモON時間 (暖房)																						
グループ																											
ブロック																											
エネルギー管理ブロック																											
単位・目盛	<p>ランキンググラフの単位と目盛が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">「表示項目」にあわせた単位が表示されます。目盛はデータの最大値に合わせて自動的に調整されます。																										

2. [OK] をクリックする。

前の画面に戻り、グラフ領域にランキンググラフが表示されます。

項目	内容
グラフ領域	<p>■ランキンググラフ</p> <p>■お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 目標値は「表示単位」で[エネルギー管理ブロック]または[ブロック]を選択した場合のみ表示されます。 目標値が設定されていない場合、および0のときは目標値は表示されません。 <p>■詳細表示</p> <p>グラフ領域をマウスオーバーすると、マウスオーバーした箇所のグラフの値がグラフ領域上に表示されます。</p>

3. [ダウンロード]をクリックする。

画面に表示されているグラフのランキングデータをCSV形式で出力します。

選択された日付範囲により、以下に示すファイル名と形式で出力されます。

項目	内容			
ファイル名	日付範囲：年 EM_AnnualRanking_(yyyy)_(表示単位)_(ランキンググラフの種類).csv			
	日付範囲：月 EM_MonthlyRanking_(yyyy)-(mm)_(表示単位)_(ランキンググラフの種類).csv			
	日付範囲：日 EM_DailyRanking_(yyyy)-(mm)-(dd)_(表示単位)_(ランキンググラフの種類).csv			
	ファイル名の内容		形式	
	(yyyy)		「日付」で指定した年	
	(mm)		「日付」で指定した月	
	(dd)		「日付」で指定した日	
	(表示単位)		アドレス	"A999"
			グループ	"G999"
			ブロック	"B999"
			エネルギー管理ブロック	"E999"
	(ランキンググラフの種類)		B01：室内機電力量	
B02：FAN運転時間				
B03：サーモ ON 時間 (合計)				
B04：サーモ ON 時間 (冷房)				
B05：サーモ ON 時間 (暖房)				
ファイル形式	行	項目	日付範囲	形式
	1 行目	ファイル区分	年	416
			月	415
			日	414
	2 行目	日付	年	yyyy
			月	yyyy/mm
			日	yyyy/mm/dd
	3 行目	表示単位	アドレス	"全アドレス"
			グループ	"全グループ"
			ブロック	"全ブロック"
			エネルギー管理ブロック	"全EM ブロック"
	4 行目	計測項目	アドレス	"アドレス番号", 表示項目
			グループ	"グループ名称"※1, 表示項目
			ブロック	"ブロック名称"※1, 表示項目, "目標電力量 [kWh]" ※2
			エネルギー管理ブロック	"エネルギー管理ブロック名称"※1, 表示項目, "目標電力量 [kWh]" ※2

項目	内容				
ファイル形式	行	項目	日付範囲	形式	
	5～28行 目	データ		アドレス	アドレス番号, データ値
				グループ	グループ名称※ ¹ , データ値
				ブロック	ブロック名称※ ¹ , データ値, 目標電力量値※ ²
				エネルギー 管理ブロッ ク	エネルギー管理ブロック名称※ ¹ , データ値, 目標電力量値※ ²
※1 グループ名称のない場合は、"グループ" + AE 番号 + "-" + グループ番号、ブロック 名称のない場合は、"ブロック" + AE 番号 + "-" + ブロック番号、エネルギー管理 ブロック名称のない場合は、"エネルギー管理ブロック" + AE 番号 + "-" + エネル ギー管理ブロック番号となります。					
※2 "Target electric energy(kWh)" および目標電力量値は、データがグラフに表示さ れている場合のみ表示されます。					
ファイル例 (表示単位：ブロッ クの場合)	日付範囲：年				
	<div>416 2015 全ブロック ブロック名称, 室内機電力量 [kWh], 目標電力量 [kWh] ブロック 1,9370.68,7886.4 ブロック 5,7283.76,6744.36 ブロック 3,4166.4,6286.8 ブロック 6,2302.68,1949.28 ブロック 2,2224.56,4077.12:</div>				
	日付範囲：月				
<div>415 2015/06 全ブロック ブロック名称, 室内機電力量 [kWh], 目標電力量 [kWh] ブロック 1,780.89,657.2 ブロック 5,606.98,562.03 ブロック 3,347.2,523.9 ブロック 6,191.89,162.44 ブロック 2,185.38,339.76</div>					
日付範囲：日					
<div>414 2015/06/01 全ブロック ブロック名称, 室内機電力量 [kWh], 目標電力量 [kWh] ブロック 1,25.19,21.2 ブロック 5,19.58,18.13 ブロック 3,11.2,16.9 ブロック 6,6.19,5.24 ブロック 2,5.98,10.96</div>					

1-2-3. 目標値の確認

目標値設定画面では、エネルギー利用状況画面、ランキング画面で表示される目標値が確認できます。
[エネルギー管理]メニューの[目標値]をクリックして、目標値確認画面を表示します。

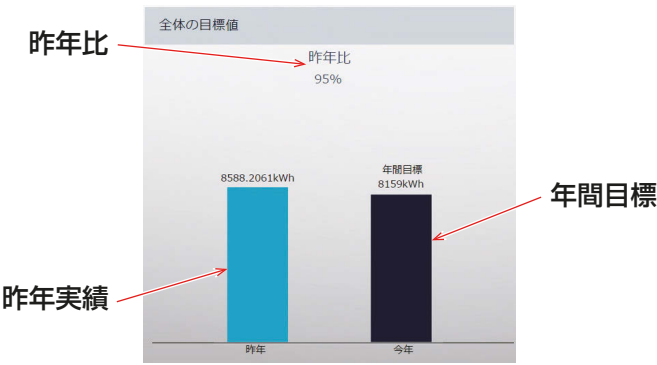
お知らせ

- ・ 目標値の設定はAE-200J/AE-50J/EW-50Jの液晶画面から行います。
- ・ テナント管理者が管理する空調機グループはブロック登録してください。



手順

1. 全体の目標値（年間目標値）を確認する。



項目	内容
年間目標値	年間の目標電力量を表示します。
昨年実績値	前年の電力消費量の実績値を表示します。
昨年比	前年の電力消費量に対する今年の年間目標電力量の割合を表示します。 お知らせ <ul style="list-style-type: none">・ 昨年の実績（データ）がない場合は、「ー」で表示されます。・ 昨年の実績がある場合は、年替り時に昨年の年間目標電力量と昨年の実績との比率を自動的に表示します。

2. 月間目標を確認する。

月間目標	
1月	653 kWh
2月	653 kWh
3月	163 kWh
4月	163 kWh
5月	163 kWh
6月	490 kWh
7月	1632 kWh
8月	1632 kWh
9月	1632 kWh
10月	163 kWh
11月	163 kWh
12月	653 kWh

月間目標電力量

項目	内容
月間目標電力量	テナント管理者が管理する空調機の月間目標電力量が表示されます。

3. ブロック別目標を確認する。

各ブロックの目標値	年間目標
※階数	14363kWh
※階数	4914kWh
ブロック02-4	7181kWh
※階数	11339kWh

ブロック別年間目標電力量

ブロック名称

項目	内容
ブロック名称	登録されているブロックの名称が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> テナント管理者が管理する空調機ブロックが表示されます。 ブロック名称が未登録の場合は、[AE番号+`ブロック`+ブロック番号]が表示されます。
ブロック別年間目標電力量	ブロック別年間目標電力量が表示されます。

1-3. スケジュール設定

空調機の運転状態を任意の時間に変更するスケジュール機能が利用可能です。スケジュールには、[週間スケジュール設定 1～5]、[年間スケジュールパターン設定 1～5]、および[当日スケジュール設定]があります。また、1日に24回の運転スケジュールを設定できます。

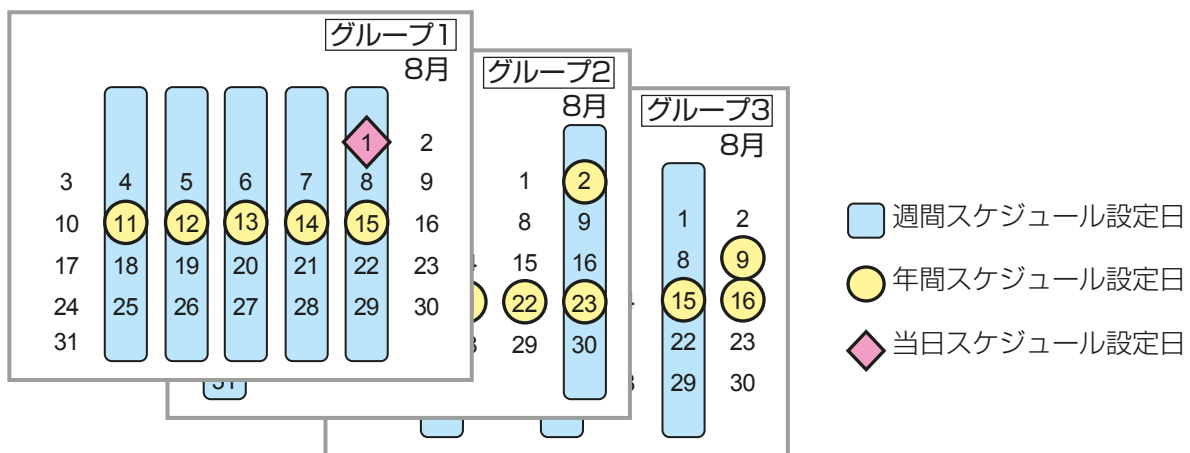
お知らせ

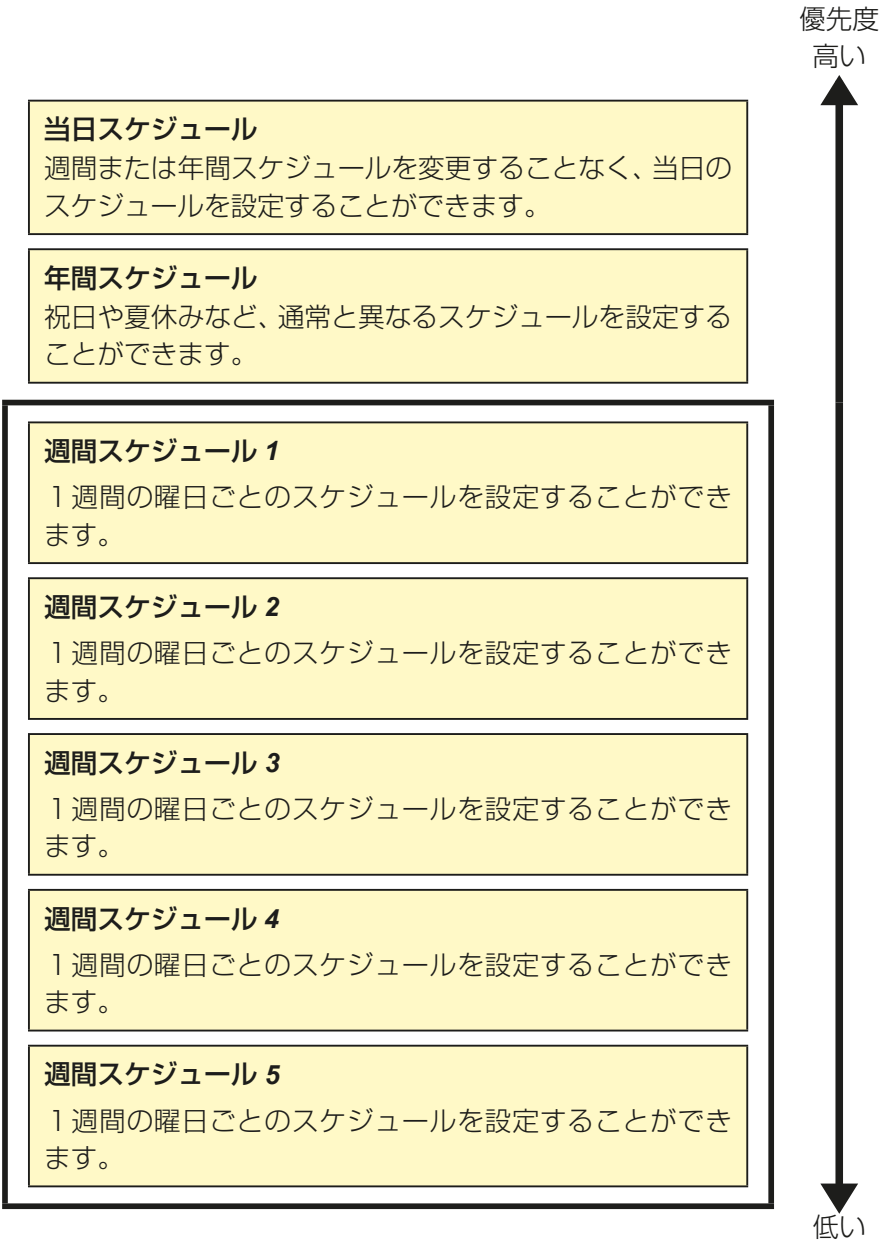
- ・テナント管理者は、週間スケジュールの期間設定は変更できません。
- ・スケジュールの期間が重なる場合は、優先順位は、当日、年間、週間 1～5 の順番で優先度の高いスケジュールが実行されます。
- ・スケジュールは空調機グループごとに設定可能です。
- ・各空調機グループの詳細設定画面のスケジュールを[有効]にしておかないと設定されたスケジュールが実行されません。
- ・スケジュール設定はPCの日時を基準に設定しますが、スケジュールの実行は集中コントローラが持つ時刻で実行されます。

PCと集中コントローラの時刻は一致させてから設定を行ってください。

一致させる方法は、「2章 2-5-3 [1] 現在時刻の設定」を参照してください。

1-3-1. スケジュール機能の設定例





1-3-2. スケジュールによる起動方法について

[1] AIスマート起動スケジュール

指定された時刻に指定された設定温度となるように、AIが学習した過去の運転データ（外気温・室温・設定温度）を使用し、日毎の温度変化に対しても設定温度到達に要する時間を算出し、消費電力を抑えた予冷／予熱運転を行います。

お知らせ

- AIスマート起動スケジュールは、**空調機グループ**に対してのみ選択可能です。
- AIスマート起動スケジュールの機能を発揮するためには、本制御を繰り返し使用し、動作環境を学習させる必要があります。
- AI学習は冷房モード、暖房モードそれぞれで必要です。そのため、1年目の季節の変わり目で運転モードを変更した場合は、指定された時刻に設定温度に到達しない場合があります。
- AIスマート起動スケジュールは、設定時刻の最大90分前から予冷／予熱運転を開始します。（初回は90分前に予冷／予熱運転を開始します）
- 予冷／予熱運転は、設定時刻の90分前に停止している空調グループとなります。（90分前に空調グループが運転している場合は、予冷／予熱運転を開始しません）
- 予冷／予熱運転中は、室内機は最大風速設定で運転します。
- 予冷／予熱運転中に以下の操作をした場合は、AIスマート起動による予冷／予熱運転を終了します。
 - 運転・停止の変更
 - 運転モードの変更
 - 設定温度の変更
 - 風速の変更
- 設定時刻には、スケジュール設定された「設定温度」「運転モード」「風向」「風速」で運転します。「風速」が設定されていない場合は最大風速を継続します。
- AIスマート起動スケジュールと同時に「リモコン操作禁止」を設定した場合は、その設定が適用されるのは設定時刻以降となります。

[2] 最適起動スケジュール

指定された時刻に指定された設定温度となるように、過去の運転データ（室温・設定温度）から、設定温度到達に要する時間を算出し、予冷／予熱運転を行います。

お知らせ

- 最適起動スケジュールは、**空調機グループ**と**加熱加湿付ロスナイグループ**に対してのみ選択可能です。
- 最適起動スケジュールは、設定時刻の最大60分前に予冷／予熱運転を開始します（初回は30分前に運転を開始します）。
- 最適起動スケジュールと同時にリモコン操作禁止設定した場合は、その設定が適用されるのは設定時刻以降となります。

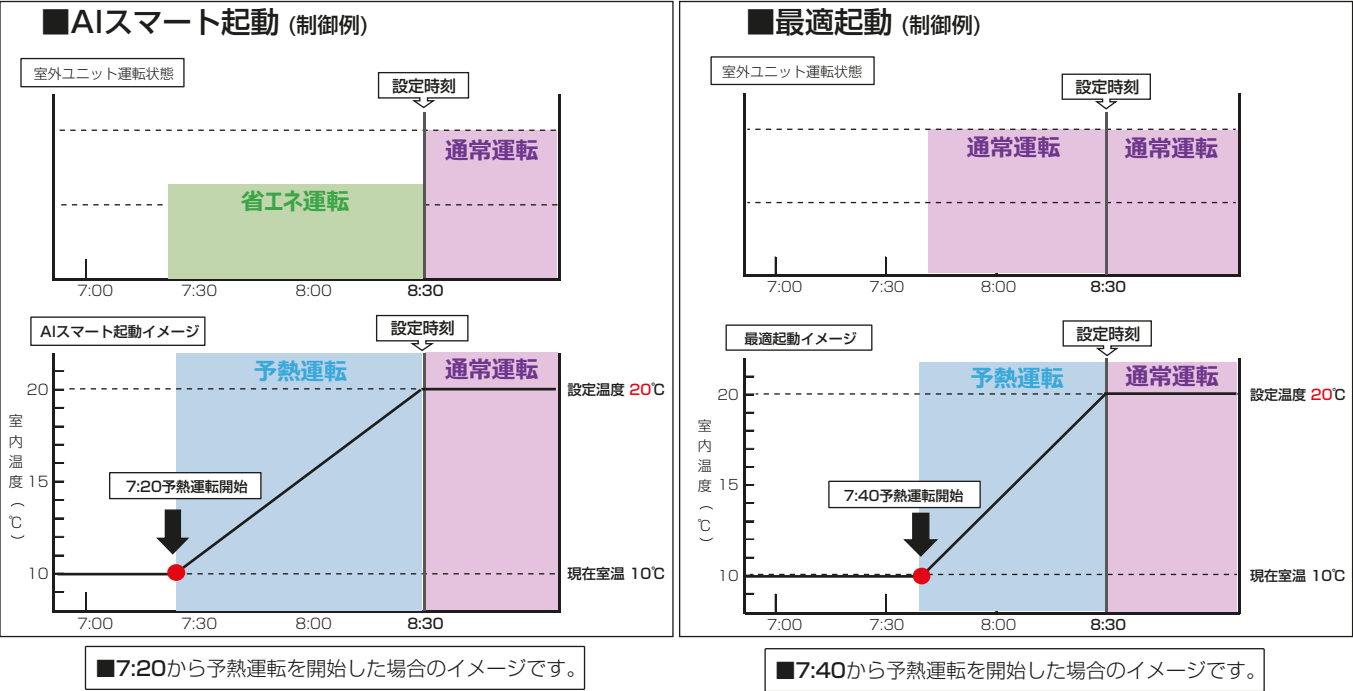
[3] 通常スケジュール

指定された時刻にスケジュール設定で、運転を行います。

お知らせ

- 次に示す図は、AIスマート起動スケジュールおよび最適起動スケジュールの制御イメージ例です。

設定時刻: 8時30分に運転モード: 暖房 設定温度: 20℃ と設定した場合



1-3-3. 週間スケジュール設定

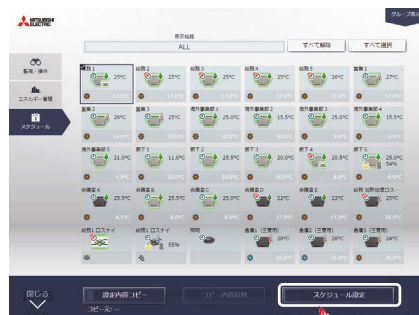
週間スケジュール設定では、5種類の週間スケジュールに対して、曜日ごとにスケジュールを設定できます。

[1] スケジュール設定対象の選択

スケジュール画面で、対象のグループアイコンを選択し（複数選択可）、[スケジュール設定]をクリックすると、そのグループのスケジュール設定画面が表示されます。

グループアイコンの選択方法については、「1-1-4. 操作対象の選択」を参照ください。

スケジュール画面（グループ表示）



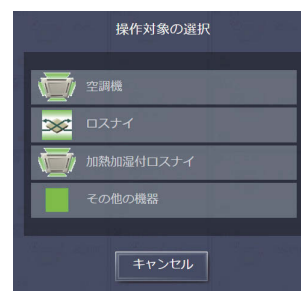
スケジュール設定

手順

1. スケジュールを設定したい空調機グループのアイコンを選択し、タスクバーの[スケジュール設定]をクリックする。
設定対象が選択されます。
2. 選択したグループ内に空調機グループとロスナイグループ、加熱加湿付ロスナイグループ、その他の機器が混在している場合、機種選択画面が表示されるので、設定する機種を1つ選択する。



スケジュール設定



3. 設定方法選択画面が表示されるので、下記(1)または、(2)を操作する。

(1) スケジュールを新規作成または編集する場合

[スケジュール内容編集]を選択し、[OK]をクリックする。

(2) 別のグループの設定を流用する場合

[グループの設定内容を流用]を選択し、流用元のグループを選択して[OK]をクリックする。

選択したグループに設定されているスケジュールの内容が設定対象グループのスケジュール設定画面に反映されます。

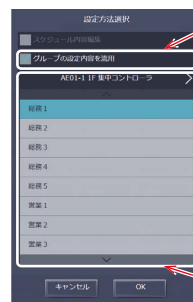
(1) スケジュールを新規作成または編集する場合

(2) 別のグループの設定を流用する場合

スケジュール内容修正



グループの設定内容を流用



流用元を選択

お知らせ

流用元にスケジュール設定がされていないときは、スケジュール内容は未設定の状態となります。

[2] スケジュールの対象期間を確認する（週間スケジュール期間設定の確認）

統合管理ブラウザで設定されている5種類の週間スケジュール期間設定を確認することができます。

手順

1. スケジュール設定画面（月または週表示）で、[週間スケジュール設定] をクリックする。

2. [週間1～5] をクリックする。

設定された週間スケジュール期間が対象期間に表示されます。



お知らせ

- ・ 週間スケジュール期間設定は、管理者のみ設定することができます。
テナント管理者は設定することができません。
- ・ スケジュールの対象期間は、集中コントローラごと（AE-200J/AE-50J/EW-50J）に設定されます。

[3] 曜日を選択する

設定した週間スケジュール期間（週間 1～5）に対して、曜日ごとにスケジュールを設定します。

手順

1. 週間スケジュール設定画面で、設定する週間スケジュール期間設定（週間 1～5）を選択する。
2. スケジュールを設定する曜日をクリックする。
選択された週間スケジュールと曜日のスケジュール編集画面が表示されます。

週間スケジュール期間
週間スケジュールを設定する週間スケジュール期間を選択します。

曜日選択
スケジュール設定する曜日を選択します。



曜日
設定対象の曜日



週間スケジュール期間
設定対象の週間スケジュール期間

スケジュール簡易表示
スケジュール内容が簡易表示されます。

スケジュール簡易表示
曜日ごとのスケジュール内容が簡易表示されます。

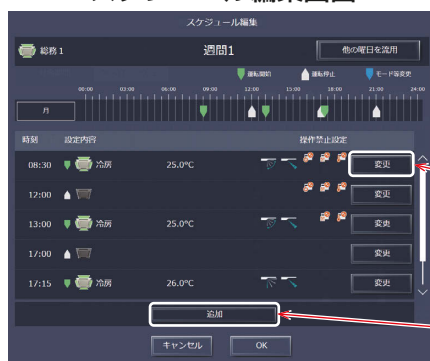
スケジュール内容

[4] スケジュール内容を設定・変更する

手順

1. スケジュールを新規に設定する場合は **[追加]** をクリック、設定されているスケジュールを変更する場合は、**[変更]** をクリックする。
スケジュール運転設定画面が表示されます。

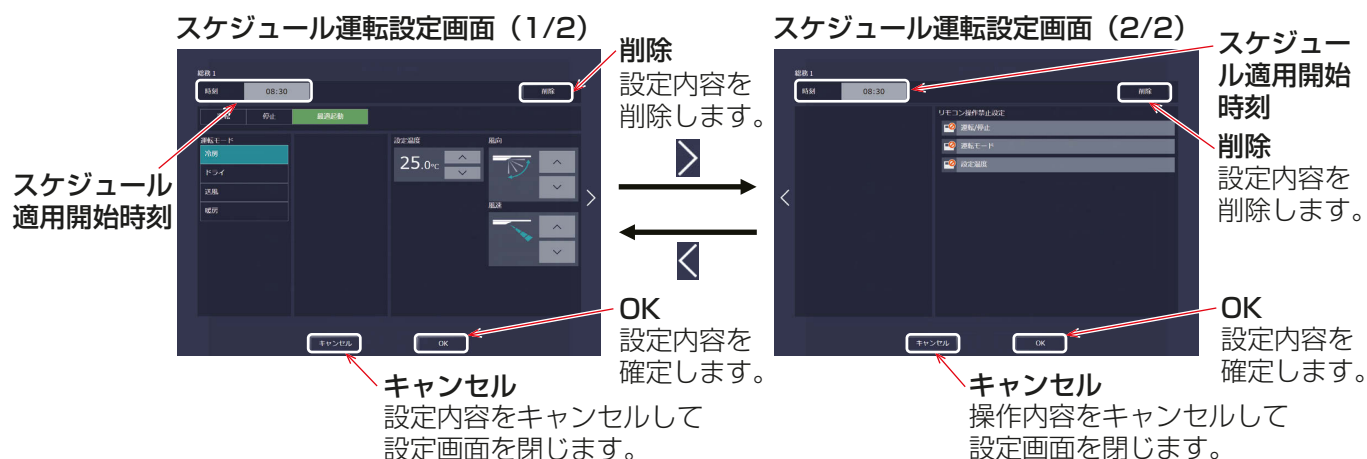
スケジュール編集画面



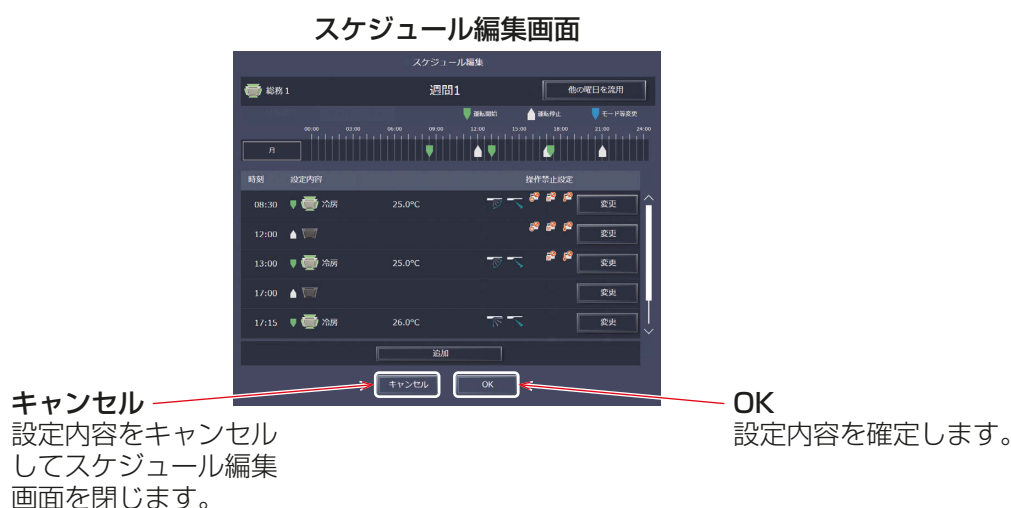
変更
設定されているスケジュール内容を変更します。

追加
スケジュールを新規に追加します。

2. スケジュール適用開始時刻、およびスケジュール運転内容を設定し、[OK] をクリックする。
[最適起動][AIスマート起動] を選択した場合は、運転モード、設定温度をあわせて設定してください。



3. スケジュール設定を全て完了したら、スケジュール編集画面で [OK] をクリックする。



お知らせ

- 複数の空調機グループを一括選択してスケジュール設定する場合は、運転モードが全て設定できるようになりますが、設定した空調機にその機能が無い場合には指定されたモードでは動作しません。設定の際は空調機の機能を考慮のうえ、スケジュール設定を行ってください。
- 必要な運転内容だけでもスケジュール設定することができます。すべての運転内容を設定する必要はありません。
- 画面上に表示される運転内容は、グループの機器の種類によって異なります。
- 個々の運転内容の設定については、「1-1-5. 詳細設定」参照してください。
- [最適起動] [AIスマート起動] については、「2章 2-3-2. スケジュールによる起動方法について」を参照してください。

[5] スケジュール設定内容を保存する

手順

1. スケジュール内容を設定した後、スケジュール設定画面で**[送信]**をクリックする。
スケジュール設定を集中コントローラに送信・保存します。
前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、**[キャンセル]**をクリックすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。

スケジュール設定画面



キャンセル

設定内容をキャンセルして
スケジュール設定画面を閉じます。

送信

設定内容を保存します。

お知らせ

- ・ **[送信]** をクリックするとスケジュール設定が集中コントローラ (AE-200J/AE-50J/EW-50J) に送信されます。スケジュールの設定数により、送信が完了するまで、数分間時間がかかることがあります。

1-3-4. 年間スケジュール設定

年間スケジュールでは祝日や夏期休暇など週間スケジュールに当てはまらない日のスケジュールを空調機グループごとに、5パターンの年間スケジュールパターンを設定し、24ヶ月先までの範囲で50日分設定することができます。

[1] 設定対象を選択する

手順

1. グループ表示画面でスケジュールを設定する対象を選択します。
「1-3-3. 週間スケジュール設定 [1] スケジュール設定対象の選択」参照

[2] 年間スケジュールパターンを設定する

年間スケジュールパターンを5パターン設定します。

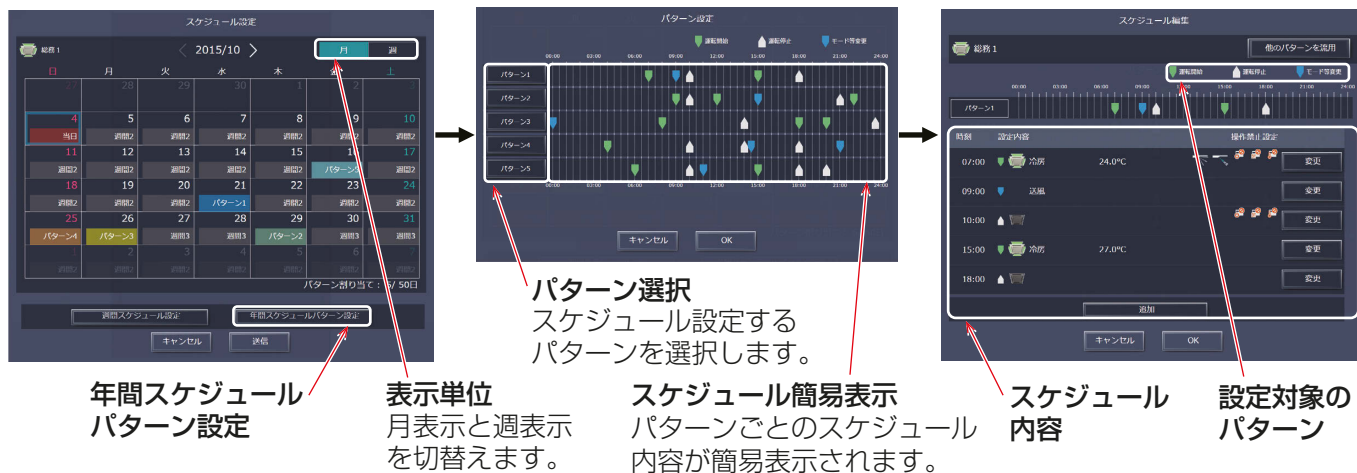
手順

1. スケジュール設定画面（月または週表示）で、[年間スケジュールパターン設定] をクリックする。
2. パターン設定画面で、スケジュールパターン設定を行うパターンを選択する。
スケジュール編集画面が表示されます。

スケジュール設定画面（月表示）

パターン設定画面

スケジュール編集画面



[3] スケジュール内容を設定・変更する

スケジュール編集画面で、スケジュール適用時刻、およびスケジュール運転内容を設定し、[OK] をクリックします。

「1-3-3. 週間スケジュール設定 [4] スケジュール内容を設定・変更する」参照

[4] パターン割り当て日を設定する

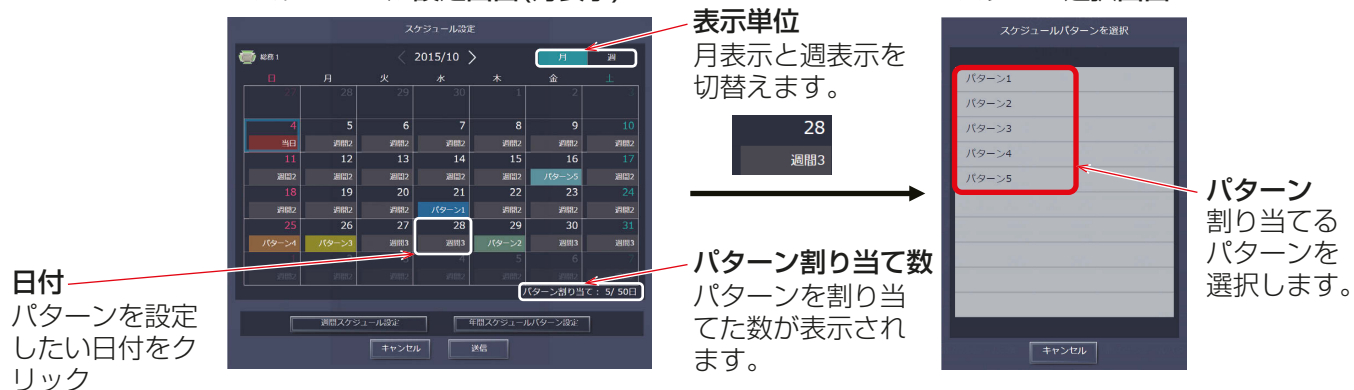
設定したスケジュールパターンを、祝日や夏期休暇など、週間スケジュールに当てはまらない日に割り当てます。

手順

1. スケジュール設定画面（月または週表示）で、年間スケジュールパターンを設定する日付をクリックする。
2. 設定する年間スケジュールパターンを選択する。

スケジュール設定画面(月表示)

パターン選択画面



[5] スケジュール設定内容を保存する

手順

1. スケジュール内容を全て設定した後、スケジュール設定画面で **[送信]** をクリックする。
スケジュール設定を保存します。
前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、**[キャンセル]** をクリックすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。

スケジュール設定画面

キャンセル

設定内容をキャンセルして
スケジュール設定画面を閉じます。

送信

設定内容を保存します。

お知らせ

- **[送信]** をクリックするとスケジュール設定が集中コントローラ (AE-200J/AE-50J/EW-50J) に送信されます。スケジュールの設定数により、送信が完了するまで、数分間時間がかかることがあります。

1-3-5. 当日スケジュール設定

当日スケジュールでは、週間スケジュールや年間スケジュールを変更せずに、当日のみ有効なスケジュールを設定することができます。

お知らせ

- ・当日スケジュール設定を行うと、当日スケジュールを削除して週間スケジュール、年間スケジュールに変更することができません。

[1] 設定対象を選択する

手順

1. フロアレイアウト画面またはグループ表示画面でスケジュールを設定する対象を選択する。
「1-3-3. 週間スケジュール設定 [1] スケジュール設定対象の選択」参照

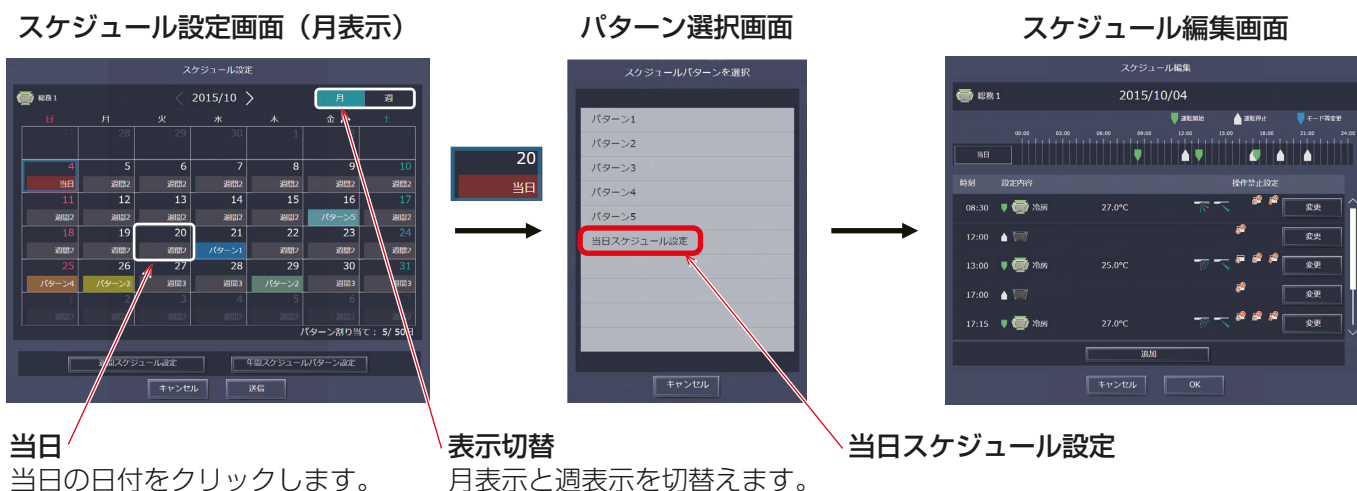
[2] スケジュール内容を設定・変更する

手順

1. スケジュール設定画面（月または週表示）で、本日の日付を選択する。
本日の日付は青色で囲われて表示されます。
2. 「当日スケジュール設定」を選択する。
3. スケジュール編集画面でスケジュール内容を設定する。
「1-3-3. 週間スケジュール設定 [4] スケジュール内容を設定・変更する」参照

お知らせ

- ・当日スケジュールが設定されるとスケジュール設定画面の本日の日付に「**当日**」と表示されます。



[3] スケジュール設定内容を保存する

手順

1. スケジュール内容を全て設定した後、スケジュール設定画面で**【送信】**をクリックする。
スケジュール設定を集中コントローラに送信・保存します。
前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、**【キャンセル】**をクリックすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。

スケジュール設定画面



キャンセル

設定内容をキャンセルして
スケジュール設定画面を閉じます。

送信

設定内容を保存します。

お知らせ

- ・ **【送信】**をクリックするとスケジュール設定が集中コントローラ (AE-200J/AE-50J/EW-50J) に送信されます。スケジュールの設定数により、送信が完了するまで、数分間時間がかかることがあります。

1-3-6. スケジュール設定内容を流用・コピーする

[1] 他のグループの設定状態をコピーする

空調機グループ間でスケジュール設定内容をコピーすることができます。

手順

1. グループ表示画面で、コピー元となる空調機グループを選択し、タスクバーの**【設定内容コピー】**をクリックする。
選択した空調機グループのスケジュール設定がコピーされ、アイコンが橙色の枠で囲まれます。
2. コピー先となる空調機グループを選択し、**【コピー内容反映】**をクリックする。
反映される内容は、**【設定内容コピー】**下部に表示される空調機グループに設定されているスケジュール内容となります。

手順1



設定内容コピー
選択した空調機
グループのスケ
ジュール内容が
コピーされる。

コピー元
スケジュール内容
をコピーする空調
機グループを選択
する。



コピー状態
アイコンが
橙色の枠で
囲まれる。

手順2



**コピーされ
ている空調
機グループ
名**

コピー先
コピー先の
空調機グル
ープをクリ
ックする。

**コピー内容
反映**
コピーされ
たスケジ
ュール内容が
反映される。

お知らせ

- ・コピーした内容をコピー元とは異なる機種に反映することはできません。

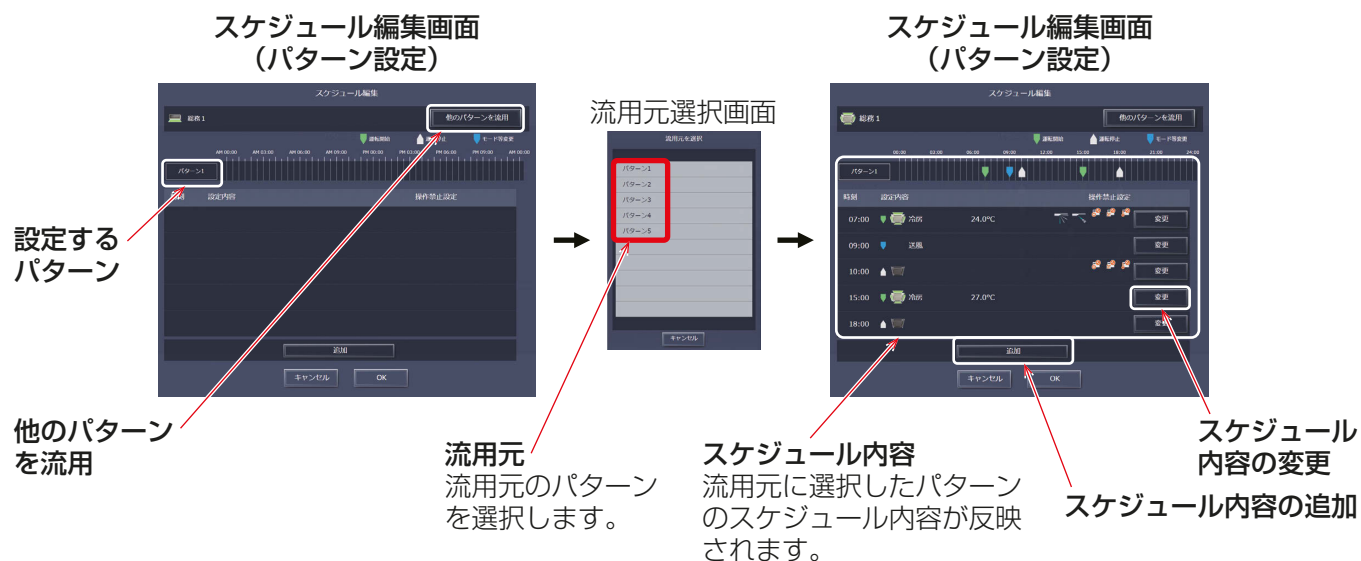
[2] 他のパターン・曜日を流用して設定する

年間スケジュールのパターン設定や、週間スケジュールの曜日ごとのスケジュール設定をする際に他のパターンや曜日を流用して設定することができます。

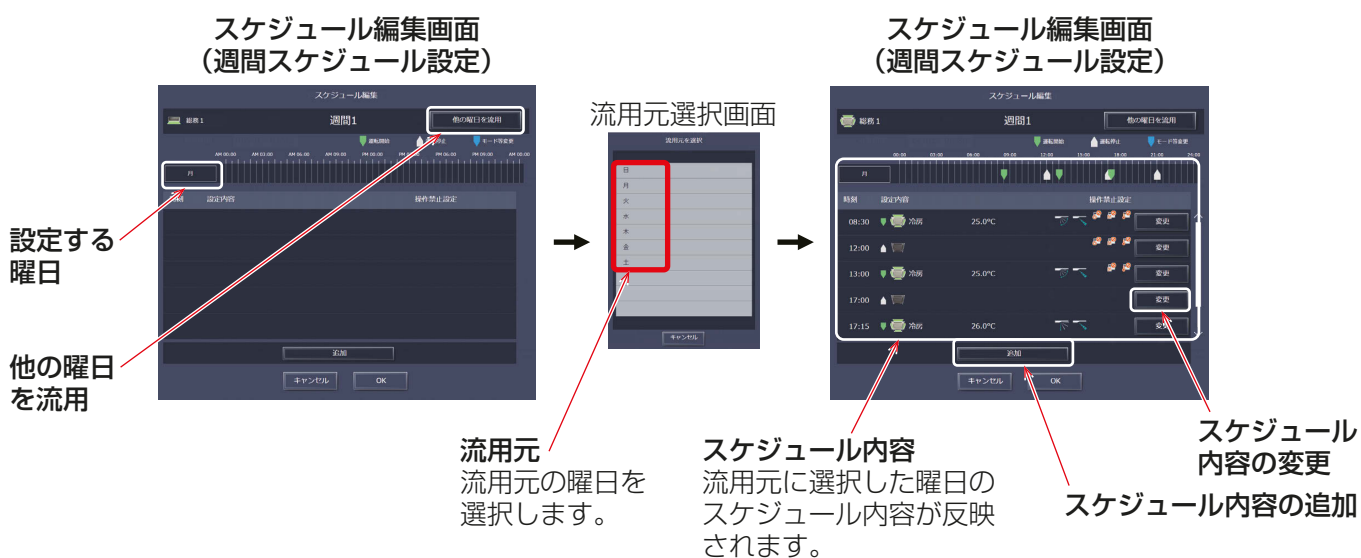
手順

1. スケジュール編集画面で、年間スケジュールの場合は[他のパターンを流用]、週間スケジュールの場合は[他の曜日を流用]をクリックする。
2. 流用元選択画面にて、流用元のパターン、曜日を選択する。
スケジュール編集画面に流用元のスケジュール内容が反映されます。
3. 必要に応じてスケジュール内容の追加、変更を行う。

- ・年間スケジュールの場合



- ・週間スケジュールの場合



4章 一般ユーザ編

一般ユーザ権限でログインした場合、統合管理ブラウザの監視・操作機能が利用可能です。
ログインすると監視・操作画面が表示されます。
一般ユーザのみスマートフォンを使って、監視・操作を行うことができます。

お知らせ

- PC、タブレット端末、スマートフォンを使って統合管理ブラウザへログインする方法については、「1章 3. 統合管理ブラウザへのログイン」を参照してください。
- ログイン処理は10秒ほど時間を要する場合があります。また、ページ切替えに3秒ほど時間を要することがあります。
お使いの通信環境、端末性能、管理対象の空調機グループの台数によってはさらに時間を要する場合があります。
- ログインするためのIDとパスワードについては管理者にお問い合わせください。

■ PC・タブレット端末の監視・操作画面

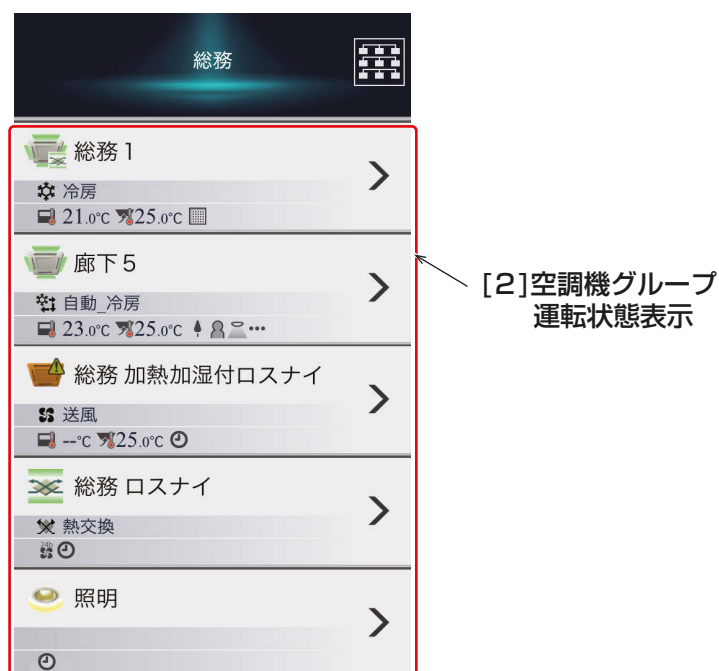
ログインURL : [http://\(ログイン先集中コントローラ AE-200J/EW-50JのIPアドレス\)/control/index.html](http://(ログイン先集中コントローラ AE-200J/EW-50JのIPアドレス)/control/index.html)

The screenshot displays the Mitsubishi Electric control interface. At the top left is the Mitsubishi Electric logo. Below it is a navigation menu with a button labeled '監視・操作' (Monitoring/Operation). A red box labeled '[1] メニュー' points to this button. The main area shows a grid of air conditioning unit status. A red box labeled '[2] 空調機グループ運転状態表示' points to this grid. The grid contains several units with their respective temperatures and icons. At the bottom left, a red box labeled '[3] 現在日時刻' points to a digital clock showing '21:22' on '2015 10/13(火)'. The bottom right corner shows '1/1' and a copyright notice: 'Copyright(C) 2015 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION All Rights Reserved'.

表示機器	ALL	すべて解除	すべて選択
会議室 A	25.5°C	21.5°C	25.5°C
会議室 B	25.5°C	26.0°C	25.5°C
営業 1	31°C	31°C	31°C
営業 2	31°C	31°C	31°C
営業 3	25°C	25°C	25°C
廊下 3	20.0°C	20.0°C	20.0°C
廊下 4	20.5°C	28.0°C	20.5°C
廊下 5	25.0°C	22.5°C	19.0°C

■ スマートフォンの監視・操作画面

ログインURL : [http://\(ログイン先集中コントローラ AE-200J/EW-50J の IP アドレス\) /mobile/index.html](http://(ログイン先集中コントローラ AE-200J/EW-50J の IP アドレス) /mobile/index.html)



[1] メニュー

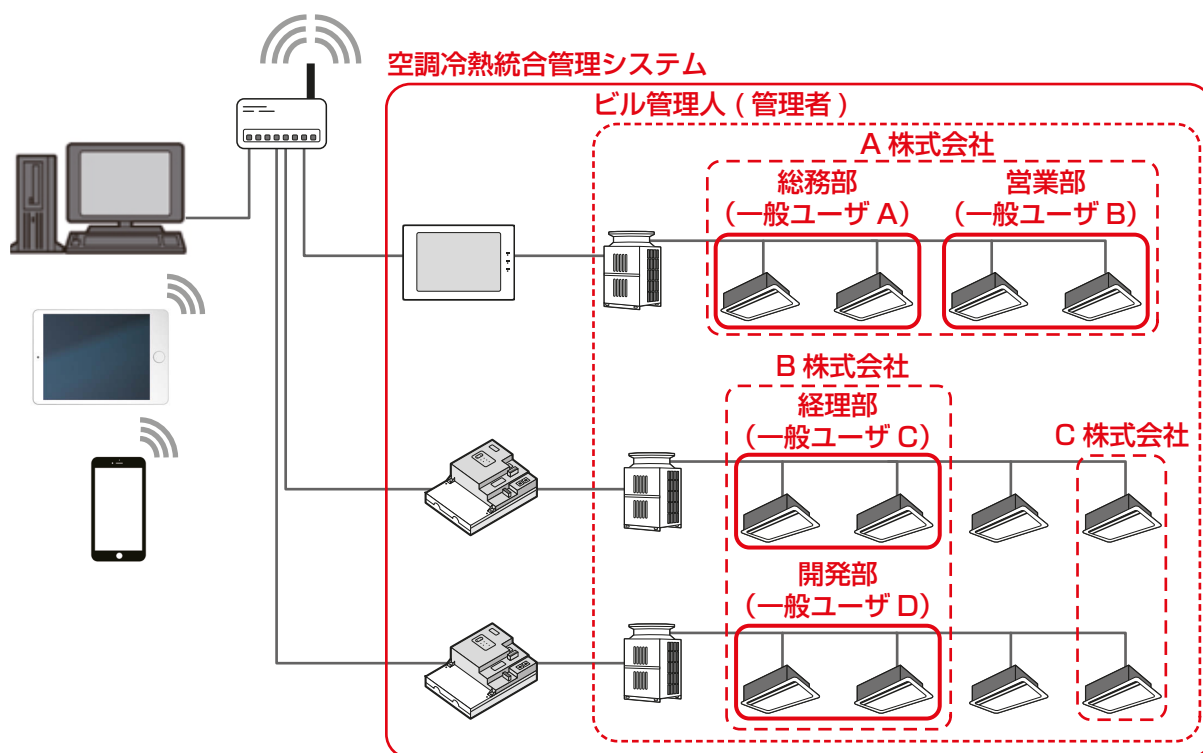
<p>監視・操作</p>	監視・操作	空調機グループの運転状態の監視・操作画面を表示します。
--------------	-------	-----------------------------

[2] 空調機グループ運転状態表示

ログインすると一般ユーザの管理対象に設定された空調機グループの一覧が表示されます。

<p>会議室 A</p> <p>25.5°C</p> <p>21.5°C</p>	<p>会議室 B</p> <p>25.5°C</p> <p>26.0°C</p>	<p>営業 1</p> <p>31°C</p> <p>—</p>	<p>営業 2</p> <p>31°C</p> <p>—</p>	<p>営業 3</p> <p>25°C</p> <p>—</p>	<p>廊下 3</p> <p>20.0°C</p> <p>—</p>
<p>廊下 4</p> <p>20.5°C</p> <p>28.0°C</p>	<p>廊下 5</p> <p>25.0°C</p> <p>22.5°C / 19.0°C</p>				

例) 一般ユーザを、A 株式会社の総務部、営業部、B 株式会社の経理部、開発部として設定した場合のそれぞれの管理対象範囲設定例



お知らせ

- 一般ユーザは統合管理ブラウザが管理する空調冷熱統合管理システム内で2000 ユーザまで登録可能です。
- 一般ユーザの管理対象空調機グループは、統合管理ブラウザ上で設定します。設定方法は、「2章 2-5-2. ユーザー管理」を参照してください。
- 一般ユーザの管理対象に設定されていない空調機グループは、監視・操作できません。

[3] 現在日時刻

統合管理ブラウザを使用している PC の時刻を表示します。

1. 使用方法 (PC・タブレット端末)

AE-200J/AE-50J/EW-50Jに接続された、空調機、ロスナイ、加熱加湿付ロスナイ、汎用機器の運転状態を監視・操作する方法を説明します。

1-1. 監視／操作

1-1-1. 画面の遷移









1-1-2. アイコンの表示

グループの運転状態がアイコンとして表示されます。アイコンをクリックし、**[詳細設定]** をクリックすると、操作画面を表示します。

[1] 空調機グループ

運転中	停止中	異常発生中	フィルターサイン発生中※1、※12	連動ロスナイ運転中※2
				
連動ロスナイ停止中※3	スケジュールあり	スケジュール無効	省エネ制御中※4、※10	ナイトセットバック運転中※8
				
不明機種 ※9	在室中／不在時 ※5、※6、※12	明るい／暗い ※7、※8、※12	室温の表示 ※11、※12	停止制御中 ※13
				
AI スマート起動中 ※14				
				

- ※1 「フィルターサイン発生中」アイコンは初期設定で【表示】、【非表示】から選択することができます。
- ※2 ロスナイがMr. スリムと連動設定されている場合、ロスナイが単体で運転している場合でも、「連動ロスナイ運転中」アイコンが表示されます。
- ※3 ロスナイが複数のグループの室内ユニットに連動設定されている場合、「連動ロスナイ停止中」アイコンが表示されていても、ロスナイが運転している場合があります。
- ※4 「省エネ制御中」アイコンは、グループまたはグループに接続されている室外ユニットが省エネ制御中の場合に表示されます。
- ※5 「在室中／不在時」アイコンは、グループのリモコンに人感センサが搭載されている (ME リモコン PAR-F30ME) 場合のみ表示されます。初期設定で【】 (青色)、【】 (灰色)、または【】 (青色 / 灰色) が選択されている場合のみ表示されます。
- ※6 「在室中／不在時」アイコンは、「連動ロスナイ運転中」アイコンおよび「連動ロスナイ停止中」アイコンに優先して表示されます。
- ※7 「明るい／暗い」アイコンは、グループのリモコンに照度センサが搭載されている (ME リモコン PAR-F30ME) 場合のみ表示されます。初期設定で【】 (黄色)、【】 (灰色)、または【】 (黄色 / 灰色) が選択されている場合のみ表示されます。
- ※8 「ナイトセットバック運転中」アイコンは、「明るい／暗い」アイコンに優先して表示されます。
- ※9 AE-200J/AE-50J/EW-50J の立ち上げ後、機器が認識できない場合、このアイコンが表示され続けますので、空調機の接続とグループ設定を確認してください。
- ※10 「省エネ制御中」アイコンは、「室温の表示」、「湿度の表示」アイコンよりも優先して表示されます。
- ※11 室温は、初期設定で【常時表示】、【運転中表示】、または【表示しない】から選択することができます。
- ※12 初期設定は、初期設定ツール、液晶画面で行います。設定方法は、「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- ※13 外部接点、ビル管理システム (BACnet®) からの緊急停止信号受信、省エネ制御 / ピークカット制御機能にて設定された制御方法：停止、制御時間：30 分のピークカット制御が行われている場合に表示されます。
- ※14 「AI スマート起動中」アイコンは、指定時刻の 90 分前から指定時刻までの間に表示されます。
なお、指定時刻に室内温度が設定温度に到達していない場合は、指定時刻以降もアイコンが表示されます。

お知らせ

- アイコンは、4方向タイプのほかに、2方向や天吊りタイプなどが選択できます。アイコンの選択は、グループ設定画面で行ってください。

[2] ロスナイグループ

運転中	停止中	異常発生中	フィルターサイン発生中※1、※7	スケジュールあり ※4
スケジュール無効 ※4	省エネ制御中 ※2、※3	24時間換気中 ※3、※5	ナイトパージ運転中 ※4、※5 (青色)	停止制御中 ※8

[3] 加熱加湿付ロスナイグループ

運転中	停止中	異常発生中	フィルターサイン発生中※1、※7	スケジュールあり ※3
スケジュール無効 ※4	省エネ制御中 ※2、※3	24時間換気中 ※3、※5	ナイトパージ運転中 ※4、※5 (青色)	室温の表示 ※9
停止制御中 ※8				

[4] その他の機器

運転中	停止中	異常発生中	スケジュールあり ※6、※7	スケジュール無効

- ※1 「フィルターサイン発生中」アイコンは初期設定で**【表示】**、**【非表示】**から選択することができます。
- ※2 「省エネ制御中」アイコンは、ロスナイ/加熱加湿付ロスナイグループまたはグループに接続されている室外ユニットが省エネ制御中の場合に表示されます。
- ※3 「省エネ制御中」アイコンは「24時間換気中」アイコンよりも優先して表示されます。
- ※4 ナイトパージ運転中にスケジュール設定ありが表示される場合は、表示の優先度は高い方から、「ナイトパージ運転中」→「スケジュールあり」となります。スケジュール無効が表示される場合も、表示の優先度は高い方から、「ナイトパージ運転中」→「スケジュール無効」となります。
- ※5 ナイトパージ運転中は、「24時間換気中」アイコンは表示されません。
- ※6 操作禁止に設定されている(初期設定のグループ設定画面で、「操作設定」が**【操作禁止】**に設定されている)汎用インターフェースにスケジュールが設定されている場合、「スケジュールあり」アイコンは表示されますが、スケジュール設定による運転は実行されません。
- ※7 初期設定は、初期設定ツール、液晶画面、初期設定 Web ブラウザの基本設定で行います。設定方法は「取扱説明

書「初期設定編」を参照してください。

※8 外部接点、ビル管理システム (BACnet®) からの緊急停止信号受信、省エネ制御/ピークカット制御機能にて設定された制御方法：停止、制御時間：30分のピークカット制御が行われている場合に表示されます。

※9 室温は、初期設定で【常時表示】、【運転中表示】、または【表示しない】から選択することができます。

お知らせ

- アイコンは、初期設定のグループ設定により変更することができます。
設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

1-1-3. 運転状態の監視

ここでは、機器の運転状態を監視する方法について説明します。

表示機器
グループ表示する空調機を絞り込むことができます。

すべて選択
表示されているフロアレイアウトの空調機グループがすべて選択状態となります。

すべて解除
空調機グループが選択状態から非選択状態となります。

グループアイコン

廊下 5

室温 25.0°C

設定温度 25.0°C

運転モード

「運転モード」には現在運転中のモードが表示されます。

- 空調機グループの場合

冷房	ドライ	送風	暖房	自動	自動 (冷房)	自動 (暖房)

- ロスナイグループの場合

普通換気	熱交換換気	自動換気

- 加熱加湿付ロスナイグループの場合

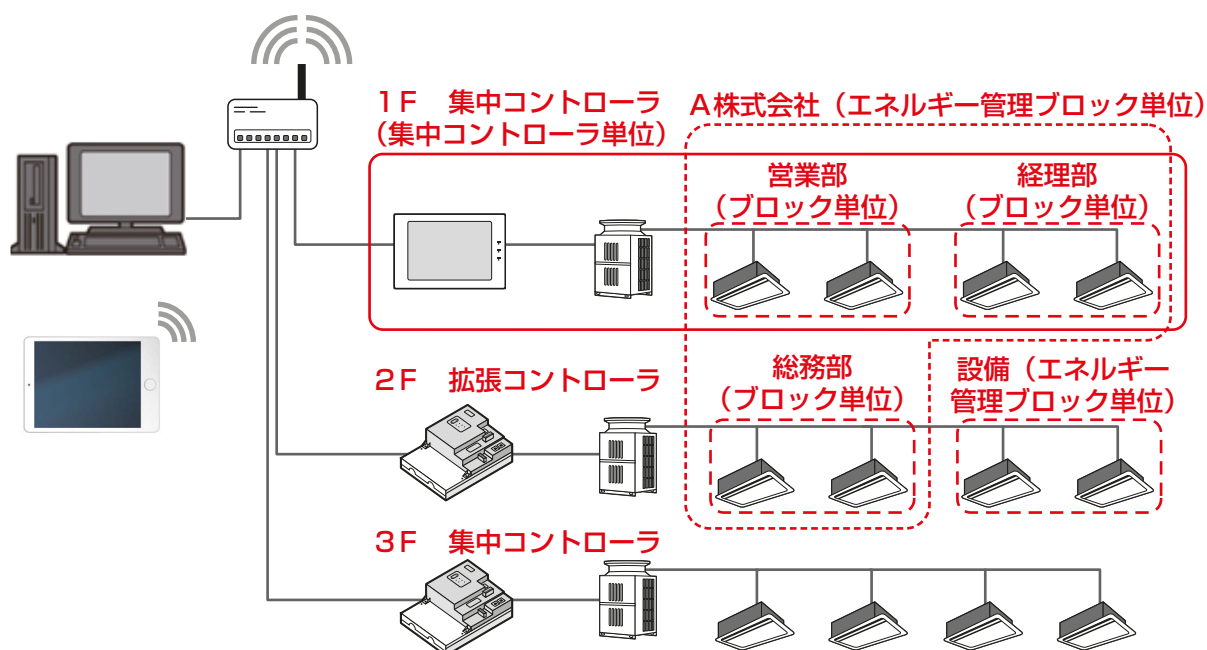
冷房	ドライ	送風	暖房	自動	自動 (冷房)	自動 (暖房)

お知らせ

- ・【表示機器】にて、グループ表示する空調機グループを「集中コントローラ単位」、「ブロック単位」、「エネルギー管理ブロック単位」で絞り込むことができます。
- ・「2章 2-5-2. ユーザー管理」にて一般ユーザの管理対象とした空調機グループが接続されている集中コントローラ、管理対象の空調機グループに設定されたブロックとエネルギー管理ブロックが表示されます。
- ・集中コントローラの名称設定、ブロックとエネルギー管理ブロックの設定、名称設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。



※ 【表示機器】による絞り込み表示範囲図例



1-1-4. 操作対象の選択

監視・操作画面で、対象のグループアイコンを選択し（複数選択可）、操作対象を選択します。

[1] グループアイコンの選択

(1) 特定のグループを選択する

手順

1. **[グループ表示]** で操作したいグループのアイコンを選択する（複数グループ選択可）。
 選択されたグループアイコンにはチェックマークと紺色枠が表示されます。選択を解除するには再度アイコンをクリックしてください。
 全グループの選択を解除するには **[すべて解除]** またはタスクバーの **[閉じる]** をクリックしてください。



(2) 全てのグループを選択する

手順

1. **[グループ表示]** で、**[すべて選択]** をクリックする。
 全てのグループアイコンにチェックマークと紺色枠が表示されます。全グループの選択を解除するには **[すべて解除]** またはタスクバーの **[閉じる]** をクリックしてください。



(3) 特定の集中コントローラ単位で空調機グループを絞り込んで選択する

手順

1. [グループ表示]で、[表示機器]をクリックし、[集中コントローラ選択ダイアログ]で表示したい集中コントローラを選択する。
 選択した集中コントローラが管理する空調機グループが表示されます。
 [グループ表示 (集中コントローラ単位)]で[すべて選択]をクリックすると、全てのアイコンにチェックマークと紺色枠が表示されます。全グループの選択を解除するには[すべて解除]または[閉じる]をクリックしてください。



(4) ブロック単位で空調機グループを選択する

手順

1. [グループ表示]で、[表示機器]をクリックし、[ブロック選択画面]で表示したいブロックを選択する。
 選択したブロックに属する空調機グループが表示されます。
 [グループ表示 (ブロック単位)]で[すべて選択]をクリックすると、全てのグループアイコンにチェックマークと紺色枠が表示されます。全グループの選択を解除するには[すべて解除]または[閉じる]をクリックしてください。



(5) エネルギー管理ブロック単位で空調機グループを選択する

手順

1. [グループ表示] で、[表示機器] をクリックし、[表示エネルギー管理ブロック選択画面] で表示したいエネルギー管理ブロックを選択する。

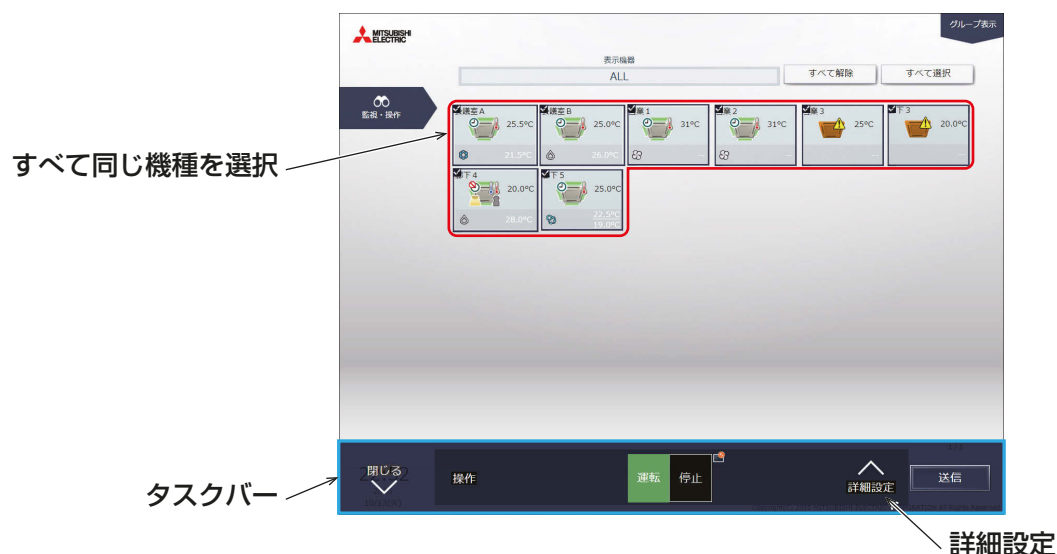
選択したエネルギー管理ブロックに属する空調機グループが表示されます。 [グループ表示(エネルギー管理ブロック単位)] で [すべて選択] をクリックすると、全てのグループアイコンにチェックマークと紺色枠が表示されます。全グループの選択を解除するには [すべて解除] または [閉じる] をクリックしてください。



[2] グループ別の操作設定

(1) 選択したグループアイコンがすべて同じ機種の場合

操作対象のグループ選択後、タスクバーの【詳細設定】をクリックすると、その機種の詳細設定画面が表示されます。詳細設定については関連ページを参照してください。「1-1-5. 詳細設定」参照

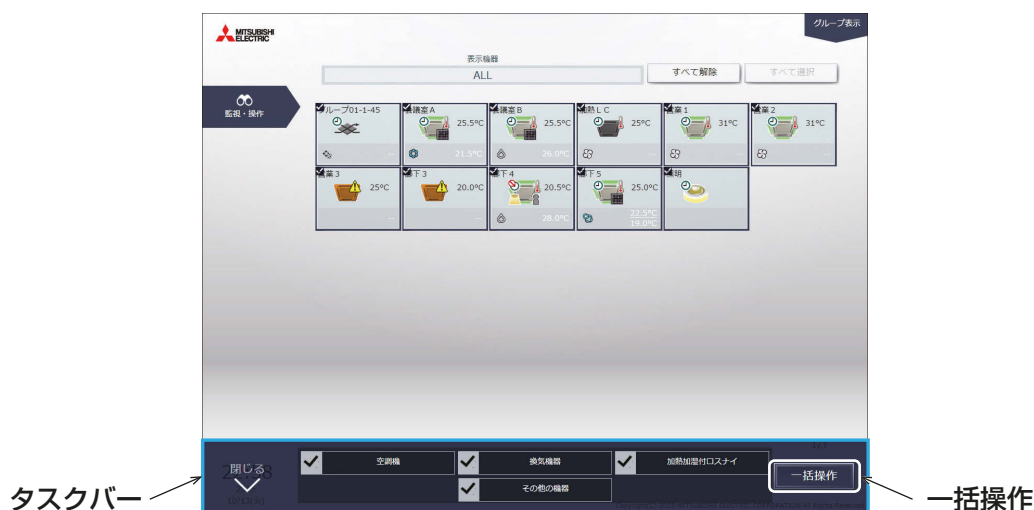


お知らせ

- ・ 選択された空調機グループに対して、タスクバー上で【運転】【停止】を行うことができます。

(2) 選択したグループアイコンに複数の機種が含まれる場合

操作対象のグループを選択すると、操作機種を選択するタスクバーが表示されます。操作したい機種を選択し、【一括操作】をクリックすると、詳細設定画面が表示されます。詳細設定については関連ページを参照してください。「1-1-5. 詳細設定」参照



お知らせ

- ・ 複数の機種を選択した場合、操作できる項目は【運転／停止】とスケジュール【有効／無効】に限られます。
- ・ その他の機器は汎用機器グループです。

1-1-5. 詳細設定

監視・操作画面で、対象のグループアイコンを選択し、タスクバーの**【詳細設定】**をクリックすると、そのグループの操作設定画面が表示され、現在の運転状態が確認できます。操作したい設定を変更し、**【送信】**をクリックして変更内容を反映します。設定を変更せずに前の画面に戻る場合は、**【閉じる】**をクリックします。

お知らせ

- 表示は画面を開いたときのもので、表示中に運転状態に変化があったとしても更新されません。

[1] 空調機グループの場合

操作禁止マーク
グループ名
グループ名を表示します。

設定温度
設定温度を変更します。

風向
風向を設定します。

風速
風速を設定します。

集中管理中

送信
操作内容を決定します。送信ボタンをクリックしないと操作は反映されません。

閉じる
操作内容をキャンセルして操作画面を閉じます。

フィルターサインリセット
フィルターサインをリセットします。

連動機 風量
ロスナイなどの連動機の風量を設定します。

送信
操作内容を決定します。送信ボタンをクリックしないと操作は反映されません。

連動機 運転/停止
ロスナイなどの連動機の運転/停止を切替えます。

閉じる
操作内容をキャンセルして操作画面を閉じます。

運転/停止
運転/停止を切替えます。

運転モード
運転モードを設定します。

項目	操作方法	内容
運転／停止	運転／停止を選択します。	【運転】 または 【停止】 をクリックして、ユニットの運転／停止を切替えます。
運転モード	運転モードを選択します。	設定したい運転モードをクリックします。 【冷房】【ドライ】【送風】【暖房】【自動】 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 冷暖切替え機種で、冷房と暖房が混在した場合、後でモードを変更したグループはモード変更されません。この場合、選択中の運転モードが点滅表示します。

1. 使用方法 (PC・タブレット端末)

項目	操作方法	内容										
設定温度	<div><div>▲</div><div>▼</div></div> で温度を設定します。	上ボタンを押すと、温度が上昇し、下ボタンを押すと下降します。機種機能による制限や設定温度範囲制限機能などの設定値により温度設定範囲が制限される場合があります。										
		<table><tr><th>機種</th><th>冷房・ドライ</th><th>暖房</th><th>自動</th></tr><tr><td>通常機種</td><td>19～30℃</td><td>17～28℃</td><td>19～28℃</td></tr><tr><td>中温機種 (Mr.スリム)</td><td>10～30℃</td><td>10～28℃</td><td>10～28℃</td></tr></table> <div>お知らせ</div> <ul style="list-style-type: none">・ 同一の室内ユニットに対して、複数の操作機(システムコントローラ、リモコン)から運転モードの変更と設定温度の変更を行った場合、設定可能範囲外の表示となることがあります。・ 機種により0.5℃単位または1℃単位で設定できます。・ 室内ユニットがデュアルオートモードに対応している場合は、自動モード設定時には2種類の設定温度(冷房と暖房)を設定することができます。・ 操作グループにデュアルモード対応ユニットと非対応ユニットが混在している場合、設定温度は非対応ユニットのものが適用され、自動モード時に2種類の設定温度を設定できません。	機種	冷房・ドライ	暖房	自動	通常機種	19～30℃	17～28℃	19～28℃	中温機種 (Mr.スリム)	10～30℃
機種	冷房・ドライ	暖房	自動									
通常機種	19～30℃	17～28℃	19～28℃									
中温機種 (Mr.スリム)	10～30℃	10～28℃	10～28℃									
風向	<div><div>▼</div><div>▲</div></div> で風向を設定します。	<div></div> <div>自動 スイグ</div>										
風速	<div><div>▼</div><div>▲</div></div> で風速を設定します。	<div></div> <div>自動</div>										
連動機の 運転／停止	連動機の運転／ 停止を選択しま す。	[運転] または [停止] をクリックして、連動ロスナイの運転／停止を切替えます。										
連動機の 風量	連動機の風量を 設定します。	[弱] または [強] をクリックして、連動ロスナイの風量を切替えます。										
フ ィ ル ター サイン リセット	フィルターサイ ンリセットが選 択された状態 で [送信] をク リックします。	フィルター清掃時期の表示をリセットします。(積算時間がリセットされます。) リセットする場合は [✓] のようにチェックマークを表示させてください。 <div>お知らせ</div> <ul style="list-style-type: none">・ フィルター清掃後に行ってください。・ フィルターサインをリセットしても、手元リモコンのフィルターサインが消えるまで最大1時間かかります。										
操作禁止 マーク	表示のみ	操作禁止マーク  は、操作が禁止されている操作項目に表示されます。 1つ以上の操作項目が禁止されている場合は、 - 集中管理中 - が表示されます。 <div>お知らせ</div> <ul style="list-style-type: none">・ 操作禁止は、管理者またはテナント管理者によって設定されます。										
送信	[送信] を ク リックし、設定 を反映させま す。	[送信] をクリックすると、設定内容を確定し、グループ表示画面に戻ります。										
閉じる	[閉じる] をク リックし、画面 を閉じます。	設定した内容が確定されずに、グループ表示画面に戻ります。										

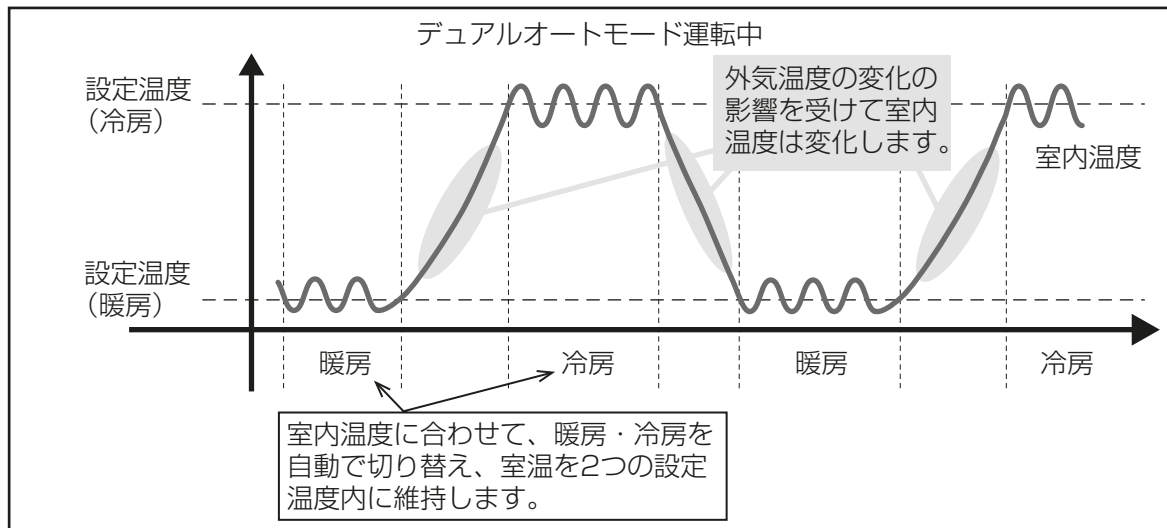
※ **[送信]** をクリックした後、連動機の運転状態の表示は、画面にすぐに反映されません。

※ 連動機が停止表示の場合でもロスナイが複数の室内ユニットに連動設定されている場合は、ロスナイは他の室内ユニットに連動して動作している場合があります。

お知らせ

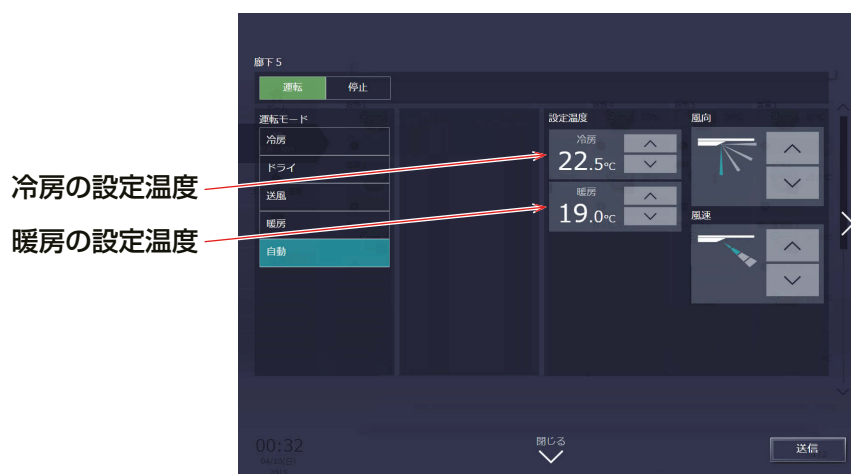
デュアルオートモード対応の室内ユニットでは、冷房・暖房の2つの設定温度が設定でき、運転中は室内温度により室内ユニットが自動的に冷房と暖房を切り替え、2つの設定温度内に室内温度を維持します。

下図はデュアルオートモードで動作中のユニットの動作パターンを示します。



選択した空調機グループの室内ユニットが、デュアルオートモードに対応している場合、冷房と暖房の両方の温度設定ができます。

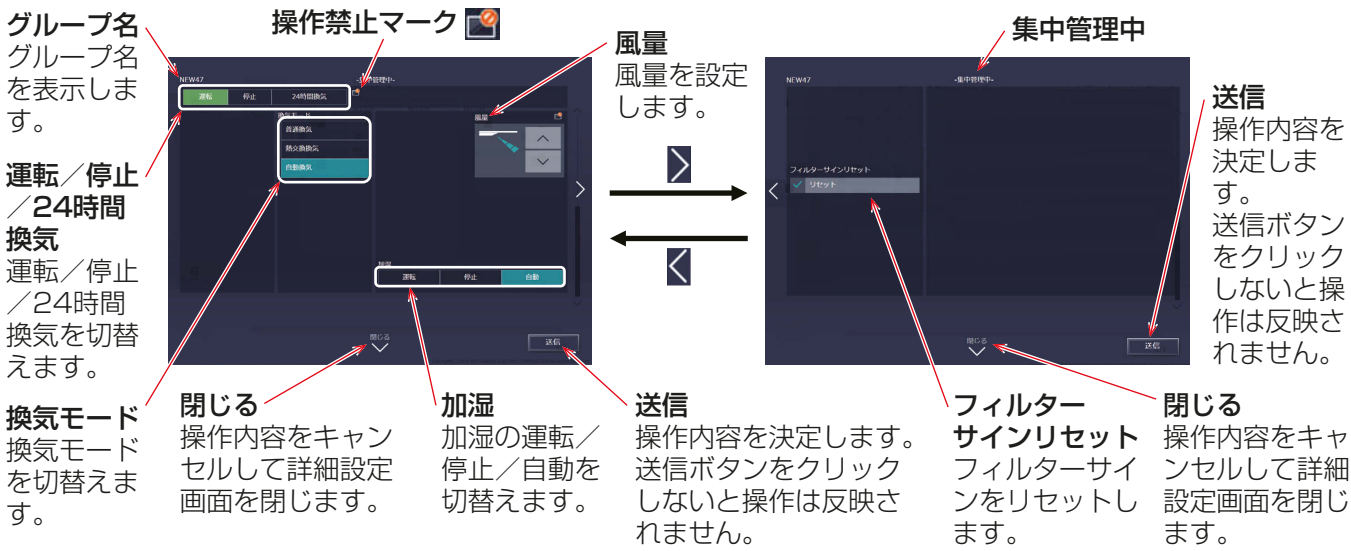
(1) デュアルオートモード対応の室内ユニットのみのグループの場合





(2) デュアルオートモード対応のグループと未対応のグループを、混在して選択した場合



[2] ロスナイグループの場合



項目	操作内容	内容
運転 / 停止 / 24 時間換気	運転 / 停止 / 24 時間換気を選択します。	<p>[運転][停止]または[24 時間換気]をクリックして、ユニットの運転 / 停止 / 24 時間換気を切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">24 時間換気設定が有効の場合のみ、[24 時間換気]が表示されます。24 時間換気設定が有効中に、停止操作する場合や、ナイトパーシ運転中に運転 / 停止 / 24 時間換気操作する場合は、現状の設定や動作を切替えることになるため、確認のためのメッセージが表示されます。ナイトパーシ運転中、停止操作した場合、翌日までナイトパーシ運転を行いません。
換気モード	換気モードを選択します。	<p>[普通換気]、[熱交換換気]、[自動換気]をクリックして、換気モードを切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">ナイトパーシ運転中・24 時間換気中、または 24 時間換気を選択している場合は、換気モードは表示されません。

項目	操作内容	内容
風量	 で風量を設定します。	 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・24時間換気を選択した場合、表示されません。 ・ナイトパージ運転中、風量を変更できます。「自動」は表示されません。
加湿	運転／停止／自動を選択します。	【運転】 、 【停止】 、 【自動】 をクリックして、加湿機能の運転状態を切替えます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・ナイトパージ運転中・24時間換気を選択した場合は表示されません。
フィルターサインリセット	フィルターサインリセットが選択された状態で 【送信】 をクリックします。	フィルターサイン清掃時期の表示をリセットします。 (積算時間がリセットされます) リセットする場合は 【】 のようにチェックマークを表示させてください。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・フィルター清掃後に行ってください。 ・フィルターサインをリセットしても、手元リモコンのフィルターサインが消えるまで最大1時間かかります。
操作禁止マーク	表示のみ	操作禁止マーク  は、操作が禁止されている操作項目に表示されます。 1つ以上の操作項目が禁止されている場合は、 - 集中管理中 - が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・操作禁止は、管理者またはテナント管理者によって設定されます。
送信	【送信】 をクリックし、設定を反映させます。	【送信】 をクリックすると、設定を確定し、グループ表示画面に戻ります。
閉じる	【閉じる】 をクリックし画面を閉じます。	設定した内容が確定されずに、グループ表示画面に戻ります。

[3] 加熱加湿付ロスナイグループの場合

グループ名
グループ名を
表示します。

運転／停止／24時間換気
運転／停止／24時間換気を切替えます。

操作禁止マーク

設定温度
設定温度を
変更します。

風量
風量を設定
します。

集中管理中

グループ名
グループ名を
表示します。

運転／停止／24時間換気
運転／停止／24時間換気を切替えます。

操作禁止マーク

設定温度
設定温度を
変更します。

風量
風量を設定
します。

集中管理中

運転
モード
運転モ
ードを
設定し
ます。

換気
モード
換気モ
ードを
設定し
ます。

閉じる
操作内容
をキャン
セルし
て詳細
設定画
面を閉
じます。

加湿
加湿の運
転／停
止／自
動を切
替えます。






送信
操作内容
を決定
します。
送信ボ
タンを
クリッ
クしな
いと操
作は反
映され
ません。

フィルター
サインリ
セット
フィルタ
ーサイ
ンをリ
セット
します。

閉じる
操作内容
をキャン
セルし
て詳細
設定画
面を閉
じます。


送信
操作内容
を決定
します。
送信ボ
タンを
クリッ
クしな
いと操
作は反
映され
ません。

項目	操作方法	内容								
運 転 ／ 停 止 ／ 24 時 間 換 気	運転／停止を選択します。	<p>[運転][停止]または[24時間換気]をクリックして、ユニットの運転／停止／24時間換気を切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">24時間換気設定が有効の場合のみ、[24時間換気]が表示されます。24時間換気設定が有効中に、停止操作する場合や、ナイトパージ運転中に運転／停止／24時間換気操作する場合は、現状の設定や動作を切替えることになるため、確認のためのメッセージが表示されます。ナイトパージ運転中、停止操作した場合、翌日までナイトパージ運転を行いません。								
運転モード	運転モードを選択します。	<p>設定したい運転モードをクリックします。</p> <p>[冷房][ドライ][送風][暖房][自動]</p>								
換気モード	換気モードを選択します。	<p>[普通換気]、[熱交換換気]、[自動換気]をクリックして、換気モードを切替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">ナイトパージ運転中・24時間換気中、または24時間換気を選択している場合は表示されません。								
設定温度	<div><div>▲</div><div>▼</div></div> <p>で温度を設定します。</p>	<p>上ボタンを押すと、温度が上昇し、下ボタンを押すと下降します。温度の設定可能範囲は、モード、機種によって異なります。</p> <table><tr><td>機種</td><td>冷房・ドライ</td><td>暖房</td><td>自動</td></tr><tr><td>通常機種</td><td>19～30℃</td><td>17～28℃</td><td>19～28℃</td></tr></table>	機種	冷房・ドライ	暖房	自動	通常機種	19～30℃	17～28℃	19～28℃
機種	冷房・ドライ	暖房	自動							
通常機種	19～30℃	17～28℃	19～28℃							


項目	操作方法	内容
風量	  で風量を設定します。	 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・24時間換気を選択した場合は、表示されません。 ・ナイトパーシ運転中、風量を変更できます。「自動」は表示されません。
加湿	運転／停止／自動を選択します。	[運転] 、 [停止] 、 [自動] をクリックして、加湿機能の状態を切替えます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・ナイトパーシ運転中・24時間換気中、24時間換気を選択している場合は表示されません。
フィルターサインリセット	フィルターサインリセットが選択された状態で [送信] をクリックします。	フィルター清掃時期の表示をリセットします。 (積算時間がリセットされます) リセットする場合は  のようにチェックマークを表示させてください。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・フィルター清掃後に行ってください。 ・フィルターサインをリセットしても、手元リモコンのフィルターサインが消えるまで最大1時間かかります。
操作禁止マーク	表示のみ	操作禁止マーク  は、操作が禁止されている操作項目に表示されます。 1つ以上の操作項目が禁止されている場合は、 - 集中管理中 - が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・操作禁止は、管理者またはテナント管理者によって設定されます。
送信	[送信] をクリックし、設定を反映させます。	[送信] をクリックすると、設定を確定し、グループ表示画面に戻ります。
閉じる	[閉じる] をクリックし、画面を閉じます。	設定した内容が確定されずに、グループ表示画面に戻ります。

[4] その他の機器の場合



項目	操作内容	内容
運転／停止	運転／停止を選択します。	[運転] または [停止] をクリックして、ユニットの運転／停止を切替えます。
操作禁止マーク	表示のみ	操作禁止マーク  は、操作が禁止されている場合に表示されます。
送信	[送信] をクリックし、設定を反映させます。	[送信] をクリックすると、設定を確定し、グループ表示画面に戻ります。
閉じる	[閉じる] をクリックし、画面を閉じます。	設定した内容が確定されずに、グループ表示画面に戻ります。


お知らせ

- ・ 初期設定のグループ設定画面で「操作設定」が **[操作禁止]** に設定されている汎用機器は操作できません。
[操作禁止] に設定されている場合、「」が表示されます。
設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

1-1-6. 停止制御

外部接点、ビル管理システム (BACnet®) による緊急停止信号を受信した場合や、省エネ制御／ピークカット制御機能にて設定された制御方法：停止、制御時間：30 分のピークカット制御が行われている場合に、アイコンと文字表示で制御状態を表示します。
停止制御が行われている間は解除されるまで運転状態は「停止」となり、「運転」に切替えることができません。

[1] グループ表示画面


空調機グループが緊急停止、省エネ／ピークカット制御中停止の場合、アイコンが  となり、空調機グループが停止状態となります。

[2] タスクバー上の簡易操作

停止制御中の空調機グループを選択した場合、タスクバー上の簡易操作は「停止」状態となります。「運転」状態へ切替えることはできません。




[3] 操作画面

空調機グループが緊急停止、省エネ/ピークカット制御中停止の場合、運転状態が停止となり、[]が表示され[**運転/停止**]が操作不可となります。また、停止制御内容が上部に表示されます。



停止制御内容

緊急停止中、省エネ制御停止中が表示されます。

項目	内容
運転/停止	停止制御中は[停止]から切替えることができません。
停止制御中マーク	停止制御中マーク  は、停止制御中の場合に表示されます。 外部接点、ビル管理システム (BACnet®) からの緊急停止信号による停止制御中は -緊急停止中- が表示されます。 省エネ/ピークカット制御の場合は -省エネ制御停止中- が表示されます。

2. 使用方法 (スマートフォン)

AE-200J/AE-50J/EW-50Jに接続された、空調機、ロスナイ、加熱加湿付ロスナイ、その他の機器の運転状態をスマートフォンを使って監視・操作する方法を説明します。

ログインURL : [http://\[ログイン先のAE-200J/EW-50JのIPアドレス\]/mobile/index.html](http://[ログイン先のAE-200J/EW-50JのIPアドレス]/mobile/index.html)

お知らせ

- スマートフォンの画面は縦向きでお使いください。

2-1. 運転状態のモニタ

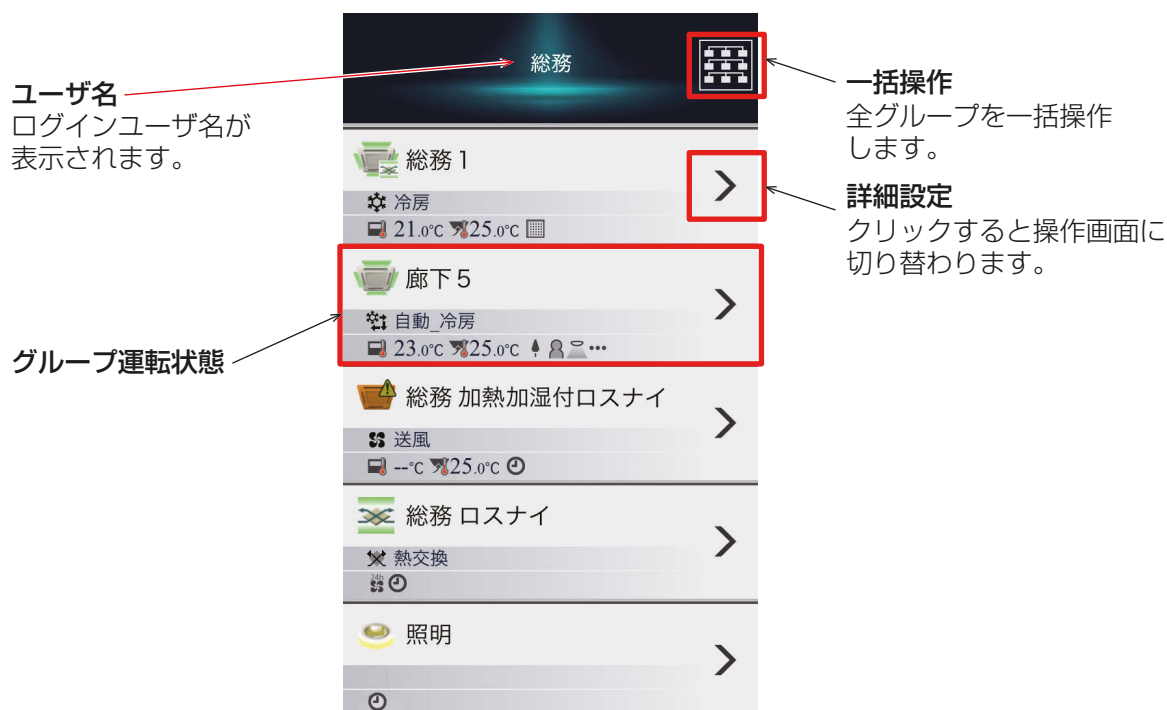
ここでは機器の運転状態を全グループ一括で監視する方法「2-1-1. 全グループの運転状態の確認」、について説明します。

ログインすると、すべての空調機グループ、ロスナイ（換気機器）グループ、加熱加湿付ロスナイグループ、およびその他の機器の運転状態が表示されます。

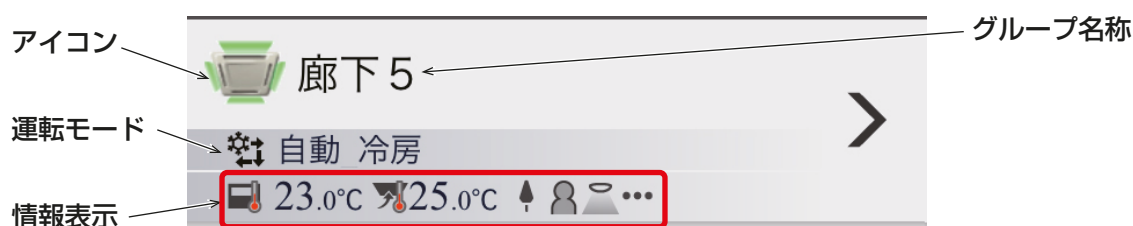
2-1-1. 全グループの運転状態の確認

グループ一覧画面では、全グループの運転状態を監視することができます。ユニットの異常の確認や、消し忘れの防止など、全グループを一覧で表示し、確認することができます。

【グループ一覧】

















【グループ運転状態】



2-1-2. アイコンの表示

各機種の運転状態がアイコンとして表示されます。








機種	運転中／停止中	異常発生中	連動ロスナイ 運転中／停止中	不明機種	停止制御中
空調機／ 加熱加湿付ロスナイ	 / 		 / 		
ロスナイ (換気機器)	 / 				
汎用機器	 / 				

お知らせ

- 空調機／加熱加湿付ロスナイのアイコンは、4方向タイプのほかに、2方向や天吊りタイプなどが選択可能です。また、汎用機器のアイコンは、照明アイコンのほかに、ポンプやカードキーなどが選択可能です。
- アイコンの設定は、初期設定のグループ設定により行います。設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

2-1-3. 運転モード

各機種の運転モードが表示されます。

機種	冷房	ドライ	送風	暖房	自動	自動	
空調機							

機種	普通	熱交換	自動
ロスナイ (換気機器)			

機種	冷房	ドライ	送風	暖房	自動	自動	
加熱加湿付 ロスナイ							

2-1-4. 情報表示

各機種の設定情報や運転状態がアイコン表示されます。

アイコン	意味
	設定温度 (冷房 / 暖房)
	室内温度
	ナイトパーズ運転中
	24 時間換気中
	ナイトセットバック制御中
	省エネ制御
	在室中 / 不在時
	明るい / 暗い
	フィルターサイン発生中
	スケジュール無効
	スケジュールあり
	AI スマート起動制御中
	情報表示省略

2-2. 操作

ここでは機器の操作をグループごとに行う方法「2-2-1. 機器の操作を行う」、全グループ一括で操作する方法「2-2-2. 全グループ一括操作」について説明します。

2-2-1. 機器の操作を行う

グループ一覧画面の【詳細設定】をタッチすると【操作画面】へ切り替わります。現在の運転状態が「操作項目」と「その他運転状態情報」に表示されます。「操作項目」を変更し、【送信】をタッチしてください。【キャンセル】をタッチすると、変更内容を送信せずにグループ一覧画面に戻ります。



お知らせ



- 「その他運転状態情報」には、グループ一覧画面の「情報表示」に表示されるアイコンと状態が表示されます。ただし、設定温度と室内温度は表示されません。

[1] 空調機グループの場合

空調機グループの操作画面は以下となります。連動機が設定されていた場合空調機グループの操作項目に続いて連動機の操作項目が表示されます。

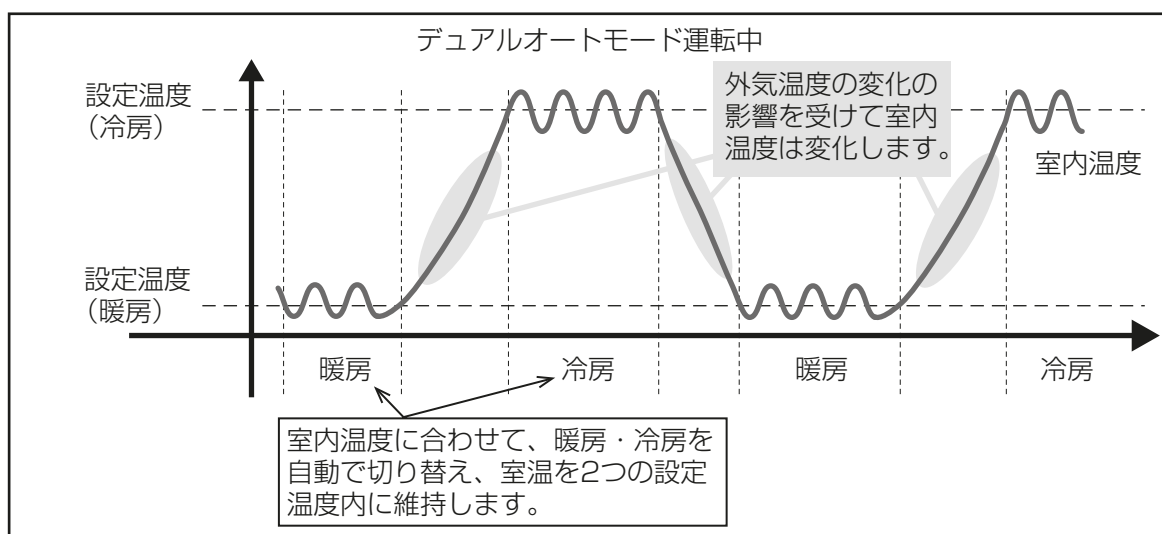


操作項目	内容	
運転／停止	<p>[運転][停止] をタッチして、運転、停止を切り替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">連動機が接続されているグループは、本操作により運転／停止を切り替えたときに、連動機の運転／停止も連動して変化します。 連動機のみ運転／停止を変更したい場合は「連動機 運転／停止」にて設定できます。	
運転モード	<ul style="list-style-type: none">[▶] をタッチして、運転モード選択画面を表示し、運転モードを選択します。[◀] をタッチして、操作画面に戻ります。 <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">冷暖切替え機種で、冷房と暖房が混在した場合、後でモード変更したグループはモード変更されません。この場合、選択中の運転モードが点滅表示します。	

操作項目	内容
設定温度	<p>▲▼ をタッチして、設定温度を変更します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 機種機能による制限や設定温度範囲制限機能などの設定値により温度設定範囲が制限される場合があります。 機種により 0.5℃単位または 1℃単位で表示されます。 室内ユニットがデュアルオートモードに対応している場合は、自動モード設定時には 2 種類の設定温度 (冷房と暖房) を設定することができます。
風向	<p>▲▼ をタッチして、風向を調整します。</p> 
風速	<p>▲▼ をタッチして、風速を調整します。</p> 
フィルターサインリセット	<p>■ をタッチして、リセットするか、しないかを切り替えます。リセットする場合は <input checked="" type="checkbox"/> のようにチェックマークを表示させてください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> フィルターサインが発生していないグループは、本項目は表示されません。
連動機 運転 / 停止	<p>[運転][停止] をタッチして、連動機の運転、停止を切り替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 連動機が接続されていないグループは、連動機の実操作項目は表示されません。
連動機 風量	<p>▲▼ をタッチして、連動機の風量を設定します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 連動機が接続されていないグループは、連動機の実操作項目は表示されません。
その他 運転状態情報	操作項目以外の運転状態が表示されます。
操作禁止 マーク	<p>操作禁止マーク  は、操作が禁止されている操作項目に表示されます。1 つ以上の操作項目が禁止されている場合は、- 集中管理中 - が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 操作禁止は、管理者またはテナント管理者によって設定されます。
送信	[送信] をクリックすると、設定を確定し、グループ一覧画面へ戻ります。
キャンセル	設定した内容が確定されずに、グループ一覧画面へ戻ります。

お知らせ

デュアルオートモード対応の室内ユニットでは、2値（冷房・暖房）の設定温度が設定でき、運転中は室内温度により室内ユニットが自動的に冷房と暖房を切り替え、2つの設定温度内に室内温度を維持します。下図はデュアルオートモードで動作中のユニットの動作パターンを示します。

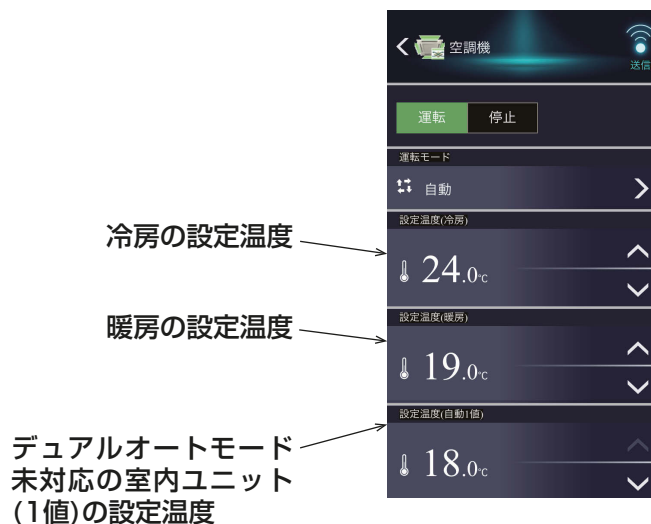


選択したグループアイコンの室内ユニットが、デュアルオートモードに対応している場合、冷房と暖房の両方の設定ができます。

- 1) デュアルオートモード対応の室内ユニットのみのグループの場合




- 2) デュアルオートモード対応のグループと未対応のグループを混在して選択した場合



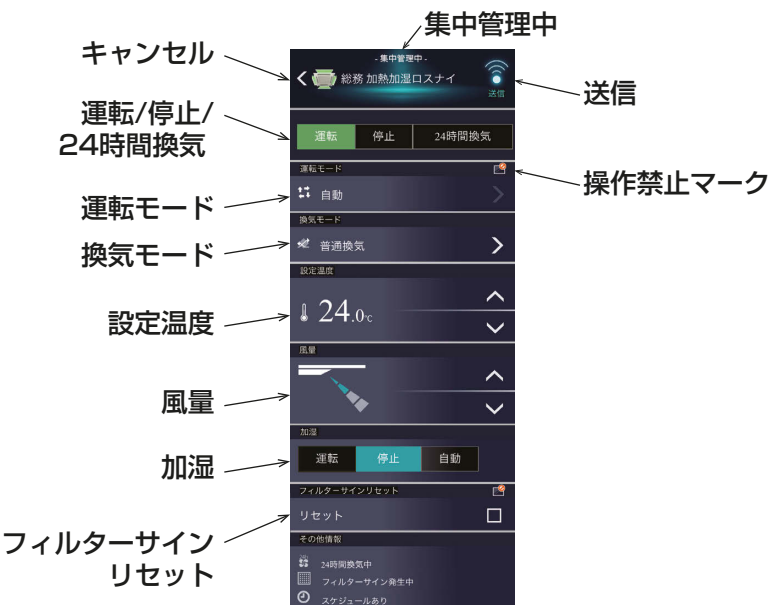
[2] ロスナイグループの場合















操作項目	内容
運転／停止／ 24 時間換気	<p>[運転][停止][24 時間換気] をタッチして、運転、停止、24 時間換気を切り替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 24 時間換気設定が有効な場合のみ、[24 時間換気] が表示されます。 ナイトパーズ運転中、停止操作した場合、翌日までナイトパーズ運転しません。
換気モード	<ul style="list-style-type: none"> [>] をタッチして、換気モード選択画面を表示し、換気モードを選択します。 [<] をタッチして、操作画面に戻ります。 <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ナイトパーズ運転中、24 時間換気中、または、24 時間換気を選択している場合は、換気モードは表示されません。
風量	<p>▲ ▼ をタッチして、風量を設定します。</p> <p>自動</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 24 時間換気を選択した場合は、表示されません。 ナイトパーズ運転中でも、風量は変更できます。[自動] は表示されません。
加湿	<p>[運転][停止][自動] をタッチして、加湿の運転、停止、自動を切り替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ナイトパーズ運転中・24 時間換気を選択した場合は表示されません。
フィルター サインリセット	<p>■ をタッチして、リセットするか、しないかを切り替えます。リセットする場合は [☑] のようにチェックマークを表示させてください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> フィルターサインが発生していないグループは、本項目は表示されません。
その他 運転状態情報	操作項目以外の運転状態が表示されます。

操作項目	内容
操作禁止マーク	操作禁止マーク  は、操作が禁止されている操作項目に表示されます。 1 つ以上の操作項目が禁止されている場合は、 - 集中管理中 - が表示されます。 お知らせ ・ 操作禁止は、管理者またはテナント管理者によって設定されます。
送信	[送信] をクリックすると、設定を確定し、グループ一覧画面へ戻ります。
キャンセル	設定した内容が確定されずに、グループ一覧画面へ戻ります。

[3] 加熱加湿付ロスナイグループの場合




操作項目	内容
運転／停止／24 時間換気	[運転][停止] または [24 時間換気] をタッチして、運転／停止／24 時間換気を切り替えます。 お知らせ ・ 24 時間換気設定が有効な場合のみ、 [24 時間換気] が表示されます。 ・ ナイトパーージ運転中、停止操作した場合、翌日までナイトパーージ運転しません。
運転モード	・ [>] をタッチして、運転モード選択画面を表示し、運転モードを選択します。 ・ [<] をタッチして、操作画面に戻ります。 


操作項目	内容
換気モード	<ul style="list-style-type: none"> ・  をタッチして、換気モード選択画面を表示し、換気モードを選択します。 ・  をタッチして、操作画面に戻ります。 <div data-bbox="1222 188 1465 403">  </div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ナイトページ運転中・24時間換気中、または、24時間換気を選択した場合、換気モードは表示されません。
設定温度	  をタッチして、設定温度を変更します。
風量	<p>  をタッチして、風量を設定します。</p> <div data-bbox="472 577 1198 694">  </div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 24時間換気を選択した場合は、表示されません。 ・ ナイトページ運転中、風量を変更できます。
加湿	<p>[運転][停止] または [自動] をタッチして、加湿の運転、停止、自動を切り替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 24時間換気を選択した場合、表示されません。 ・ ナイトページ運転中は表示されません。
フィルターサインリセット	<p> をタッチして、リセットするか、しないかを切り替えます。リセットする場合は  のようにチェックマークを表示させてください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フィルターサインが発生していないグループは、本項目は表示されません。
その他運転状態情報	操作項目以外の運転状態が表示されます。
操作禁止マーク	<p>操作禁止マーク  は、操作が禁止されている操作項目に表示されます。1つ以上の操作項目が禁止されている場合は、- 集中管理中 - が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 操作禁止は、管理者またはテナント管理者によって設定されます。
送信	[送信] をクリックすると、設定を確定し、グループ一覧画面へ戻ります。
キャンセル	設定した内容が確定されずに、グループ一覧画面へ戻ります。

[4] その他の機器の場合



操作項目	内容
運転／停止	[運転][停止]をタッチして、運転、停止を切り替えます。
その他 運転状態情報	操作項目以外の運転状態が表示されます。
操作禁止 マーク	操作禁止マーク  は、操作が禁止されている場合に表示されます。
送信	[送信]をクリックすると、設定を確定し、グループ一覧画面へ戻ります。
キャンセル	設定した内容が確定されずに、グループ一覧画面へ戻ります。

お知らせ

- ・ 初期設定のグループ設定画面で「操作設定」が[操作禁止]に設定されている機器は操作できません。
[操作禁止]に設定されている場合、「」が表示されます。
設定方法は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

2-2-2. 全グループ一括操作

手順

1. グループ一覧画面で、**一括操作** をタッチする。
 空調機グループ、ロスナイ（換気機器）グループ、加熱加湿付ロスナイグループ、およびその他の機器が同一システム内に混在している場合は、一括操作するグループの種類を選択する画面が表示されます。
 一括設定変更したいグループの種類の **詳細設定** をタッチします。
2. **操作画面** 上で設定を変更し、**送信** をタッチして変更内容を決定する。
 設定を変更せずに前の画面に戻る場合は、**キャンセル** をタッチします。



お知らせ


- ・ 設定温度範囲制限が設定されているグループの場合は、設定可能な温度の範囲が限定されます。
- ・ 対象のグループ内で、操作禁止された項目があるグループが存在する場合、そのグループには操作禁止項目は送信されません。

2-2-3. 停止制御

外部接点、ビル管理システム (BACnet®) による緊急停止信号を受信した場合や、省エネ制御 / ピークカット制御機能にて設定された制御方法 : 停止、制御時間 : 30 分のピークカット制御が行われている場合に、アイコンと文字表示で制御状態を表示します。


停止制御が行われている間は解除されるまで運転状態は「停止」となり、「運転」に切替えることができません。

[1] グループ一覧画面


空調機グループが緊急停止、省エネ / ピークカット制御中停止の場合、アイコンが[]となり、空調機グループが停止状態となります。



[2] 操作画面

空調機グループが緊急停止、省エネ / ピークカット制御中停止の場合、運転状態が停止となり、[]が表示され[運転 / 停止]が操作不可となります。また、停止制御内容が上部に表示されます。



項目	内容
運転 / 停止	停止制御中は [停止] から切替えることができません。
停止制御中マーク	停止制御中マーク  は、停止制御中の場合に表示されます。 外部接点、ビル管理システム (BACnet®) からの緊急停止信号による停止制御中は -緊急停止中- が表示されます。 省エネ / ピークカット制御の場合は -省エネ制御停止中- が表示されます。

5章 トラブルシューティング

ここでは、統合管理ブラウザを使用する際のトラブルシューティングを示します。

No.	現象	要因の確認	処置方法
1	HTTPS (SSL) を使って接続したい。	—	<ul style="list-style-type: none"> 使用するPC／タブレット端末／スマートフォンに証明書を登録してください。 <p>「1. HTTPS (SSL) 接続する」を参照してください。</p>
2	統合管理ブラウザのレイアウトが崩れる。またはボタンが効かない。	<ul style="list-style-type: none"> AE-200J/AE-50J/EW-50Jのソフトウェアバージョンアップを行った。 初期設定ツールを使って設定変更を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 使用しているブラウザの履歴の削除を行ってください。 <p>「2. レイアウトが崩れる」を参照してください。</p>
3	ログイン画面が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ブラウザで入力されたURLが間違っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 統合管理ブラウザのログイン先となるAE-200J/EW-50JのIPアドレスが正しいことを確認してください。 初期設定ツールを使って設定を確認してください。 <p>「3. ログイン画面が開かない」を参照してください。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> AE-200J/AE-50J/EW-50Jのソフトウェアバージョンが一致していない。 	<ul style="list-style-type: none"> お買い上げの販売店、またはメーカー指定のサービス会社に連絡してください。 <p>「3. ログイン画面が開かない」を参照してください。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> 統合管理設定が設定されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 初期設定ツールを使って設定してください。
4	監視・操作可能な空調機が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> AE-200J/AE-50J/EW-50Jとの通信異常。 統合管理設定が間違っている。 	<ul style="list-style-type: none"> LAN接続が正しくされているか確認してください。 初期設定ツールを使って設定をモニタし、管理対象の集中コントローラが正しく設定されていることを確認してください。 <p>「4. 監視・操作可能な空調機が表示されない」を参照してください。</p>
5	タブレット端末で統合管理ブラウザの下部分が切れて表示される。	—	<ul style="list-style-type: none"> 統合管理ブラウザをホーム画面に配置し、ホーム画面から統合管理ブラウザを起動する。 <p>「5. タブレット端末で画面が切れる」を参照してください。</p>
6	ログイン時に「集中コントローラに接続できませんでした。」とメッセージが出てログインできない。	<ul style="list-style-type: none"> ログイン先集中コントローラとの通信異常。 	<ul style="list-style-type: none"> LAN接続が正しくされているか確認してください。
7	「AE-50 通信異常」と表示される。	—	<ul style="list-style-type: none"> 使用するPC／タブレット端末／スマートフォンに証明書を登録してください。 <p>「1. HTTPS (SSL) 接続する」を参照してください。</p>

No.	現象	要因の確認	処置方法
8	ログイン時に「集中コントローラへのアクセスが混み合っています。」とメッセージが出てログインできない。※ ¹	<ul style="list-style-type: none"> 同時ログインユーザーが51ユーザー以上である。 	<ul style="list-style-type: none"> 同時ログインのユーザー数を50人以下にしてください。
9	空調機が異常表示となる。	<ul style="list-style-type: none"> 集中コントローラが立上げ中である。 	<ul style="list-style-type: none"> しばらくすると立ち上げが完了し、正常のアイコン表示になります。 ※ 立ち上げが終わるまで5分ほどかかります。 ※ 解決しない場合は、空調機と集中コントローラの接続と空調機のグループ設定が正しく設定されているか確認してください。
10	ログインするまでに数分間時間がかかる。	<ul style="list-style-type: none"> AE-200J/AE-50J/EW-50Jと同一ネットワーク内に通信帯域を占有する機器が存在する。 PC/タブレット/スマートフォン上で通信帯域を占有するソフトウェアが動作している。 	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク管理者に相談してください。 動作しているソフトウェアを終了させてください。
11	ログイン時に「AEと接続できませんでした。しばらくしてから再接続してください。」とメッセージが出てログイン画面が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ログイン先AEとPC間の通信が開始できない。 	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティソフト、firewall、proxyの設定を確認してください。 お使いのPC, タブレットが動作環境に準拠しているか確認してください。 <p>「1章 1-4. 動作環境」を参照してください。</p>
12	【メンテナンス】-【CSV出力】 で出力したCSVファイルがパソコンでうまくとりこめない。	<ul style="list-style-type: none"> ご使用のパソコンにMicrosoft Office 2007以前のバージョンがインストールされている。 	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Office 2010以降で読み込んでください。
13	冷媒量検査結果が「判定不能」となった。	<p>室外機が以下の状態により、正常に検査できない場合があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 外気温度が0℃～40℃の範囲内でない場合 2) 暖房運転中 3) 初期起動モードが完了していない 4) 停止操作の直後 5) 応急運転中 	<p>原因1)～原因5)の場合は、正常に測定できません。</p> <p>原因1)～原因5)を避けるように停止後、3分以上あけてから検査する。または、停止している時間帯にスケジュール設定してください。</p>

※¹ Internet Explorerをお使いの場合、当メッセージは表示されません。
No.6のメッセージが表示されます。

No.	現象	要因の確認	処置方法
14	「集中コントローラと接続できませんでした。・・・集中コントローラの接続を確認してください。」とメッセージが表示され、その後「接続がタイムアウトしました。・・・」というメッセージを表示後、ログアウトしてしまう。	ブラウザ(Internet Explorer 11)で以下の何れかの状態が10分以上継続した。 1) 右クリックを行いメニューを表示 2) インターネットオプション画面を表示 3) 印刷画面を表示 4) プロパティ画面を表示	原因1)～4)の状態のまま放置しないようにしてください。 Internet Explorer 11 以外のブラウザをご使用ください。
15	「接続がタイムアウトしました。・・・」というメッセージを表示後、ログアウトしてしまう。	① パソコンがスリープに入ってから10分以上経過した。 ② Microsoft Edgeで別のタブを開いた状態で放置した。	① スリープを無効に設定してください。「1章 2-4. 監視パソコンの設定」を参照ください。 ② Microsoft Edgeのスリープタブ機能を無効に設定してください。「1章 2-4. 監視パソコンの設定」を参照ください。
16	管理者ログインのユーザー名・パスワードを忘れた。	—	代理店あるいは販社にご連絡ください。
17	お知らせ画面の異常発生中ユニットに「集中コントローラ通信異常」のエラーが表示される。	① ログイン先集中コントローラとの通信異常。 ② AE-200J/AE-50J/EW-50Jのソフトウェアバージョンが一致していない。 ③集中コントローラが立ち上げ中である。	① LAN接続が正しくされているか確認してください。LAN接続が正常にもかかわらず、エラー表示が消えない場合は、再度ログイン画面からログインを実施してください。 ② お買い上げの販売店、またはメーカー指定のサービス会社に連絡してください。「3. ログイン画面が開かない」を参照してください。 ③ しばらくすると立ち上げが完了し、通信異常は解除されます。(立ち上げが終わるまで5分ほどかかります。)

1. HTTPS (SSL) 接続する

本機は、HTTPS (SSL) 方式を利用して通信データを暗号化することができます。
不特定多数のユーザーがアクセスできる LAN に本機を接続する場合は、以下の設定を行って、暗号化された Web ページで機器を状態監視／制御することができます。

1-1. Windows PC を使う場合

手順

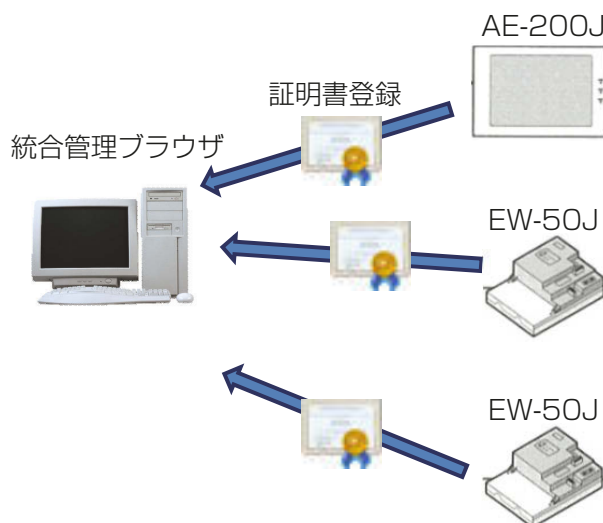
1. 統合管理ブラウザが管理する集中コントローラ (AE-200J/AE-50J/EW-50J) 全ての証明書を使用するパソコンへ登録する。

Web ブラウザのアドレス欄に以下の Web ページアドレスを入力します。
`http://(AE-200J, AE-50J または EW-50J の IP アドレス)/cacert.cer` を入力して、[Enter] キーを押します。

例： `http://192.168.1.1/cacert.cer`

お知らせ

- ・ 統合管理ブラウザは、複数の集中コントローラ (AE-200J/AE-50J/EW-50J) を統合して空調機の監視・操作を行います。HTTPS (SSL) 方式を利用する場合は、統合する複数の集中コントローラに対して証明書を PC に登録する必要があります。



- ・ 証明書を登録されていない集中コントローラは統合管理ブラウザ上の「お知らせ」に「Centralized controller network error」と表示され、管理する空調機は監視・操作できません。



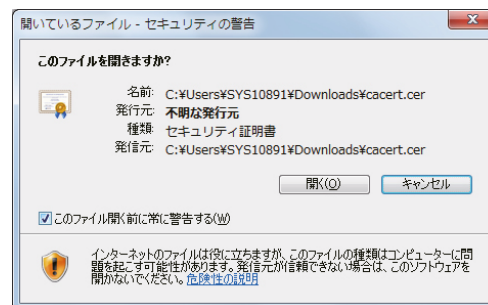
2. 「cacert.cer」ファイルがダウンロードされるので、タスクバー上のダウンロードしたファイルをクリックし実行する。

お知らせ

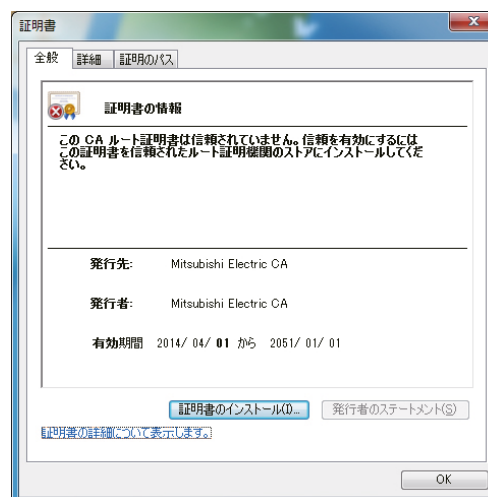
- お使いのブラウザによっては、ダウンロードしたファイルがタスクバーに表示されない場合があります。
その場合、保存先のフォルダ内の「cacert.cer」を実行してください。



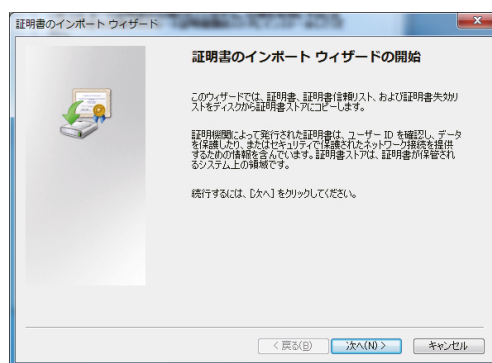
3. 「ファイルを開く」画面が表示されるので、**[開く]**をクリックする。



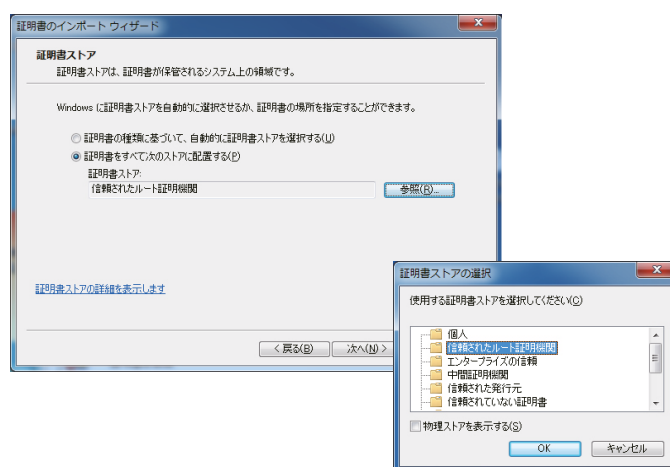
4. 証明書の情報画面が表示されるので、**[証明書のインストール]**をクリックする。



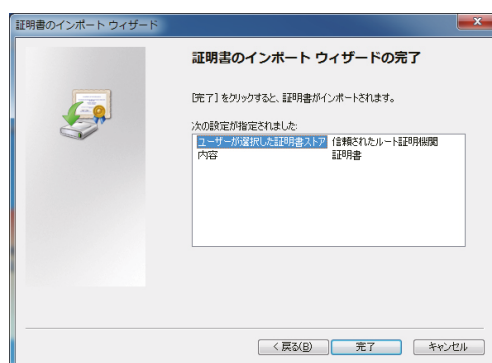
5. 証明書のインポートウィザードの開始画面が表示されるので、**[次へ]**をクリックする。



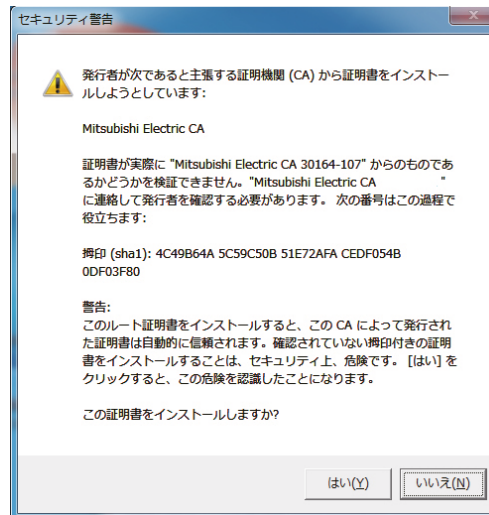
6. 保存する証明書ストアの選択画面が表示されるので、「証明書をすべて次のストアに配置する」を選択、**[参照]**をクリックして、**[信頼されたルート証明機関]**を選択し、**[OK]**をクリックし、**[次へ]**をクリックする。



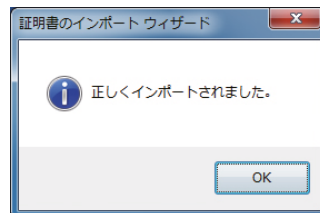
7. 証明書のインポートウィザードの完了画面が表示されるので、**[完了]**をクリックする。



8. 証明書のインストール確認画面が表示されるので、**[はい]** をクリックする。



9. 証明書のインポート処理が開始され、インポート終了のメッセージが表示されるので、**[OK]** をクリックする。



お知らせ

- 証明書の有効期間は2014年4月1日から2051年1月1日までとなります。
PCの日付と時刻は有効期間内に設定してください。

10. 統合管理ブラウザが管理する集中コントローラ(AE-200J/EW-50J)全てに対して「手順1」から「手順9」を繰り返し、PCに証明書を登録する。

11. 統合管理ブラウザからログインする。

Web ブラウザのアドレス欄に以下のWeb ページアドレスを入力します。

https://(ログイン先 AE-200J/EW-50J の IP アドレス)/control/index.html

お知らせ

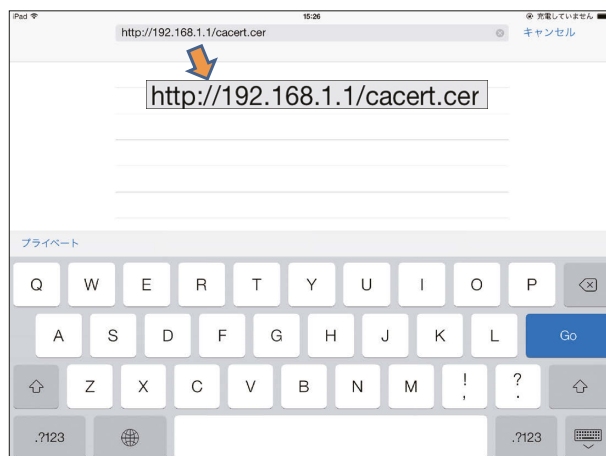
- ログイン先 AE-200J/EW-50J の設定は初期設定ツールにより行います。詳細は「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

1-2. iOS 端末 (Safari) を使う場合

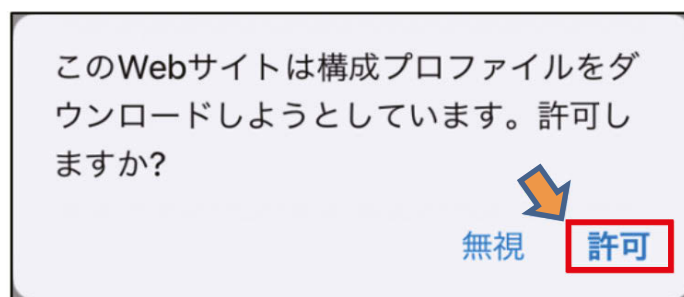
手順

1. Safari を起動し、アドレス欄に以下のWeb ページアドレスを入力する。
http://(AE-200J, AE-50J または EW-50J の IP アドレス)/cacert.cer を入力して、[Go] ボタンをタッチします。

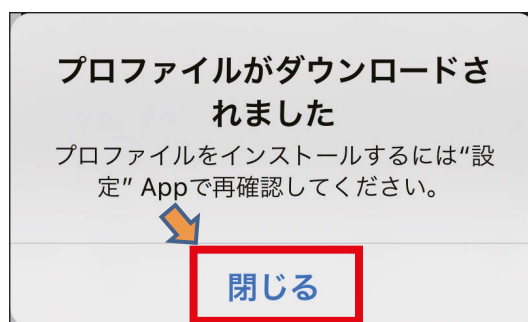
例 : http://192.168.1.1/cacert.cer



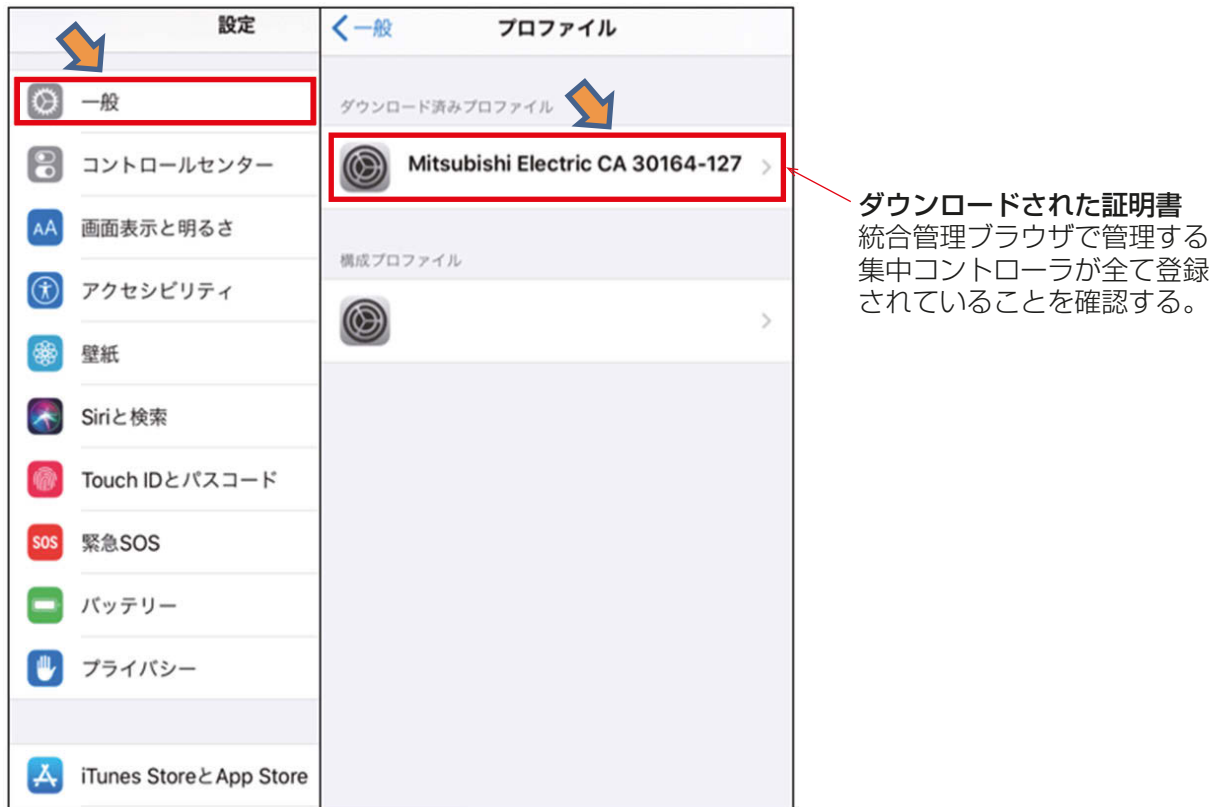
2. 以下のようなポップアップが表示されるので、[許可] をタッチする。



3. 以下のようなポップアップが表示されるので、[閉じる] をタッチする。



4. 「プロフィール」画面で、証明書がダウンロードされていることを確認する。



5. ダウンロードされた証明書をタッチして以下の画面を表示し、[インストール]をタッチする。
※ お使いのパスコードを入力する必要があります。



6. 以下の「警告」画面が表示されるので、[インストール]をタッチする。



7. 「インストール完了」の画面が表示されるので、「検証済み」の表示を確認して[完了]をタッチする。



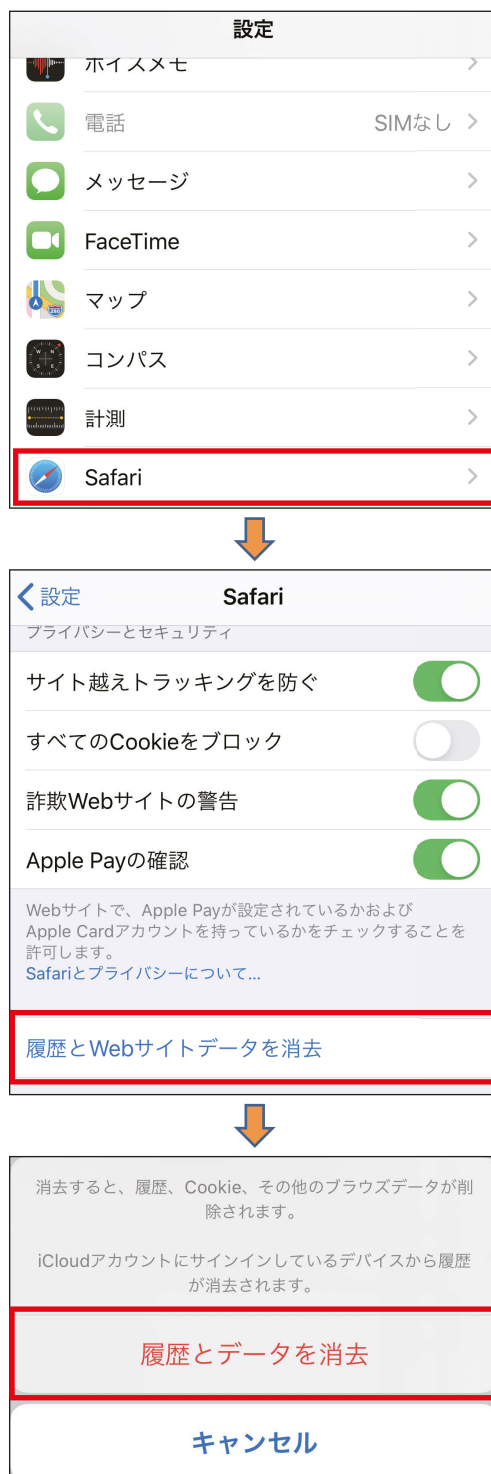
8. [一般] → [情報] → [証明書信頼設定] からインストールした証明書を選択し、「ルート証明書を全面的に信頼する」のON/OFF ボタンをONにする。

※「警告」画面が表示されますが、[続ける] をタッチして続行してください。



お知らせ

- ・ 手順5～8は、手順4でダウンロードした全ての集中コントローラの証明書に対して実施してください。
- ・ 前記の手順を実施してもログインできない場合は、[設定] → [Safari] → [履歴とWebサイトデータを消去] をタッチしてSafariのキャッシュをクリア後、再度ログインしてください。



9. 統合管理ブラウザからログインする。

Web ブラウザのアドレス欄に以下のWeb ページアドレスを入力します。

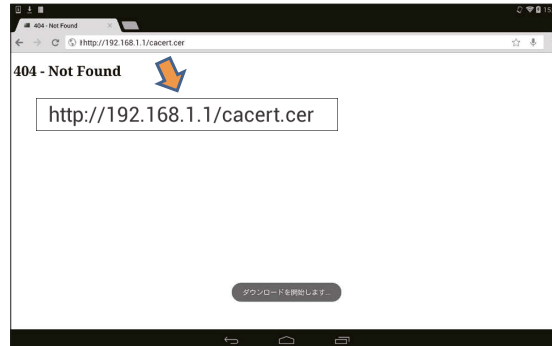
タブレット：https://(ログイン先 AE-200J/EW-50J の IP アドレス)/control/index.html

スマートフォン：https://(ログイン先 AE-200J/EW-50J の IP アドレス)/mobile/index.html

1-3. Android 端末 (Chrome) を使う場合

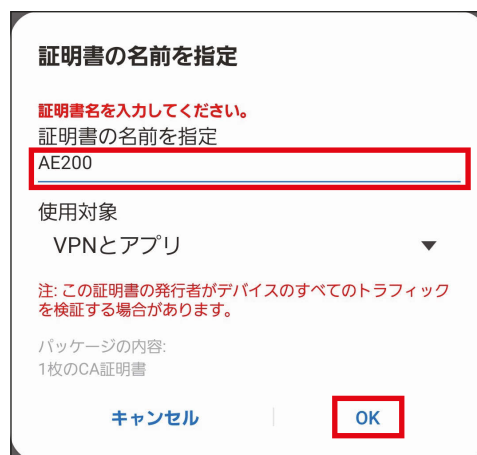
手順

1. Chrome を起動し、アドレス欄に以下の Web ページアドレスを入力する。
http://(AE-200J, AE-50J または EW-50J の IP アドレス)/cacert.cer を入力して、**[実行]** ボタンをタッチします。



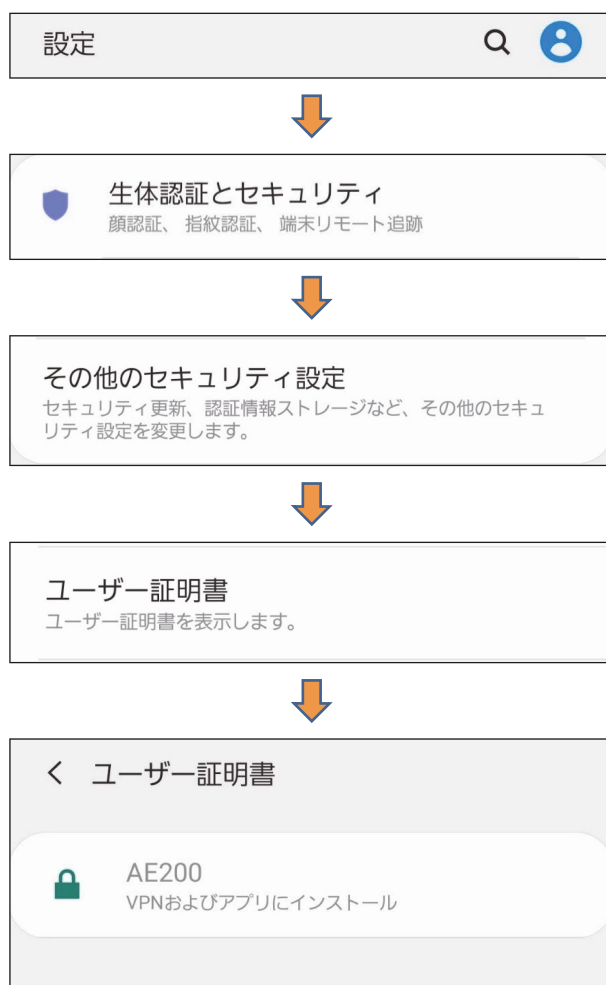
※ お使いのパスコードの入力が必要です。

2. 以下のようなポップアップが表示されるので、任意の証明書名を入力して、**[OK]** をタッチする。「“証明書名” をインストールしました。」というメッセージが表示されます。



AE200をインストールしました。

3. [設定] → [生体認証とセキュリティ] → [その他のセキュリティ設定] → [ユーザー証明書] から証明書が登録されていることを確認する。



4. 統合管理ブラウザからログインする。

Web ブラウザのアドレス欄に以下の Web ページアドレスを入力します。

タブレット : [https://\(AE-200J/EW-50JのIPアドレス\)/control/index.html](https://(AE-200J/EW-50JのIPアドレス)/control/index.html)

スマートフォン : [https://\(AE-200J/EW-50JのIPアドレス\)/mobile/index.html](https://(AE-200J/EW-50JのIPアドレス)/mobile/index.html)

2. レイアウトが崩れる

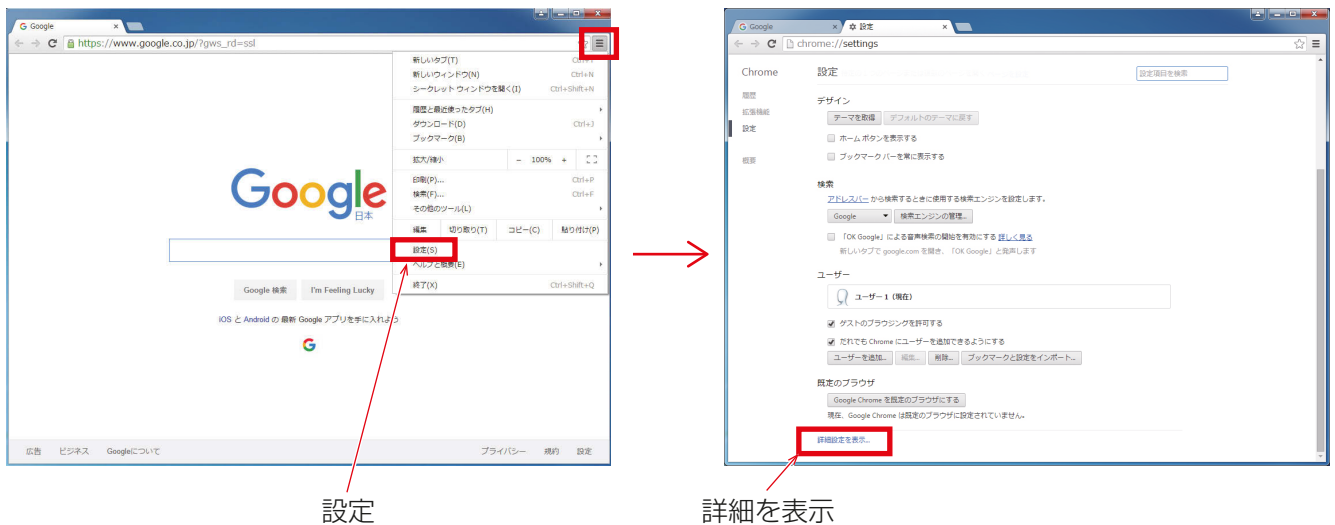
統合管理ブラウザに接続する集中コントローラのソフトウェアをバージョンアップした場合や初期設定ツールで設定変更した場合、統合管理ブラウザのレイアウトが崩れたり、操作ボタンが効かなくなることがあります。

その場合、以下の手順でお使いのブラウザの履歴データをクリアしてください。

2-1. Windows PC(Chrome) の場合

手順

1. Chromeの設定を開き、「詳細表示」をクリックする。



2. 「詳細表示」のプライバシーにある、[閲覧履歴データの消去]をクリックする。



2. レイアウトが崩れる

3. 期間選択で「すべて」を選択し、「Cookieなどのサイトデータやプラグインデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」をチェックし、**「閲覧履歴データを消去する」**をクリックする。



2-2. iOS 端末 (Safari) を使う場合

手順

1. 設定を開き、**「Safari」**をタッチし、Safariの設定を開く。
2. **「Cookieとデータを消去」**をタッチし、ブラウザのキャッシュをクリアする。



2-3. Android 端末 (Chrome) を使う場合

手順

1. Chromeの[設定]を開き、[プライバシー]の設定を開く。
2. [閲覧履歴データを消去する]をタッチし、「閲覧履歴データを消去する」画面で[キャッシュ]と[Cookie、サイトデータ]にチェックを入れ、[クリア]をタッチし、ブラウザの履歴データをクリアする。



3. ログイン画面が開かない

3-1. ログイン先の AE-200J/EW-50J の IP アドレスの確認

統合管理ブラウザのログイン画面が開かない場合、初期設定ツールを使って統合管理ブラウザのログイン先となる AE-200J/EW-50J の IP アドレスが正しいことを確認してください。

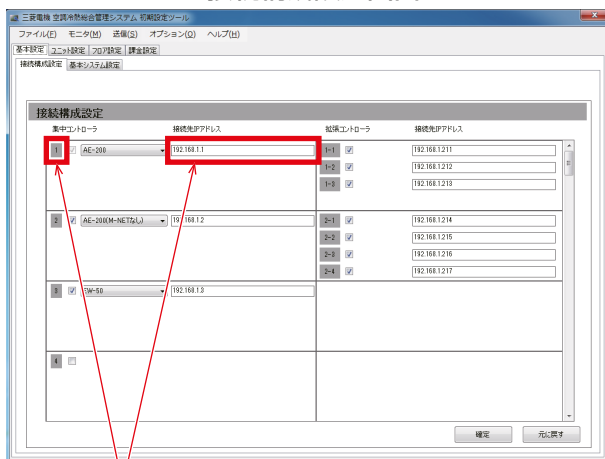
お知らせ

- ・ 統合管理ブラウザを使用するためには、初期設定ツールによる設定を行う必要があります。
- ・ Ver.7.4 以降では、初期設定ツールによる設定をしていなくても、AE-200J/AE-50J/EW-50J にログインすることができます。
この場合、ログインした AE-200J/AE-50J/EW-50J が管理する空調機グループのみ監視 / 操作可能です。

手順

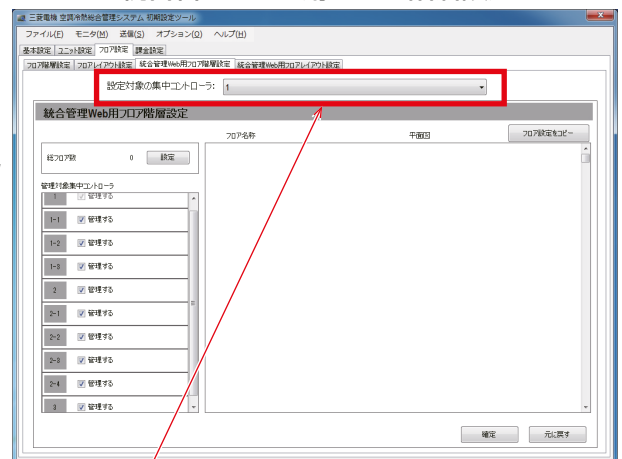
1. 初期設定ツールにて **[基本設定] - [接続構成設定]** をクリックする。
接続構成設定画面が開きます。
2. 統合管理ブラウザの管理対象である全ての集中コントローラの IP アドレスを入力し、**[確定]** をクリックする。
3. **[モニタ]** メニューから、**[モニタ実行]** をクリックする。
空調冷熱総合管理システムの情報収集を行います。
4. **[フロア設定] - [統合管理 Web フロア階層設定]** をクリックする。
統合管理 Web 用フロア階層設定が開きます。
5. 「設定対象集中コントローラ」に表示されている集中コントローラの番号を確認する。
6. 確認した「設定対象集中コントローラ」の番号に設定されている、集中コントローラの IP アドレスを「接続構成設定画面」で確認する。
7. ブラウザの URL に表示されてるログイン先 IP と一致していることを確認する。

接続構成設定画面



- ③ ②で確認した番号の AE-200 に設定されている IP アドレスに対して統合管理ブラウザで接続しているか確認する。
図の場合では 192.168.1.1 が接続先となりログイン URL は
http://192.168.1.1/control/index.html となる。

統合管理 Web 用フロア階層設定



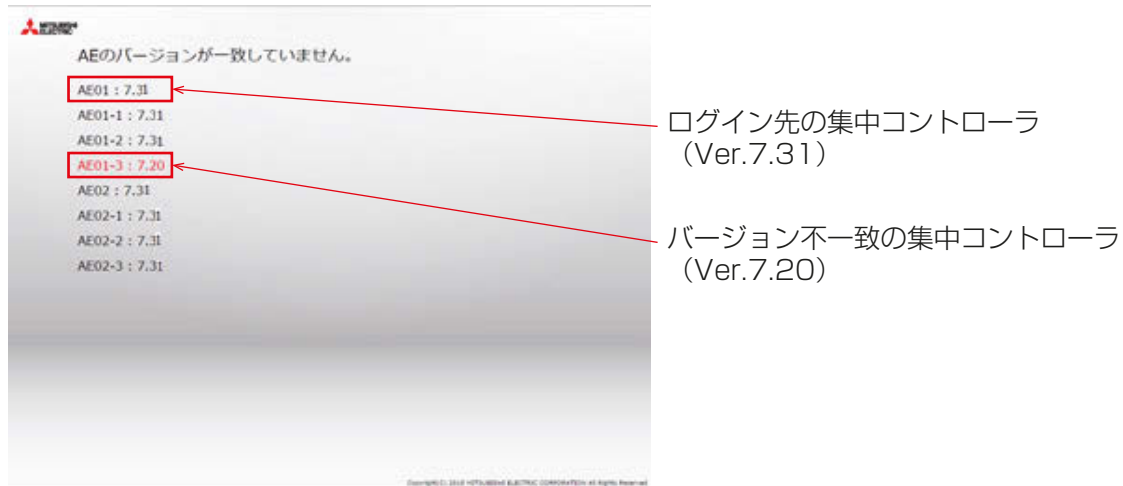
- ② 設定対象集中コントローラに表示されている番号を確認する
(図の場合では 1)

3-2. ソフトウェアバージョン不一致

統合管理ブラウザが管理する AE-200J / AE-50J / EW-50J のソフトウェアバージョンは、全て同じバージョンにする必要があります。お買い上げの販売店、またはメーカー指定のサービス会社に連絡してください。

お知らせ

- 一致していない場合、ソフトウェアバージョンの不一致を示す画面が最初に表示され、ログインできません。



3-3. 統合管理設定していない

AE-200J/EW-50JのソフトウェアバージョンVer.7.3において、初期設定ツールによる統合管理設定を行っていない場合、ログイン画面が2重に表示されます。初期設定ツールを使って統合管理設定を行ってから接続を行ってください。

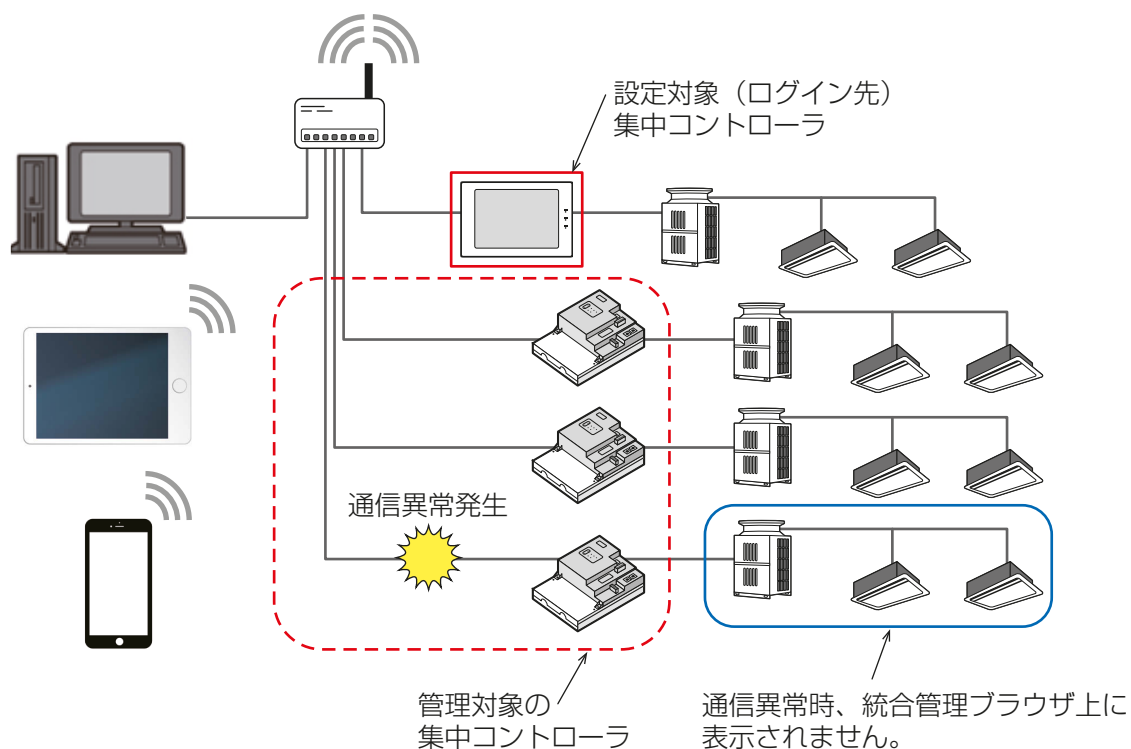
お知らせ

- 統合管理WEB ブラウザはAE-200J/AE-50J/EW-50JソフトウェアバージョンVer.7.3から使用することができます。
- AE-200J/AE-50J/EW-50JのソフトウェアバージョンVer.7.4以降では、初期設定ツールによる統合管理設定をしていなくてもログイン画面が表示され、ログインすることができます。この場合、ログイン先のAE-200J/AE-50J/EW-50Jが管理する空調機グループのみ監視／操作可能です。
- スマートフォンからWebブラウザ ([http://\(ログイン先のAE-200J/EW-50JのIPアドレス\)/mobile/index.html](http://(ログイン先のAE-200J/EW-50JのIPアドレス)/mobile/index.html)) で一般ユーザーとしてログインする場合、AE-200J/AE-50J/EW-50JソフトウェアVer.7.90未満は初期設定ツールから設定データを送信する必要がありましたが、Ver.7.90以降は送信不要になりました。ただし、一般ユーザーのIDとパスワードは事前に登録が必要ですので、コンピュータまたはタブレットから管理者でログインして登録してください。

4. 監視・操作可能な空調機が表示されない

4-1. 通信異常が発生している

統合管理ブラウザの管理対象である集中コントローラとの通信異常が発生している場合、通信異常の発生している集中コントローラに接続されている空調機は統合管理ブラウザ上に表示されません。



お願い

- 集中コントローラの異常は管理者でログインしたときの「お知らせ」に表示されます。異常が発生している集中コントローラの接続を確認してください。



お知らせ

- ログイン先集中コントローラに通信異常が発生している場合は、統合管理ブラウザは使用できません。

4-2. 統合管理設定が正しく設定されていない

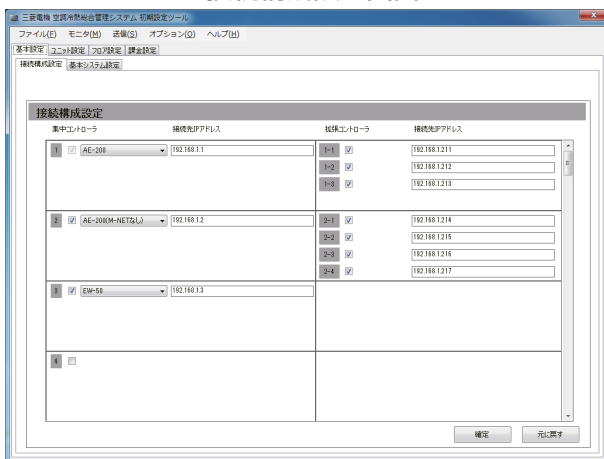
初期設定ツールで統合管理設定がされていない集中コントローラは統合管理ブラウザを使った監視・操作することができません。

初期設定ツールを使って統合管理ブラウザの管理対象の集中コントローラが正しく登録されていることを確認してください。詳細は「取扱説明書初期設定編 初期設定ツールでの設定」を参照してください。

手順

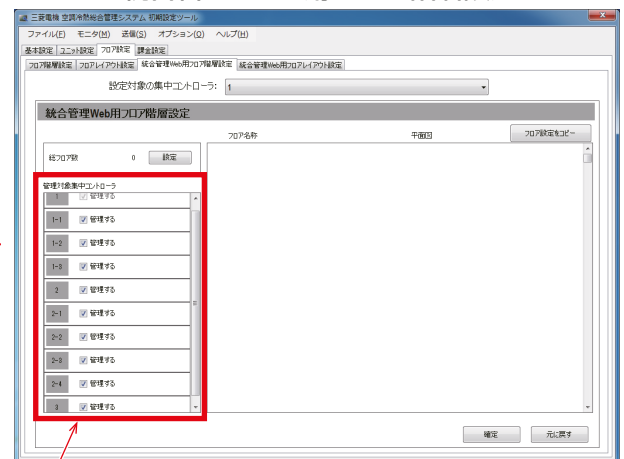
1. 初期設定ツールにて **[基本設定]** – **[接続構成設定]** をクリックする。
接続構成設定画面が開きます。
2. 統合管理ブラウザの管理対象である全ての集中コントローラの IP アドレスを入力し、**[確定]** をクリックする。
3. **[モニタ]** メニューから、**[モニタ実行]** をクリックする。
空調冷熱総合管理システムの情報収集を行います。
4. **[フロア設定]** – **[統合管理 Web フロア階層設定]** をクリックする。
統合管理 Web 用フロア階層設定が開きます。
5. 「管理対象集中コントローラ」に表示されている集中コントローラを確認する。
※ チェックマークが入っていない集中コントローラは統合管理ブラウザの管理対象外となります。

接続構成設定画面



モニタ
実行

統合管理 Web 用フロア階層設定



管理対象集中コントローラ

5. タブレット端末で画面が切れる

タブレット端末を使用する場合、Safari、Chromeのブラウザ上のお気に入りから統合管理ブラウザにログインした場合、監視・操作画面の下部が切れて表示されることがあります。その場合は、統合管理ブラウザのショートカットアイコンをホーム画面に配置して、ショートカットアイコンから起動して統合管理ブラウザをご使用ください。



(1) iOS の場合

手順

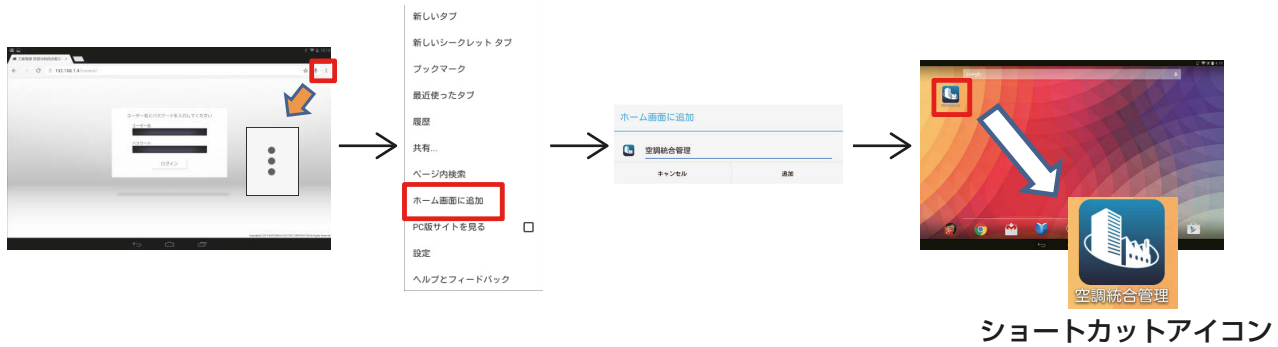
1. Safari を起動し、統合管理ブラウザに接続する。
2. [アクション] アイコンをタッチする。
3. [ホーム画面に追加] をタッチする。
ホーム画面に[ショートカットアイコン]を追加されます。
4. [ショートカットアイコン] から統合管理ブラウザを起動する。



(2) Android の場合

手順

1. Chrome を起動し、統合管理ブラウザに接続する。
2. [設定] をタッチする。
3. [ホーム画面に追加] をタッチする。
ホーム画面に[ショートカットアイコン]が追加されます。
4. [ショートカットアイコン] から統合管理ブラウザを起動する。



添付. 追加機能について

追加機能は以下の通りです。

Version	追加項目	概要	参照
Ver7.4	監視／操作	フロアレイアウト画面で表示する温度を室内温度または設定温度表示を切り替えられます。切り替えの設定は初期設定により行います。	2章 2-1. 監視／操作
	冷媒量点検サポート	空調機の冷媒量の点検を行うことができます。	2章 2-6-4. 冷媒量点検サポート
Ver7.46	異常発生時通知	空調機の異常、集中コントローラの通信異常発生時にブザーとポップアップ表示でお知らせします。 異常発生時通知は統合WEB上で有効・無効を切替えることができます。	2章 2-1-3. 運転状態の監視
	フィルターサイン積算時間リセット	空調機のフィルター交換・清掃を行った場合にフィルターサインが発生していない空調機グループに対してフィルターサイン積算時間をリセットすることができます。	2章 2-1-6. フィルターサイン積算時間リセット
	停止制御	外部接点、ビル管理システム (BACnet®)、省エネ・ピークカット制御機能の30分停止制御が行われている場合に、アイコンと文字表示でお知らせします。	2章 2-1-7. 停止制御
Ver.7.5	設定温度表示	フロアレイアウト画面で、室内温度と設定温度を同時に表示することができます。	2章 2-1. 監視／操作
Ver.7.6	室外ユニットのエネルギー利用状況の見える化	エネルギー利用状況画面にて、室外ユニットの電力量および省エネ制御による削減効果を確認することができます。	2章 2-2-1. エネルギー利用状況
	室外ユニットのスケジュール設定	室外ユニットの省エネ制御に関するスケジュール設定ができます。	2章 2-5-4. 機能設定
	冷媒量点検サポートの機能拡張	空調機の冷媒量点検のスケジュール設定および冷媒量の検査履歴をCSV形式でダウンロードすることができます。	2章 2-6-4. 冷媒量点検サポート
	室外ユニットのエネルギー管理データ出力	室外ユニットのユニットごとのエネルギー管理データを出力できます。	2章 2-6-5. CSV出力
	画面表示設定	ログイン時に最初に表示する画面をホーム画面、監視・操作の中のいずれかの画面の中から設定することができます。	2章 2-5-1. 画面表示設定
Ver.7.8	対応ブラウザ	Microsoft Edgeを対応ブラウザに追加しました。	1章 1-4. 動作環境
Ver.7.9	AIスマート起動	AIを用いて予冷・予熱時間を計算し空調機を運転できます。	2章 2-3. スケジュール設定 3章 1-3. スケジュール設定
		過去のデータから作成した学習データをリセットすることができます。	2章 2-6-7. AIスマート起動 学習リセット
Ver.7.98	ログイン	ログイン画面に製品情報を表示する機能を追加。	1章 3-1. PC・タブレットからログインする
	Windows®11 対応	Windows®11 搭載のPCを使用できます。	1章 1-4. 動作環境

MEMO

愛情点検

●長年ご使用の空調冷熱総合管理システムの点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 運転音が異常に大きくなる。
- 室内ユニットから水が漏れる。
- 電源が頻繁に落ちる。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中止

事故防止のため、配線用遮断器(ブレーカー)を切(OFF)にし、販売店に点検・修理をご相談ください。

便利メモ

お買上げ販売店名

電話番号

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口（別紙）にお問い合わせください。

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)

2022年5月作成

WT07893X11